

M a i n 販売管理 マニュアル

2 0 2 5 年 8 月 1 日 改訂版

1. 受注・売上処理



2. 請求・入金処理



3. 発注・仕入処理



4. 支払処理



5. 在庫処理



6. 実績処理



7. マスタメンテナンス



8. システム処理 1



9. システム処理 2



10. データ管理



見積伝票を登録するために

見積伝票を登録するためには、最低限登録しなければならない情報があります。

見積伝票番号

見積伝票番号は、自分で登録する必要はありません。自動で設定されます。

見積伝票番号の採番タイミングについては、「システム処理」→「システム設定」より、伝票カテゴリの採番タイミング設定を設定することで変更が可能です。

伝票日付

伝票日付は伝票が様々な計算を行う上で重要な項目です。

自動で入力当日の日付が登録されますが、後にも記載しますがカレンダーからも登録が可能です。

得意先

得意先は「マスタメンテナンス」→「得意先登録」より予め設定しておくのが好ましいですが、本システムでは見積伝票から「得意先登録」を行うことも可能です。

伝票明細

当システムは、0円伝票は登録が出来ますが、明細行がない伝票は伝票として登録することが出来ません。

見積入力をするには

見積入力は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「見積入力」で行えます。



見積入力初期画面

ファンクションボタン

見積入力を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 見積検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11 設定	F12 終了
<div> <div>見積入力</div> <div> <div>入力者</div> <div>吉田さん</div> </div> <div> <div>最終更新</div> <div></div> </div> </div>											

F3：見積検索 登録されている見積伝票を、検索する画面を表示します

F11：設定 見積入力画面での動作・表示、機能の制限を設定します

F12：終了 見積入力画面を閉じます

見積検索

[illegible]

見積伝票の検索を行います

検索で利用できる項目は、

- ・得意先名
- ・得意先 CD
- ・見積日（伝票日付）
- ・見積 No（伝票番号）
- ・入力者

です。これらは、複合で検索することも可能です。

得意先 CD、見積日（伝票日付）、見積 No（伝票番号）は範囲指定が可能であり、

左枠が開始値、右枠が終了値となっています。全ての項目において、空白指定は全検索扱いとなります。

並び順は検索結果の並び順で、見積が新しい順・見積が古い順から選択が出来ます。

各項目にカーソルがある時点で F3 検索を行うことができます。

F4 表示で指定した検索範囲に基づいて結果を検索結果表示欄に表示します。

設定

×

入力・表示設定

処理設定

有効期限補足

引渡場所

伝票納期

支払条件

☒ 見積書に税額を印字する

印字フォント

明細フォント

入力・表示設定

※入力したい項目および表示したい項目を設定して下さい。

入力	表示	入力または表示する項目	幅	間隔
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	見積No	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	見積日付	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先CD	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先名	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	先方担当	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	見積担当者CD	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	支払条件	0	

F1 設定 F9 設定を戻す F12 戻る

見積入力における動作と表示の設定を行います

画面内チェックボックス、他各項目の意味は以下の通りです。

処理設定：新規見積入力時にこの設定が自動で反映されます。

入力：カーソルキーの移動をエンターキー等でカーソル移動を許可します。

チェックが入っていない場合はその項目をスキップします。

マウスカーソルでクリックして直接入力をすることは可能です。

表示：画面内に項目を表示するかを選択します。

選択されなかった場合は表示されません。

間隔の項目で、空白という文字が初期値で入っている項目は、非表示の場合の表現を選択出来ます。

空白：項目名が消えますが、枠は残ります。

なし：項目自体が消え、枠は詰められます。

項目にデータが入っている伝票がある状態で表示を消した場合、項目表示が無くなるので表示されませんが、データ自体は消えることはありません。

表示チェックボックスを有効にすることで、再度登録されていたデータは表示されます。

幅：それぞれの項目表示の幅を設定します。

0が予め設定されている項目は変更することは出来ません。

初期設定されている数値は画面内に納まる数値が設定されています。

画面以上の大きさを設定された場合は伝票画面を引き延ばさず、横スクロールバーが表示されます。

画面の表示調整を行わない関係から、画面枠を横へ引き延ばしても見積入力画面は拡張されません。

見積入力

[illegible]

見積の登録・修正・削除をおこないます

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録

F2 見積書

F3 商品検索

F4 商品登録

F5 行挿入

F6 行削除

F7 売上履歴

F8 行北°-

F9

F10 電子見積

F11

F12 印刷

見積入力

入力者 吉田さん

最終更新 吉田さん

2025/07/23 18:04:56

- | | |
|----------------|--|
| F1：登録 | 見積を登録します |
| F3：（各項目での検索） | カーソルがある項目のマスタを検索する画面に遷移します |
| F4：（各項目での新規登録） | カーソルがある項目のマスタを新規登録する画面に遷移します |
| F4：伝票コピー | 表示している見積伝票をコピーして新規伝票とします |
| F5：行挿入・F6：行削除 | 商品など明細にフォーカスがある時、カーソルのある行に空白行の挿入または行を削除します |
| F7：売上履歴 | 過去に売上した履歴画面を表示します |
| F7：単価履歴 | 得意先と商品より過去の単価を表示します |
| F8：全単価履歴 | 全得意先の商品より過去の単価を表示します |
| F8：行コピー・F8：行貼付 | カーソルがある行の商品の情報をコピーして、別の行に貼り付けます |
| F9：削除 | 表示している見積伝票を削除します |
| F10：在庫 | カーソルがある商品 CD の在庫を表示します |
| F10：商品情報 | カーソルがある商品の詳細情報を表示します |
| F12：キャンセル | 入力された情報をクリアして見積 No にフォーカスを移動します |

伝票ヘッダー部

伝票ヘッダー部は、見積日付・得意先が設定されていないと明細行の登録が出来ません。

印刷する見積書が選択されていないと見積書の発行ができません。

見積No

見積伝票の伝票番号を入力または検索により表示します

新規登録時に伝票番号は全社で一意的な連続した番号が採番されます。

この項目にカーソルがある状態では、

F3：見積検索 すでに登録されている見積書を検索して表示することが出来ます

が利用可能です。直接見積書の伝票番号を入力しても呼び出すことも可能です。

呼び出された伝票が表示されている時、

F4：伝票コピー 表示されている伝票をコピーします
 見積 No は新しい伝票番号が採番されます
 見積日付は本日付を初期表示します

F9：削除 表示されている伝票を削除します

が利用可能となります。

新規に登録する場合は、何も入力しないで Enter キーで次の項目に進みます。

伝票番号の新規登録方法は、「システム処理」→「システム設定」から伝票カテゴリにある、伝票番号の採番方法を指定します。初期設定は、登録時設定です。

入力時決定は、先採番で、受注伝票の最大番号 + 1 を受注 No に表示します。

複数台利用している場合、一度採番した伝票番号で登録せずにキャンセルした時に伝票番号は飛び番になり、次に新規登録する時にその次の番号が採番されます。

登録時決定は、後採番で、登録と同時に受注伝票の最大番号 + 1 を伝票番号として登録します。


新規登録で登録せずにキャンセルしても伝票番号は飛び番になりません。

見積日付

登録する伝票の日付を設定します

新規登録の状態でもカーソルがこの項目に移動した時、入力当日の日付を自動で表示します。

別の日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の

見積日付 20250723 

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

登録済みの伝票を表示した場合は、登録された日付を表示します。

得意先

見積入力を行う得意先を指定します

基本は予め得意先マスタに登録されている得意先を利用します。

登録されている得意先を利用する場合は、

F3：得意先検索 得意先登録に登録されている得意先を検索します。

から得意先検索を行うか、直接得意先 CD を入力することで呼び出します。

本システムでは、見積入力の際に得意先登録画面から、新規得意先登録を併せて行うことが出来ます。

新規登録の場合は、

F4：得意先登録 得意先登録は「マスタメンテナンス」→「得意先登録」参照
を選択します。

先方担当

得意先マスタに登録されている先方担当者を指定します

得意先マスタに先方担当者が登録されている場合、先方担当者を選択することが出来ます。

登録されていない担当者名を入力し伝票を登録した場合は、新規担当者として得意先に追加登録されます。

「見積に含める」にチェックをすると先方担当を見積書に印字します

見積担当

見積伝票に登録する見積担当者を指定します

見積担当者は、左の枠にカーソルがある場合は直接コード入力か

F3：担当者検索 「システム処理」→「ユーザー登録」に登録されているユーザーを検索しますが
利用でき、右の項目にカーソルがある場合は直接入力出来ます。

見積書

見積書印刷に利用する見積書形式を指定します

支払条件

見積書に記載する支払条件を指定します。

有効期限

見積書に記載する有効期限を指定します。

有効期限の右枠は日付を入力またはカレンダーから日付を選択します。

有効期限の左枠は文言を入力します。

有効期限の日付と文言を組み合わせて見積書に印字します。

引渡場所

見積書に記載する引渡場所を指定します。

件名

見積書に記載する件名を指定します。

納期日

見積書に記載する納期を日付で指定します。

日付を入力またはカレンダーから日付を選択します。

見積書に納期日を印字する場合は納期文字は印字できません。

納期文字

見積書に記載する納期を文言で指定します。

見積書に納期文字を印字する場合は納期日は印字できません。

伝票明細部

伝票ヘッダー部に記載されている内容について、登録・表示します。

No (明細行No)

見積伝票の明細番号です

行が追加する度に自動で表示します。

明細納期

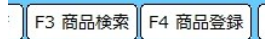
入力する明細行の納期を設定します

日付を入力またはカレンダーから日付を選択します。

商品CD

商品登録で登録された商品CDを表示・入力します

商品CDにカーソルがある状態で



F3：商品検索 商品登録で登録されている商品を検索することが出来ます

F4：商品登録 商品登録画面を呼び出し、商品登録・編集を行うことが出来ます

これらのメニューが利用可能になります。

商品CDは、予め登録されている商品を利用する際は直接コードを入力するか、F3 商品検索を利用することで呼び出すことが出来ます。

また、この画面から商品登録画面を呼び出す F4 商品登録を利用することで、新規商品の登録や既存商品情報の修正を行い戻ること、続けて伝票明細入力を行うことが出来ます。

商品の取り扱いは、商品CDを入力すること無く商品名だけを入力するのみだけでも登録できます。

商品名

商品名を表示・入力します

商品コードが無くても商品名は直接入力で登録することが可能です。

入数・ケース

商品の入数・ケース数を表示・入力します

入数については、商品検索から登録されている商品を読み出した場合、入数に記載があれば反映します。

入数、ケース共に自由入力が可能です。

小数点、マイナス入力はできません。

数量・販売単価

商品の販売数量・販売単価を表示・入力します

数量・単価の桁数設定は、「マスタメンテナンス」→「商品登録」での数量桁数・単価桁数に準拠します。

販売単価にカーソルがある場合は、単価検索を利用することができます。

- | | |
|----------|-------------------------------|
| F3：単価検索 | 過去登録した伝票内の単価を得意先単価検索として検索できます |
| F7：単価履歴 | 得意先と商品より過去の単価を表示します |
| F8：全単価履歴 | 全得意先の商品より過去の単価を表示します |
| F10：商品情報 | カーソルがある商品の詳細情報を表示します |

得意先単価検索では、表示された時点で得意先・商品が固定の過去履歴が出ますが、これらは変更可能です。

販売単価は「マスタメンテナンス」→「得意先登録」で設定した単価区分に準拠します。

販売金額

商品の販売価格を表示・入力します

それぞれ該当明細に入力されている、入数・ケース・数量・販売単価を元に計算を行います。

販売金額に必要な項目が入っていない状態で、直接金額のみを入力することも可能です。

数量や単価に小数点以下がある場合の処理は、「マスタメンテナンス」→「得意先登録」の金額端数に設定された内容に準拠します。

粗利

明細行の粗利を表示します

粗利は、該当明細行の

販売金額 － 原価金額

で計算を行います。

原価や原価金額を削除した場合、計算が自動で行われなくなります。

そのときは原価に0を入力することで再計算を促すことができます。

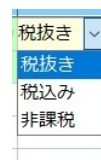
税区分

商品の税区分を表示・指定します

基本動作として、登録されている商品が呼び出されたときに、「マスタメンテナンス」→「商品登録」内で設定された税区分を自動で設定します。

該当明細行において税区分を変更したい場合は、プルダウンから税抜き・税込み・非課税を選択することが出来ます。

商品登録で登録されていない商品を明細に入力している際には、自動設定を行いませんので都度適切な税区分指定を行ってください。



税率

税区分に基づいた税率の設定を表示・指定します

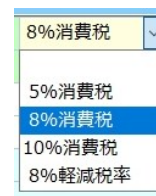
税区分と同様に、基本は「商品登録」で登録した商品を読み出している時には、税率設定を自動で設定します。

該当明細行において税率設定を変更したい場合は、プルダウンから

5%消費税・8%消費税・10%消費税・8%軽減税率を選択することが出来ます。

選択は、税抜き・税込みのいずれかを税区分で指定している時に限ります。

税区分同様、商品登録で登録を行っていない商品を入力している時には、自動で設定は行われませんので、都度適切な税率指定を行ってください。



規格

商品の規格を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された規格を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

規格の表記は、システム設定の商品カテゴリの規格名で変更できます。

サイズ

商品のサイズを表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録されたサイズを表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動でサイズが商品マスタに登録されることはありません。

重量

商品の重量を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

重量単位

商品の重量単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に見積入力で使用された重量単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で重量単位が商品マスタに登録されることはありません。

単位

商品の単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に見積入力で使用された単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で単位が商品マスタに登録されることはありません。

在庫数

登録されている商品が呼び出された時点の在庫数を表示します

登録された伝票を呼び出した時は、その伝票を登録した時点での在庫数を表示します。

在庫数の増減は、伝票の日付順に処理されるわけではなく、登録された伝票順で計算されます。

これは、登録された伝票順に在庫から確保するという事を考えているからです。

原価

商品原価を表示、入力します

登録された商品を呼び出すと、商品マスタに登録されている仕入単価が表示され、在庫単価が存在するときは、在庫単価が優先で利用されます。

直接金額を入力することもできます。

表示された金額を変更、または新規入力しても商品マスタには影響しません。

原価金額

原価金額を表示します

原価金額は、原価×数量となります。

原価金額は、原価が入力されていなくても直接入力することも可能です。

備考

該当明細行における備考を表示、入力します

備考欄における入力可能文字数は全角20文字迄です。

伝票フッター部

特記事項

見積書に記載する特記事項を表示、入力します

特記事項は、1行当たり全角44文字、4行まで入力が可能です。

見積書に税額印字

見積書に税額を印字する場合にチェックします

伝票金額合計

登録されている伝票の合計金額等を表示します

入力された明細行、もしくは伝票を呼び出した時は

登録されている伝票の金額等を表示します。

小 計	5,000	粗利計	750	率	15 %
消費税	500				
合 計	5,500				

- ・ 小計 登録されている明細行の売上額合計です
- ・ 消費税 明細行税区分と税率に従って計算された外税分合計金額を表示します
- ・ 合計 小計と消費税を合計した金額を表示します
- ・ 粗利計 登録されている明細行の粗利額合計です
- ・ 率 小計における粗利計の割合、粗利率を表示します
計算式は 粗利計÷小計 となります

商品コードを入力して下さい。 登録件数: 443件

在庫照会

[illegible]

商品 CD の範囲より在庫を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

得意先単価履歴

[illegible]

得意先 CD の範囲・商品 CD より売上単価の履歴を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の単価を見積入力の商品の販売単価に転記します。

販売単価を入力して下さい。

商品情報

商品	S-3	バター5個入
販売 単価	販売単価	120
仕入 単価	仕入単価	88
	在庫単価	88
在庫 情報	在庫数量	2,365
	在庫金額	208,120

F1 OK F12 キャンセル

商品 CD より商品の単価や在庫情報を表示します。

OK を押下すると販売単価を見積入力の商品の販売単価に転記します。

電子見積

担当者選択

得意先 AA-1 MBN工務店

電子見積書 見積書(カラー版)

自社担当者 0005 吉田さん

F3 担当者検索

対象	先方担当	メールアドレス
<input checked="" type="checkbox"/>	山田	yamada.t@enclo.biz
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

☒ 送信と同時に印刷をする

F1 送信

F2 プレビュー

F12 キャンセル

電子見積する担当者を選択して電子取引システムへ送信します。

送信する先方の担当者は得意先登録で登録されている担当者またはこの画面で入力された担当者のメールアドレスに電子取引システムから自動で送信します

また、「送信と同時に印刷する」にチェックを入れると紙の見積書も同時に印刷します

見積一覧表を表示するには

見積一覧表は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「見積一覧表」で行えます。



得意先 CD

得意先CD ~

指定した得意先 CD の範囲に該当する得意先の見積を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：得意先検索 が利用できます。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる見積を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品の見積を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

見積 No

見積No ~

指定した見積 No の範囲に該当する見積伝票を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、見積 No が指定された場合は指定された見積 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、見積 No が指定された場合は指定された見積 No 迄の抽出を行います。

並び順

並び順

見積一覧の並び順を指定して表示します。

伝票一覧表・明細一覧表

☐ 伝票一覧表 ☒ 明細一覧表

伝票単位で表示するか、明細単位で表示するかを選択します

件名

件 名 が含まれている

入力した文字が件名に含まれる見積もりを指定します。

見積日

見積日 ~

指定した見積日の範囲に該当する見積伝票を一覧に表示します

左が空白の場合は最初から、見積日が指定された場合は指定された見積日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、見積日が指定された場合は指定された見積日迄の抽出を行います。

見積一覧表表示後

[illegible]

表示した見積一覧表の印刷ができます

見積一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| F2：印刷 | 画面に表示されている見積一覧を印刷します |
| F4：条件 | 見積一覧表を表示する前の画面に戻り、検索条件を入力できます |
| F7：絞込み | 列名の上に絞込みのボックスが表示されます。 |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12：終了 | 見積一覧表を終了してメニューに戻ります |

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

◀

◁

▷

▶

🖨

📄

閉じる

☆☆☆ 見積一覧表 ☆☆☆

出力日時: 2025/07/14 15:49

ページ: 1

得意先名: すべて	得意先コード: 最初 ~ 最後	商品名: すべて	商品コード: 最初 ~ 最後	見積日: 2025/06/15 ~ 2025/07/14
得意先コード 得意先名 0001 得意先: 株式会社 B事業部	見積日 見積No. 2025年7月14日 000000004	件名 有効期限 あああああ 2025年7月8日 あああああ	商品コード 商品名 規格 サイズ 2 ペン	数量 単位 5 本
[原価合計]				2,280
10001 大北倉庫	2025年7月11日 000000002	10000 季節の冷凍食品 S x 70 g	320x225 (mm) 400g	10 袋 1,000 800
[原価合計]				10,000
10001 大北倉庫	2025年7月11日 000000001	02 ネットワーク会員費		50 件 8,000 400,000
[原価合計]				400,000
[原価総合計]				412,280

画面上側のボタンから印刷やPDFとして保存することができます。

表示されている機能ボタンは左から

	拡大／縮小	: 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
	最初へ	: 印刷範囲の最初のページに移動します
	前へ	: 表示されている次のページに移動します
	次へ	: 表示されている次のページに移動します
	最後へ	: 印刷範囲の最後のページに移動します
	印刷	: 印刷ダイアログを表示します
	PDF	: PDFで出力します (Microsoft Print to PDFドライバがある時のみ表示)
	2ページ表示	: 1画面に2ページ分を表示します
	閉じる	: 印刷プレビュー画面を閉じます

受注伝票を登録するために

受注伝票を登録するためには、最低限登録しなければならない情報があります。

受注伝票番号

受注伝票番号は、自分で登録する必要はありません。自動で設定されます。

受注伝票番号の採番タイミングについては、「システム処理」→「システム設定」より、伝票カテゴリの採番タイミング設定を設定することで変更が可能です。

受注日付

受注日付は伝票が様々な計算を行う上で重要な項目です。

自動で入力当日の日付が登録されますが、後にも記載しますがカレンダーからも登録が可能です。

得意先

得意先は「マスタメンテナンス」→「得意先登録」より予め設定しておくのが好ましいですが、本システムでは受注伝票から「得意先登録」を行うことも可能です。

伝票区分

掛け売り・現金売りの選択は請求に大きく影響します。

初期設定は、得意先台帳に設定された内容が優先されます。

伝票明細

当システムは、0円伝票は登録が出来ますが、明細行がない伝票は伝票として登録することが出来ません。

受注入力をするには

受注入力は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「受注入力」で行えます。



受注入力初期画面

ファンクションボタン

受注入力を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 受注検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11 設定	F12 終了
----	----	---------	----	----	----	----	----	----	-----	--------	--------

F3：受注検索 登録されている受注伝票を、検索する画面を表示します

F11：設定 受注入力画面での動作・表示、機能の制限を設定します

F12：終了 受注入力画面を閉じます

受注検索

[illegible]

受注伝票の検索を行います

検索で利用できる項目は、

- ・得意先名
- ・得意先 CD
- ・受注日（伝票日付）
- ・受注 No（伝票番号）
- ・入力者

です。これらは、複合で検索することも可能です。

得意先 CD、受注日（伝票日付）、受注 No（伝票番号）は範囲指定が可能であり、

左枠が開始値、右枠が終了値となっています。全ての項目において、空白指定は全検索扱いとなります。

並び順は検索結果の並び順で、受注が新しい順・受注が古い順から選択が出来ます。

各項目にカーソルがある時点で F3 検索を行うことができます。

F4 表示で指定した検索範囲に基づいて結果を検索結果表示欄に表示します。

設定

処理・入力・表示設定

入力・表示設定
※入力したい項目および表示したい項目を設定して下さい。

入力	表示	入力または表示する項目	幅	間隔
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	受注No	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	受注日付	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	見積No	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	伝票区分	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	締め予定月	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先CD	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先名	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	先方担当	0	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	先方発注No	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	受注担当者CD	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	納品先名	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	伝票納期	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	納品書	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	摘要CD	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	摘要名	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	No	30	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	明細納期	100	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	商品CD	90	空白

F1 設定 F9 設定を戻す F12 戻る

受注入力における動作と表示の設定を行います

画面内チェックボックス、他各項目の意味は以下の通りです。

入力：カーソルキーの移動をエンターキー等でカーソル移動を許可します。

チェックが入っていない場合はその項目をスキップします。

マウスカーソルでクリックして直接入力をすることは可能です。

表示：画面内に項目を表示するかを選択します。

選択されなかった場合は表示されません。

間隔の項目で、空白という文字が初期値で入っている項目は、非表示の場合の表現を選択出来ます。

空白：項目名が消えますが、枠は残ります。

なし：項目自体が消え、枠は詰められます。

項目にデータが入っている伝票がある状態で表示を消した場合、項目表示が無くなるので表示されませんが、データ自体は消えることはありません。

表示チェックボックスを有効にすることで、再度登録されていたデータは表示されます。

幅：それぞれの項目表示の幅を設定します。

0が予め設定されている項目は変更することは出来ません。

初期設定されている数値は画面内に納まる数値が設定されています。

画面以上の大きさを設定された場合は伝票画面を引き延ばさず、横スクロールバーが表示されます。

画面の表示調整を行わない関係から、画面枠を横へ引き延ばしても受注入力画面は拡張されません。

受注入力

受注入力													
エムピーエス：吉田さん													
システムの追加起動													
F1 登録	F2	F3 商品検索	F4 商品登録	F5 行挿入	F6 行削除	F7 売上履歴	F8 行北へ	F9	F10	F11	F12 ヘルプ		
受注入力 入力者 吉田さん 最終更新 2025/07/24 10:07:58													
受注No	00000095	受注日付	2025/07/24	見積No	00000185	伝票区分	掛け売り	2025/07締め					
得意先	AA-1	MBN工務店			先方担当		受注担当	0005	吉田さん				
納品先					納期	2025/11/30	納品書	MBN8-2					
No	明細納期	商品CD	商品名			入数	ケース	数量	販売単価	販売金額	粗利	税区分	税率
	倉庫	規格	サイズ	重量	重量単位	単位	在庫数	原価	原価金額	発注	備考		
1	2025/11/30	X-1	リフォーム				20	500,000	10,000,000	4,000,000	税抜き	10%消費税	
	自社倉庫							300,000	6,000,000	<input type="checkbox"/>			
2										<input type="checkbox"/>			
										<input type="checkbox"/>			
										<input type="checkbox"/>			
										<input type="checkbox"/>			
										<input type="checkbox"/>			
										<input type="checkbox"/>			
摘要								小計	10,000,000	粗利計	4,000,000	率	40 %
								消費税	1,000,000				
								合計	11,000,000				

商品コードを入力して下さい。

登録件数: 20件

受注の登録・修正・削除を行います

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録

F2

F3 商品検索

F4 商品登録

F5 行挿入

F6 行削除

F7 売上履歴

F8 行北°-

F9

F10

F11

F12 ｷｬﾁｱ

受 注 入 力

入力者 吉田さん

最終更新 吉田さん

2025/07/24 10:12:38

- | | |
|----------------|--|
| F1：登録 | 受注を登録します |
| F3：（各項目での検索） | カーソルがある項目のマスタを検索する画面に遷移します |
| F4：（各項目での新規登録） | カーソルがある項目のマスタを新規登録する画面に遷移します |
| F4：伝票コピー | 表示している受注伝票をコピーして新規伝票とします |
| F5：行挿入・F6：行削除 | 商品など明細にフォーカスがある時、カーソルのある行に空白行の挿入または行を削除します |
| F7：売上履歴 | 過去に売上した履歴画面を表示します |
| F7：単価履歴 | 得意先と商品より過去の単価を表示します |
| F8：全単価履歴 | 全得意先の商品より過去の単価を表示します |
| F8：行コピー・F8：行貼付 | カーソルがある行の商品の情報をコピーして、別の行に貼り付けます |
| F9：削除 | 表示している受注伝票を削除します |
| F10：在庫 | カーソルがある商品 CD の在庫を表示します |
| F10：商品情報 | カーソルがある商品の詳細情報を表示します |
| F12：キャンセル | 入力された情報をクリアして受注 No にフォーカスを移動します |

伝票ヘッダー部

伝票ヘッダー部は、伝票日付・伝票区分・得意先が設定されていないと明細行の登録が出来ません。

受注No

受注伝票の伝票番号を入力または検索により表示します

新規登録時に伝票番号は全社で一意的な連続した番号が採番されます。

この項目にカーソルがある状態では、

F3：受注検索 すでに登録されている受注伝票を検索して表示することが出来ます

が利用可能です。直接伝票番号を入力して呼び出すことも可能です。

呼び出された伝票が表示されている時、

F4：伝票コピー 表示されている伝票をコピーします
 受注 No は新しい伝票番号が採番されます
 受注日付は本日日付を初期表示します

F9：削除 表示されている伝票を削除します

が利用可能となります。

新規に登録する場合は、何も入力しないで Enter キーで次の項目に進みます。

伝票番号の採番方法は、「システム処理」→「システム設定」から伝票カテゴリにある、伝票番号の採番方法で指定します。初期設定は、登録時設定です。

入力時決定は、先採番で、受注伝票の最大番号 + 1 を受注 No に表示します。

複数台利用している場合、一度採番した伝票番号で登録せずにキャンセルした時に伝票番号は飛び番になり、次に新規登録する時にその次の番号が採番されます。

登録時決定は、後採番で、登録と同時に受注伝票の最大番号 + 1 を伝票番号として登録します。


新規登録で登録せずにキャンセルしても伝票番号は飛び番になりません。

受注日付

登録する伝票の日付を設定します

新規登録の状態でもカーソルがこの項目に移動した時、入力当日の日付を自動で表示します。

別の日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の

売上日付 20190617 

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

登録済みの伝票を表示した場合は、登録された日付を表示します。

見積No

登録する受注が参照している見積入力で登録された伝票の伝票番号です

新規参照の場合、カーソルがこの項目にあるとき

F3：見積検索 見積入力で登録された見積伝票を検索します

から見積入力で登録されている伝票を検索することも可能です。

直接見積入力で登録された伝票番号を入力することで呼び出すことも出来ます。

受注伝票番号を参照している場合は、同時に見積伝票を参照することは出来ません。

伝票区分

登録する受注の伝票取り扱いを設定します

設定は、掛け売り と 現金売り の二つです。

初期設定は、得意先マスタに登録された得意先の設定に依存します。

掛け売りの設定である場合は、得意先登録の回収月設定に基づいて初期値を表示します。

掛け売り、現金売りに関わらず初期設定から変更することは可能です。

得意先

受注入力を行う得意先を指定します

基本は予め得意先マスタに登録されている得意先を利用します。

登録されている得意先を利用する場合は、

F3：得意先検索 得意先登録に登録されている得意先を検索します。

から得意先検索を行うか、直接得意先 CD を入力することで呼び出します。

本システムでは、受注入力の際に得意先登録画面から、新規得意先登録を併せて行うことが出来ます。

新規登録の場合は、

F4：得意先登録 得意先登録は「マスタメンテナンス」→「得意先登録」参照

を選択します。

先方担当

得意先マスタに登録されている先方担当者を指定します

得意先マスタに先方担当者が登録されている場合、先方担当者を選択することが出来ます。

登録されていない担当者名を入力し伝票を登録した場合は、新規担当者として得意先に追加登録されます。

先方発注 No

得意先が採番した発注番号を入力します

システム設定の請求書カテゴリの得意先発注 No を明細に出力するを選択していると請求書に先方発注 No を印字します。

受注担当

受注伝票に登録する受注担当者を指定します

受注担当者は、左の枠にカーソルがある場合は直接コード入力か

F3：担当者検索 「システム処理」→「ユーザー登録」に登録されているユーザーを検索しますが利用でき、右の項目にカーソルがある場合は直接入力出来ます。

納品先

伝票内容を納める納品先を指定します

納品先は、得意先に対して個々に紐付いた形で管理されています。

新規で入力・登録をした場合、自動で得意先に対しての納品先が登録されます。

この納品先は、「マスタメンテナンス」→「納品先登録」で確認・メンテナンスが可能です。

受注入力時より前に、指定した得意先に対して納品先を登録している場合は、登録されている納品先をプルダウンで選択することが出来ます。

納品書

納品書印刷に利用する納品書形式を指定します

予め登録されている納品書形式からの選択が可能です。

帳票設定の種類が納品書の使用チェックをつけている帳票がリストとして表示されます

伝票明細部

伝票ヘッダー部に記載されている内容について、登録・表示します。

No (明細行No)

受注伝票の明細番号です

行が追加する度に自動で表示します。

明細納期

入力する明細行の納期を指定します。

日付を入力またはカレンダーから日付を選択します。

商品CD

商品登録で登録された商品CDを表示・入力します

商品CDにカーソルがある状態で



F3：商品検索

商品登録で登録されている商品を検索することが出来ます

F4：商品登録

商品登録画面を呼び出し、商品登録・編集を行うことが出来ます

これらのメニューが利用可能になります。

商品CDは、予め登録されている商品を利用する際は直接コードを入力するか、F3 商品検索を利用することで呼び出すことが出来ます。

また、この画面から商品登録画面を呼び出す F4 商品登録を利用することで、新規商品の登録や既存商品情報の修正を行い戻ること、続けて伝票明細入力を行うことが出来ます。

商品の取り扱いは、商品CDを入力すること無く商品名だけを入力するのみだけでも登録できます。

商品名

商品名を表示・入力します

商品コードが無くても商品名は直接入力で登録することが可能です。

入数・ケース

商品の入数・ケース数を表示・入力します

入数については、商品検索から登録されている商品を読み出した場合、入数に記載があれば反映します。

入数、ケース共に自由入力が可能です。

小数点、マイナス入力はできません。

数量・販売単価

商品の販売数量・販売単価を表示・入力します

数量・単価の桁数設定は、「マスタメンテナンス」→「商品登録」での数量桁数・単価桁数に準拠します。

販売単価にカーソルがある場合は、単価検索を利用することができます。

F3：単価検索 過去登録した伝票内の単価を得意先単価検索として検索できます

F7：単価履歴 得意先と商品より過去の単価を表示します

F8：全単価履歴 全得意先の商品より過去の単価を表示します

F10：商品情報 カーソルがある商品の詳細情報を表示します

得意先単価検索では、表示された時点で得意先・商品が固定の過去履歴が出ますが、これらは変更可能です。

販売単価は「マスタメンテナンス」→「得意先登録」で設定した単価区分に準拠します。

販売金額

商品の販売価格を表示・入力します

それぞれ該当明細に入力されている、入数・ケース・数量・販売単価を元に計算を行います。

販売金額に必要な項目が入っていない状態で、直接金額のみを入力することも可能です。

数量や単価に小数点以下がある場合の処理は、「マスタメンテナンス」→「得意先登録」の金額端数に設定された内容に準拠します。

粗利

明細行の粗利を表示します

粗利は、該当明細行の

販売金額 － 原価金額

で計算を行います。

原価や原価金額を削除した場合、計算が自動で行われなくなります。

そのときは原価に0を入力することで再計算を促すことができます。

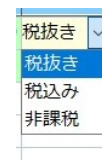
税区分

商品の税区分を表示・指定します

基本動作として、登録されている商品が呼び出されたときに、「マスタメンテナンス」→「商品登録」内で設定された税区分を自動で設定します。

該当明細行において税区分を変更したい場合は、プルダウンから
税抜き・税込み・非課税を選択することが出来ます。

商品登録で登録されていない商品を明細に入力している際には、
自動設定を行いませんので都度適切な税区分指定を行ってください。



税区分に基づいた税率の設定を表示・指定します

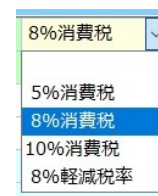
税区分と同様に、基本は「商品登録」で登録した商品を読み出している時には、税率設定を自動で設定します。

該当明細行において税率設定を変更したい場合は、プルダウンから

5%消費税・8%消費税・10%消費税・8%軽減税率を選択することが出来ます。

選択は、税抜き・税込みのいずれかを税区分で指定している時に限ります。

税区分同様、商品登録で登録を行っていない商品を入力している時には、自動で設定は
行われませんので、都度適切な税率指定を行ってください。



倉庫

商品を入出庫する倉庫を指定します

倉庫はあらかじめ、「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」で登録をおこなっておく必要があります。

倉庫は標準で自社倉庫しかありません。

規格

商品の規格を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された規格を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

規格の表記は、システム設定の商品カテゴリの規格名で変更できます。

サイズ

商品のサイズを表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録されたサイズを表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動でサイズが商品マスタに登録されることはありません。

重量

商品の重量を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

重量単位

商品の重量単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に受注入力で使用された重量単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で重量単位が商品マスタに登録されることはありません。

単位

商品の単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に受注入力で使用された単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で単位が商品マスタに登録されることはありません。

在庫数

登録されている商品が呼び出された時点の在庫数を表示します

登録された伝票を呼び出した時は、その伝票を登録した時点での在庫数を表示します。

在庫数の増減は、伝票の日付順に処理されるわけではなく、登録された伝票順で計算されます。

これは、登録された伝票順に在庫から確保するということを考えているからです。

原価

商品原価を表示、入力します

登録された商品呼び出すと、商品マスタに登録されている仕入単価が表示され、在庫単価が存在するときは、在庫単価が優先で利用されます。

直接金額を入力することもできます。

表示された金額を変更、または新規入力しても商品マスタには影響しません。

原価金額

原価金額を表示します

原価金額は、原価×数量となります。

原価金額は、原価が入力されていなくても直接入力することも可能です。

備考

該当明細行における備考を表示、入力します

備考欄における入力可能文字数は全角20文字迄です。

伝票フッター部

摘要 CD ・ 摘要

登録する伝票の摘要を表示、入力します

摘要 CD は、「マスタメンテナンス」→「汎用コード名称登録」にて、対象が適用になっている状態で登録されている場合に、直接コード入力か検索で呼び出して指定します。

この項目にカーソルがあるときには

F3：摘要検索 「汎用コード名称登録」で登録されている内容を検索する事ができます

F4：摘要登録 「汎用コード名称登録」を呼び出して追加登録することが出来ます

が新たに利用可能になります。

摘要 CD にコードが指定された場合、登録された内容が摘要に表示されますが、摘要 CD に何も入力すること無く直接、摘要に内容を入力することも可能です。

伝票金額合計

登録されている伝票の合計金額等を表示します

入力された明細行、もしくは伝票を呼び出した時は

登録されている伝票の金額等を表示します。

小 計	5,000	粗利計	750	率	15 %
消費税	500				
合 計	5,500				

- ・ 小計 登録されている明細行の売上額合計です
- ・ 消費税 明細行税区分と税率に従って計算された外税分合計金額を表示します
- ・ 合計 小計と消費税を合計した金額を表示します
- ・ 粗利計 登録されている明細行の粗利額合計です
- ・ 率 小計における粗利計の割合、粗利率を表示します
計算式は 粗利計÷小計 となります

商品コードを入力して下さい。 登録件数: 443件

商品名の一部名称を入力して下さい。

得意先単価履歴

[illegible]

得意先 CD の範囲・商品 CD より売上単価の履歴を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の単価を受注入力の商品の販売単価に転記します。

販売単価を入力して下さい。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の単価を受注入力の商品の販売単価に転記します。

商品情報

商品	S-3		バター5個入		
販売 単価	販売単価	120	仕入 単価	仕入単価	88
				在庫単価	88
			在庫 情報	在庫数量	2,365
				在庫金額	208,120
F1 OK		F12 キャンセル			

商品 CD より商品の単価や在庫情報を表示します。

OK を押下すると販売単価を受注入力の商品の販売単価に転記します。

受注一覧表を表示するには

受注一覧表は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「受注一覧表」で行えます。



受注一覧表初期画面

ファンクションボタン

[illegible]

指定する受注の絞り込みを行います

F4 : 表示	指定された条件に従って、受注一覧を明細に表示します
F3 : 検索	得意先名、商品名、商品 CD を選択しているとき各マスタの検索ができます
F11 : 設定	一覧表の表示する項目などを設定する画面に遷移します
F12 : 終了	受注一覧表出力画面を終了します

受注一覧表 条件指定

受注一覧表に出したい受注の条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。

受注一覧表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

得意先名

得意先名 が含まれている

入力した文字が得意先名に含まれる受注を指定します。

得意先 CD

得意先CD ~

指定した得意先 CD の範囲に該当する得意先の受注を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：得意先検索 が利用できます。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる受注を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品の受注を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

伝票区分

指定した伝票区分の受注を一覧に表示します。

受注 No

指定した受注 No の範囲に該当する受注伝票を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、受注 No が指定された場合は指定された受注 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、受注 No が指定された場合は指定された受注 No 迄の抽出を行います。

並び順

受注一覧の並び順を指定して表示します。

伝票一覧表・明細一覧表

伝票単位で表示するか、明細単位で表示するかを選択します。

受注日

売上日 2025/06/15 ~ 2025/07/14

指定した受注日の範囲に該当する受注日の受注を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、受注日が指定された場合は指定された受注日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、受注日が指定された場合は指定された受注日迄の抽出を行います。

受注一覧表表示後

[illegible]

表示した受注一覧表の印刷ができます

受注一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている受注一覧表を印刷します

F4：条件 受注一覧表を表示する前の画面に戻り、検索条件を入力できます

F7：絞込み 列名の上に絞込みのボックスが表示されます。

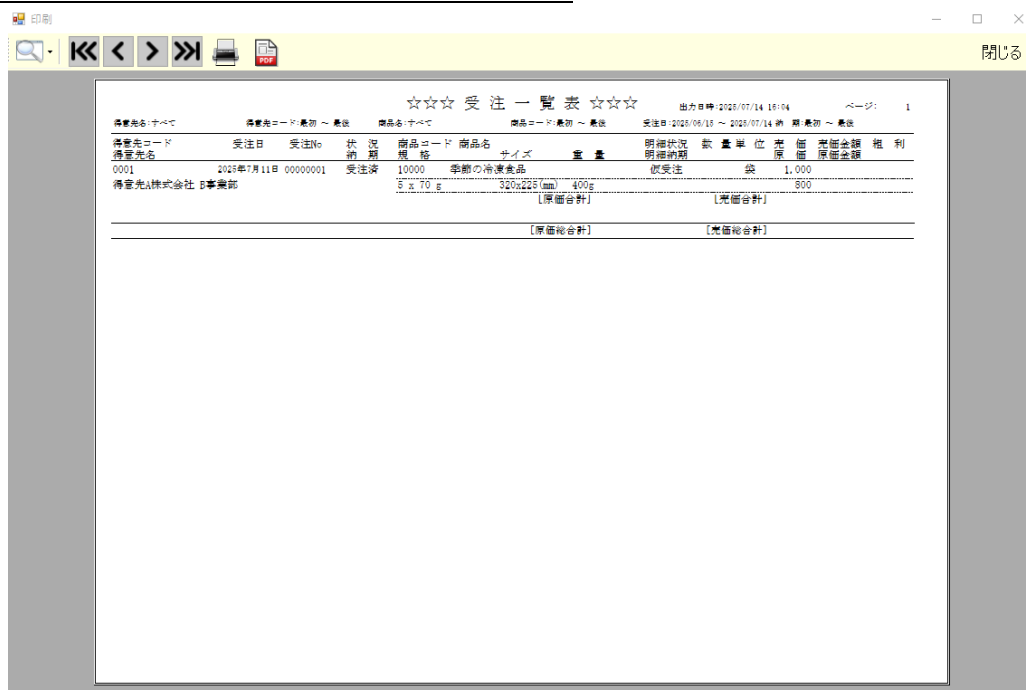
F9：CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10：EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12：終了 受注一覧表を終了してメニューに戻ります

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。



画面上側のボタンから印刷やPDFとして保存することができます。

表示されている機能ボタンは左から

- | | | |
|--|--------|--|
| | 拡大／縮小 | : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます |
| | 最初へ | : 印刷範囲の最初のページに移動します |
| | 前へ | : 表示されている次のページに移動します |
| | 次へ | : 表示されている次のページに移動します |
| | 最後へ | : 印刷範囲の最後のページに移動します |
| | 印刷 | : 印刷ダイアログを表示します |
| | PDF | : PDFで出力します (Microsoft Print to PDFドライバがある時のみ表示) |
| | 2ページ表示 | : 1画面に2ページ分を表示します |
| | 閉じる | : 印刷プレビュー画面を閉じます |

受注残一覧表を表示するには

受注残一覧表は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「受注残一覧表」で行えます。



得意先 CD得意先CD ~

指定した得意先 CD の範囲に該当する得意先の受注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での得意先が対象となります。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：得意先検索 が利用できます。

商品名商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる受注を指定します。

商品 CD商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品の受注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での得意先が対象となります。

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

受注日受注日 2025/06/16 ~ 2025/07/15

指定した受注日の範囲に該当する受注日の受注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での受注日が対象となります。

左が空白の場合は最初から、受注日が指定された場合は指定された受注日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、受注日が指定された場合は指定された受注日迄の抽出を行います。

納期納 期 ~

指定した納期の範囲に該当する納期の受注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での納期が対象となります。

左が空白の場合は最初から、納期が指定された場合は指定された納期以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、納期が指定された場合は指定された納期迄の抽出を行います。

受注残一覧表表示後

[illegible]

表示した受注残一覧表の印刷ができます

受注残一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている受注残一覧表を印刷します

F4：条件 受注残一覧表を表示する前の画面に戻り、検索条件を入力できます

F6：受注入力 選択中の明細を受注入力画面で開きます。

F7：前へ 前の受注残一覧表を表示します。

F8：次へ 次の受注残一覧表を表示します。

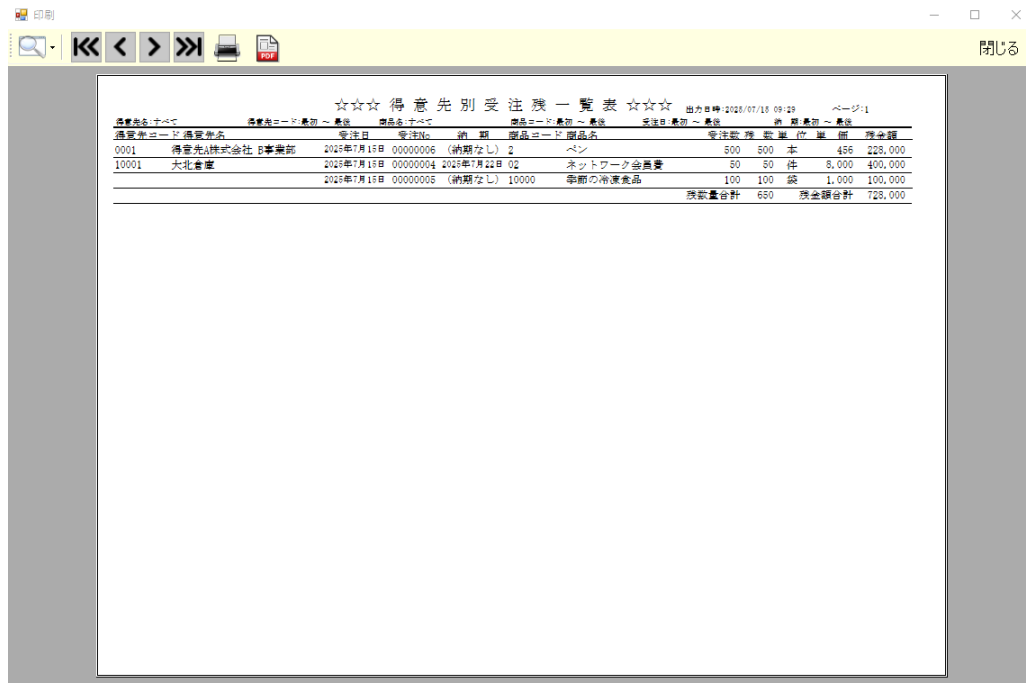
F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12: 終了 受注残一覧表を終了してメニューに戻ります










印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。



各印刷形式を選択すると表示される印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

-  拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
-  最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
-  前へ : 表示されている次のページに移動します
-  次へ : 表示されている次のページに移動します
-  最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
-  印刷 : 印刷ダイアログを表示します
-  PDF : PDFで出力します (Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示)
-  2ページ表示 : 1画面に2ページ分を表示します
-  閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

売上傳票を登録するために

売上傳票を登録するためには、最低限登録しなければならない情報があります。

売上傳票番号

売上傳票番号は、自分で登録する必要はありません。自動で設定されます。

売上傳票番号の採番タイミングについては、「システム処理」→「システム設定」より、伝票カテゴリの採番タイミング設定を設定することで変更が可能です。

伝票日付

伝票日付は伝票が様々な計算を行う上で重要な項目です。

自動で入力当日の日付が登録されますが、後にも記載しますがカレンダーからも登録が可能です。

得意先

得意先は「マスタメンテナンス」→「得意先登録」より予め設定しておくのが好ましいですが、本システムでは売上傳票から「得意先登録」を行うことも可能です。

伝票区分

掛け売り・現金売りの選択は請求に大きく影響します。

初期設定は、得意先台帳に設定された内容が優先されます。

伝票明細

当システムは、0円伝票は登録が出来ますが、明細行がない伝票は伝票として登録することが出来ません。

売上入力をするには

売上入力は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「売上入力」で行えます。



売上入力初期画面

ファンクションボタン

売上入力を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 売上検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11 設定	F12 終了
<div>売上入力</div> <div>入力者 販売管理 管理者 最終更新</div>											

F3：売上検索 登録されている売上傳票を、検索する画面を表示します

F11：設定	売上入力画面での動作・表示、機能の制限を設定します
--------	---------------------------

F12：終了 売上入力画面を閉じます

売上検索

[illegible]

売上傳票の検索を行います

検索で利用できる項目は、

- ・得意先名
- ・得意先 CD
- ・売上日（伝票日付）
- ・売上 No（伝票番号）
- ・入力者

です。これらは、複合で検索することも可能です。

得意先 CD、売上日（伝票日付）、売上 No（伝票番号）は範囲指定が可能であり、

左枠が開始値、右枠が終了値となっています。全ての項目において、空白指定は全検索扱いとなります。

並び順は検索結果の並び順で、売上が新しい順・売上が古い順から選択が出来ます。

各項目にカーソルがある時点で F3 検索を行うことができます。

F4 表示で指定した検索範囲に基づいて結果を検索結果表示欄に表示します。

設定

×

入力・表示設定

処理設定

伝票区分 入力 ☒ 表示 ☒

入力・表示設定
※入力したい項目および表示したい項目を設定して下さい。

入力	表示	入力または表示する項目	幅	間隔
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	売上No	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	売上日付	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	受注No	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	見積No	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	締め予定月	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先CD	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	先方担当	0	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	先方発注No	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	売上担当者CD	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	売上担当者名	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	納品先名	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	納品書	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	商品CD	90 空白	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	商品名	290 空白	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	入数	40 空白	

F1 設定 F12 戻る

売上入力における動作と表示の設定を行います

画面内チェックボックス、他各項目の意味は以下の通りです。

入力：カーソルキーの移動をエンターキー等でカーソル移動を許可します。

チェックが入っていない場合はその項目をスキップします。

マウスカーソルでクリックして直接入力をすることは可能です。

表示：画面内に項目を表示するかを選択します。

選択されなかった場合は表示されません。

間隔の項目で、空白という文字が初期値で入っている項目は、非表示の場合の表現を選択出来ます。

空白：項目名が消えますが、枠は残ります。

なし：項目自体が消え、枠は詰められます。

項目にデータが入っている伝票がある状態で表示を消した場合、項目表示が無くなるので表示されませんが、データ自体は消えることはありません。

表示チェックボックスを有効にすることで、再度登録されていたデータは表示されます。

処理設定：伝票区分の初期設定を、掛け売り・現金売りから設定します。

幅：それぞれの項目表示の幅を設定します。

0が予め設定されている項目は変更することは出来ません。

初期設定されている数値は画面内に納まる数値が設定されています。

画面以上の大きさを設定された場合は伝票画面を引き延ばさず、横スクロールバーが表示されます。

画面の表示調整を行わない関係から、画面枠を横へ引き延ばしても売上入力画面は拡張されません。

売上入力

[illegible]

売上の登録・修正・削除をおこないます

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録 F2 納品書 F3 F4 伝票北 F5 F6 F7 F8 F9 削除 F10 電子納品 F11 F12 キャンセル

- | | |
|----------------|--|
| F1：登録 | 売上を登録します |
| F2：納品書 | 売上を登録して納品書を印刷します |
| F3：（各項目での検索） | カーソルがある項目のマスタを検索する画面に遷移します |
| F4：（各項目での新規登録） | カーソルがある項目のマスタを新規登録する画面に遷移します |
| F4：伝票コピー | 表示している売上傳票をコピーして新規伝票とします |
| F5：行挿入・F6：行削除 | 商品など明細にフォーカスがある時、カーソルのある行に空白行の挿入または行を削除します |
| F7：売上履歴 | 過去に売上した履歴画面を表示します |
| F7：単価履歴 | 得意先と商品より過去の単価を表示します |
| F8：全単価履歴 | 全得意先の商品より過去の単価を表示します |
| F8：行コピー・F8：行貼付 | カーソルがある行の商品の情報をコピーして、別の行に貼り付けます |
| F9：削除 | 表示している売上傳票を削除します |
| F10：在庫 | カーソルがある商品 CD の在庫を表示します |
| F10：商品情報 | カーソルがある商品の詳細情報を表示します |
| F10：電子納品 | 電子取引との連携をする場合に、送信する設定画面を表示します |

F12: キャンセル

入力された情報をクリアして売上 No にフォーカスを移動します

伝票ヘッダ一部

伝票ヘッダー部は、伝票日付・伝票区分・得意先・納品書が設定されていないと明細行の登録が出来ません。

売上No

売上傳票の伝票番号を入力または検索により表示します

新規登録時に伝票番号は全社で一意的な連続した番号が採番されます。

この項目にカーソルがある状態では、

F3：売上検索 すでに登録されている売上傳票を検索して表示することが出来ます

が利用可能です。直接売上傳票番号を入力しても呼び出すことも可能です。

呼び出された伝票が表示されている時、

F4：伝票コピー

表示されている伝票をコピーします

売上 No は新しい伝票番号が採番されます

受注日付は本日日付を初期表示します

F9：削除 表示されている伝票を削除します

が利用可能となります。

新規に登録する場合は、何も入力しないで Enter キーで次の項目に進みます。

伝票番号の新規登録方法は、「システム処理」→「システム設定」から伝票カテゴリにある、伝票番号の採番方法を指定します。初期設定は、登録時設定です。

入力時決定は、先採番で、受注伝票の最大番号 + 1 を受注 No に表示します。

複数台利用している場合、一度採番した伝票番号で登録せずにキャンセルした時に伝票番号は飛び番になり、次に新規登録する時にその次の番号が採番されます。

登録時決定は、後採番で、登録と同時に受注伝票の最大番号 + 1 を伝票番号として登録します。


新規登録で登録せずにキャンセルしても伝票番号は飛び番になりません。

売上日付

登録する伝票の日付を設定します

新規登録の状態でカーソルがこの項目に移動した時、入力当日の日付を自動で表示します。

別の日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の

売上日付 20190617 

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

登録済みの伝票を表示した場合は、登録された日付を表示します。

受注No

登録する売上が参照している受注入力で登録された伝票の伝票番号です

新規参照の場合、カーソルがこの項目にあるとき

F3：受注検索 受注入力に登録された受注伝票を検索します
から受注入力に登録されている伝票を検索することも可能です。

直接受注入力に登録された伝票番号を入力することで呼び出すことも出来ます。

見積伝票番号を参照している場合は、同時に受注伝票を参照することは出来ません。

見積No

登録する売上が参照している見積入力で登録された伝票の伝票番号です

新規参照の場合、カーソルがこの項目にあるとき

F3：見積検索 見積入力に登録された見積伝票を検索します
から見積入力に登録されている伝票を検索することも可能です。

直接見積入力に登録された伝票番号を入力することで呼び出すことも出来ます。

受注伝票番号を参照している場合は、同時に見積伝票を参照することは出来ません。

伝票区分

登録する売上の伝票取り扱いを設定します

設定は、掛け売り と 現金売り の二つです。

初期設定は、得意先マスタに登録された得意先の設定に依存します。

掛け売りの設定である場合は、得意先登録の回収月設定に基づいて初期値を表示します。

掛け売り、現金売りに関わらず初期設定から変更することは可能です。

得意先

売上入力を行う得意先を指定します

基本は予め得意先マスタに登録されている得意先を利用します。

登録されている得意先を利用する場合は、

F3：得意先検索 得意先登録に登録されている得意先を検索します。
から得意先検索を行うか、直接得意先 CD を入力することで呼び出します。

本システムでは、売上入力の際に得意先登録画面から、新規得意先登録を併せて行うことが出来ます。

新規登録の場合は、

F4：得意先登録 得意先登録は「マスタメンテナンス」→「得意先登録」参照
を選択します。

先方担当

得意先マスタに登録されている先方担当者を指定します

得意先マスタに先方担当者が登録されている場合、先方担当者を選択することが出来ます。

登録されていない担当者名を入力し伝票を登録した場合は、新規担当者として得意先に追加登録されます。

先方発注No

得意先が採番した発注番号を入力します

システム設定の請求書カテゴリの得意先発注 No を明細に出力するを選択していると請求書に先方発注 No を印字します。

売上担当

売上傳票に登録する売上担当者を指定します

売上担当者は、左の枠にカーソルがある場合は直接コード入力か

F3：担当者検索 「システム処理」→「ユーザー登録」に登録されているユーザーを検索しますが利用でき、右の項目にカーソルがある場合は直接入力出来ます。

納品先

伝票内容を納める納品先を指定します

納品先は、得意先に対して個々に紐付いた形で管理されています。

新規で入力・登録をした場合、自動で得意先に対しての納品先が登録されます。

この納品先は、「マスタメンテナンス」→「納品先登録」で確認・メンテナンスが可能です。

売上入力時より前に、指定した得意先に対して納品先を登録している場合は、登録されている納品先をプルダウンで選択することが出来ます。

納品書

納品書印刷に利用する納品書形式を指定します

予め登録されている納品書形式からの選択が可能です。

帳票設定の種類が納品書の使用チェックをつけている帳票がリストとして表示されます

請求区分

請求区分を指定します

得意先の計算区分を間違っって指定して伝票を登録した後に変更したい場合に使用します。

得意先の計算区分を変更しても変更前に登録された伝票の請求区分は変更されません。

伝票明細部

伝票ヘッダー部に記載されている内容について、登録・表示します。

No (明細行No)

売上伝票の明細番号です

行が追加する度に自動で表示します。

売上区分

入力する明細行の取り扱い区分を設定します

基本は売上に設定されていますが、状況に応じて区分をプルダウンから変更できます。

返品、値引きについての動作は以下の通りです。

良品返品	額面金額を売上から減算し、商品在庫を数量分増加します
不良返品	額面金額を売上から減算し、商品在庫は変動させません
商品値引	指定した商品に対しての値引きを行います
伝票値引	伝票全体における値引きを行います

返品・値引き共に税額計算の指定に従って税計算を行います。

在庫	
1 売上	1000
売上	5 x 7
2 良品返品	
不良返品	
商品値引	
伝票値引	

この項目を含む明細行編集に入ると、ファンクションメニューに

F5：行挿入	カーソルがある行を下にずらして新規空白行を挿入します
F6：行削除	カーソル位置の明細行を削除します

のメニューが表示され、利用可能になります。

また、有効な明細行が入力された後に

F1：登録	売上伝票として入力された内容を登録します
F2：納品書	納品書指定に基づいて印刷を行い、同時に内容を登録します

これらのメニューが利用できます。

商品CD

商品登録で登録された商品CDを表示・入力します

商品CDにカーソルがある状態で

F3 商品検索 F4 商品登録

F3：商品検索 商品登録で登録されている商品を検索することが出来ます

F4：商品登録 商品登録画面を呼び出し、商品登録・編集を行うことが出来ます

これらのメニューが利用可能になります。

商品CDは、予め登録されている商品を利用する際は直接コードを入力するか、F3 商品検索を利用することで呼び出すことが出来ます。

また、この画面から商品登録画面を呼び出す F4 商品登録を利用することで、新規商品の登録や既存商品情報の修正を行い戻ること、続けて伝票明細入力を行うことが出来ます。

商品の取り扱いは、商品CDを入力すること無く商品名だけを入力するのみだけでも登録できます。

商品名

商品名を表示・入力します

商品コードが無くても商品名は直接入力で登録することが可能です。

入数・ケース

商品の入数・ケース数を表示・入力します

入数については、商品検索から登録されている商品を読み出した場合、入数に記載があれば反映します。

入数、ケース共に自由入力が可能です。

小数点、マイナス入力はできません。

数量・販売単価

商品の販売数量・販売単価を表示・入力します

数量・単価の桁数設定は、「マスタメンテナンス」→「商品登録」での数量桁数・単価桁数に準拠します。

マイナス数値は、売上区分で売上設定の場合は利用できませんので、区分を変える必要があります。

販売単価にカーソルがある場合は、単価検索を利用することができます。

F3：単価検索 過去登録した伝票内の単価を得意先単価検索として検索できます

F7：単価履歴 得意先と商品より過去の単価を表示します

F8：全単価履歴 全得意先の商品より過去の単価を表示します

F10：商品情報 カーソルがある商品の詳細情報を表示します

得意先単価検索では、表示された時点で得意先・商品が固定の過去履歴が出ますが、これらは変更可能です。

販売単価は「マスタメンテナンス」→「得意先登録」で設定した単価区分に準拠します。

販売金額

商品の販売価格を表示・入力します

それぞれ該当明細に入力されている、入数・ケース・数量・販売単価を元に計算を行います。

販売金額に必要な項目が入っていない状態で、直接金額のみを入力することも可能です。

数量や単価に小数点以下がある場合の処理は、「マスタメンテナンス」→「得意先登録」の金額端数に設定された内容に準拠します。

粗利

明細行の粗利を表示します

粗利は、該当明細行の

販売金額 － 原価金額

で計算を行います。

原価や原価金額を削除した場合、計算が自動で行われなくなります。

そのときは原価に0を入力することで再計算を促すことができます。

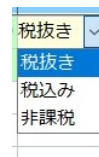
税区分

商品の税区分を表示・指定します

基本動作として、登録されている商品が呼び出されたときに、「マスタメンテナンス」→「商品登録」内で設定された税区分を自動で設定します。

該当明細行において税区分を変更したい場合は、プルダウンから
税抜き・税込み・非課税を選択することが出来ます。

商品登録で登録されていない商品を明細に入力している際には、
自動設定を行いませんので都度適切な税区分指定を行ってください。



税率

税区分に基づいた税率の設定を表示・指定します

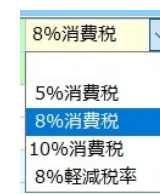
税区分と同様に、基本は「商品登録」で登録した商品を呼び出している時には、税率設定を自動で設定します。

該当明細行において税率設定を変更したい場合は、プルダウンから

5%消費税・8%消費税・10%消費税・8%軽減税率を選択することが出来ます。

選択は、税抜き・税込みのいずれかを税区分で指定している時に限ります。

税区分同様、商品登録で登録を行っていない商品を入力している時には、自動で設定は
行われませんので、都度適切な税率指定を行ってください。



倉庫

商品を入在庫する倉庫を指定します

倉庫はあらかじめ、「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」で登録をおこなっておく必要があります。

倉庫は標準で自社倉庫しかありません。

規格

商品の規格を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された規格を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

規格の表記は、システム設定の商品カテゴリの規格名で変更できます。

サイズ

商品のサイズを表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録されたサイズを表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動でサイズが商品マスタに登録されることはありません。

重量

商品の重量を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

重量単位

商品の重量単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に売上入力で使用された重量単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で重量単位が商品マスタに登録されることはありません。

単位

商品の単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に売上入力で使用された単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で単位が商品マスタに登録されることはありません。

在庫数

登録されている商品が呼び出された時点の在庫数を表示します

登録された伝票を呼び出した時は、その伝票を登録した時点での在庫数を表示します。

在庫数の増減は、伝票の日付順に処理されるわけではなく、登録された伝票順で計算されます。

これは、登録された伝票順に在庫から確保するということを考えているからです。

原価

商品原価を表示、入力します

登録された商品を読み出すと、商品マスタに登録されている仕入単価が表示され、在庫単価が存在するときは、在庫単価が優先で利用されます。

直接金額を入力することもできます。

表示された金額を変更、または新規入力しても商品マスタには影響しません。

原価金額

原価金額を表示します

原価金額は、原価×数量となります。

原価金額は、原価が入力されていなくても直接入力することも可能です。

受注数

受注残数を表示します

受注入力に登録された受注伝票を受注 No にて参照した場合、受注入力に登録された内容が全て転記されます。

このときに各明細行に登録された受注数の残数を、ここに表示します。

備考

該当明細行における備考を表示、入力します

備考欄における入力可能文字数は全角 20 文字迄です。

伝票フッター部

摘要 CD・摘要

登録する伝票の摘要を表示、入力します

摘要 CD は、「マスタメンテナンス」→「汎用コード名称登録」にて、対象が適用になっている状態で登録されている場合に、直接コード入力か検索で呼び出して指定します。

この項目にカーソルがあるときには

F3：摘要検索 「汎用コード名称登録」で登録されている内容を検索することができます

F4：摘要登録 「汎用コード名称登録」を呼び出して追加登録することが出来ます

が新たに利用可能になります。

摘要 CD にコードが指定された場合、登録された内容が摘要に表示されますが、摘要 CD に何も入力すること無く直接、摘要に内容を入力することも可能です。

伝票金額合計

登録されている伝票の合計金額等を表示します

入力された明細行、もしくは伝票を呼び出した時は

登録されている伝票の金額等を表示します。

小 計	5,000	粗利計	750	率	15 %
消費税	500				
合 計	5,500				

- ・小計 登録されている明細行の売上額合計です
- ・消費税 明細行税区分と税率に従って計算された外税分合計金額を表示します
- ・合計 小計と消費税を合計した金額を表示します
- ・粗利計 登録されている明細行の粗利額合計です
- ・率 小計における粗利計の割合、粗利率を表示します
計算式は 粗利計÷小計 となります

売上履歴

[illegible]

得意先 CD の範囲より過去に売上した履歴画面を表示します。

得意先 CD の範囲で検索して売上・返品・値引の履歴を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の商品 CD、商品名、単価を売上入力に転記します。

在庫照会

[illegible]

商品 CD の範囲より在庫を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

販売単価を入力して下さい。登録件数: 444件

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の単価を売上入力の商品の販売単価に転記します。

販売単価を入力して下さい。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

商品情報

商品	S-3	バター5個入
販売 単価	販売単価	120
仕入 単価	仕入単価	88
	在庫単価	88
在庫 情報	在庫数量	2,365
	在庫金額	208,120

F1 OK F12 キャンセル

商品 CD より商品の単価や在庫情報を表示します。

OK を押下すると販売単価を売上入力の商品の販売単価に転記します。

電子納品

担当者選択

得意先 AA-1 MBN工務店

電子納品書 A4 納品書(MBN31-1) ☒ 納品書 ☒ 受領書

自社担当者 0009 所さん F3 担当者検索

対象	先方担当	メールアドレス
<input checked="" type="checkbox"/>	山田	yamada.t@enclo.biz
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

☒ 送信と同時に印刷をする

F1 送信 F2 プレビュー F12 キャンセル

電子納品する担当者を選択して電子取引システムへ送信します。

電子納品書で選択された納品書で、納品書および受領書のチェックされた分を作成します

送信する先方の担当者は得意先登録で登録されている担当者またはこの画面で入力された担当者のメールアドレスに電子取引システムから自動で送信します

また、「送信と同時に印刷する」にチェックを入れると紙の納品書も同時に印刷します

売上一覧表を表示するには

売上一覧表は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「売上一覧表」で行えます。



得意先 CD

得意先CD ~

指定した得意先 CD の範囲に該当する得意先の売上を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：得意先検索 が利用できます。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる売上を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品の売上を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

伝票区分

指定した伝票区分の売り上げを一覧に表示します。

売上 No

指定した売上 No の範囲に該当する売上傳票を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、売上 No が指定された場合は指定された売上 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、売上 No が指定された場合は指定された売上 No 迄の抽出を行います。

並び順

売上一覧の並び順を指定して表示します。

伝票一覧表・明細一覧表

伝票単位で表示するか、明細単位で表示するかを選択します。

売上日

売上日	2025/06/15	～	2025/07/14
-----	------------	---	------------

指定した売上日の範囲に該当する売上日の売り上げを一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、売上日が指定された場合は指定された売上日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、売上日が指定された場合は指定された売上日迄の抽出を行います。

売上一覧表表示後

[illegible]

表示した売上一覧表の印刷ができます

売上一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている売上一覧表を印刷します

F4：条件 売上一覧表を表示する前の画面に戻り、検索条件を入力できます

F7：絞込み 列名の上に絞込みのボックスが表示されます。

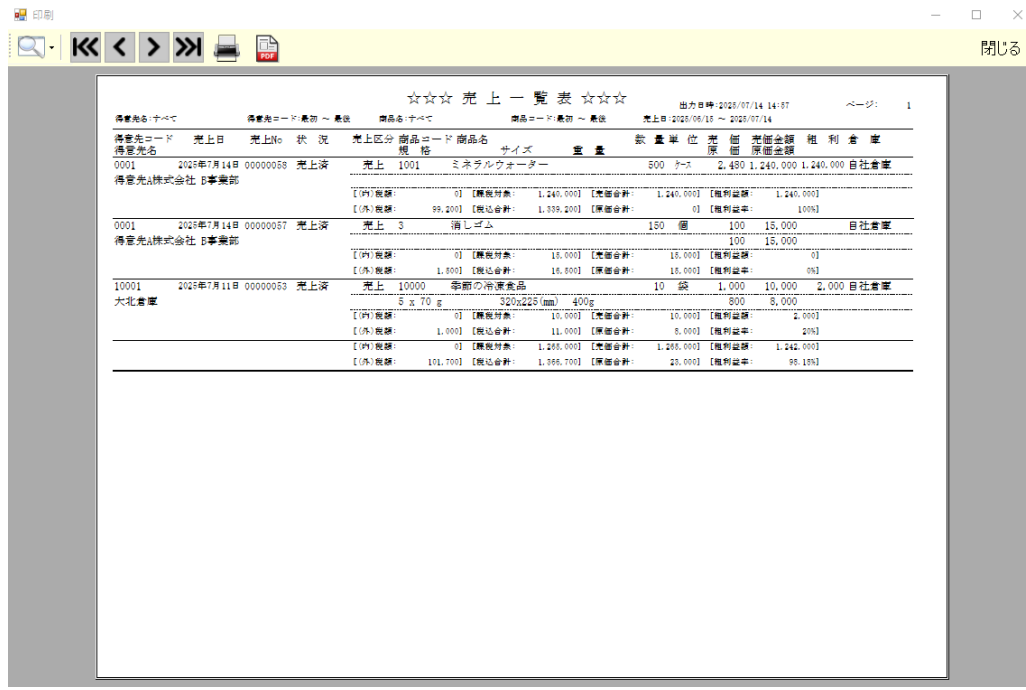
F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12 : 終了 売上一覧表を終了してメニューに戻ります

印刷プレビュー










F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。



得意先コード	売上日	売上No	状況	売上区分	商品コード	商品名	サイズ	数量	単位	原価	売価	利益	倉庫	得意先名
0001	2025年7月14日	00000058	売上済	売上	1001	ミネラルウォーター		900	本	2,480	1,240,000	1,240,000	自社倉庫	得意先A株式会社 B事業部
【内訳】: 01 【販売対象】: 1,240,000 【売価合計】: 1,240,000 【利益合計】: 1,240,000 【外訳】: 99,200 【販売対象】: 1,339,200 【売価合計】: 01 【利益合計】: 100%														
0001	2025年7月14日	00000057	売上済	売上	3	消しゴム		180	個	100	18,000	18,000	自社倉庫	得意先A株式会社 B事業部
【内訳】: 01 【販売対象】: 18,000 【売価合計】: 18,000 【利益合計】: 01 【外訳】: 1,800 【販売対象】: 16,800 【売価合計】: 18,000 【利益合計】: 0%														
10001	2025年7月11日	00000053	売上済	売上	10000	季節の冷凍食品		10	袋	1,000	10,000	2,000	自社倉庫	大北倉庫
S x 70 g 320x225 (mm) 400g 【内訳】: 01 【販売対象】: 10,000 【売価合計】: 10,000 【利益合計】: 2,000 【外訳】: 1,000 【販売対象】: 11,000 【売価合計】: 5,000 【利益合計】: 20% 【内訳】: 01 【販売対象】: 1,288,000 【売価合計】: 1,240,000 【利益合計】: 1,240,000 【外訳】: 108,700 【販売対象】: 1,396,700 【売価合計】: 20,000 【利益合計】: 99,18%														

画面上側のボタンから印刷やPDFとして保存することができます。

表示されている機能ボタンは左から

-  拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
-  最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
-  前へ : 表示されている次のページに移動します
-  次へ : 表示されている次のページに移動します
-  最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
-  印刷 : 印刷ダイアログを表示します
-  PDF : PDFで出力します (Microsoft Print to PDFドライバがある時のみ表示)
-  2ページ表示 : 1画面に2ページ分を表示します
-  閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

納品書を一括発行するには

納品書一括発行は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「納品書一括発行」で行えます。



納品書一括発行 初期画面

[illegible]

納品書を発行する売上の絞り込みを行います

F4：表示 指定された条件に従って、売上傳票の一覧を表示します。

F12: 終了 納品書一括発行画面を終了します

得意先名

得意先名 が含まれている

入力した文字が得意先名に含まれる売上を指定します。

得意先 CD

納品書を発行する売上の得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での得意先を対象とします。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：得意先検索

が利用できます。

売上 No

指定した売上 No の範囲に該当する売上傳票を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での売上傳票が対象となります。

左が空白の場合は最初から、売上 No が指定された場合は指定された売上 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、売上 No が指定された場合は指定された売上 No 迄の抽出を行います。

売上日

売上日 ~

指定した売上日の範囲に該当する売上日の売り上げを一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での売上日が対象となります。

左が空白の場合は最初から、売上日が指定された場合は指定された売上日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、売上日が指定された場合は指定された売上日迄の抽出を行います。

紙の納品書・電子納品書

発行する納品書の種類を選択します。

電子納品書を選択すると送信者名、受信者名、受信者メールアドレスが一覧に表示されます

電子納品書を利用するには電子取引システムと連携している必要があります。

納品書

発行する納品書を選択します

「システム処理 1」→「帳票設定」で「電子」にチェックが入っている納品書は電子納品書を選択していると表示されます。

紙の納品書発行画面

納品書一括発行_販売管理システム [Ver5.3.0.170]

株式会社MBN商事: 販売管理 管理者 システムの追加起動

F1 F2 発行 F3 F4 条件 F5 F6 売上 F7 電子納品 F8 送信先 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

納品書一括発行

得意先名	得意先CD	売上No	売上日	納品書
すべて	最初 ~ 最後	最初 ~ 最後	最初 ~ 最後	MBN8-2

No	発行	売上No	売上日	得意先CD	得意先名
1	<input checked="" type="checkbox"/>	00000061	2025/07/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
2	<input type="checkbox"/>	00000060	2025/07/14	0001	得意先A株式会社 B事業部
3	<input type="checkbox"/>	00000059	2025/07/14	0001	得意先A株式会社 B事業部
4	<input type="checkbox"/>	00000058	2025/07/14	0001	得意先A株式会社 B事業部
5	<input type="checkbox"/>	00000057	2025/07/14	0001	得意先A株式会社 B事業部
6	<input type="checkbox"/>	00000051	2025/06/11	0001	得意先A株式会社 B事業部
7	<input type="checkbox"/>	00000050	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
8	<input type="checkbox"/>	00000049	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
9	<input type="checkbox"/>	00000048	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
10	<input type="checkbox"/>	00000047	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
11	<input type="checkbox"/>	00000046	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
12	<input type="checkbox"/>	00000045	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
13	<input type="checkbox"/>	00000044	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
14	<input type="checkbox"/>	00000043	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
15	<input type="checkbox"/>	00000042	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
16	<input type="checkbox"/>	00000041	2025/05/15	0001	得意先A株式会社 B事業部
17	<input type="checkbox"/>	00000038	2025/04/01	0001	得意先A株式会社 B事業部

納品書一括発行する売上の範囲、紙の納品書を指定して「F4 表示」を押すと納品書発行選択の実行画面となります。

指定範囲内に該当する売上傳票が存在するときに、明細欄にそれぞれの売上傳票の情報が表示されます。

発行にチェックが一つでも入っていて、「F2 発行」を押下すると納品書を発行します。

発行

納品書発行を行う売上傳票にチェックします

チェックが入っている売上傳票のみ納品書を発行します。

帳票設定で発行する納品書がプレビュー経由ならばプレビューを表示し、直接出力ならば指定のプリンタに印刷します。

売上 No

売上傳票の伝票番号を表示します。


得意先 CD・得意先名

売上傳票に該当する得意先情報を表示します

売上日

売上傳票の売上日を表示します

表示されている機能ボタンは左から


 拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます

⏮ 最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します


[前へ](#) : 表示されている次のページに移動します

次へ : 表示されている次のページに移動します

▶▶▶ 最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します

 印刷 : 印刷ダイアログを表示します

 PDF : PDF で出力します（Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示）

 2 ページ表示 : 1 画面に 2 ページ分を表示します

閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

指定範囲内に該当する売上傳票が存在するときに、明細欄にそれぞれの売上傳票の情報が表示されます。

発行にチェックが一つでも入っていて、「F7 電子納品」を押下すると電子取引に納品書を送信します。

但し、送信者名、受信者名、受信者メールアドレスが表示されていなければ、指定する必要があり、その場合は「F8 送信先」を押下して指定します。

受注・売上状況照会を表示するには

受注・売上状況照会は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「受注・売上状況照会」で行えます。



受注・売上状況照会初期画面

ファンクションボタン

指定する受注・売り上げの絞り込みを行います

- F4：表示 指定された条件に従って、受注・売り上げを明細に表示します
- F3：検索 得意先名、商品名、商品CDを選択しているとき各マスタの検索ができます
- F12：終了 受注・売上状況照会画面を終了します

受注・売上状況照会 条件指定

照会する受注・売上の条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。

受注・売上状況照会条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

得意先名

得意先名 が含まれている

入力した文字が得意先名に含まれる受注・売上を指定します。

得意先 CD

得意先CD ~

指定した得意先 CD の範囲に該当する得意先の受注・売上を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での得意先が対象となります。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：得意先検索 が利用できます。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる受注・売上を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品の受注・売上を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での得意先が対象となります。

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

受注日

受注日 2025/06/16 ~ 2025/07/15

指定した受注日の範囲に該当する受注日の受注・売上を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での受注日が対象となります。

左が空白の場合は最初から、受注日が指定された場合は指定された受注日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、受注日が指定された場合は指定された受注日迄の抽出を行います。

納期

納 期 ~

指定した納期の範囲に該当する納期の受注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での納期が対象となります。

左が空白の場合は最初から、納期が指定された場合は指定された納期以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、納期が指定された場合は指定された納期迄の抽出を行います。

受注 No

受注No ~

指定した受注 No の範囲に該当する受注・売上を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での受注・売上が対象となります。

左が空白の場合は最初から、受注 No が指定された場合は指定された受注 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、受注 No が指定された場合は指定された受注 No 迄の抽出を行います。

売上日

受注日 ~

指定した売上日の範囲に該当する売上日の受注・売上を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での売上日が対象となります。

左が空白の場合は最初から、売上日が指定された場合は指定された売上日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、売上日が指定された場合は指定された売上日迄の抽出を行います。

売上 No

売上No ~

指定した売上 No の範囲に該当する受注・売上を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での受注・売上が対象となります。

左が空白の場合は最初から、売上 No が指定された場合は指定された売上 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、売上 No が指定された場合は指定された売上 No 迄の抽出を行います。

状況

状 況

指定した状況に該当する受注・売上を一覧に表示します。

受注済み、一部売上済、売上済、一部請求済み、請求済み、一部入金済み、入金済みの中から選択できます。

受注・売上状況一覧表示後

受注・売上状況照会 販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 F2 F3 F4 条件 F5 受注入力 F6 売上入力 F7 F8 明細 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

受注・売上状況照会

得意先名	得意先CD	商品名	商品CD	受注日	納期	受注No	売上日	売上No	状況
すべて	最初～最後	すべて	最初～最後	最初～最後	最初～最後	最初～最後	最初～最後	最初～最後	すべて
No	状況	納期	受注No	受注日	得意先CD	得意先名	納品先名	売上No	
1	受注済	2025/11/30	00000095	2025/07/24	AA-1	M B N 工務店	M B N 工務店		
2	売上済			2025/07/22	AA-1	M B N 工務店	M B N 工務店	00000584	
3	売上済			2025/07/22	A-4	MBN企業体	MBN企業体	00000583	
4	売上済			2025/07/22	AA-1	M B N 工務店	M B N 工務店	00000582	
5	売上済			2025/07/22	AA-1	M B N 工務店	M B N 工務店	00000581	
6	売上済			2025/07/10	A-1	MBN販売大版	MBN販売大版	00000580	
7	受注済		00000094	2025/07/10	A-5	M B N 特殊法人	M B N 特殊法人		
8	一部売上済		00000093	2025/06/30	A-5	M B N 特殊法人	M B N 特殊法人	00000579	
9	売上済		00000092	2025/07/11	A-3	MBN開発	MBN開発	00000578	
10	売上済		00000091	2025/07/10	A-1	MBN販売大版	MBN販売大版	00000577	
11	売上済		00000090	2025/07/10	A-1	MBN販売大版	MBN販売大版	00000576	
12	売上済			2025/07/07	A-1	MBN販売大版	MBN販売大版	00000575	
13	売上済			2025/07/07	A-1	MBN販売大版	MBN販売大版	00000573	
14	売上済			2025/06/29	A-1	MBN販売大版	MBN販売大版	00000572	
15	売上済			2025/06/30	A-8	MBN商店	MBN商店	00000571	
16	売上済			2025/06/30	A-1	MBN販売大版	MBN販売大版	00000570	
17	売上済			2025/06/18	A-1	MBN販売大版	MBN販売大版	00000569	
18	売上済			2025/06/16	A-6	M B N 企画開発	M B N 企画開発	00000568	

1/490

表示した受注・売上状況一覧表の印刷ができます

受注・売上状況一覧の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- F4：条件 受注・売上状況を照会する前の画面に戻り、検索条件を入力できます
- F5：受注入力 選択中の明細を受注入力画面で開きます
- F6：売上入力 選択中の明細を売上入力画面で開きます。
- F8：明細 選択中の伝票の明細を表示します。
- F9：CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します
- F10：EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します
- F12：終了 受注・売上状況照会を終了してメニューに戻ります

預り出荷の管理とは

預り出荷の管理では得意先より売上をあげた時に商品の一部を預かった状態にして、商品は在庫より出庫して、預り倉庫で管理するようになります。

後日、得意先より預かり分の出荷依頼が来た時に、預り出荷処理にて出荷をします。

すべての預かり分の出荷が終わるまで管理されます。

システム設定

預り出荷をするためにはシステム設定の商品カテゴリの「預り商品（売上計上した預り在庫）を使用する」、「商品規格を登録しない」、「商品サイズを登録しない」、「商品重量を登録しない」に設定する必要があります。

売上入力画面で預り出荷の項目は、商品規格、商品サイズ、商品重量の枠を使用するために設定が必要です。

6	商品	商品規格を登録	しない
7	商品	商品サイズを登録	しない
8	商品	商品重量を登録	しない
9	商品	入数を登録	する
10	商品	軽減税率対象の商品の取り扱いを	する
11	商品	預り商品（売上計上した預り在庫）を使用	する

売上入力

売上入力_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエス：吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 納品書 F3 商品検索 F4 商品登録 F5 行挿入 F6 行削除 F7 売上履歴 F8 行削除 F9 F10 在庫 F11 送り状 F12 キャンセル

売上入力 入力者 吉田さん 最終更新 吉田さん 2025/08/04 10:57:08

売上No 00000592 売上日付 2025/08/04 受注No 見積No 伝票区分 掛け売り 2025/08締め
得意先 AA-1 MBN工務店 先方担当 売上担当 0005 吉田さん
納品先 先方発注No 請求区分 請求単位 納品書 MBN8-2

No	売上区分	商品CD	商品名	入数	ケース	数量	販売単価	販売金額	粗利	税区分	税率
	倉庫	預り区分	預り倉庫	出荷数	単位	在庫数	原価	原価金額	受注数	備考	
1	売上	AB-32	材木15cm	3		9	35	315	207	税抜き	10%消費税
	自社倉庫	<input checked="" type="checkbox"/>	大阪倉庫	3	cm		12	108			
2		<input type="checkbox"/>									
		<input type="checkbox"/>									
		<input type="checkbox"/>									
		<input type="checkbox"/>									
		<input type="checkbox"/>									
		<input type="checkbox"/>									
摘 要							小 計	315	粗利計	207	率 65.71 %
							消費税	31			
							合 計	346	原価計	108	

商品コードを入力して下さい。

登録件数: 451件

売上入力で商品の預かり区分をチェックして預り倉庫を選択して売上と同時に出荷をする出荷数を入力して売上を登録すると預りになります。

預り出荷処理をするには

預り出荷処理は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「預り出荷処理」で行えます。



預り出荷処理

預り出荷分の出荷・削除を行います

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| F1 : 登録 | 預り出荷分の出荷または削除をします |
| F2 : 納品書 | 出荷する場合に、納品書を印刷します |
| F9 : CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10 : EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12 : 終了 | 預り出荷処理を終了してメニューに戻ります |

ヘッダー部

倉庫

預り分の倉庫を選択します

選択した倉庫の預り分の一覧を表示します。

納品書

出力する納品書を選択します

明細部

出荷区分

出荷区分
▼
出荷
返品

出荷するか返品するかを指定します。

預り日、得意先 CD、得意先名、商品 CD、商品名

倉庫の預り分の預り日、得意先 CD、得意先名、商品 CD、商品名を表示します

入数

倉庫の預か分の商品の入数を表示します

ケース・出荷数

ケース数または出荷数を入力します

ケース数が入力された場合は入数×ケースで出荷数を算出して表示します。

預り数

倉庫の預か分の商品の残り預り数を表示します

印刷プレビュー

F2：発行を押すと納品書を印刷します

預り出荷では、納品書に単価、金額を印字しません。

印刷

納品書 (控)

Page. 1/1
伝票No. 00000592

お客様コードNo. AA-1
〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満3-3-3
MBN工務店 御中

令和07年 08月 04日 掛
エムビーエス株式会社
〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満5-16-15
エプソンビル 2F
TEL:06-6130-0222 FAX:06-6130-0221
振込先:三井住友銀行 今里
口座No:普通 585362
登録番号:T1234567890123 担当:吉田さん
※印は軽減税率対象 下記の通り納品致しましたのでご確認ください。

品 番・品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材木15cm	6	cm			
合 計					

備考:

納品書

Page. 1/1
伝票No. 00000592

お客様コードNo. AA-1
〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満3-3-3
MBN工務店 御中

令和07年 08月 04日 掛
エムビーエス株式会社
〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満5-16-15
エプソンビル 2F
TEL:06-6130-0222 FAX:06-6130-0221
振込先:三井住友銀行 今里
口座No:普通 585362
登録番号:T1234567890123 担当:吉田さん
※印は軽減税率対象 下記の通り納品致しましたのでご確認ください。

品 番・品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材木15cm	6	cm			
合 計					

各印刷形式を選択すると表示される印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

- 拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
- 最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
- 前へ : 表示されている次のページに移動します
- 次へ : 表示されている次のページに移動します
- 最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
- 印刷 : 印刷ダイアログを表示します
- PDF : PDF で出力します (Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示)
- 2 ページ表示 : 1 画面に 2 ページ分を表示します
- 閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

締め切りと請求書発行

請求処理において、欠かせないのが締め切り処理です。



締め切りとは、簡単には一定の範囲の請求データを区切る事で

次回 前回請求額 を準備する作業ととらえてください。

当システムでは、標準で請求書発行と請求締め処理はそれぞれ作業が必要になります。

設定によっては、締め処理を請求書発行と同時に行うことができます。

ここでは、それぞれ処理が必要な場合の締め処理について記載します。

請求締め処理を解除するには

請求締め処理を行った後は、繰越金額等が変わらないように締め処理を行った期間・対象得意先の売上伝票、入金伝票は締め処理済みとして操作ができないようになります。

売上伝票は請求のみ行われると売上入力の画面で該当伝票を呼び出すと画面上左上に



図の様に請求済みの文字が表示されます。

入金入力画面では、請求締め処理を行った後のみ



図の様に、締め済と表記されます。

いずれの場合も、表示が出た伝票は一切の修正が出来なくなります。

但し、伝票の修正や追加を行わなければならないこともあります。

その場合は、**締め処理の取り消し**を行うことで、範囲内の伝票を操作可能な状態に戻します。

締め処理の解除は、「システム処理」→「締切ログ情報」から行います。

請求締め処理するには

請求締め処理は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「請求締め処理」で行えます。



請求締め処理初期画面

指定する請求範囲の得意先の締め処理を行います

- F4：表示 締め処理範囲の条件に従って、締め処理の一覧を明細に表示します
- F8：締め情報 締め情報照会画面として、過去に得意先に行った締め情報を表示します
- F12：終了 請求締め処理を終了します

締め処理範囲条件指定

請求締め処理範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。

請求締め処理を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

請求単位

締めを行う得意先の請求単位を選択します

選択出来る単位は、締め請求と随時請求の二つです。

これら単位については、得意先登録で設定した内容に準拠します。

締め日

締め請求において、設定された締め日を選択します

請求単位で締め請求を選んだ時に利用できます。

プルダウンでの選択式となり、選択出来る項目は得意先登録にて登録した内容を利用します。

締切日付

締めを行う日付を指定します

日付の指定は、直接入力かカレンダーからの指定になります。

ここで指定する日付切りの締切処理を行うことになります。

得意先 CD

締めを行う得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での得意先を締め切り対象とします。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3 得意先検索

が利用できます。

得意先検索では請求単位・締日の選択に基づいて、当てはまる得意先のみが表示されます。

締めが済んでいない得意先のみ表示

得意先表示の際に、締め切り済みの得意先を除外します

この項目にチェックが入っていない場合は、締め切り済みの得意先も範囲条件に当てはまれば検索結果に反映して表示を行います。

未使用の得意先を出力する

得意先表示の際に、未使用の得意先も表示します

この項目にチェックが入っていない場合は、得意先登録で「この得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックが入っている場合は、その得意先は表示されません。

請求締め切り範囲指定後の表示と締め切り実行

請求締め処理範囲を確定して F4 表示を押すと締め処理の実行画面となります。

指定範囲内に該当する得意先が存在するときに、明細欄にそれぞれの得意先の情報が表示されます。

各項目の内容は以下の通りです。

No

指定した処理範囲に該当する得意先の明細番号です

処理範囲結果表示の際は、総件数を表示する場所がありません。

処理範囲に該当した総件数は明細番号の最終番号で判断していただく必要があります。

未締め件数は締め済み得意先の上に必ず表示されますので、締め済み得意先の先頭の直前得意先の明細番号が、処理範囲内の未締め処理件数と判断することが出来ます。

対象

締切処理を行う得意先を選択する項目です

チェックボックスにチェックが入っている得意先のみ締切処理を行います。

処理範囲を表示した時点で範囲内に締め済み得意先がある場合は、チェックが外れている状態にして一覧に表示します。

締め済み得意先も含めて、もしくは締め済み得意先のみで締切処理を行うことは可能ですが、締め済み得意先は処理をスキップします。

前回締日

前回の締め切り日付を表示します

表示されている得意先が、指定した締め切り日付よりも前に締切処理を行っていた場合、その実行締日を表示します。

但し、締め切りを行った日が現在指定している締日と同日の場合は、前回締日を表示しません。

得意先 CD・得意先名

指定した請求範囲に該当する得意先情報を表示します

それぞれ、得意先入力で設定されている情報を表示します。

回収日付

締め切りを行う日付を元に回収日付を表示します

得意先入力で登録した締回収を元に回収日を算出します。

締め状況

指定した請求範囲に該当する得意先情報締め状況を表示します

ステータスとしては、締め済みか空白かの二つになります。

情報

指定した請求範囲に該当する得意先締め切り情報を表示します

初期表示では何も表示されていませんが、マウスカーソルを合わせると

図の様に四角のマークが表示されます。



このボタンをクリックすると締め情報照会画面として、過去その得意先に行った締め切り情報が表示されます。

締め情報照会

請求締め処理にて範囲指定後、範囲内に該当した得意先の締め履歴を表示します

請求書の締め情報照会を参照

締切処理の実行

それぞれの情報を確認し、対象欄にチェックが入っている得意先に対して条件に基づいて締め処理を行います。

締め処理の実行は、F1 実行を押します。

締め処理は件数に依存するので、件数が多い場合は時間がかかります。

締め処理後、画面は自動で閉じません。

締め状況に締め済みという文字が表示されますので、締切処理が行われていることを確認した後は

F12 キャンセルか、メニューから別の画面へ移動することで処理を終了します。

明細行は、得意先コード順で表示されます。

締切処理を対象欄のチェックで一つずつ行った場合、締め済みの表記が締め状況に表示されますが、締め切りが行われていない得意先が優先的に表示されますので、締め切り後は

未締め得意先 CD 順 > 締め済み得意先 CD 順

の形で明細行表示が変更されます。

請求書を表示・発行するには

請求書は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「請求書」で行えます。



請求書 初期画面

The screenshot shows the '請求書 初期画面' (Invoice Initial Screen) of the '請求書・販売管理システム [Ver.5.3.0.173]'. The window title is '請求書・販売管理システム [Ver.5.3.0.173]'. The user is 'エムビーエヌ : 吉田さん'. The system status is 'システムの追加起動'. The window has a menu bar with buttons F1 through F12. The main area is titled '請求書 選択' (Invoice Selection). It contains a form with the following fields:

- 請求単位: 締日請求 (dropdown menu)
- 締日: 末 (text input)
- 締切日付: 2025/06/30 (text input)
- 得意先CD: (text input) ~ (text input)
- 締めが済んでいない得意先のみ表示 (checkbox)
- 未使用の得意先を出力する (checkbox)
- 請求明細一覧表で得意先ごとに改ページする (checkbox, checked)
- 請求書種類: 請求書 (MBNS-1) (text input)
- 発行日付: 2025/06/30 (text input)

Below the form is a table with the following columns: No, 対象, 前回締日, 得意先CD, 得意先名, 回収日付, 締め状況, 情報. The table is currently empty.

At the bottom of the window, there is a status bar that reads: '請求単位を選択して下さい。(1:締日請求 3:随時請求)'.

指定する請求範囲の得意先の絞り込みを行います

- F4 : 表示 指定された条件に従って、得意先の一覧を明細に表示します
- F8 : 締め情報 締め情報照会画面として、過去に得意先に行った締め情報を表示します
- F11 : 設定 「請求明細一覧表で得意先ごとに改ページする」の初期値を設定します
- F12 : 終了 請求書画面を終了します

請求書範囲条件指定

請求書を出したい範囲を指定した後に、F4 : 表示を押すことで処理範囲を確定します。

請求処理範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

請求単位

請求処理を行いたい得意先の請求単位を選択します

選択出来る単位は、締日請求と随時請求の二つです。

これら単位については、得意先登録で設定した内容に準拠します。

締日

締日請求において、設定された締日を選択します

請求単位で締日請求を選んだ時に利用できます。

プルダウンでの選択式となり、選択出来る項目は得意先登録にて登録した内容を利用します。

締切日付

請求処理を行う日付を指定します

日付の指定は、直接入力かカレンダーからの指定になります。

ここで指定する日付切りの請求処理を行うことになります。

得意先 CD

請求処理を行う得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での得意先を締め切り対象とします。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：得意先検索

が利用できます。

得意先検索では請求単位・締日の選択に基づいて、当てはまる得意先のみが表示されます。

締めが済んでいない得意先のみ表示

得意先表示の際に、締め切り済みの得意先を除外します

この項目にチェックが入っていない場合は、締め切り済みの得意先も範囲条件に当てはまれば検索結果に反映して表示を行います。

未使用の仕入先を出力する

得意先登録で「子の得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした得意先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした得意先は出力されません。

請求明細一覧表で得意先ごとに改ページする

この項目にチェックが入っていると、請求明細一覧表で得意先ごとに改ページして出力します。

請求書種類

得意先マスタに登録されている請求書の種別を選択します

請求単位や得意先 CD の範囲内に、特定の得意先が含まれていても得意先マスタに登録されている請求書の種類が異なる場合は、検索結果に反映しません。

発行日付

請求書に印刷する日付を指定します

この項目は、得意先の範囲に影響しません。

請求書を印刷する際に締切日付と異なる日付で印刷を行いたい場合に指定を行います。

日付の指定は、直接入力かカレンダーから選択します。

請求書範囲指定後の表示と請求書画面へ

請求書選択

請求単位: 締日請求
 締日: 末日
 締切日付: 2025/06/30
 得意先CD: A-1 ~ A-9
☐ 締めが済んでいない得意先のみ表示
☐ 未使用の得意先を出力する
☒ 請求明細一覧表で得意先ごとに改ページする
 請求書種類: 請求書 (MBNS-1)
 発行日付: 2025/06/30

No	対象	前回締日	得意先CD	得意先名	回収日付	締め状況	情報	税抜分	税込分
1	<input checked="" type="checkbox"/>	2025/05/31	A-1	MBN販売大阪	2025/07/31	締め済		○	
2	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-1-1	同月入金	2025/07/31	締め済			
3	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-13	非課税売業者	2025/07/31	締め済			
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								

※インボイスでは、税抜分と税込分の両方に○がついている場合は請求書が2枚に分れます。

締切する場合はチェックして下さい。

請求処理範囲を確定して F4 表示を押すと請求書選択の実行画面となります。

指定範囲内に該当する得意先が存在するときに、明細欄にそれぞれの得意先の情報が表示されます。

対象項目にチェックが一つでも入っている状態であれば、F1 実行が押すことが可能になり、F1 実行を押すことで請求書明細の画面へ遷移します。各項目の内容は以下の通りです。

No

指定した処理範囲に該当する得意先の明細番号です

処理範囲結果表示の際は、総件数を表示する場所がありません。

処理範囲に該当した総件数は明細番号の最終番号で判断していただく必要があります。

未締め件数は締め済み得意先の上に必ず表示されますので、締め済み得意先の先頭の直前得意先の明細番号が、処理範囲内の未締め処理件数と判断することが出来ます。

対象

請求処理を行う得意先を選択する項目です

チェックボックスにチェックが入っている得意先のみ請求処理を行います。

処理範囲を表示した時点で範囲内に締め済み得意先がある場合は、チェックが外れている状態にして一覧に表示します。

締め済み得意先も含めて、もしくは締め済み得意先のみで請求処理を行うことは可能です。

前回締日

前回の締め切り日付を表示します

表示されている得意先が、指定した締め切り日付よりも前に締切処理を行っていた場合、その実行締日を表示します。

但し、締め切りを行った日が現在指定している締日と同日の場合は、前回締日を表示しません。

得意先 CD・得意先名

指定した請求範囲に該当する得意先情報を表示します

それぞれ、得意先入力で設定されている情報を表示します。

回収日付

締め切りを行う日付を元に回収日付を表示します

得意先入力で登録した締回収を元に回収日を算出します。

締め状況

指定した請求範囲に該当する得意先情報締め状況を表示します

ステータスとしては、締め済みか空白かの二つになります。

情報

指定した請求範囲に該当する得意先締め切り情報を表示します

初期表示では何も表示されていませんが、マウスカーソルを合わせると

図の様に四角のマークが表示されます。



このボタンをクリックすると締め情報照会画面として、過去その得意先に行った締め切り情報が表示されます。

締め情報照会

締め情報照会

得意先

A-1

MBN販売大阪

F3 検索

☐ 締め解除した分も表示する

☐ 実行日、実行時間、締め解除日を表示する

F4 表示

No	締切日付	締日	前回残高	今回入金額	繰越金額	今回売上額	消費税額	売上合計額	今回請求額
1	2025/06/30	末日	123,481		123,481	1,252,330	125,186	1,377,516	1,500,997
2	2025/05/31	末日	121,213		121,213	2,100	168	2,268	123,481
3	2025/03/31	末日	82,157		82,157	35,840	3,216	39,056	121,213
4	2024/12/31	末日	57,750		57,750	22,590	1,817	24,407	82,157
5	2024/04/30	末日	45,790	45,790		52,500	5,250	57,750	57,750
6	2024/03/31	末日	36,070		36,070	9,000	720	9,720	45,790
7	2024/03/20	末日	33,802		33,802	2,100	168	2,268	36,070
8	2024/02/29	末日	18,996		18,996	13,710	1,096	14,806	33,802
9	2023/12/31	末日	18,996		18,996				18,996
10	2023/11/30	末日	26,902	26,900	2	17,520	1,474	18,994	18,996
11	2023/08/31	末日	21,394		21,394	5,100	408	5,508	26,902
12	2023/07/31	末日	-10,286		-10,286	28,800	2,880	31,680	21,394
13	2023/06/30	末日	26,615	26,615		-9,330	-956	-10,286	-10,286

F12 閉じる

請求締め処理にて範囲指定後、範囲内に該当した得意先の締め履歴を表示します

この画面では、履歴表示を行うのみです。

標準表示画面は、有効な締め切り情報を締め切り日付順に表示します。

締め解除した分も表示する

この項目にチェックすると、締め切り解除を行った締め切り情報を表示することが出来ます。

チェックを解除すると、最初の表示に戻ります。

実行日、実行時間、締め解除日を表示する

この項目にチェックすると、実行日、実行時間、締め解除日を表示することが出来ます。

締め情報照会

得意先

A-1

MBN販売大阪

F3 検索

☒ 締め解除した分も表示する

☒ 実行日、実行時間、締め解除日を表示する

F4 表示

No	締切日付	締日	実行日	実行時間	前回残高	今回入金額	繰越金額	今回売上額	消費税額	売上合計額	今回請求額	締め解除日
1	2025/07/31	末日	2025/07/10	11:12:51	1,500,997		1,500,997	60,750	4,875	65,625	1,566,622	2025/07/10
2	2025/06/30	末日	2025/07/22	17:42:45	123,481		123,481	1,252,330	125,186	1,377,516	1,500,997	
3	2025/06/30	末日	2025/06/30	17:44:12	123,481		123,481	1,252,330	125,186	1,377,516	1,500,997	2025/07/22
4	2025/06/30	末日	2025/06/30	17:29:34	123,481		123,481	1,252,000	125,160	1,377,160	1,500,641	2025/06/30
5	2025/05/31	末日	2025/06/30	17:29:13	121,213		121,213	2,100	168	2,268	123,481	
6	2025/03/31	末日	2025/04/25	10:40:18	82,157		82,157	35,840	3,216	39,056	121,213	
7	2024/12/31	末日	2025/01/06	16:36:26	57,750		57,750	22,590	1,817	24,407	82,157	2025/01/06
8	2024/12/31	末日	2025/01/06	14:16:09	57,750		57,750	22,590	1,817	24,407	82,157	2025/01/06
9	2024/12/31	末日	2025/01/06	14:10:14	57,750		57,750	22,590	1,817	24,407	82,157	2025/01/06
10	2024/12/31	末日	2025/01/06	14:03:24	57,750		57,750	22,590	1,817	24,407	82,157	2025/01/06
11	2024/08/31	末日	2024/09/11	15:45:39	57,750		57,750	15,180	1,214	16,394	74,144	2024/09/13
12	2024/04/30	末日	2024/06/13	16:45:55	45,790	45,790		52,500	5,250	57,750	57,750	
13	2024/04/30	末日	2024/06/13	16:44:33	45,790		45,790	52,500	5,250	57,750	103,540	2024/06/13

F12 閉じる

F12 閉じる にて、この画面を閉じます。

請求書 明細画面

請求書 販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

F1 一覧表 F2 単体発行 F3 全体発行 F4 F5 売上入力 F6 F7 F8 F9 F10 F11 戻る F12 終了

請求書

得意先CD	得意先名	請求単位	締日	締切日付	請求範囲	回収日
A-1	MBN販売大阪	締日請求	末日	2025/06	2025/06/01 ~ 2025/06/30	2025/07/31

前回残高	今回入金額	繰越金額	今回売上額	消費税額	売上合計金額	今回請求額
123,481		123,481	1,252,330	125,186	1,377,516	1,500,997

1/7

No	伝票日付	伝票番号	請求	取引	商品名/入金内容	課税	軽	数量	単価	金額
1	2025/06/18	00000569	締め	売上	電子取引連携システム開発	10%課税		5	50,000	250,000
2	2025/06/18	00000569	締め	売上	電子取引連携システム開発	10%課税		20	50,000	1,000,000
3	2025/06/18	00000569			<売上計>					1,250,000
4	2025/06/29	00000572	締め	売上	スライスチーズ	8%課税	※	3	110	330
5	2025/06/29	00000572			<売上計>					330
6	2025/06/30	00000570	締め	売上	スプレッドブル	8%課税	※	10	200	2,000
7	2025/06/30	00000570			<売上計>					2,000

請求明細画面の表示と印刷を行います

指定された請求書範囲に従って、得意先毎に請求書明細画面が表示されます。

F11 戻る 選択範囲画面に戻るときに利用します

F12 終了 請求書画面自体から抜けます

これらのファンクションキーは、状況にかかわらず利用が出来ます。

請求明細行をクリックすると、クリックした行が選択されます。

選択された状況で、売上であれば売上入力、入金であれば入金入力のボタンが F5 に表示され利用できます。

F5 売上入力 指定された伝票の売上入力画面が呼び出されます

F5 入金入力 指定された伝票の入金入力画面が呼び出されます

各入力画面の呼び出しは、明細行をダブルクリックでも呼び出しが可能です。

呼び出された入力画面では伝票の修正が可能です。F11 戻る で請求明細画面に戻ってきた場合、修正内容は画面・出力に反映されません。

修正内容を反映させるためには、一度請求明細画面から F11 戻る で戻って請求明細画面を再表示してください。

この画面では、複数件の得意先請求明細画面を出しているときには、

F7 前得意先 表示されている得意先明細より前に得意先明細があるとき

F8 次得意先 表示されている得意先明細より次に得意先明細があるとき

これらのファンクションキーが表示され、利用可能になります。

請求書の印刷は2つの方法が用意されています。

- F2 単体発行 画面に表示されている得意先の請求書のみを印刷します
- F3 全体発行 指定された全ての得意先の請求書を印刷します

請求書の印刷プレビュー

お客様コード No. A-1 請求書 Page. 1/1

〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満 5-16-15 25 年 06 月 30 日 締切分

MBN販売株式会社 振込先: リソナ銀行 北浜 口座No: 普通 182228 名義人: MBN販売 登録番号: T1234567890123

TEL: 06-6130-0222 FAX: 06-6130-0221 振込先: リソナ銀行 北浜 口座No: 普通 182228 名義人: MBN販売 登録番号: T1234567890123

※印は転送税率付合

前回請求額	前入金	繰上金	請求額	消費税	請求合計	前回請求額
123,481	0	123,481	1,252,330	125,186	1,377,516	1,500,997

伝票日付	伝票 No.	品番・品名	数量	単位	単価	請求額
25/06/18	00000569	電子取引連携システム開発	5		50,000	250,000
		電子取引連携システム開発	20		50,000	1,000,000
25/06/29	00000572	スライステーズ	※ 3		<売上計>	1,250,000
					110	330
25/06/30	00000570	スプレッドブック	※ 10		<売上計>	330
					200	2,000
					<売上計>	2,000

請求書の印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

- 拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
- 最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
- 前へ : 表示されている次のページに移動します
- 次へ : 表示されている次のページに移動します
- 最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
- 印刷 : 印刷ダイアログを表示します
- PDF : PDF で出力します (Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示)
- 2 ページ表示 : 1 画面に 2 ページ分を表示します
- 閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

請求明細一覧表の印刷

F1：一覧

請求明細一覧表を印刷します

請求明細一覧表の印刷プレビュー

☆☆☆ 請求明細書 ☆☆☆

【得意先】 A-1:MBN販売大阪 締切範囲[2025/06/01 ~ 2025/06/30] 出力日時:2025/07/25 13:47 PAGE. 1

伝票日付	伝票番号	形態	区分	商品コード	商品名/摘要	数	量	単位	単価	売上金額	消費税	入金金額	備考
25/06/18	00000569	換売	売上		電子取引連携システム開発	5			50,000	250,000			
			売上		電子取引連携システム開発	20			50,000	1,000,000			
									<売上計>	1,250,000			
25/06/29	00000572	換売	売上		スタイスチーズ	3			110	330			
									<売上計>	330			
25/06/30	00000570	換売	売上	1522235426587	スプレッドブック	10			200	2,000			
									<売上計>	2,000			
【前回残高】 【今回入金】 【繰越金額】 【売上金額】 【返品値引】 【純売上額】 【(外)税額】 【税込金額】 【今回請求】													
	123,481			123,481		1,252,330			1,252,330	125,186	1,377,516		1,500,997

請求明細一覧表の印刷プレビュー画面です

請求一覧表を表示するには

請求一覧表は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「請求一覧表」で行えます。



請求一覧表 初期画面

指定する請求範囲の得意先の絞り込みを行います

- F4 : 表示 指定された条件に従って、得意先の一覧を明細に表示します
- F8 : 締め情報 締め情報照会画面として、過去に得意先に行った締め情報を表示します
- F12 : 終了 請求書画面を終了します

請求一覧表範囲条件指定

請求書を出したい範囲を指定した後に、F4 : 表示を押すことで処理範囲を確定します。

請求処理範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

締め日

締め日請求において、設定された締め日を選択します

請求単位で締め日請求を選んだ時に利用できます。

プルダウンでの選択式となり、選択出来る項目は得意先登録にて登録した内容を利用します。

締め日付

請求処理を行う日付を指定します

日付の指定は、直接入力かカレンダーからの指定になります。

ここで指定する日付切りの請求処理を行うことになります。

得意先 CD

請求処理を行う得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での得意先を締め切り対象とします。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：得意先検索

が利用できます。

得意先検索では請求単位・締日の選択に基づいて、当てはまる得意先のみが表示されます。

締めが済んでいない得意先のみ表示

得意先表示の際に、締め切り済みの得意先を除外します

この項目にチェックが入っていない場合は、締め切り済みの得意先も範囲条件に当てはまれば検索結果に反映して表示を行います。

未使用の仕入先を出力する

得意先登録で「子の得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした得意先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした得意先は出力されません。

請求一覧表範囲指定後の表示

請求単位: 締め請求

締め日: 末日

締め日付: 2025/06/30

得意先CD: A-1 ~ A-9

☐ 締めが済んでいない得意先のみ表示

☐ 未使用の得意先を出力する

No	対象	前回締日	得意先CD	得意先名	回収日付	締め状況	情報
1	<input checked="" type="checkbox"/>	2025/05/31	A-1	MBN販売大阪	2025/07/31	締め済	
2	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-1-1	同月入金	2025/07/31	締め済	
3	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-13	非課税売業者	2025/07/31	締め済	
4	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-15	MBN法官	2025/07/31	締め済	
5	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-22	MBN宅配	2025/07/20	締め済	
6	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-5	M B N 特殊法人	2025/07/31	締め済	
7	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-6	M B N 企画開発	2025/07/31	締め済	
8	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-8	MBN商店	2025/07/31	締め済	
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						

締切する場合はチェックして下さい。

請求処理範囲を確定して F4 表示を押すと請求一覧表選択の実行画面となります。

指定範囲内に該当する得意先が存在するときに、明細欄にそれぞれの得意先の情報が表示されます。

対象項目にチェックが一つでも入っている状態であれば、F1 実行が押すことが可能になり、F1 実行を押すことで請求一覧表発行の画面へ遷移します。各項目の内容は以下の通りです。

対象

請求処理を行う得意先を選択する項目です

チェックボックスにチェックが入っている得意先のみ請求処理を行います。

処理範囲を表示した時点で範囲内に締め済み得意先がある場合は、チェックが外れている状態にして一覧に表示します。

締め済み得意先も含めて、もしくは締め済み得意先のみで請求処理を行うことは可能です。

前回締日

前回の締め切り日付を表示します

表示されている得意先が、指定した締め切り日付よりも前に締切処理を行っていた場合、その実行締日を表示します。

但し、締め切りを行った日が現在指定している締日と同日の場合は、前回締日を表示しません。

得意先 CD・得意先名

指定した請求範囲に該当する得意先情報を表示します

それぞれ、得意先入力で設定されている情報を表示します。

回収日付

締め切りを行う日付を元に回収日付を表示します

得意先入力で登録した締回収を元に回収日を算出します。

締め状況

指定した請求範囲に該当する得意先情報締め状況を表示します

ステータスとしては、締め済みか空白かの二つになります。

情報

指定した請求範囲に該当する得意先締め切り情報を表示します

初期表示では何も表示されていませんが、マウスカーソルを合わせると

図の様に四角のマークが表示されます。



このボタンをクリックすると締め情報照会画面として、過去その得意先に行った締め切り情報が表示されます。

締め情報照会

請求締め処理にて範囲指定後、範囲内に該当した得意先の締め履歴を表示します

請求書の締め情報照会を参照

[illegible]

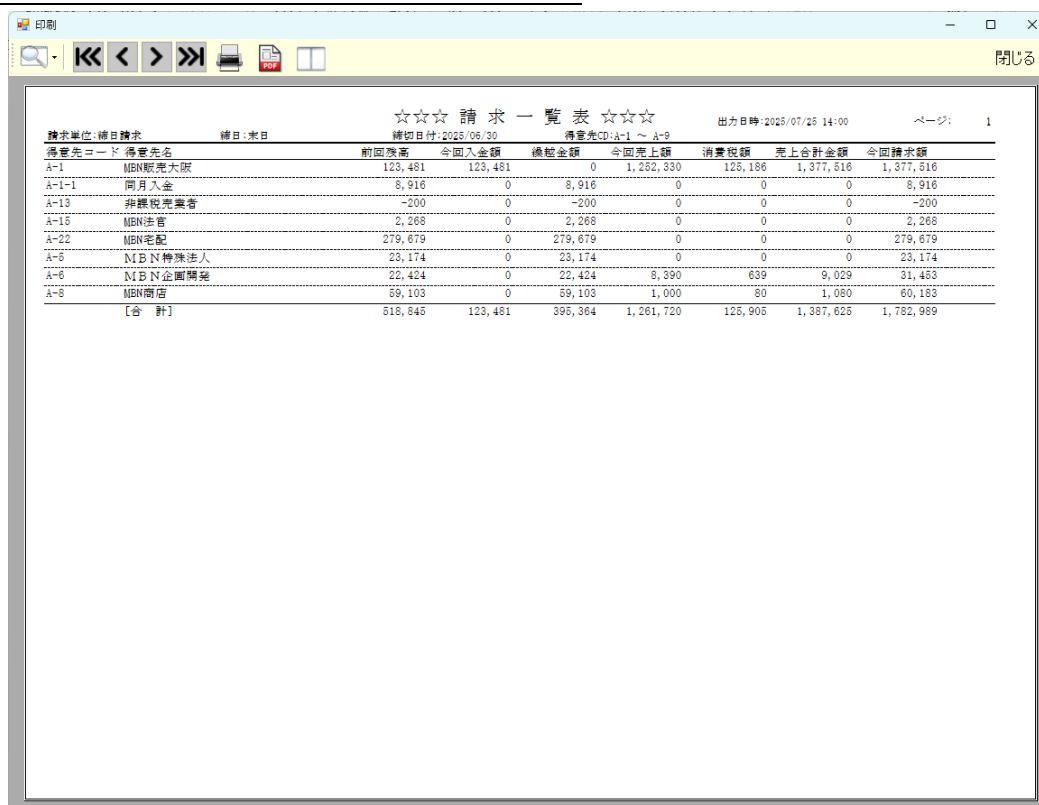
請求一覧画面の表示と印刷を行います

指定された請求書範囲に従って、請求一覧表が表示されます。

- | | | |
|-----|----|-------------------|
| F2 | 印刷 | 請求一覧表を印刷します |
| F11 | 戻る | 選択範囲画面に戻るときに利用します |
| F12 | 終了 | 請求書画面自体から抜けます |

印刷プレビュー

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。



印刷プレビュー画面のスクリーンショット。タイトルバーには「印刷」とあり、右側には「閉じる」ボタンがあります。ツールバーには拡大縮小、最初へ、前へ、次へ、最後へ、印刷、PDF、2ページ表示のアイコンがあります。










表のタイトル: ☆☆☆ 請 求 一 覧 表 ☆☆☆

請求単位: 諸日請求 諸日: 末日 締切日付: 2025/06/30 得意先CD: A-1 ~ A-9 出力日時: 2025/07/25 14:00 ページ: 1

得意先コード	得意先名	前回請求	今回入金額	繰越金額	今回売上額	消費税額	売上合計金額	今回請求額
A-1	MBN販売大阪	123,481	123,481	0	1,252,330	125,186	1,377,516	1,377,516
A-1-1	同月入金	8,916	0	8,916	0	0	0	8,916
A-13	非課税売業者	-200	0	-200	0	0	0	-200
A-15	MBN注言	2,268	0	2,268	0	0	0	2,268
A-22	MBN宅配	279,679	0	279,679	0	0	0	279,679
A-5	MBN特殊法人	23,174	0	23,174	0	0	0	23,174
A-6	MBN企画開発	22,424	0	22,424	8,390	639	9,029	31,453
A-8	MBN商店	59,103	0	59,103	1,000	80	1,080	60,183
【合 計】		518,845	123,481	395,364	1,261,720	125,905	1,387,625	1,782,989

画面上側のボタンから印刷やPDFとして保存することができます。

表示されている機能ボタンは左から

-  拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
-  最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
-  前へ : 表示されている次のページに移動します
-  次へ : 表示されている次のページに移動します
-  最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
-  印刷 : 印刷ダイアログを表示します
-  PDF : PDFで出力します（Microsoft Print to PDFドライバがある時のみ表示）
-  2ページ表示 : 1画面に2ページ分を表示します
-  閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

未請求チェックリストを表示するには

未請求チェックリストは、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「未請求チェックリスト」で行えます。



未請求チェックリスト 初期画面

指定する請求範囲の得意先の絞り込みを行います

F4：表示 指定された条件に従って、未請求の売上傳票の一覧を明細に表示します

F12：終了 請求書画面を終了します

未請求チェックリスト範囲条件指定

未請求チェックリストの出したい範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。

未請求チェックリスト範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

締日

締日請求において、設定された締日を選択します

請求単位で締日請求を選んだ時に利用できます。

プルダウンでの選択式となり、選択出来る項目は得意先登録にて登録した内容を利用します。

得意先名

得意先名 が含まれている

入力した文字が得意先名に含まれる得意先を指定します。

得意先 CD

請求処理を行う得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での得意先を対象とします。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：得意先検索

が利用できます。

未使用の仕入先を出力する

得意先登録で「この得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした得意先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした得意先は出力されません。

未請求チェックリスト範囲指定後の表示

請求月	締日	得意先名	得意先CD
2025/06 ~ 最後	すべて	すべて	A-1 ~ A-1

No	得意先CD	得意先名	締日	請求月	売上金額	伝票番号
1	A-1	MBN販売大版	末日	2025/07	62,472	00000573
2	A-1	MBN販売大版	末日	2025/07		00000574
3	A-1	MBN販売大版	末日	2025/07	2,268	00000575
4	A-1	MBN販売大版	末日	2025/07	442	00000576
5	A-1	MBN販売大版	末日	2025/07	442	00000577
6	A-1	MBN販売大版	末日	2025/07	7,128	00000580

範囲を確定して F4 表示を押すと未請求チェックリストが表示されます。

指定範囲内に該当する得意先が存在するときに、明細欄にそれぞれの得意先の情報が表示されます。

未請求チェックリストの表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F7 売上入力 選択中の売上を売上入力画面で開きます

F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12 : キャンセル 取込したデータを破棄してキャンセルします。

入金入力をするには

入金入力・消込は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「入金入力」で行えます。



入金入力初期画面

ファンクションボタン

入金入力を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 入金検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11 設定	F12 終了
入金入力											
入力者 販売管理 管理者 最終更新											

F3：入金検索 登録されている入金伝票を、検索する画面を表示します

F11：設定 入金入力画面での動作・表示、機能の制限を設定します

F12 : 終了 入金入力画面を閉じます

入金検索

[illegible]

入金伝票の検索を行います

検索で利用できる項目は、

- ・得意先名
- ・得意先 CD
- ・入金 No (伝票番号)
- ・入金日 (伝票日付)
- ・入力者

です。これらは、複合で検索することも可能です。

得意先 CD、入金 No (伝票番号)、入金日 (伝票日付) は範囲指定が可能であり、

左枠が開始値、右枠が終了値となっています。全ての項目において、空白指定は全検索扱いとなります。

並び順は検索結果の並び順で、入金新しい順／入金古い順 から選択が出来ます。

各項目にカーソルがある時点で F3 検索を行うことができます。

F4 表示で指定した検索範囲に基づいて結果を検索結果表示欄に表示します。

設定

×

入力・表示設定

処理設定

☐ 入金日を本日日付にする

入力・表示設定

※入力したい項目および表示したい項目を設定して下さい。

入力	表示	入力または表示する項目	幅	間隔
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	入金No	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	伝票日付	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	入金日	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先CD	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	請求月	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	No	30	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	取引区分	90	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	入金区分	90	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	手形期日	110	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	摘要CD	88	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	摘要/銀行名	360	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	金額	100	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	備考	240	空白
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

F1 設定

F9 設定を戻す

F12 戻る

入金入力における動作と表示の設定を行います

画面内チェックボックス、他各項目の意味は以下の通りです。

処理設定：入金日を本日日付に設定します。

チェックが入っている場合は、入金日に本日日付が自動で入力されます。

入力：カーソルキーの移動をエンターキー等でカーソル移動を許可します。

チェックが入っていない場合はその項目をスキップします。

マウスカーソルでクリックして直接入力をすることは可能です。

表示：画面内に項目を表示するかを選択します。

選択されなかった場合は表示されません。

間隔の項目で、空白という文字が初期値で入っている項目は、非表示の場合の表現を選択出来ます。

空白：項目名が消えますが、枠は残ります。

なし：項目自体が消え、枠は詰められます。

項目にデータが入っている伝票がある状態で表示を消した場合、項目表示が無くなるので表示されませんが、データ自体は消えることはありません。

表示チェックボックスを有効にすることで、再度登録されていたデータは表示されます。

幅：それぞれの項目表示の幅を設定します。

0が予め設定されている項目は変更することは出来ません。

初期設定されている数値は画面内に納まる数値が設定されています。

画面以上の大きさを設定された場合は伝票画面を引き延ばさず、横スクロールバーが表示されます。

画面の表示調整を行わない関係から、画面枠を横へ引き延ばしても入力画面は拡張されません。

入金入力

[illegible]

入金の登録・修正・削除をおこないます

以下、入力・表示を、入金部・合計金額部と大きく2つに分けて記載します。

入金入力（現金売りの入金をする場合）

システム設定の入金カテゴリで「現金売りの入金をする」を選択した場合は以下の画面になります。

[illegible]

入金部の売上日、明細の取引区分、合計金額部の取引区分、現金売り欄が表示されます。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録	F2	F3 摘要検索	F4 摘要登録	F5 行挿入	F6 行削除	F7	F8	F9	F10	F11	F12 キャンセル
入金入力						入力者	吉田さん	最終更新		2025/07/25 16:49:39	

F1 : 登録	入金を登録します
F3 : (各項目での検索)	カーソルがある項目のマスタを検索する画面に遷移します
F4 : (各項目での新規登録)	カーソルがある項目のマスタを新規登録する画面に遷移します
F5 : 行挿入・F6 : 行削除	商品など明細にフォーカスがある時、カーソルのある行に 空白行の挿入または行を削除します
F9 : 削除	表示している入金伝票を削除します
F12: キャンセル	一覧をクリアして、条件入力に戻ります

入金部

入金部は入金入力の内容を表示、入力が出来ます

入金No

入金入力の伝票番号が表示されます

この項目にカーソルがある状態では、

F3：入金検索 すでに登録されている入金伝票を検索して表示することが出来ます
が利用可能です。直接入金伝票番号を入力しても呼び出すことも可能です。

呼び出された伝票が表示されている時、

F9：削除 表示されている伝票を削除します
が利用可能となります。

新規に登録する場合は、何も入力しないで Enter キーで次の項目に進みます。


伝票番号の新規登録方法は、「システム処理」→「システム設定」から伝票カテゴリにある、伝票番号の採番方法を指定します。初期設定は、登録時設定です。

伝票日付

登録する入金伝票の日付を設定します

新規登録の状態でカーソルがこの項目に移動した時、入力当日の日付を自動で表示します。

別の日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の

伝票日付 20190605 

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

登録済みの伝票を表示した場合は、登録された日付を表示します。

入金日

登録する伝票の金額を何日付の入金とするかを設定します

入金日付が指定されていないと、登録は出来ません。

ここで指定される日付が、登録された金額を反映させる日付となります。

日付の指定は、直接日付を登録するかカレンダーからの選択が可能です。

最終締日

入金を行う得意先の直近締め切り日を表示します

直近締め切り日が存在しない場合は空白を表示します。

得意先入金入力を行う得意先を指定します

基本は予め得意先登録に登録されている得意先を利用します。

登録されている得意先を利用する場合は、

F3：得意先検索 得意先登録に登録されている得意先を検索します。

から得意先検索を行うか、直接得意先 CD を入力することで呼び出します。

請求月入金される請求・売上月を指定します

合計金額部に、請求額／売上額を表示させたい月を指定します。

売上日と同時に指定することは出来ません。

この項目は入金引き当ての機能ではありませんが、どの月の請求・売上額に相当する入金を記録するため、必ず請求月の指定は必要となります。

請求月は直接年月を入力することも出来ますが、カレンダーからこのように、年月を指定することも可能です。

**売上日（現金売りを入金する場合に表示）**入金される売上日の範囲を指定します

合計金額部に、請求額／売上額を表示させたい日付範囲を指定します。

請求月と同時に指定することは出来ません。

売上日を指定した場合は明細行でできる入力指定は、

取引区分：現金売り

入金区分：現金

のみになります。

よって、掛け売りの取引については請求月を選択するようにしてください。

売上日の左の枠が開始日付、右の枠が終了日付となっており、それぞれ直接日付を入力することも出来ますが、カレンダーから指定することも可能です。

いずれの枠も空白指定した場合は、左枠が最初から、右枠は最後までという指定になります。

現金売り伝票や入金伝票が多数登録されている場合、開始枠・終了枠を空白にすると全ての伝票合計を、現金売りの請求額／売上額欄や月内入金額欄に合計表示します。

伝票量によっては、表示される金額が大きくなってしまいますので、範囲を指定して利用されることをお勧めします。

No

明細行の行数を表示します

明細行が入力される毎に自動で採番されます。

取引区分（現金売りの入力をする場合に表示）

登録する明細行の取り扱い区分を表示、指定します

指定できる区分は

掛け売り／現金売り

の二つです。

掛け売りの場合のみ請求書の明細行に記載されます。

売上日を選択している場合は、現金売りしか利用できません。

入金区分・手形期日

登録する明細行の入金区分を表示、指定します

登録できる区分は以下より選択します

- | | |
|-------|-----------------------|
| 振込 | 振込で入金された金額の時に指定します |
| 手数料 | 振込手数料を明記する際に指定します |
| 現金 | 現金で受け取った金額の時に指定します |
| 小切手 | 小切手で受け取った金額の時に指定します |
| 手形 | 手形で受け取った金額の時に指定します |
| 相殺 | 支払との相殺がある時に指定します |
| 値引 | 入金時に値引き額がある時に指定します |
| その他 | 何れにも当てはまらない金額の時に指定します |
| クレジット | クレジットで入金された金額の時に指定します |
| 電子マネー | 電子マネーで入金された金額の時に指定します |

入金区分	手形期日
振込	
振込	
手数料	
現金	
小切手	
手形	
相殺	
値引	
その他	

このうち、小切手と手形を指定したときのみ手形期日が入力可能になります。

手形期日は、直接入力かカレンダーからの選択が可能です。

但し、売上日を選択している場合は、現金しか選択できません。

摘要 CD・摘要・銀行名

明細行の摘要や銀行名を表示、入力します

摘要 CD は、「マスタメンテナンス」→「汎用コード名称登録」にて、対象が適用になっている状態で登録されている場合に、直接コード入力か検索で呼び出して指定します。

この項目にカーソルがあるときには

F3：摘要検索 「汎用コード名称登録」で登録されている内容を検索する事ができます

F4：摘要登録 「汎用コード名称登録」を呼び出して追加登録することが出来ます

が新たに利用可能になります。

摘要 CD にコードが指定された場合、登録された内容が摘要／銀行名に表示されますが、摘要 CD に何も入力すること無く直接、摘要／銀行名に内容を入力することも可能です。

会計連動をする場合は銀行名が必須となります。

金額

入金区分に指定された項目の金額を表示、入力します

標準仕様は 9 桁まで入力可能です。

備考

明細行毎の備考を表示、入力します

標準仕様は、全角 20 桁まで入力可能です。

合計金額部

入金部の金額合計や入金予定額、差額等を表示します

取引区分（現金売りの入金をする場合のみ表示）

入金部で扱われている取引区分を表示します

現在は、掛け売り・現金売りの2区分を表示します。

入金部にて、売上日を選択されているときは、必ず現金売り欄しか利用しません。

掛け売りの場合は、明細毎の取引区分を元に合計金額をそれぞれの欄に表示します。

請求額／売上額

指定された範囲内の請求額／売上額の合計を表示します

入金部にて請求月・売上日に指定された範囲の、請求額／売上額合計を表示します。

売上日を指定した時は、現金売り行のみ金額を表示します。

請求月を指定した時は、範囲内のそれぞれの請求額／売上額合計をそれぞれ表示します。

月内入金済

指定された範囲内の入金済み金額合計を表示します

入金部にて請求月・売上日に指定された範囲の、入金伝票合計を表示します。

売上日を指定した時は、現金売り行のみ金額を表示します。

請求月を指定した時は、範囲内のそれぞれの請求額／売上額合計をそれぞれ表示します。

登録済み伝票を呼び出した場合は、呼び出された伝票を除く合計金額が表示されます。

今回入金額

入金部明細合計金額を表示します

入金部明細行に指定された取引区分に従って、入金金額合計を表示します。

繰越金額

取引区分毎の繰越金額を表示します

取引区分毎に

請求額／売上額 - (月内入金額 + 今回入金額)

を計算して表示します。

差し引き差額が発生せず、0になる場合は空白表示となります。

入金一覧表を表示するには

入金一覧表は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「入金一覧表」で行えます。



入金一覧表 初期画面

F4：表示 指定された条件に従って、入金の一覧を明細に表示します

F12：終了 入金一覧表画面を終了します

入金一覧表範囲条件指定

入金一覧表を出したい範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。

入金処理範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

得意先名

得意先名 が含まれている

入力した文字が含まれる得意先名を指定します。

得意先 CD

得意先CD ~

得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：得意先検索

が利用できます。

得意先検索では請求単位・締日の選択に基づいて、当てはまる得意先のみが表示されます。

入金 No

入金No ~

入金 No の範囲を指定します。

左が空白の場合は最初から、入金 No が指定された場合は指定された入金 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、入金 No が指定された場合は指定された入金 No 迄の抽出を行います。

入金日

入金日 2025/06/01 ~ 2025/06/30

入金日の範囲を指定します。

左が空白の場合は最初から、入金日が指定された場合は指定された入金日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、入金日が指定された場合は指定された入金日迄の抽出を行います。

並び順

入金一覧の並び順を指定します。

未使用の得意先を出力する

得意先登録で「子の得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした得意先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした得意先は出力されません。

入金一覧表範囲指定後の表示

条件で抽出した入金一覧を表示します

入金一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- F2 : 印刷 画面に表示されている入金一覧表を印刷します
- F5 : 絞込み 列名の上に絞込みのボックスが表示されます
- F7 : 入金入力 選択中の入金を入金入力画面で開きます
- F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します
- F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します
- F12 : キャンセル 一覧をクリアして、条件入力に戻ります

印刷プレビュー

印刷

閉じる










☆☆☆ 入金一覧表 ☆☆☆

得意先コード: 最初 ~ 最後 入金日: 2025年6月1日 ~ 2025年6月30日 出力日時: 2025/07/25 17:49 ページ: 1

得意先コード	得意先名	取引区分	入金区分	手形期日	摘要	伝票日付	入金No	入金日	請求月	金額	備考
A-1	M&B販売大塚				振付売り 振込	2025年6月30日	00000185	2025年6月30日	2025年5月	123,481	
										[入金額合計]	123,481
										[入金総額合計]	123,481
										振込	1件 123,481

各印刷形式を選択すると表示される印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

-  拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
-  最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
-  前へ : 表示されている次のページに移動します
-  次へ : 表示されている次のページに移動します
-  最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
-  印刷 : 印刷ダイアログを表示します
-  PDF : PDF で出力します (Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示)
-  2 ページ表示 : 1 画面に 2 ページ分を表示します
-  閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

回収予定表を表示するには

回収予定表は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「回収予定表」で行えます。



回収予定表 初期画面

指定する請求範囲の得意先の絞り込みを行います

F4：表示 指定された条件に従って、回収予定の得意先を明細に表示します

F12：終了 回収予定表画面を終了します

回収予定表範囲条件指定

回収予定表の出したい範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。

回収予定表範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力形式

出力形式

出力する回収予定表の形式を選択します。

得意先別・商品別・納期別それぞれに全件表示の形式も選択できます。

回収月

回収月

出力する回収予定表の回収月を指定します。

回収日

回収日 未 日

出力する回収予定表の回収日を指定します。

担当者 CD

担当者の範囲を担当者 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での担当者を対象とします。

左が空白の場合は最初から、担当者 CD が指定された場合は指定された担当者 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、担当者 CD が指定された場合は指定された担当者 CD 迄の抽出を行います

担当者 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：担当者検索

が利用できます。

得意先名

得意先名 が含まれている

入力した文字が得意先名に含まれる得意先を指定します。

得意先 CD

請求処理を行う得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での得意先を対象とします。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：得意先検索

が利用できます。

未使用の仕入先を出力する

得意先登録で「子の得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした得意先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした得意先は出力されません。

得意先の終了コードを入力して下さい。

指定範囲内に該当する得意先が存在するときに、明細欄にそれぞれの得意先の情報が表示されます。

回收予定表

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

印刷画面










F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

☆☆☆ 得意先別回収予定表 ☆☆☆ 出力日時: 2025/07/25 17:56 ページ: 1

得意先コード	得意先名	回収日	担当者	請求額	相殺額	入金額	入金区分
A-1	MBN販売大阪	2025/07/31		1,377,516		1,377,516	振込
A-1-1	同月入金	2025/07/31		8,916		8,916	振込
A-13	非課税売業者	2025/07/31		-200			振込
A-15	MBN法曹	2025/07/31		2,268		2,268	振込
A-5	MBN N特殊法人	2025/07/31		23,174		23,174	振込
A-6	MBN N企画開発	2025/07/31		31,453		31,453	振込
A-8	MBN商店	2025/07/31	すみ	60,183		60,183	振込
合 計				1,503,310		1,503,310	

各印刷形式を選択すると表示される印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

-  拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
-  最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
-  前へ : 表示されている次のページに移動します
-  次へ : 表示されている次のページに移動します
-  最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
-  印刷 : 印刷ダイアログを表示します
-  PDF : PDF で出力します (Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示)
-  2ページ表示 : 1画面に2ページ分を表示します
-  閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

入金データ取込を表示するには

入金データ取込は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「入金データ取込」で行えます。



入金データ取込初期画面

ファンクションボタン

全銀方式の入金ファイルを取り込んで入金データを表示します

- F4 : 表示 指定したファイルより入金データを読み込んで表示します
 振込依頼人名が得意先のカナ名と同じ場合に得意先 CD を表示します
- F12 : 終了 入金データ取込画面を終了します

定義名

取り込みたいファイルの定義を指定します

入力ファイル

取り込みたいファイルを指定します
 直接フォルダとファイル名を指定するか「F3 : 参照」でファイルを指定します。

文字形式

取り込みたいファイルの文字形式を指定します

入金データ表示後

入金データ取込_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

F1 取込 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 キャンセル

入金データ取込

定義名 全銀方式改行ありTXT

入力ファイル C:\GRI\VS2019\ソース管理\新販売\Doc\MainSales\入金データ取込 FMD004_20250701105417_SJIS.txt F3 参照 文字形式 Shift_JIS

区分	種別	コード	作成日	勘定日(自)	勘定日(至)	銀行CD	銀行名	支店CD	支店名	種目	口座番号	口座名
入金	01	0	25/07/01	25/06/30	25/07/01	0010	リソ	130	ミナミエリマ	普通	0045976	メインリレーション(カ)

区分	対象	照合番号	勘定日	起算日	金額	得意先CD	振込依頼人名	仕向銀行	仕向支店
入金	<input checked="" type="checkbox"/>	000001	25/06/30	25/06/30	4,605,040	A-4	リコーリース(カ)	ミズホ・ユニ・エフ・エイ	ホント
入金	<input checked="" type="checkbox"/>	000002	25/06/30	25/06/30	12,914		カニホンビ・リソコ・ウサビ・ス	エイ・エイ・エイ	カワセセンター
入金	<input checked="" type="checkbox"/>	000003	25/06/30	25/06/30	50,628		カニホンビ・リソコ・ウサビ・ス	エイ・エイ・エイ	カワセセンター
入金	<input checked="" type="checkbox"/>	000004	25/06/30	25/06/30	14,300		1)アスナル	オサカワセイシン	オサト
入金	<input checked="" type="checkbox"/>	000001	25/07/01	25/07/01	57,200		マイニキ・リソコ・ウサビ・ス	エリマ	エリマ
入金	<input checked="" type="checkbox"/>	000001	25/07/01	25/07/01	16,500		カニホンビ	リソ	ミナミエリマ
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								
	<input type="checkbox"/>								

区分	振込件数	振込金額	取消件数	取消金額
トータル	6	4,756,582		

表示した入金データの取込をします

入金データの表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- F1：取込 対象にチェックされて得意先 CD が設定されている入金データを取込みます。
- F3：得意先検索 得意先を検索する画面を表示します。
- F12：キャンセル 表示したデータを取り込まずにクリアして条件入力に戻ります。

得意先元帳を表示するには

得意先元帳は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「得意先元帳」で行えます。



得意先元帳初期画面

ファンクションボタン

指定する得意先の絞り込みを行います

- F3：得意先検索 得意先検索より得意先CDを選択します
- F4：表示 指定された条件に従って、得意先元帳を明細に表示します
- F11：設定 得意先元帳画面での動作・表示、機能の制限を設定します
- F12：終了 得意先元帳出力画面を終了します

得意先元帳 条件指定

得意先元帳に出したい得意先の条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。
得意先元帳条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

締め区分

締め区分 自社締日 ▼

出力する得意先元帳の締め区分を選択します

自社締日、請求先締日、末日の中から選択できます。

締め月締め月 ~ 出力する得意先元帳の締め月を指定します

左のボックスから右のボックス範囲での締め月が対象となります。

左が空白の場合は最初から、締め月が指定された場合は指定された締め月以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、締め月が指定された場合は指定された締め月迄の抽出を行います。

税計算区分税計算区分 出力する得意先元帳の税計算区分を指定します

伝票単位、月締単位、請求締単位の中から選択することができます

得意先名得意先名 が含まれている入力した文字が得意先名に含まれる得意先を指定します**得意先 CD**得意先CD ~ 指定した得意先 CD の範囲に該当する得意先を表示します

左のボックスから右のボックス範囲での得意先が対象となります。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

残高分・売上分・請求分・現金分・入金分☒ 残高分 ☒ 売上分 ☒ 請求分 ☒ 現金分 ☒ 入金分チェックされた各金額を集計対象として表示します**未使用の得意先を出力する**☐ 未使用の得意先を出力する得意先登録で「この得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした得意先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした得意先は出力されません。

得意先元帳表示後

得意先元帳_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 枠付印刷 F2 個別印刷 F3 全体印刷 F4 F5 F6 F7 F8 次得意先 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 キャンセル

A-1：MBN販売株式会社 得意先元帳

締め区分	締め月	得意先CD	得意先名	残高分	売上分	請求分	現金分	入金分
自社締日	2025/07	最初～最後	すべて	○	○	○	○	○

1/48

No	伝票日付	伝票No	伝票区分	売上/入金	商品/摘要CD	商品名/摘要	数量	単価	売上金額	入金額	残高
1			残高								1,497,805
2	2025/06/29	00000572	掛売	売上	S-7	スライスチーズ	3	110	330		
3			(伝票計)						330		
4	2025/06/30	00000570	掛売	売上	S-5	スプレッタブル	10	200	2,000		
5			(伝票計)						2,000		
6	2025/06/30	00000185	入金	振込						123,481	
7	2025/07/07	00000573	掛売	売上	S-5	スプレッタブル	1	200	200		
8			掛売	売上	B-11	マンガ本	2	390	780		
9			掛売	売上	S-5	スプレッタブル	1	200	200		
10			掛売	売上	S-5	スプレッタブル	1	200	200		
11			掛売	売上	S-5	スプレッタブル	1	200	200		
12			掛売	売上	S-3	バター5個入	10	450	4,500		
13			掛売	売上	S-4	業務用食塩	150	320	48,000		
前月売掛金		当月入金額	繰越金額	当月売上額	消費税	当月売掛金	現金売上額		消費税		
1,497,805		123,481	1,374,324	69,680	5,590	1,449,594	0		0		

得意先の月内の売上、入金、残高の各明細を表示します

得意先元帳の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- F1：枠付印刷 条件で抽出した複数の得意先の元帳を得意先別（得意先ごとの改頁）に枠付きで印刷します
- F2：個別印刷 画面に表示されている得意先のための元帳を印刷します
- F3：全体印刷 条件で抽出した複数の得意先の元帳を得意先別（得意先ごとの改頁）に印刷します
- F6：売上入力 選択している売上で売上入力の画面に遷移します
- F6：入金入力 選択している入金で入金入力の画面に遷移します
- F7：前得意先 前の得意先元帳を表示します。
- F8：次得意先 次の得意先元帳を表示します。
- F9：CSV出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します
- F10：EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します
- F12：キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

印刷 閉じる

A-1 MBN販売大阪

仕票日付 仕票番号	商品コード	商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	残 高
		【 繰越残高 】					1,497,905
25/06/29 00000572	S-7	スライステーズ 売上	3		110	330	1,498,135
25/06/29 00000572		【 合計金額： 330 】					1,498,135
25/06/30 00000570	S-5	スプレッタブル 売上	10		200	2,000	1,500,135
25/06/30 00000570		【 合計金額： 2,000 】					1,500,135
25/06/30 00000185		振 込				123,481	1,376,654
25/07/07 00000573	S-5	スプレッタブル 売上	1		200	200	1,376,854
25/07/07 00000573	B-11	マンガ本 売上	2	冊	390	780	1,377,634
25/07/07 00000573	S-5	スプレッタブル 売上	1		200	200	1,377,834
25/07/07 00000573	S-5	スプレッタブル 売上	1		200	200	1,378,034
25/07/07 00000573	S-5	スプレッタブル 売上	1		200	200	1,378,234
25/07/07 00000573	S-3	バッテリー6個入 売上	10	ﾊﾞｯﾃﾘ	450	4,500	1,382,734
25/07/07 00000573	S-4	業務用食塩 売上	150	Kg	320	48,000	1,430,734
25/07/07 00000573	S-5	バッテリー6個入 売上	5	ﾊﾞｯﾃﾘ	450	2,250	1,432,984
25/07/07 00000573	S-5	スプレッタブル 売上	2		200	400	1,433,384
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	3		100	300	1,433,684
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,433,784
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,433,884
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,433,984
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,434,084
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,434,184
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,434,284
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,434,384
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,434,484
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,434,584
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,434,684
25/07/07 00000573	S-6	チーズ 売上	1		100	100	1,434,784

個別印刷・全体印刷

F2：個別印刷または F3：全体印刷ボタンを押すと以下の帳票が出力されます。

印刷

☆☆☆ 得意先元帳 ☆☆☆

出力日時: 2025/07/25 15:46 ページ: 1

得意先名: すべて 得意先コード: 最初 ~ 最後 締め月: 2025/07

得意先コード	得意先名	伝票日付	伝票番号	取引形態	取引区分	商品コード	商品名/摘要	数量	単位	単価	売上金額	入金額	備考
A-1	MBN販売大阪												
							殊高						
2025/06/29	00000572	振売	売上	S-7			スライスチーズ	3		110	330		
	00000572						(伝票計)				330		
2025/06/30	00000570	振売	売上	S-6			スプレッタブル	10		200	2,000		
	00000570						(伝票計)				2,000		
	00000185						入金 振込					123,481	
2025/07/07	00000573	振売	売上	S-6			スプレッタブル	1		200	200		
	00000573	振売	売上	B-11			マンガ本	2	冊	390	780		
	00000573	振売	売上	S-6			スプレッタブル	1		200	200		
	00000573	振売	売上	S-6			スプレッタブル	1		200	200		
	00000573	振売	売上	S-6			スプレッタブル	1		200	200		
	00000573	振売	売上	S-3			バター5個入	10	パック	450	4,500		
	00000573	振売	売上	S-4			業務用食塩	150	Kg	320	48,000		
	00000573	振売	売上	S-3			バター5個入	5	パック	450	2,250		
	00000573	振売	売上	S-6			スプレッタブル	2		200	400		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	3		100	300		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-6			チーズ	1		100	100		
	00000573	振売	売上	S-1			牛乳1000ML	1	本	210	210		
	00000573	振売	良品返品	S-1			牛乳1000ML	-1	本	210	-210		
	00000573	振売	商品値引	S-6			チーズ	3		-100	-300		

売掛残高一覧表を表示するには

売掛残高一覧表は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「売掛残高一覧表」で行えます。



売掛残高一覧表 初期画面

[illegible]

F4 : 表示 指定された条件に従って、売掛残高一覧表を表示します

F11：設定 帳票の用紙の設定する画面に遷移します

F12：終了 売掛残高一覧表画面を終了します

売掛残高一覧表範囲条件指定

売掛残高一覧表を出したい範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。

売掛残高一覧表範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

締め区分

売掛残高一覧表の締め区分を指定します

自社締日、請求先締日、末日の中から選択できます。

請求単位

売掛残高一覧表の請求単位を指定します

締日請求、毎週請求、随時請求の中から選択できます。

対象月

对象月 2025/07

売掛残高一覧表の対象月を指定します

税計算区分

税計算区分

売掛残高一覧表の税県産区分を指定します

伝票単位、月締単位、請求締単位の中から選択できます。

得意先名

得意先名 が含まれている

入力した文字が得意先名に含まれる得意先を指定します

得意先 CD

得意先CD ~

売掛残高一覧に表示する得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：得意先検索

が利用できます。

得意先検索では請求単位・締日の選択に基づいて、当てはまる得意先のみが表示されます。

未使用の得意先を出力する

☐ 未使用の得意先を出力する

得意先登録で「この得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした得意先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした得意先は出力されません。

売掛のない得意先も出力する

☐ 売掛のない得意先も出力する

売掛残高一覧表に売掛のない得意先も出力するか指定します

売掛残高一覧表範囲指定後の表示

売掛残高一覧表_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 印刷 F3 F4 F5 F6 再集計 F7 F8 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 キャンセル

売 掛 残 高 一 覧 表

締め区分	請求単位	対象月	税計算区分	得意先CD	得意先名	売掛なし	未使用
自社締日		2025/07	月締単位	A-1 ~ A-9	すべて		

1/13

No	得意先CD	得意先名	前回売掛残高	今回入金額	売掛調整額	繰越金額	今回売上額	消費税額	売上合計額	売掛残高
1	A-1	MBN販売大版	1,497,805	123,481	0	1,374,324	69,680	5,590	75,270	1,449,594
2	A-1-1	同月入金	8,916	0	0	8,916	0	0	0	8,916
3	A-10	MBNコンサル	137,730	0	0	137,730	0	0	0	137,730
4	A-101	得意先A-101	3,564	0	0	3,564	0	0	0	3,564
5	A-13	非課税売業者	-200	0	0	-200	0	0	0	-200
6	A-15	MBN法官	2,268	0	0	2,268	0	0	0	2,268
7	A-22	MBN宅配	274,144	0	0	274,144	0	0	0	274,144
8	A-3	MBN開発	368,557	0	0	368,557	410	32	442	368,999
9	A-4	MBN企業体	16,765,805,243	0	0	16,765,805,243	0	0	0	16,765,805,243
10	A-5	M B N特殊法人	23,174	0	0	23,174	337	26	363	23,537
11	A-501	翌々月回収	3,703	0	0	3,703	0	0	0	3,703
12	A-6	M B N企画開発	31,453	0	0	31,453	0	0	0	31,453
			前回売掛残高	今回入金額	売掛調整額	繰越金額	今回売上額	消費税額	売上合計額	売掛残高
			16,766,215,460	123,481	0	16,766,091,979	71,427	5,728	77,155	16,766,169,134

売掛調整額を入力して下さい。(締め請求には影響しません。)

得意先の月内の売上、入金、残高の各合計を表示します

売掛残高一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| F1：登録 | 売掛調整額を入力した金額を登録して残高を調整します |
| F2：印刷 | 画面に表示されている売掛残高一覧表を印刷します |
| F6：再集計 | 対象月以降の月次データを削除して対象月のデータを集計します |
| F9：CSV出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12：キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

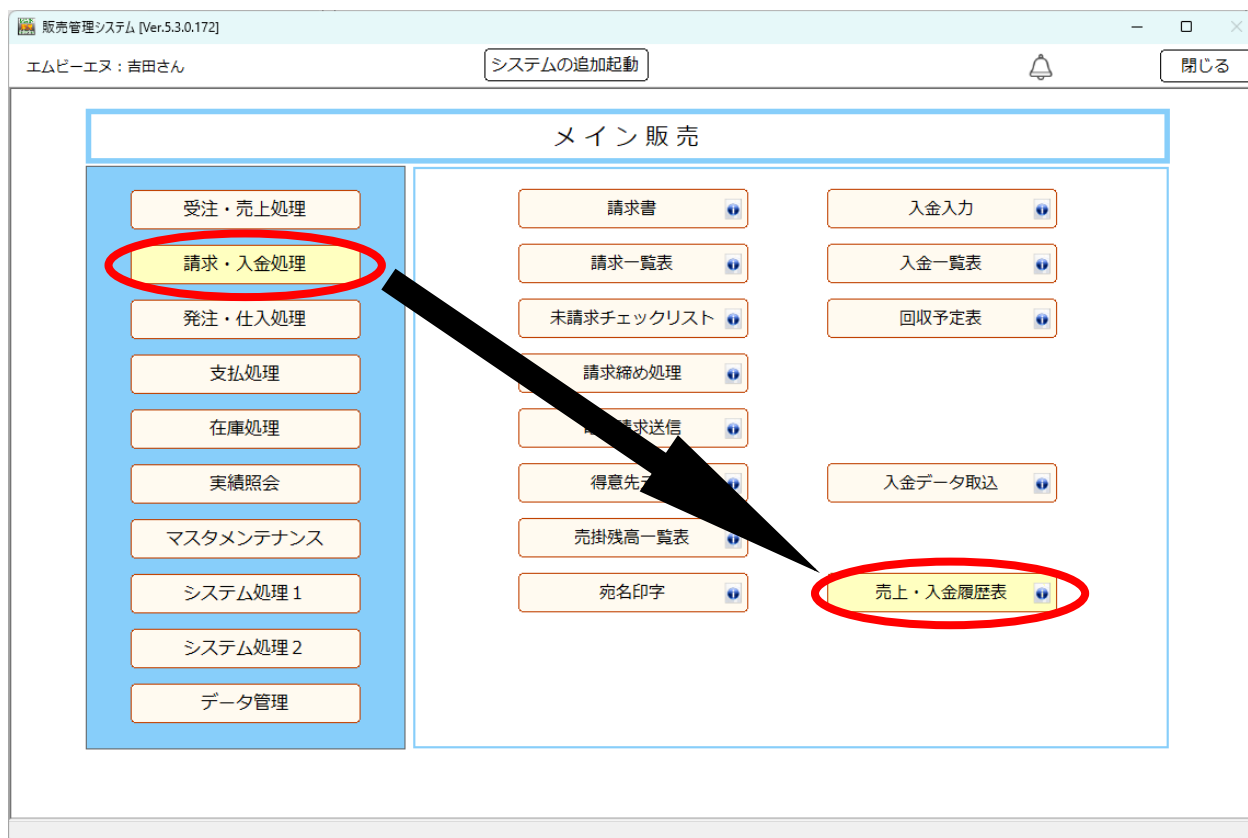
印刷プレビュー

F2：印刷ボタンを押すと以下の帳票が出力されます。

[illegible]

売上・入金履歴表を表示するには

売上・入金履歴表、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「売上・入金履歴表」で行えます。



売上・入金履歴表 初期画面

- F4：表示 指定された条件に従って、売上・入金履歴の一覧を明細に表示します
- F11：設定 明細の表示する項目などを設定する画面に遷移します
- F12：終了 売り上げ・入金履歴表画面を終了します

売上・入金履歴表範囲条件指定

売上・入金履歴表に出したい条件を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。
 売上・入金履歴表範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力対象

売上・入金履歴表の出力対象を指定します。
 得意先、担当者、商品の中から選択できます。

伝票日付

出力する売上や入金の伝票日付を指定します。
 左が空白の場合は最初から、伝票日付が指定された場合は指定された伝票日付以降の抽出を行います。
 右が空白の場合は最後まで、伝票日付が指定された場合は指定された伝票日付迄の抽出を行います。

得意先 CD

売上・入金履歴表に表示する得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：得意先検索

が利用できます。

担当者 CD

売上・入金履歴表に表示する担当者の範囲を担当者 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、担当者 CD が指定された場合は指定された担当者 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、担当者 CD が指定された場合は指定された担当者 CD 迄の抽出を行います

担当者 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：担当者検索

が利用できます。

商品 CD

売上・入金履歴表に表示する商品の範囲を商品 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：商品検索

が利用できます。

掛け売り

売上・入金履歴表に掛け売りを表示するかを指定します。

現金売り

売上・入金履歴表に現金売りを表示するかを指定します。

入金

売上・入金履歴表に入金を表示するかを指定します。

請求先でまとめて集計する

売上・入金履歴表を請求先でまとめて集計するかを指定します。

並び順

売上・入金履歴表の並び順を指定して表示します。

得意先ごとに改ページする

印刷するときに、得意先ごとに改ページするか指定します。

[illegible]

表示した売上・入金履歴表の印刷ができます

売上・入金履歴表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている入金一覧表を印刷します

F4：条件 一覧をクリアして条件入力に戻ります

F5：売上傳票 選択中の売上傳票を売上入力画面で開きます

F7; 前得意先 前の得意先を表示します

F8: 次得意先 次の得意先を表示します

F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10：EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12：終了 売上・入金履歴表を終了してメニューに戻ります

印刷プレビュー

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

☆☆☆ 得意先別売上履歴表 ☆☆☆

印刷日時: 2025/07/21 ~ 2025/07/26 得意先: 最初 ~ 最後 担当者: 最初 ~ 最後 商品: 最初 ~ 最後 出力日時: 2025/07/26 14:48 ページ: 1

得意先コード	得意先名	印刷日時	得意先番号	取引形態	取引区分	商品/摘要	商品名/摘要	数量	単位	単価	売上金額	入金金額	備考
【A-4	MBN企業体												
2025/07/22	00000583	振売上	売上	K-1		漆材		10		8,500	85,000		
											【売上金額: 85,000】	【入金金額: 0】	
【AA-1	MBN工務店												
2025/07/22	00000581	振売上	売上	X-1		リフォーム		4		500,000	2,000,000		
	00000582		売上	K-1		漆材		4		9,600	38,400		
	00000584		売上	X-1		リフォーム		2		500,000	1,000,000		
			売上	K-1		漆材		40	本	9,600	384,000		ビスを含む
											【売上金額: 3,422,400】	【入金金額: 0】	
											【売上金額: 3,507,400】	【入金金額: 0】	

画面上側のボタンから印刷やPDFとして保存することができます。

表示されている機能ボタンは左から

- 拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
- 最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
- 前へ : 表示されている次のページに移動します
- 次へ : 表示されている次のページに移動します
- 最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
- 印刷 : 印刷ダイアログを表示します
- PDF : PDFで出力します (Microsoft Print to PDFドライバがある時のみ表示)
- 2ページ表示 : 1画面に2ページ分を表示します
- 閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

宛名印字を表示するには

宛名印字は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「宛名印字」で行えます。



宛名印字 初期画面

宛名印字

得意先: [選択] 得意先名: [検索] 印刷位置: [1] 段目: [左] から印刷

No	対象	得意先CD	得意先名1	敬称	郵便番号	住所1	住所2	枚数
	<input type="checkbox"/>		得意先名2					
	<input type="checkbox"/>							
	<input type="checkbox"/>							
	<input type="checkbox"/>							
	<input type="checkbox"/>							
	<input type="checkbox"/>							
	<input type="checkbox"/>							
	<input type="checkbox"/>							
	<input type="checkbox"/>							
	<input type="checkbox"/>							

F4 : 表示 指定された条件に従って、売上・入金履歴の一覧を明細に表示します

F10 : 対象ラベル ラベル印字の対象型番を表示します

<対象型番>
アスクル U248-404-RB07
アスクル U248-404-RB08
エーワン 31275
プラス ME-502
ELECOM T95
ヒサゴ FSCOP861

F11 : 設定 宛名印字の用紙を選択します

F12 : 終了 宛名印字画面を終了します

宛名印字範囲条件指定

一覧に表示する各マスタを選択します。
得意先、納品先、仕入先、直送先の中から選択できます。

得意先名・仕入先名・直送先名

得意先名 が含まれている

入力した文字が各マスタの名称に含まれる対象を指定します

得意先 CD

得意先CD ~

宛名印字する各マスタのコード範囲を指定します

左のボックスから右のボックス範囲での各マスタのコードを対象とします。
各マスタのコードのボックスにカーソルがあるときは、

F3：検索

が利用できます。

印刷位置

印刷位置 段目 から印刷

宛名印字する際の印刷位置を指定します

宛名印字範囲指定後の表示

宛名印字

得意先: MBN
得意先名: MBN
得意先CD: A-1 ~ A-9

No	対象	得意先CD	得意先名1	敬称	郵便番号	住所1	住所2	枚数
1	<input checked="" type="checkbox"/>	A-1	MBN販売株式会社		530-0047	大阪府大阪市北区西天満5-16-15		1
2	<input checked="" type="checkbox"/>	A-10	MBNコンサル		150-0001	東京都渋谷区神宮前		1
3	<input checked="" type="checkbox"/>	A-11	MBN会 枚方営業所	御中	530-0044	大阪府大阪市北区東天満5-16-15-102		1
4	<input checked="" type="checkbox"/>	A-15	MBN法官		530-0001	大阪府大阪市北区梅田		1
5	<input checked="" type="checkbox"/>	A-22	MBN宅配		639-1004	奈良県大和郡山市城北町9-999-9		1
6	<input checked="" type="checkbox"/>	A-3	MBN開発	御中	530-0047	大阪府大阪市北区西天満5丁目16-15		1
7	<input checked="" type="checkbox"/>	A-4	MBN企業体	御中				1

得意先コードを入力して下さい。

得意先の宛名を印刷します

宛名印字の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| F2: 宛名印刷 | チェックされた得意先の宛名を印刷します |
| F3: 検索 | カーソルがある項目のマスタを検索する画面に遷移します |
| F4: 条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F9: CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10: EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12: 終了 | 宛名印字を終了してメニューに戻ります |

対象

チェックが入っている得意先のみ宛名を印字します

得意先 CD・仕入先 CD・直送先 CD

各マスタのコードを入力します

入力されたコードで各マスタを検索して、存在すれば名称、敬称、郵便番号、住所を表示します

得意先名1・得意先名2・納品先名・仕入先名1・仕入先名2・直送先名

宛名の名称を入力します

敬称

宛名の名称に付加する敬称を入力します

郵便番号

宛名の郵便番号を入力します

入力された郵便番号を基に郵便番号辞書を検索して、存在すれば住所 1 を表示します

住所 1・住所 2

宛名の住所を入力します

枚数

宛名の印刷枚数を入力します

印刷プレビュー

F2：宛名印刷ボタンを押すと以下の帳票が出力されます。

The image shows a print preview window titled "印刷" (Print). The window contains a two-column receipt layout. The left column lists customer information, and the right column lists company information. The receipt is organized into three main sections, each with a header and a body.

Customer Information (Left Column)	Company Information (Right Column)
〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満5-16-15	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前
MBN販売株式会社 御中	MBNコンサル 御中
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前	〒530-0044 大阪府大阪市北区東天満5-16-15-102
MBNコンサル 御中	MBN会 枚方営業所 御中
〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満5丁目16-15	〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満5丁目16-15
MBN開発 御中	MBN開発 御中
〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満5丁目16-15	
MBN開発 御中	

発注伝票を登録するために

発注伝票を登録するためには、最低限登録しなければならない情報があります。

発注伝票番号

発注伝票番号は、自分で登録する必要はありません。自動で設定されます。

発注伝票番号の採番タイミングについては、「システム処理 1」→「システム設定」より、伝票カテゴリの採番タイミング設定を設定することで変更が可能です。

伝票日付

伝票日付は伝票が様々な計算を行う上で重要な項目です。

自動で入力当日の日付が登録されますが、後にも記載しますがカレンダーからも登録が可能です。

仕入先

仕入先は「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」より予め設定しておくのが好ましいですが、本システムでは発注伝票から「仕入先登録」を行うことも可能です。

伝票区分

掛け仕入・現金仕入の選択は支払明細書に大きく影響します。

伝票明細

当システムは、0 円伝票は登録が出来ますが、明細行がない伝票は伝票として登録することが出来ません。

発注入力をするには

発注入力は、メニュー一覧より「発注・仕入処理」→「発注入力」で行えます。



発注入力初期画面

ファンクションボタン

発注入力を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 発注検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11 設定	F12 終了
----	----	---------	----	----	----	----	----	----	-----	--------	--------

F3：発注検索 登録されている発注伝票を、検索する画面を表示します

F11：設定	発注入力画面での動作・表示、機能の制限を設定します
--------	---------------------------

F12 : 終了 発注入力画面を閉じます

発注検索

[illegible]

仕入先名の一部名称を入力して下さい。

発注伝票の検索を行います

検索で利用できる項目は、

- ・発注先名
- ・発注先 CD
- ・発注日（伝票日付）
- ・発注 No（伝票番号）
- ・入力者

です。これらは、複合で検索することも可能です。

発注先 CD、発注日（伝票日付）、発注 No（伝票番号）は範囲指定が可能であり、

左枠が開始値、右枠が終了値となっています。全ての項目において、空白指定は全検索扱いとなります。

並び順は検索結果の並び順で、発注が新しい順・発注が古い順から選択が出来ます。

各項目にカーソルがある時点で F3：検索を行うことができます。

F4: 表示で指定した検索範囲に基づいて結果を検索結果表示欄に表示します。

設定

×

入力・表示設定

処理設定

印字フォント MS 明朝

明細フォント メイリオ

入力・表示設定

※入力したい項目および表示したい項目を設定して下さい。

入力	表示	入力または表示する項目	幅	間隔
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	発注No	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	発注日付	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入先CD	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入先名	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	先方担当	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	発注担当者CD	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	納品先	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	伝票納期	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	摘要CD	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	摘要名	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	No	30	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	明細納期	100	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	商品CD	90	空白
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	商品名	290	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	入数	40	空白

F1 設定
F9 設定を戻す
F12 戻る

発注入力における動作と表示の設定を行います

画面内チェックボックス、他各項目の意味は以下の通りです。

入力：カーソルキーの移動をエンターキー等でカーソル移動を許可します。

チェックが入っていない場合はその項目をスキップします。

マウスカーソルでクリックして直接入力することは可能です。

表示：画面内に項目を表示するかを選択します。

選択されなかった場合は表示されません。

間隔の項目で、空白という文字が初期値で入っている項目は、非表示の場合の表現を選択出来ます。

空白：項目名が消えますが、枠は残ります。

なし：項目自体が消え、枠は詰められます。

項目にデータが入っている伝票がある状態で表示を消した場合、項目表示が無くなるので表示されませんが、データ自体は消えることはありません。

表示チェックボックスを有効にすることで、再度登録されていたデータは表示されます。

幅：それぞれの項目表示の幅を設定します。

0が予め設定されている項目は変更することは出来ません。

初期設定されている数値は画面内に納まる数値が設定されています。

画面以上の大きさを設定された場合は伝票画面を引き延ばさず、横スクロールバーが表示されます。

画面の表示調整を行わない関係から、画面枠を横へ引き延ばしても発注入力画面は拡張されません。

発注入力

[illegible]

発注の登録・修正・削除をおこないます

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録

F2 発注書

F3 商品検索

F4 商品登録

F5 行挿入

F6 行削除

F7 仕入履歴

F8 行訂正

F9

F10

F11

F12 キャンセル

発注入力

入力者 吉田さん

最終更新

2025/07/25 9:14:58

- | | |
|----------------|--|
| F1：登録 | 発注を登録します |
| F3：（各項目での検索） | カーソルがある項目のマスタを検索する画面に遷移します |
| F4：（各項目での新規登録） | カーソルがある項目のマスタを新規登録する画面に遷移します |
| F4：伝票コピー | 表示している発注伝票をコピーして新規伝票とします |
| F5：行挿入・F6：行削除 | 商品など明細にフォーカスがある時、カーソルのある行に空白行の挿入または行を削除します |
| F7：仕入履歴 | 過去に仕入した履歴画面を表示します |
| F7：単価履歴 | 仕入先と商品より過去の単価を表示します |
| F8：全単価履歴 | 全仕入先の商品より過去の単価を表示します |
| F8：行コピー・F8：行貼付 | カーソルがある行の商品の情報をコピーして、別の行に貼り付けます |
| F9：削除 | 表示している発注伝票を削除します |
| F10：在庫 | カーソルがある商品 CD の在庫を表示します |
| F10：商品情報 | カーソルがある商品の詳細情報を表示します |
| F12：キャンセル | 入力された情報をクリアして発注 No にフォーカスを移動します |

伝票ヘッダー部

伝票ヘッダー部は、伝票日付・伝票区分・発注先が設定されていないと明細行の登録が出来ません。

発注No

発注伝票の伝票番号が表示されます

新規登録時に伝票番号は全社で一意的な連続した番号が採番されます。

この項目にカーソルがある状態では、

F3：発注検索 すでに登録されている発注伝票を検索して表示することが出来ます
が利用可能です。直接発注伝票番号を入力しても呼び出すことも可能です。

呼び出された伝票が表示されている時、

F4：伝票コピー 表示されている伝票を、発注 No・発注日付以外をコピーします

F9：削除 表示されている伝票を削除します

が利用可能となります。

新規に登録する場合は、何も入力しないで Enter キーで次の項目に進みます。

伝票番号の新規登録方法は、「システム処理」→「システム設定」から伝票カテゴリにある、伝票番号の採番方法を指定します。


初期設定は、登録時設定です。

発注日付

登録する伝票の日付を設定します

新規登録の状態でもカーソルがこの項目に移動した時、入力当日の日付を自動で表示します。

別の日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の

発注日付 20250716 

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

登録済みの伝票を表示した場合は、登録された日付を表示します。

仕入先

発注入力を行う仕入先を指定します

基本は予め仕入先登録に登録されている仕入先を利用します。

登録されている仕入先を利用する場合は、

F3：仕入先検索 仕入先マスタに登録されている仕入先を検索します。

から仕入先検索を行うか、直接仕入先 CD を入力することで呼び出します。

本システムでは、発注入力の際に仕入先登録画面から、新規仕入先登録を併せて行うことが出来ます。

新規登録の場合は、

F4：仕入先登録 仕入先登録は「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」参照
を選択します。

先方担当

仕入先マスタに登録されている先方担当者を指定します

仕入先マスタに先方担当者が登録されている場合、先方担当者を選択することが出来ます。

登録されていない担当者名を入力し伝票を登録した場合は、新規担当者として仕入先に追加登録されます。

発注担当

発注伝票に登録する発注担当者を指定します


発注担当者は、左の枠にカーソルがある場合は直接コード入力か

F3：担当者検索 「システム処理」→「ユーザー登録」に登録されているユーザーを検索しますが利用でき、右の項目にカーソルがある場合は直接入力出来ます。

納期

登録する伝票の納期を設定します

日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の

発注日付 20250716 

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

登録済みの伝票を表示した場合は、登録された納期を表示します。

納品先

伝票内容を納める納品先を指定します

納品先は最初にプルダウンから、倉庫・自社・直送（得意先）・直送先・手入力の5つから選択を行います。

納品先

No	倉庫
	自社
1	直送(得意先)
	直送先
	手入力

倉庫

倉庫を選んだ場合は、「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」にて登録されている倉庫名からプルダウンで選択を行います。

納品先

No	仕入区分	倉庫
		自社倉庫
		仕入先倉庫
1		預け倉庫

自社

自社を選んだ場合は、「システム処理」→「自社情報」にて登録されている自社名が自動で表示されます。

納品先

自社	エムビーエヌ株式会社
----	------------

直送（得意先）

直送（得意先）を選んだ場合は、得意先マスタに登録されている得意先を指定します。

左の枠に得意先コードを入力するか、

F3：得意先検索 得意先マスタから得意先を検索します
を利用して得意先を選択します。

納品先

直送(得意先)	A-4	MBN企業体
---------	-----	--------

直送先

直送先を選んだ場合は、「マスタメンテナンス」→「直送先登録」に登録されている直送先を利用します。

直送先は右枠に直接入力することは出来ません。

左の枠に直送先コードを入力するか、

F3：直送先検索 直送先マスタから直送先を検索します
を利用して直送先を選択します。

また、この画面から、

F4：直送先登録 「マスタメンテナンス」→「直送先登録」を呼び出して直送先を登録できます
を利用して新規に直送先を登録することも可能です。

納品先

直送先	A-101	MBN建設
-----	-------	-------

手入力

手入力を選んだ場合は、直接納品先を入力します。

納品先

手入力	MBN材木加工帯広出張所
-----	--------------

伝票明細部

伝票ヘッダー部に記載されている内容について、登録・表示します。

No（明細行No）

発注伝票の明細番号です

行が追加する度に自動で表示します。

商品CD

商品登録で登録された商品CDを表示・入力します

商品CDにカーソルがある状態で



F3：商品検索 商品登録で登録されている商品を検索することが出来ます

F4：商品登録 商品登録画面を呼び出し、商品登録・編集を行うことが出来ます

これらのメニューが利用可能になります。

商品CDは、予め登録されている商品を利用する際は直接コードを入力するか、F3：商品検索を利用することで呼び出すことが出来ます。

また、この画面から商品登録画面を呼び出すF4：商品登録を利用することで、新規商品の登録や既存商品情報の修正を行い戻ること、続けて伝票明細入力を行うことが出来ます。

商品の取り扱いは、商品CDを入力すること無く商品名だけを入力するのみだけでも登録できます。

商品名

商品名を表示・入力します

商品コードが無くても商品名は直接入力で登録することが可能です。

入数・ケース

商品の入数・ケース数を表示・入力します

入数については、商品検索から登録されている商品を選び出した場合、入数に記載があれば反映します。

入数、ケース共に自由入力が可能です。

小数点、マイナス入力はできません。

数量・原価

商品の数量・原価を表示・入力します

数量・単価の桁数設定は、「マスタメンテナンス」→「商品登録」での数量桁数・単価桁数に準拠します。

原価にカーソルがある場合は、単価検索を利用することができます。

F3：単価検索	過去登録した伝票内の単価を仕入先単価検索として検索できます
F7：単価履歴	仕入先と商品より過去の単価を表示します
F8：全単価履歴	全仕入先の商品より過去の単価を表示します
F10：商品情報	カーソルがある商品の詳細情報を表示します

仕入先単価検索では、表示された時点で仕入先・商品が固定の過去履歴が出ますが、これらは変更可能です。

原価は「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」で設定した単価区分に準拠します。

原価金額

商品の原価金額（仕入金額）を表示・入力します

それぞれ該当明細に入力されている、入数・ケース・数量・原価を元に計算を行います。

原価金額に必要な項目が入っていない状態で、直接金額のみを入力することも可能です。

数量や単価に小数点以下がある場合の処理は、「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」の金額端数に設定された内容に準拠します。

税区分

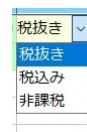
商品の税区分を表示・指定します

基本動作として、登録されている商品が呼び出されたときに、「マスタメンテナンス」→「商品登録」内で設定された税区分を自動で設定します。

該当明細行において税区分を変更したい場合は、プルダウンから

税抜き・税込み・非課税を選択することが出来ます。

商品登録で登録されていない商品を明細に入力している際には、自動設定を行いませんので都度適切な税区分指定を行ってください。



税率

税区分に基づいた税率の設定を表示・指定します

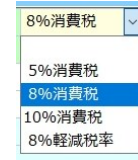
税区分と同様に、基本は「商品登録」で登録した商品呼び出している時には、税率設定を自動で設定します。

該当明細行において税率設定を変更したい場合は、プルダウンから

5%消費税・8%消費税・10%消費税・8%軽減税率 を選択することが出来ます。

選択は、税抜き・税込みのいずれかを税区分で指定している時に限ります。

税区分同様、商品登録で登録を行っていない商品を入力している時には、自動で設定は行われませんので、都度適切な税率指定を行ってください。



倉庫

商品を入出庫する倉庫を指定します

倉庫はあらかじめ、「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」で登録をおこなっておく必要があります。

倉庫は標準で自社倉庫しかありません。

規格

商品の規格を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された規格を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

規格の表記は、システム設定の商品カテゴリの規格名で変更できます。

サイズ

商品のサイズを表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録されたサイズを表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動でサイズが商品マスタに登録されることはありません。

重量

商品の重量を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

重量単位

商品の重量単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に発注入力で使用された重量単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で重量単位が商品マスタに登録されることはありません。

単位

商品の単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に発注入力で使用された単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で単位が商品マスタに登録されることはありません。

在庫数

登録されている商品が呼び出された時点の在庫数を表示します

登録された伝票を呼び出した時は、その伝票を登録した時点での在庫数を表示します。

在庫数の増減は、伝票の日付順に処理されるわけではなく、登録された伝票順で計算されます。

これは、登録された伝票順に在庫から確保するという事を考えているからです。

発注数

発注残数を表示します

発注入力に登録された発注伝票を発注 No にて参照した場合、発注入力に登録された内容が全て転記されます。

このときに各明細行に登録された発注数の残数を、ここに表示します。

備考

該当明細行における備考を表示、入力します

備考欄における入力可能文字数は全角 20 文字迄です。

伝票フッター部

摘要 CD・摘要

摘 要	
-----	--

登録する伝票の摘要を表示、入力します

摘要 CD は、「マスタメンテナンス」→「汎用コード名称登録」にて、対象が適用になっている状態で登録されている場合に、直接コード入力か検索で呼び出して指定します。

この項目にカーソルがあるときには

F3：摘要検索 「汎用コード名称登録」で登録されている内容を検索する事ができます

F4：摘要登録 「汎用コード名称登録」を呼び出して追加登録することが出来ます

が新たに利用可能になります。

摘要 CD にコードが指定された場合、登録された内容が摘要に表示されますが、摘要 CD に何も入力すること無く直接、摘要に内容を入力することも可能です。

伝票金額合計

登録されている伝票の合計金額等を表示します

入力された明細行、もしくは伝票を呼び出した時は登録されている伝票の金額等を表示します。

小 計	5,000
消費税	500
合 計	5,500

- ・ 小計 登録されている明細行の仕入額合計です
- ・ 消費税 明細行税区分と税率に従って計算された外税分合計金額を表示します
- ・ 合計 小計と消費税を合計した金額を表示します

仕入履歴

仕入先登録・販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん

システムの追加起動

仕入履歴

仕入先名 が含まれている 仕入先CD B-3 ~ B-3

伝票日付 ~ 商品CD 並び順 仕入が新しい順

☒ 仕入 ☒ 返品 ☒ 値引 ☐ 発注

F4 表示

1/39

No	伝票日付	伝票番号	区分	商品CD	商品名	数量	単価	税区分	備考
1	2025/03/31	00000187	仕入	B-11	マンガ本	50	350	税抜き	
2	2023/11/13	00000163	仕入	S-1	牛乳1000ML	1,000	150	税抜き	
3	2022/07/24	00000147	仕入	S-1	牛乳1000ML	500	150	税抜き	
4	2022/06/23	00000145	仕入	B-2 00001	雑誌	2	180	税抜き	
5	2022/06/23	00000145	仕入	S-100	抹茶アイス	1	350	税抜き	
6	2022/06/23	00000145	仕入		限定商品	10	350	税抜き	
7	2022/04/27	00000142	仕入	S-1	牛乳1000ML	10	150	税抜き	不足分
8	2021/08/10	00000130	仕入	S-10	ミートスパ	110	180	税抜き	
9	2021/08/10	00000132	仕入	S-5	スプレッタブル	20	180	税抜き	
10	2021/08/10	00000132	不良返品	S-5	スプレッタブル	-1	180	税抜き	
11	2021/08/10	00000132	商品値引	S-5	スプレッタブル	1	-420	税抜き	
12	2021/07/14	00000128	仕入	S-1	牛乳1000ML	10	150	税抜き	

F1 OK F12 キャンセル

仕入先名を入力して下さい。(上段は会社名になります。)(現在7/バイト/最大40/バイト)

登録件数: 27件

仕入先 CD の範囲より過去に仕入した履歴画面を表示します。

仕入先 CD の範囲で検索して仕入・返品・値引の履歴を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の商品 CD、商品名、単価を発注入力に転記します。

在庫照会

[illegible]

商品 CD の範囲より在庫を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

原価を入力して下さい。

全仕入先仕入単価履歴

[illegible]

商品 CD より仕入単価の履歴を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の単価を発注入力の商品の原価に転記します。

発注一覧表を表示するには

発注一覧表は、メニュー一覧より「発注・仕入処理」→「発注一覧表」で行えます。



発注一覧表初期画面

ファンクションボタン

指定する発注の絞り込みを行います

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、発注一覧を明細に表示します |
| F3 : 検索 | 仕入先名、商品名、商品 CD を選択しているとき各マスタの検索ができます |
| F11 : 設定 | 一覧表の表示する項目などを設定する画面に遷移します |
| F12 : 終了 | 発注一覧表出力画面を終了します |

発注一覧表 条件指定

発注一覧表に出したい発注の条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。

発注一覧表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

仕入先名

仕入先名 が含まれている

入力した文字が仕入先名に含まれる発注を指定します。

仕入先 CD

仕入先CD ~

指定した仕入先 CD の範囲に該当する仕入先の発注を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：仕入先検索 が利用できます。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる発注を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品の発注を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

発注 No

指定した発注 No の範囲に該当する発注伝票を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、発注 No が指定された場合は指定された発注 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、発注 No が指定された場合は指定された発注 No 迄の抽出を行います。

並び順

発注一覧の並び順を指定して表示します。

伝票一覧表・明細一覧表

伝票単位で表示するか、明細単位で表示するかを選択します。

発注日

発注日 ~

指定した発注日の範囲に該当する発注日の発注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での発注日が対象となります。

左が空白の場合は最初から、発注日が指定された場合は指定された発注日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、発注日が指定された場合は指定された発注日迄の抽出を行います。

発注一覧表表示後

[illegible]

表示した発注一覧表の印刷ができます

発注一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている発注一覧表を印刷します

F4：条件 発注一覧表を表示する前の画面に戻り、検索条件を入力できます

F5：絞込み 列名の上に絞込みのボックスが表示されます。

F7：発注入力 選択している発注伝票を発注入力画面で開きます。

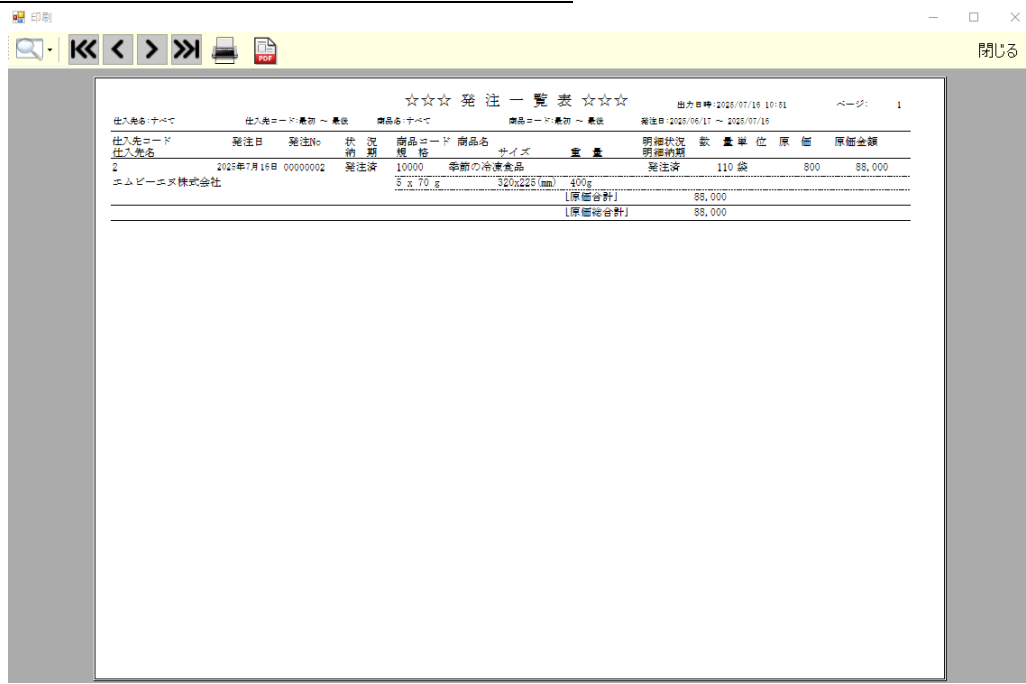
F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12 : 終了 発注一覧表を終了してメニューに戻ります










印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。



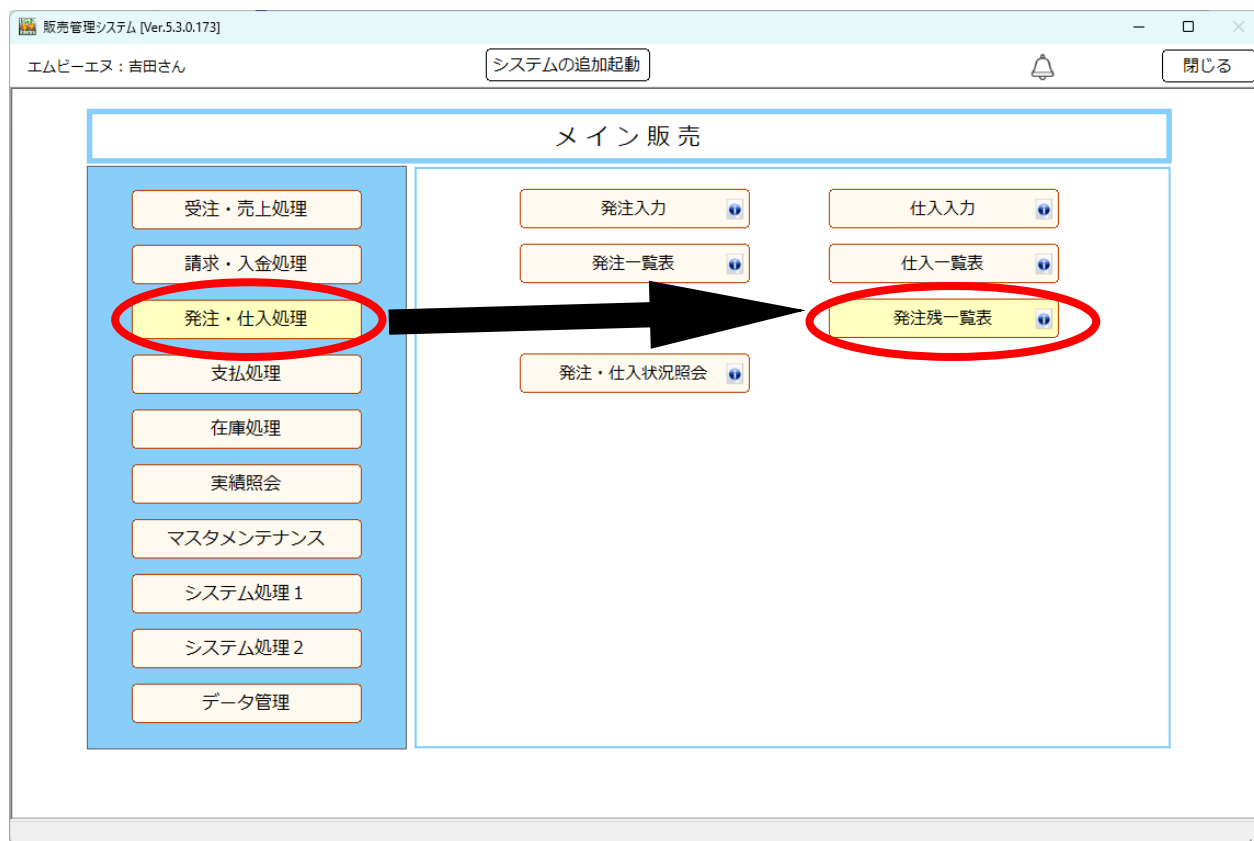
各印刷形式を選択すると表示される印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

-  拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
-  最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
-  前へ : 表示されている次のページに移動します
-  次へ : 表示されている次のページに移動します
-  最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
-  印刷 : 印刷ダイアログを表示します
-  PDF : PDF で出力します (Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示)
-  2 ページ表示 : 1 画面に 2 ページ分を表示します
-  閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

発注残一覧表を表示するには

発注残一覧表は、メニュー一覧より「発注・仕入処理」→「発注残一覧表」で行えます。



発注残一覧表初期画面

ファンクションボタン

[illegible]

指定する発注の絞り込みを行います

F4 : 表示	指定された条件に従って、発注残一覧を明細に表示します
F3 : 検索	仕入先名、商品名、商品 CD を選択しているとき各マスタの検索ができます
F12 : 終了	発注残一覧表出力画面を終了します

発注残一覧表 条件指定

発注残一覧表に出したい発注の条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。

発注残一覧表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力形式

出力形式 仕入先別

出力する発注残一覧表の形式を選択します。

仕入先別・商品別・納期別それぞれに全件表示の形式も選択できます。

仕入先名

仕入先名 が含まれている

入力した文字が仕入先名に含まれる発注を指定します。

仕入先 CD

仕入先CD ~

指定した仕入先 CD の範囲に該当する仕入先の発注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での仕入先が対象となります。

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：仕入先検索 が利用できます。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる発注を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品の発注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での仕入先が対象となります。

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

発注日

発注日 ~

指定した発注日の範囲に該当する発注日の発注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での発注日が対象となります。

左が空白の場合は最初から、発注日が指定された場合は指定された発注日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、発注日が指定された場合は指定された発注日迄の抽出を行います。

納期

納 期 ~

指定した納期の範囲に該当する納期の発注を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での納期が対象となります。

左が空白の場合は最初から、納期が指定された場合は指定された納期以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、納期が指定された場合は指定された納期迄の抽出を行います。

発注残一覧表表示後

[illegible]

表示した発注残一覧表の印刷ができます

発注残一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている発注残一覧表を印刷します

F4：条件 発注残一覧表を表示する前の画面に戻り、検索条件を入力できます

F6：発注入力 選択中の明細を発注入力画面で開きます。

F7：前へ 前の発注残一覧表を表示します。

F8：次へ 次の発注残一覧表を表示します。

F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12: 終了 発注残一覧表を終了してメニューに戻ります

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

The screenshot shows a '印刷' (Print) window titled '☆☆☆ 仕入先別発注残一覧表 ☆☆☆' (Purchase Order Outstanding List by Supplier). It includes a toolbar with navigation and print icons, and a table of data. The table has columns for '仕入先コード' (Supplier Code), '仕入先名' (Supplier Name), '発注日' (Order Date), '発注No.' (Order No.), '納期' (Delivery Date), '商品コード' (Product Code), '商品名' (Product Name), '発注数' (Order Qty), '残数' (Residual Qty), '単位' (Unit), '単価' (Unit Price), and '残金額' (Residual Amount). The data is grouped by supplier code (11, 111, AB-1, B-1).

仕入先コード	仕入先名	発注日	発注No.	納期	商品コード	商品名	発注数	残数	単位	単価	残金額
11	仕入先11										
111	ピーアンド111	2025年4月2日	00000077	(納期なし)	S-1	牛乳1000ML	10	10	本	150	1,500
AB-1	MBN材木加工	2021年9月24日	00000060	(納期なし)	S-1	牛乳1000ML	100	100	本	123	12,300
B-1	MBN宅配	2025年7月24日	00000079	2025年7月31日	K-1	塩材	30	30		5,000	150,000
		2022年12月23日	00000066	(納期なし)		袋	13.25	13.25		15.36	203
		2020年6月11日	00000028	2020年6月16日	S-1	牛乳1000ML	1,000	1,000	本	300	300,000
		2020年10月5日	00000052	(納期なし)	S-1	牛乳1000ML	100	100	本	300	30,000
		2020年10月14日	00000055	(納期なし)	S-1	牛乳1000ML	100	100	本	300	30,000
		2021年9月21日	00000058	(納期なし)	S-1	牛乳1000ML	10	10	本	300	3,000
		2021年9月24日	00000059	(納期なし)	S-1	牛乳1000ML	12	12	本	164	1,968
		2022年4月12日	00000061	(納期なし)	S-1	牛乳1000ML	15	15	本	164	2,460
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-1	牛乳1000ML	100	100	本	164	16,400
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-10	ミートスパ	100	100	袋	180	18,000
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-10	ミートスパ	100	100	袋	180	18,000
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-11	ナポリタン	100	100	ふくら	188	18,800
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-11	ナポリタン	100	100	ふくら	188	18,800
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-12	あたためスパ	100	100	箱	1,250	125,000
		2020年10月5日	00000048	(納期なし)	S-3	バター5個入	20	20	パック	88	1,760
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-3	バター5個入	100	100	パック	88	8,800
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-3	バター5個入	100	100	パック	88	8,800
		2022年5月9日	00000062	(納期なし)	S-4	業務用食塩	50	40	kg	220	11,000
		2022年5月9日	00000062	(納期なし)	S-4	業務用食塩	28	28	kg	220	6,160
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-4	業務用食塩	100	100	kg	220	22,000
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-4	業務用食塩	100	100	kg	220	22,000
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-5	スプレッタブル	100	100		180	18,000
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-5	スプレッタブル	100	100		180	18,000
		2025年4月11日	00000078	(納期なし)	S-6	チーズ	100	100		60	6,000

各印刷形式を選択すると表示される印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

- 拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
- 最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
- 前へ : 表示されている次のページに移動します
- 次へ : 表示されている次のページに移動します
- 最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
- 印刷 : 印刷ダイアログを表示します
- PDF : PDFで出力します (Microsoft Print to PDFドライバがある時のみ表示)
- 2ページ表示 : 1画面に2ページ分を表示します
- 閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

仕入伝票を登録するために

仕入伝票を登録するためには、最低限登録しなければならない情報があります。

仕入伝票番号

仕入伝票番号は、自分で登録する必要はありません。自動で設定されます。

仕入伝票番号の採番タイミングについては、「システム処理」→「システム設定」より、伝票カテゴリの採番タイミング設定を設定することで変更が可能です。

伝票日付

伝票日付は伝票が様々な計算を行う上で重要な項目です。

自動で入力当日の日付が登録されますが、後にも記載しますがカレンダーからも登録が可能です。

仕入先

仕入先は「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」より予め設定しておくのが好ましいですが、本システムでは仕入伝票から「仕入先登録」を行うことも可能です。

伝票区分

掛け仕入・現金仕入の選択は支払明細書に大きく影響します。

伝票明細

当システムは、0円伝票は登録が出来ますが、明細行がない伝票は伝票として登録することが出来ません。

仕入入力をするには

仕入入力は、メニュー一覧より「発注・仕入処理」→「仕入入力」で行えます。



仕入入力初期画面

ファンクションボタン

仕入入力を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 仕入検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11 設定	F12 終了
仕入入力							入力者	販売管理 管理者	最終更新		

F3：発注検索 登録されている仕入伝票を、検索する画面を表示します

F11：設定	仕入入力画面での動作・表示、機能の制限を設定します
--------	---------------------------

F12：終了 仕入入力画面を閉じます

仕入検索

[illegible]

仕入伝票の検索を行います

検索で利用できる項目は、

- ・仕入先名
- ・仕入先 CD
- ・仕入日（伝票日付）
- ・仕入 No（伝票番号）
- ・入力者

です。これらは、複合で検索することも可能です。

仕入先 CD、仕入日（伝票日付）、仕入 No（伝票番号）は範囲指定が可能であり、

左枠が開始値、右枠が終了値となっています。全ての項目において、空白指定は全検索扱いとなります。

並び順は検索結果の並び順で、仕入が新しい順・仕入が古い順から選択が出来ます。

各項目にカーソルがある時点で F3：検索を行うことができます。

F4：表示で指定した検索範囲に基づいて結果を検索結果表示欄に表示します。

設定

×

入力・表示設定

処理設定

納品先区分

明細フォント メイリオ

入力・表示設定

※入力したい項目および表示したい項目を設定して下さい。

入力	表示	入力または表示する項目	幅	間隔
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入No	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入日付	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	発注No	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	伝票区分	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	締め予定月	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入先CD	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入先名	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	先方担当	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入担当者CD	0	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	支払区分	0	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	納品先名	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	摘要CD	0	

F1 設定
F9 設定を戻す
F12 戻る

仕入入力における動作と表示の設定を行います

画面内チェックボックス、他各項目の意味は以下の通りです。

入力：カーソルキーの移動をエンターキー等でカーソル移動を許可します。

チェックが入っていない場合はその項目をスキップします。

マウスカーソルでクリックして直接入力をすることは可能です。

表示：画面内に項目を表示するかを選択します。

選択されなかった場合は表示されません。

間隔の項目で、空白という文字が初期値で入っている項目は、非表示の場合の表現を選択出来ます。

空白：項目名が消えますが、枠は残ります。

なし：項目自体が消え、枠は詰められます。

項目にデータが入っている伝票がある状態で表示を消した場合、項目表示が無くなるので表示されませんが、データ自体は消えることはありません。

表示チェックボックスを有効にすることで、再度登録されていたデータは表示されます。

幅：それぞれの項目表示の幅を設定します。

0が予め設定されている項目は変更することは出来ません。

初期設定されている数値は画面内に納まる数値が設定されています。

画面以上の大きさを設定された場合は伝票画面を引き延ばさず、横スクロールバーが表示されます。

画面の表示調整を行わない関係から、画面枠を横へ引き延ばしても仕入入力画面は拡張されません。

仕入入力

[illegible]

仕入の登録・修正・削除をおこないます

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録

F2

F3 商品検索

F4 商品登録

F5 行挿入

F6 行削除

F7 仕入履歴

F8 行北^o-

F9

F10

F11

F12 印刷

仕入入力

入力者 吉田さん

最終更新 吉田さん

2025/07/25 8:53:23

- | | |
|----------------|--|
| F1：登録 | 仕入を登録します |
| F3：（各項目での検索） | カーソルがある項目のマスタを検索する画面に遷移します |
| F4：（各項目での新規登録） | カーソルがある項目のマスタを新規登録する画面に遷移します |
| F4：伝票コピー | 表示している仕入伝票をコピーして新規伝票とします |
| F5：行挿入・F6：行削除 | 商品など明細にフォーカスがある時、カーソルのある行に空白行の挿入または行を削除します |
| F7：仕入履歴 | 過去に仕入した履歴画面を表示します |
| F7：単価履歴 | 仕入先と商品より過去の単価を表示します |
| F8：全単価履歴 | 全仕入先の商品より過去の単価を表示します |
| F8：行コピー・F8：行貼付 | カーソルがある行の商品の情報をコピーして、別の行に貼り付けます |
| F9：削除 | 表示している仕入伝票を削除します |
| F10：在庫 | カーソルがある商品 CD の在庫を表示します |
| F10：商品情報 | カーソルがある商品の詳細情報を表示します |
| F12：キャンセル | 入力された情報をクリアして仕入 No にフォーカスを移動します |

伝票ヘッダー部

伝票ヘッダー部は、伝票日付・伝票区分・仕入先が設定されていないと明細行の登録が出来ません。

仕入No

仕入伝票の伝票番号が表示されます

新規登録時に伝票番号は全社で一意的な連続した番号が採番されます。

この項目にカーソルがある状態では、

F3：仕入検索 すでに登録されている仕入伝票を検索して表示することが出来ます
が利用可能です。直接仕入伝票番号を入力しても呼び出すことも可能です。

呼び出された伝票が表示されている時、

F4：伝票コピー 表示されている伝票を、仕入 No・仕入日付以外をコピーします

F9：削除 表示されている伝票を削除します

が利用可能となります。

新規に登録する場合は、何も入力しないで Enter キーで次の項目に進みます。

伝票番号の新規登録方法は、「システム処理」→「システム設定」から伝票カテゴリにある、伝票番号の採番方法を指定します。


初期設定は、登録時設定です。

仕入日付

登録する伝票の日付を設定します

新規登録の状態ではカーソルがこの項目に移動した時、入力当日の日付を自動で表示します。

別の日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の

仕入日付 20190630 

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

登録済みの伝票を表示した場合は、登録された日付を表示します。

発注No

登録する仕入が参照している発注入力に登録された伝票の伝票番号です

新規参照の場合、カーソルがこの項目にあるとき

F3：発注検索 発注入力に登録された発注伝票を検索します
から発注入力に登録されている伝票を検索することも可能です。

直接発注入力に登録された伝票番号を入力することで呼び出すことも出来ます。

伝票区分

登録する仕入の伝票取り扱いを設定します

設定は、掛け仕入 と 現金仕入 の二つです。

初期設定は、仕入先マスタに登録された仕入先の設定に依存します。

掛け売りの設定である場合は、仕入先登録の回収月設定に基づいて初期値を表示します。

掛け売り、現金売りに関わらず初期設定から変更することは可能です。

仕入先

仕入入力を行う仕入先を指定します

基本は予め仕入先登録に登録されている仕入先を利用します。

登録されている仕入先を利用する場合は、

F3：仕入先検索 仕入先マスタに登録されている仕入先を検索します。

から仕入先検索を行うか、直接仕入先 CD を入力することで呼び出します。

本システムでは、仕入入力の際に仕入先登録画面から、新規仕入先登録を併せて行うことが出来ます。

新規登録の場合は、

F4：仕入先登録 仕入先登録は「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」参照
を選択します。

先方担当

仕入先マスタに登録されている先方担当者を指定します

仕入先マスタに先方担当者が登録されている場合、先方担当者を選択することが出来ます。

登録されていない担当者名を入力し伝票を登録した場合は、新規担当者として仕入先に追加登録されます。

仕入担当

仕入伝票に登録する仕入担当者を指定します

仕入担当者は、左の枠にカーソルがある場合は直接コード入力か

F3：担当者検索 「システム処理」→「ユーザー登録」に登録されているユーザーを検索します
が利用でき、右の項目にカーソルがある場合は直接入力出来ます。

支払区分

支払区分を指定します

仕入先の計算区分を間違って指定して伝票を登録した後に変更したい場合に使用します。

仕入先の計算区分を変更しても変更前に登録された伝票の請求区分は変更されません。

納品先

伝票内容を納める納品先を指定します

納品先は最初にプルダウンから、倉庫・自社・直送（得意先）・直送先・手入力の5つから選択を行います。

納品先

No	倉庫
	自社
1	直送(得意先)
	直送先
	手入力

倉庫

倉庫を選んだ場合は、「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」にて登録されている倉庫名からプルダウンで選択を行います。

納品先

No	仕入区分	倉庫
		自社倉庫
		仕入先倉庫
1		預け倉庫

自社

自社を選んだ場合は、「システム処理」→「自社情報」にて登録されている自社名が自動で表示されます。

納品先

自社	エムビーエヌ株式会社
----	------------

直送（得意先）

直送（得意先）を選んだ場合は、得意先マスタに登録されている得意先を指定します。

左の枠に得意先コードを入力するか、

F3：得意先検索 得意先マスタから得意先を検索します
を利用して得意先を選択します。

納品先

直送(得意先)	A-4	MBN企業体
---------	-----	--------

直送先

直送先を選んだ場合は、「マスタメンテナンス」→「直送先登録」に登録されている直送先を利用します。

直送先は右枠に直接入力することは出来ません。

左の枠に直送先コードを入力するか、

F3：直送先検索 直送先マスタから直送先を検索します
を利用して直送先を選択します。

また、この画面から、

F4：直送先登録 「マスタメンテナンス」→「直送先登録」を呼び出して直送先を登録できます
を利用して新規に直送先を登録することも可能です。

納品先

直送先	A-101	MBN建設
-----	-------	-------

手入力

手入力を選んだ場合は、直接納品先を入力します。

納品先

手入力	MBN材木加工帯広出張所
-----	--------------

伝票明細部

伝票ヘッダー部に記載されている内容について、登録・表示します。

No (明細行No)

仕入伝票の明細番号です

行が追加する度に自動で表示します。

仕入区分

入力する明細行の取り扱い区分を設定します

基本は仕入に設定されていますが、状況に応じて区分をプルダウンから変更できます。

返品、値引きについての動作は以下の通りです。

良品返品	額面金額を仕入から減算し、商品在庫を数量分増加します
不良返品	額面金額を仕入から減算し、商品在庫は変動させません
商品値引	指定した商品に対しての値引きを行います
伝票値引	伝票全体における値引きを行います

返品・値引き共に税額計算の指定に従って税計算を行います。

No	仕入区分	商品
	倉庫	
1	仕入	30000
	仕入	
2	良品返品	
	不良返品	
	商品値引	
	伝票値引	

この項目を含む明細行編集に入ると、ファンクションメニューに

F5：行挿入	カーソルがある行を下にずらして新規空白行を挿入します
F6：行削除	カーソル位置の明細行を削除します

のメニューが表示され、利用可能になります。

また、有効な明細行が入力された後に

F1：登録	仕入伝票として入力された内容を登録します
-------	----------------------

これらのメニューが利用できます。

商品CD

商品登録で登録された商品CDを表示・入力します

商品CDにカーソルがある状態で

F3 商品検索 F4 商品登録

F3：商品検索 商品登録で登録されている商品を検索することが出来ます

F4：商品登録 商品登録画面を呼び出し、商品登録・編集を行うことが出来ます

これらのメニューが利用可能になります。

商品CDは、予め登録されている商品を利用する際は直接コードを入力するか、F3：商品検索を利用することで呼び出すことが出来ます。

また、この画面から商品登録画面を呼び出すF4：商品登録を利用することで、新規商品の登録や既存商品情報の修正を行い戻ること、続けて伝票明細入力を行うことが出来ます。

商品の取り扱いは、商品CDを入力すること無く商品名だけを入力するのみだけでも登録できます。

商品名

商品名を表示・入力します

商品コードが無くても商品名は直接入力で登録することが可能です。

入数・ケース

商品の入数・ケース数を表示・入力します

入数については、商品検索から登録されている商品を読み出した場合、入数に記載があれば反映します。

入数、ケース共に自由入力が可能です。

小数点、マイナス入力はできません。

数量・原価

商品の数量・原価を表示・入力します

数量・単価の桁数設定は、「マスタメンテナンス」→「商品登録」での数量桁数・単価桁数に準拠します。

マイナス数値は、仕入区分で仕入の場合は利用できませんので、区分を変える必要があります。

原価にカーソルがある場合は、単価検索を利用することができます。

F3：単価検索 過去登録した伝票内の単価を仕入先単価検索として検索できます

F7：単価履歴 仕入先と商品より過去の単価を表示します

F8：全単価履歴 全仕入先の商品より過去の単価を表示します

F10：商品情報 カーソルがある商品の詳細情報を表示します

仕入先単価検索では、表示された時点で仕入先・商品が固定の過去履歴が出ますが、これらは変更可能です。

原価は「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」で設定した単価区分に準拠します。

原価金額

商品の原価金額（仕入金額）を表示・入力します

それぞれ該当明細に入力されている、入数・ケース・数量・原価を元に計算を行います。

原価金額に必要な項目が入っていない状態で、直接金額のみを入力することも可能です。

数量や単価に小数点以下がある場合の処理は、「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」の金額端数に設定された内容に準拠します。

税区分

商品の税区分を表示・指定します

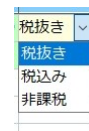
基本動作として、登録されている商品が呼び出されたときに、「マスタメンテナンス」→「商品登録」内で設定された税区分を自動で設定します。

該当明細行において税区分を変更したい場合は、プルダウンから

税抜き・税込み・非課税を選択することが出来ます。

商品登録で登録されていない商品を明細に入力している際には、

自動設定を行いませんので都度適切な税区分指定を行ってください。



税率

税区分に基づいた税率の設定を表示・指定します

税区分と同様に、基本は「商品登録」で登録した商品を呼び出している時には、税率設定を自動で設定します。

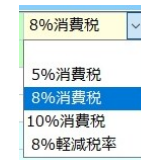
該当明細行において税率設定を変更したい場合は、プルダウンから

5%消費税・8%消費税・10%消費税・8%軽減税率 を選択することが出来ます。

選択は、税抜き・税込みのいずれかを税区分で指定している時に限ります。

税区分同様、商品登録で登録を行っていない商品を入力している時には、自動で設定は

行われませんので、都度適切な税率指定を行ってください。



倉庫

商品を入出庫する倉庫を指定します

倉庫はあらかじめ、「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」で登録をおこなっておく必要があります。

倉庫は標準で自社倉庫しかありません。

規格

商品の規格を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された規格を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

規格の表記は、システム設定の商品カテゴリの規格名で変更できます。

サイズ

商品のサイズを表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録されたサイズを表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動でサイズが商品マスタに登録されることはありません。

重量

商品の重量を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

但し、自動で重量が商品マスタに登録されることはありません。

重量単位

商品の重量単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された重量単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に仕入入力で使用された重量単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で重量単位が商品マスタに登録されることはありません。

単位

商品の単位を表示、入力します

商品が、商品マスタから呼び出された場合は商品登録にて登録された単位を表示します。

商品マスタに登録が無い場合でも、直接入力することも出来ます。

商品登録で過去登録された、または過去に仕入入力で使用された単位をプルダウンで選択が可能です。

但し、自動で単位が商品マスタに登録されることはありません。

在庫数

登録されている商品が呼び出された時点の在庫数を表示します

登録された伝票を呼び出した時は、その伝票を登録した時点での在庫数を表示します。

在庫数の増減は、伝票の日付順に処理されるわけではなく、登録された伝票順で計算されます。

これは、登録された伝票順に在庫から確保するということを考えているからです。

発注数

発注残数を表示します

発注入力で登録された発注伝票を発注 No にて参照した場合、発注入力で登録された内容が全て転記されます。

このときに各明細行に登録された発注数の残数を、ここに表示します。

備考

該当明細行における備考を表示、入力します

備考欄における入力可能文字数は全角 20 文字迄です。

伝票フッター部

摘要 CD・摘要

登録する伝票の摘要を表示、入力します

摘要 CD は、「マスタメンテナンス」→「汎用コード名称登録」にて、対象が適用になっている状態で登録されている場合に、直接コード入力か検索で呼び出して指定します。

この項目にカーソルがあるときには

F3：摘要検索 「汎用コード名称登録」で登録されている内容を検索する事ができます

F4：摘要登録 「汎用コード名称登録」を呼び出して追加登録することが出来ます

が新たに利用可能になります。

摘要 CD にコードが指定された場合、登録された内容が摘要に表示されますが、摘要 CD に何も入力すること無く直接、摘要に内容を入力することも可能です。

伝票金額合計

登録されている伝票の合計金額等を表示します

入力された明細行、もしくは伝票を呼び出した時は登録されている

伝票の金額等を表示します。

小 計	5,000
消費税	500
合 計	5,500

- ・小計 登録されている明細行の仕入額合計です
- ・消費税 明細行税区分と税率に従って計算された外税分合計金額を表示します
- ・合計 小計と消費税を合計した金額を表示します

仕入履歴

仕入先登録・販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

仕入履歴

仕入先名 が含まれている 仕入先CD B-3 ~ B-3
 伝票日付 ~ 商品CD 並び順 仕入が新しい順
☒ 仕入 ☒ 返品 ☒ 値引 ☐ 発注 F4 表示

1/39

No	伝票日付	伝票番号	区分	商品CD	商品名	数量	単価	税区分	備考
1	2025/03/31	00000187	仕入	B-11	マンガ本	50	350	税抜き	
2	2023/11/13	00000163	仕入	S-1	牛乳1000ML	1,000	150	税抜き	
3	2022/07/24	00000147	仕入	S-1	牛乳1000ML	500	150	税抜き	
4	2022/06/23	00000145	仕入	B-2 00001	雑誌	2	180	税抜き	
5	2022/06/23	00000145	仕入	S-100	抹茶アイス	1	350	税抜き	
6	2022/06/23	00000145	仕入		限定商品	10	350	税抜き	
7	2022/04/27	00000142	仕入	S-1	牛乳1000ML	10	150	税抜き	不足分
8	2021/08/10	00000130	仕入	S-10	ミートスパ	110	180	税抜き	
9	2021/08/10	00000132	仕入	S-5	スプレッタブル	20	180	税抜き	
10	2021/08/10	00000132	不良返品	S-5	スプレッタブル	-1	180	税抜き	
11	2021/08/10	00000132	商品値引	S-5	スプレッタブル	1	-420	税抜き	
12	2021/07/14	00000128	仕入	S-1	牛乳1000ML	10	150	税抜き	

F1 OK F12 キャンセル

仕入先名を入力して下さい。(上段は会社名になります。)(現在7/バイト/最大40/バイト)

登録件数: 27件

仕入先 CD の範囲より過去に仕入した履歴画面を表示します。

仕入先 CD の範囲で検索して仕入・返品・値引の履歴を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の商品 CD、商品名、単価を仕入入力に転記します。

商品名の一部名称を入力して下さい。

仕入先単価履歴

[illegible]

仕入先 CD の範囲・商品 CD より仕入単価の履歴を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の単価を仕入入力の商品の原価に転記します。

全仕入先仕入単価履歴

仕入入力_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん

システムの追加起動

閉じる

全仕入先仕入単価履歴

仕入先名が含まれている

仕入先CD ~

伝票日付 ~

商品CD S-4

並び順 仕入が新しい順

☒ 仕入 ☐ 返品 ☐ 値引 ☐ 発注

F4 表示

No	伝票日付	伝票番号	区分	仕入先CD	仕入先名	数量	単価	税区分	備考
1	2023/12/14	00000166	仕入	B-1	MBN宅配	500	220	税抜き	
2	2022/05/09	00000143	仕入	B-1	MBN宅配	10	220	税抜き	
3	2022/04/12	00000141	仕入	B-1	MBN宅配	15	220	税抜き	
4	2021/02/25	00000126	仕入	B-3	MBN商店	30	220	税抜き	
5	2020/08/28	00000115	仕入	B-22	MBN卸 大阪	500	2	税抜き	
6	2019/12/16	00000050	仕入	B-3	MBN商店	352.58	220	税抜き	
7	2019/07/23	00000008	仕入	B-22	MBN卸 大阪	10	25	税抜き	

F1 OK

F12 キャンセル

原価を入力して下さい。

登録件数: 134件

商品 CD より仕入単価の履歴を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

OK を押下すると選択された行の単価を仕入入力の商品の原価に転記します。

仕入一覧表を表示するには

仕入一覧表は、メニュー一覧より「発注・仕入処理」→「仕入一覧表」で行えます。



仕入先 CD

仕入先CD ~

指定した仕入先 CD の範囲に該当する仕入先の仕入を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：仕入先検索 が利用できます。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる仕入指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品の仕入を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

仕入 No

指定した仕入 No の範囲に該当する仕入伝票を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、仕入 No が指定された場合は指定された仕入 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入 No が指定された場合は指定された仕入 No 迄の抽出を行います。

並び順

仕入一覧の並び順を指定して表示します。

伝票一覧表・明細一覧表

伝票単位で表示するか、明細単位で表示するかを選択します。

仕入日

仕入日 2025/06/17 ~ 2025/07/16

指定した仕入日の範囲に該当する仕入日の仕入を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、仕入日が指定された場合は指定された仕入日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入日が指定された場合は指定された仕入日迄の抽出を行います。

仕入一覧表表示後

[illegible]

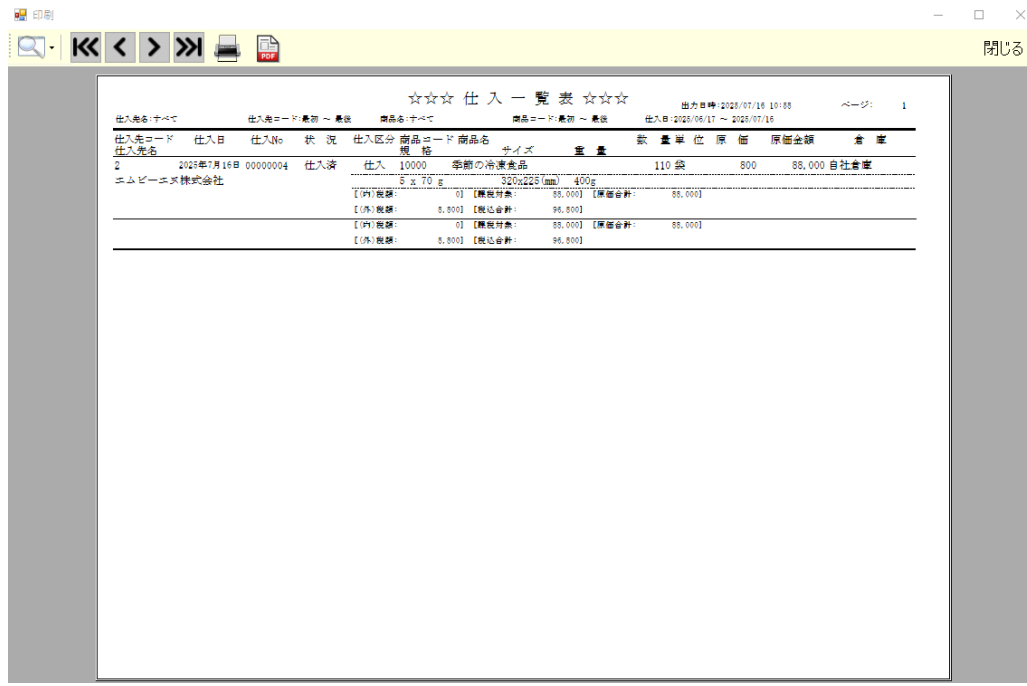
表示した仕入一覧表の印刷ができます

仕入一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| F2：印刷 | 画面に表示されている仕入一覧表を印刷します |
| F4：条件 | 仕入一覧表を表示する前の画面に戻り、検索条件を入力できます |
| F5：絞込み | 列名の上に絞込みのボックスが表示されます。 |
| F7：仕入入力 | 選択している仕入伝票を仕入入力画面で開きます。 |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12：終了 | 仕入一覧表を終了してメニューに戻ります |










印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。



各印刷形式を選択すると表示される印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

-  拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
-  最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
-  前へ : 表示されている次のページに移動します
-  次へ : 表示されている次のページに移動します
-  最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
-  印刷 : 印刷ダイアログを表示します
-  PDF : PDF で出力します (Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示)
-  2 ページ表示 : 1 画面に 2 ページ分を表示します
-  閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

発注・仕入状況照会を表示するには

発注・仕入状況照会は、メニュー一覧より「発注・仕入処理」→「発注・仕入状況照会」で行えます。



発注・仕入状況照会初期画面

ファンクションボタン

指定する発注・仕入の絞り込みを行います

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、発注・仕入を明細に表示します |
| F3 : 検索 | 仕入先名、商品名、商品 CD を選択しているとき各マスタの検索ができます |
| F12 : 終了 | 発注・仕入状況照会画面を終了します |

発注・仕入状況照会 条件指定

照会する発注・仕入の条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。

発注・仕入状況照会条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

仕入先名

仕入先名 が含まれている

入力した文字が仕入先名に含まれる発注・仕入を指定します。

仕入先 CD

仕入先CD ~

指定した仕入先 CD の範囲に該当する仕入先の発注・仕入を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での後方先が対象となります。

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：仕入先検索 が利用できます。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる発注・仕入を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品の発注・仕入を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での仕入先が対象となります。

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

発注日

発注日 ~

指定した発注日の範囲に該当する発注日の発注・仕入を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での発注日が対象となります。

左が空白の場合は最初から、発注日が指定された場合は指定された発注日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、発注日が指定された場合は指定された発注日迄の抽出を行います。

発注 No

発注No ~

指定した発注 No の範囲に該当する発注・仕入を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での発注・仕入が対象となります。

左が空白の場合は最初から、発注 No が指定された場合は指定された発注 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、発注 No が指定された場合は指定された発注 No 迄の抽出を行います。

仕入日

仕入日 ~

指定した仕入日の範囲に該当する仕入日の発注・仕入を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での仕入日が対象となります。

左が空白の場合は最初から、仕入日が指定された場合は指定された仕入日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入日が指定された場合は指定された仕入日迄の抽出を行います。

仕入 No

仕入No ~

指定した仕入 No の範囲に該当する発注・仕入を一覧に表示します。

左のボックスから右のボックス範囲での発注・仕入が対象となります。

左が空白の場合は最初から、仕入 No が指定された場合は指定された仕入 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入 No が指定された場合は指定された仕入 No 迄の抽出を行います。

状況

状 況

指定した状況に該当する発注・仕入を一覧に表示します。

発注済み、一部仕入済、仕入済、一部買掛済み、買掛済み、一部支払済み、支払済みの中から選択できます。

発注・仕入状況照会表示後

発注・仕入状況照会_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 F2 F3 F4 条件 F5 発注入力 F6 仕入入力 F7 F8 明細 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

発注・仕入状況照会

仕入先名	仕入先CD	商品名	商品CD	発注日	発注No	仕入日	仕入No	状況
すべて	最初～最後	すべて	最初～最後	最初～最後	最初～最後	最初～最後	最初～最後	すべて
No	状況	納期	発注No	発注日	仕入先CD	仕入先名	仕入No	
1	発注済	2025/07/31	00000079	2025/07/24	AB-1	MBN材木加工		
2	仕入済			2025/07/24	AB-1	MBN材木加工	00000190	
3	仕入済			2025/07/22	B-4	左宮大阪	00000189	
4	仕入済			2025/07/22	B-1	MBN宅配	00000188	
5	発注済		00000078	2025/04/11	B-1	MBN宅配		
6	仕入済			2025/03/31	B-3	MBN商店	00000187	
7	発注済		00000077	2025/04/02	11	仕入先11		
8	仕入済			2025/02/10	B-1	MBN宅配	00000186	
9	仕入済			2024/12/10	B-5	食品加工業	00000185	
10	仕入済			2024/11/30	B-5	食品加工業	00000184	
11	仕入済			2024/04/10	BB-1	仕入先翌々付き	00000183	
12	仕入済			2024/03/10	BB-1	仕入先翌々付き	00000182	
13	仕入済			2024/02/15	BB-1	仕入先翌々付き	00000180	
14	仕入済			2024/01/15	BB-1	仕入先翌々付き	00000179	
15	仕入済		00000076	2024/05/16	B-22	MBN卸 大阪	00000178	
16	発注済		00000075	2024/05/16	B-22	MBN卸 大阪		
17	発注済		00000073	2024/05/14	B-5	食品加工業		
18	仕入済		00000071	2024/05/13	B-5	食品加工業	00000177	

1/173

表示した発注・仕入状況一覧表の印刷ができます

発注・仕入状況一覧の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F4：条件 発注・仕入状況を照会する前の画面に戻り、検索条件を入力できます

F5：発注入力 選択中の明細を発注入力画面で開きます

F6：仕入入力 選択中の明細を仕入入力画面で開きます。

F8：明細 選択中の伝票の明細を表示します。

F9：CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10：EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12：終了 発注・仕入状況照会を終了してメニューに戻ります

支払処理における締切とは

仕入処理・支払処理において、請求処理と同様に締切処理は存在します。

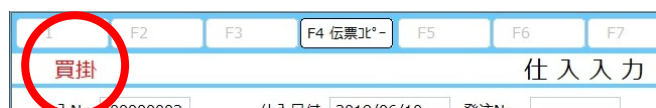
締め切りとは、簡単には一定の範囲の支払データを区切る事で、次回 前回支払額残高 を準備する作業ととらえてください。

当システムでは、標準設定で支払明細書・一覧表表示と支払締め処理は、それぞれ作業が必要になります。

支払締め処理を解除するには

支払締め処理を行った後は、繰越金額等が変わらないように締め処理を行った期間・対象仕入先の仕入伝票、支払伝票は締め処理済みとして操作ができないようになります。

仕入伝票は支払締切のみ行われると仕入入力画面で該当伝票を呼び出すと画面上左上に



図の様に **買掛** の文字が表示されます。

支払入力画面では、支払締め処理を行った後のみ



図の様に、**締め済** と表記されます。

いずれの場合も、表示が出た伝票は一切の修正が出来なくなります。

日々の業務の流れでは、伝票の修正や追加を行わなければならないこともあります。

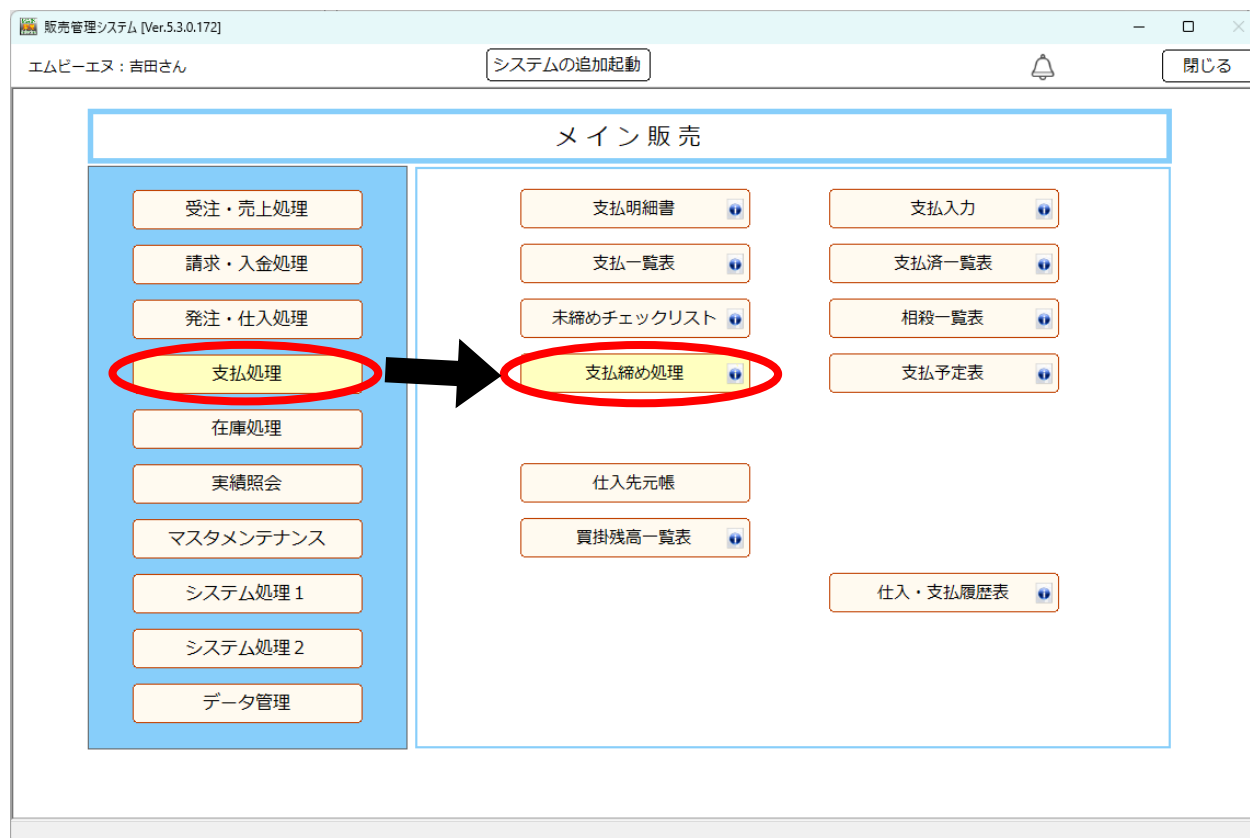
その場合は、締め処理の取り消しを行うことで、各入力操作を可能な状態に戻します。

締め処理の解除は、「システム処理」→「締切ログ情報」から行います。

支払締切のログ削除には、対象のプルダウンを **支払** に合わせて処理を行ってください。

支払締め処理をするには

支払締め処理は、メニュー一覧より「支払処理」→「支払締め処理」で行えます。



支払締め処理初期画面

指定する支払範囲の、仕入先の締め処理を行います

- F4：表示 締め処理範囲の条件に従って、締め処理の一覧を明細に表示します
- F8：締め情報 締め情報照会画面として、過去に仕入先に行った締め情報を表示します
- F12：終了 請求締め処理を終了します

締め処理範囲条件指定

支払締め処理範囲を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。

支払締め処理を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

支払単位

締め切りを行う仕入先の、支払単位を選択します

選択出来る単位は、締め日支払と随時支払の二つです。

これら単位については、仕入先登録で設定した内容に準拠します。

締め日

締め日支払において、設定された締め日を選択します

支払単位で締め日支払を選んだ時に利用できます。

プルダウンでの選択式となり、選択出来る項目は仕入先登録にて登録した内容を利用します。

締切日付

締め切りを行う日付を指定します

日付の指定は、直接入力かカレンダーからの指定になります。

ここで指定する日付切りの締切処理を行うことになります。

仕入先 CD

締め切りを行う仕入先の範囲を、仕入先 CD で指定します

仕入先CD ~

左のボックスから右のボックス範囲での仕入先を締め切り対象とします。

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：仕入先検索 が利用できます。

仕入先検索では支払単位・締日の選択に基づいて、当てはまる仕入先のみが表示されます。

締めが済んでいない仕入先のみ表示

仕入先表示の際に、締め切り済みの仕入先を除外します

この項目にチェックが入っていない場合は、締め切り済みの仕入先も範囲条件に当てはまれば検索結果に反映して表示を行います。

支払締め切り範囲指定後の表示と締め切り実行

支払締め処理

支払単位: 締め支払

締め日: 末日

締め日付: 2025/06/30

仕入先CD: B-1 ~ B-3

☒ 締めが済んでいない仕入先のみ表示

☐ 未使用の仕入先を出力する

No	対象	前回締め日	仕入先CD	仕入先名	支払日付	締め状況	情報
1	<input checked="" type="checkbox"/>	2023/10/31	B-1	MBN宅配	2025/07/31	締め済	
2	<input type="checkbox"/>	2023/10/31	B-125	MBN観光	2025/07/31	締め済	
3	<input type="checkbox"/>	2023/10/31	B-20	相模用	2025/07/31	締め済	
4	<input type="checkbox"/>	2023/02/28	B-22	MBN部 大阪	2025/07/31	締め済	
5	<input type="checkbox"/>	2023/10/31	B-3	MBN商店	2025/07/20	締め済	
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						

1/5

締め切する場合はチェックして下さい。

支払締め処理範囲を確定して F4：表示 を押すと締め処理の実行画面となります。

指定範囲内に該当する仕入先が存在するときに、明細欄にそれぞれの仕入先の情報が表示されます。

各項目の内容は以下の通りです。

No

指定した処理範囲に該当する、仕入先の明細番号です

対象

締め処理を行う、仕入先を選択する項目です

チェックボックスにチェックが入っている仕入先のみ締め処理を行います。

処理範囲を表示した時点で範囲内に締め済み仕入先がある場合は、チェックが外れている状態にして一覧に表示します。

締め済み仕入先も含めて、もしくは締め済み仕入先のみで締め処理を行うことは可能ですが、締め済み仕入先は処理をスキップします。

前回締め日

前回の締め切り日付を表示します

表示されている仕入先が、指定した締め切り日付よりも前に締め処理を行っていた場合、その実行締め日を表示します。

締め切りを行った日が現在指定している締日と同日の場合は、前回締日を表示しません。

仕入先 CD・仕入先名

指定した請求範囲に該当する、仕入先情報を表示します

それぞれ、仕入先入力で設定されている情報を表示します。

仕入先名は、略称が入力されている場合は略称を優先して利用します。

回収日付

締め切りを行う日付を元に、回収日付を表示します

仕入先入力で登録した締回収を元に回収日を算出します。

締め状況

指定した支払締切範囲に該当する、仕入先の締め状況を表示します

ステータスとしては、締め済み か 空白 かの二つになります。

空白は締め切りをを行っていない状態を指します。

情報

指定した支払締切範囲に該当する、仕入先締め切り情報を表示します

初期表示では何も表示されていませんが、マウスカーソルを合わせると

図の様に四角のマークが表示されます。



このボタンをクリックすると締め情報照会画面として、過去その仕入先に行った締め切り情報が表示されます。

締め情報照会

締め情報照会

仕入先 B-1 MBN宅配

☐ 締め解除した分も表示する ☐ 実行日、実行時間、締め解除日を表示する

F3 検索

F4 表示

No	締切日付	締日	前回残高	今回支払額	繰越金額	今回仕入額	消費税額	仕入合計額	今回買掛額
1	2025/06/30	末日	20,026		20,026	322,016	29,968	351,984	372,010
2	2023/10/31	末日	18,255		18,255	1,640	131	1,771	20,026
3	2023/02/28	末日	70,784	70,784		16,894	1,361	18,255	18,255
4	2022/06/30	末日	64,736		64,736	5,600	448	6,048	70,784
5	2022/02/28	末日	212,810	226,460	-13,650	70,836	7,550	78,386	64,736
6	2021/06/30	末日	212,810		212,810				212,810
7	2021/02/28	末日	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810
8	2020/07/31	末日	7,090	38,280	-31,190	86,228	7,245	93,473	62,283
9	2019/06/30	末日				6,500	590	7,090	7,090

F12 閉じる

支払締め処理にて範囲指定後、範囲内に該当した仕入先の締め履歴を表示します

この画面では、履歴表示を行うのみです。

標準表示画面は、有効な締め切り情報を締め切り日付順に表示します。

締め解除した分も表示する

この項目にチェックすると、締め切り解除を行った締め切り情報を表示することが出来ます。

チェックを解除すると、最初の表示に戻ります。

実行日、実行時間、締め解除日を表示する

この項目にチェックすると、実行日、実行時間、締め解除日を表示することが出来ます。

締め情報照会

仕入先 B-1 MBN宅配

☒ 締め解除した分も表示する ☒ 実行日、実行時間、締め解除日を表示する

F3 検索

F4 表示

No	締切日付	締日	実行日	実行時間	前回残高	今回支払額	繰越金額	今回仕入額	消費税額	仕入合計額	今回買掛額	締め解除日
1	2025/06/30	末日	2025/07/26	15:11:16	20,026		20,026	322,016	29,968	351,984	372,010	
2	2023/10/31	末日	2023/11/13	19:09:48	18,255		18,255	1,640	131	1,771	20,026	
3	2023/02/28	末日	2023/04/17	13:15:27	70,784	70,784		16,894	1,361	18,255	18,255	
4	2022/06/30	末日	2022/07/24	20:12:03	64,736		64,736	5,600	448	6,048	70,784	
5	2022/02/28	末日	2022/04/13	17:26:45	212,810	226,460	-13,650	70,836	7,550	78,386	64,736	
6	2021/06/30	末日	2021/07/09	16:43:06	212,810		212,810				212,810	
7	2021/02/28	末日	2021/03/05	15:19:45	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810	
8	2021/01/31	末日	2021/03/05	15:17:27	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810	2021/03/05
9	2021/01/31	末日	2021/03/05	15:15:31	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810	2021/03/05
10	2020/11/30	末日	2020/11/10	18:06:23	62,283	62,283		188,000	18,800	206,800	206,800	2020/12/02
11	2020/07/31	末日	2020/12/02	23:28:41	7,090	38,280	-31,190	86,228	7,245	93,473	62,283	
12	2020/07/31	末日	2020/09/25	11:58:10	7,090	38,280	-31,190	86,228	7,245	93,473	62,283	2020/12/02
13	2019/08/31	末日	2019/10/25	18:47:14	1,474	7,090	-5,616	5,200	416	5,616		2020/08/06

F12 閉じる

F12 閉じる にて、この画面を閉じます。

締切処理の実行

それぞれの情報を確認し問題が無ければ、対象欄にチェックが入っている仕入先を、条件に基づいて締め処理を行います。

締め処理の実行は、F1：実行 を押します。

締め処理は件数に依存するので、件数が多い場合は時間がかかります。

締め処理後、画面は自動で閉じません。

締め状況に **締め済み** という文字が表示されますので、締切処理が行われていることを確認した後は F12：キャンセル か、メニューから別の画面へ移動することで処理を終了します。

明細行は、仕入先コード順で表示されます。

締切処理を対象欄のチェックで一つずつ行った場合、締め済みの表記が締め状況に表示されますが、締め切りが行われていない仕入先が優先的に表示されます。

締め切り後は

未締め仕入先 CD 順 > 締め済み仕入先 CD 順

の形で明細行表示が変更されます。

支払明細書を表示するには

支払明細書は、メニュー一覧より「支払処理」→「支払明細書」で行えます。



支払明細書選択 初期画面

指定する支払範囲の仕入先の絞り込みを行います

- F4：表示 指定された条件に従って、仕入先の一覧を明細に表示します
- F8：締め情報 締め情報照会画面として、過去に仕入先に行った締め情報を表示します
- F11：設定 「支払明細一覧表で仕入先ごとに改ページする」の初期値を設定します
- F12：終了 支払明細書選択画面を終了します

支払明細書選択範囲 条件指定

支払明細書を出したい範囲を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。
支払明細処理範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

支払単位

支払明細書表示処理を行いたい仕入先の支払単位を選択します

選択出来る単位は、締日支払と随時支払の二つです。

これら単位については、支払先登録で設定した内容に準拠します。

締日

締日支払を選択した場合、あらかじめ設定された締日を選択します

請求単位で締日支払を選んだ時に利用できます。

プルダウンでの選択となり、選択出来る項目は仕入先マスタに登録されている締日を利用します。

締切日付

支払明細書表示処理を行う日付を指定します

日付の指定は、直接入力かカレンダーからの指定になります。

ここで指定する日付切りの支払明細書表示処理を行うことになります。

仕入先 CD

支払明細書表示処理を行う仕入先の範囲を仕入先 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での仕入先を締め切り対象とします。

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：仕入先検索 が利用できます。

仕入先検索では支払単位・締日の選択に基づいて、当てはまる仕入先のみが表示されます。

締めが済んでいない仕入先のみ表示

仕入先表示の際に、締め切り済みの仕入先を除外します

この項目にチェックが入っていない場合は、締め切り済みの仕入先も範囲条件に当てはまれば検索結果に反映して表示を行います。

支払書種類

支払書の種類を指定します

プルダウンで選択することができます。

発行日付

支払明細書に印刷する日付を指定します

この項目は、仕入先の範囲に影響しません。

支払明細書を印刷する際に締切日付と異なる日付で印刷を行いたい場合に指定を行います。

日付の指定は、直接入力かカレンダーから選択します。

支払明細書範囲指定後の表示と支払明細書詳細画面へ

The screenshot shows the '支払明細書選択' (Payment Detail Selection) screen. At the top, there are function keys F1 through F12. The main area contains a form for specifying search criteria and a table of results.

Search Criteria Form:

- 支払単位: 締日支払
- 締日: 末日
- 締切日付: 2025/07/31
- 仕入先CD: AB-1 ~
- 検索条件:
 - ☐ 締めが済んでいない仕入先のみ表示
 - ☐ 未使用の仕入先を出力する
 - ☒ 支払明細一覧表で仕入先ごとに改ページする
- 支払書種類: 支払書
- 発行日付: 2025/07/31

Table of Results:

No	対象	前回締日	仕入先CD	仕入先名	支払日付	締め状況	情報
1	<input checked="" type="checkbox"/>		AB-1	MBN材木加工	2025/08/31		
2	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	B-1	MBN宅配	2025/08/31		
3	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	B-125	MBN観光	2025/08/31		
4	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	B-20	相殺用	2025/08/31		
5	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	B-22	MBN卸 大阪	2025/08/31		
6	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	B-3	MBN商店	2025/08/20		
7	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	B-4	左官大阪	2025/08/31		
8	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	B-6	MBN卸売市場	2025/08/31		
9	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	B-7	現金仕入テスト	2025/08/31		
10	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	B1-2	仕入先B1-2	2025/08/31		
11	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	BB07	切り捨て仕入先	2025/08/31		

1/15

締切する場合はチェックして下さい。

支払明細範囲を確定して F4 : 表示 を押すと支払明細書表示選択の画面となります。

指定範囲内に該当する仕入先が存在するときに、明細欄にそれぞれの仕入先の情報が表示されます。

対象項目にチェックが一つでも入っている状態であれば、F1 : 実行 が押すことが可能になります。

F1 : 実行 を押すことで支払明細書明細表示の画面へ移行します。

各項目の内容は以下の通りです。

No

指定した処理範囲に該当する仕入先の明細番号です

対象

支払明細書表示処理を行う仕入先を選択する項目です

チェックボックスに、チェックが入っている仕入先のみ支払明細書表示処理を行います。

処理範囲を表示した時点で範囲内に締め済み仕入先がある場合は、チェックが外れている状態にして一覧に表示します。

チェックを入れ直すことで、表示範囲に含むことが出来ます。

締め済み仕入先も含めて、もしくは締め済み仕入先のみで支払明細書表示処理を行うことは可能です。

前回締日

前回の締め切り日付を表示します

表示されている仕入先が、指定した締め切り日付よりも前に締切処理を行っていた場合、その実行締日を表示します。

但し、締め切りを行った日が、現在指定している締日と同日の場合は、前回締日を表示しません。

仕入先 CD・仕入先名

指定した処理範囲に該当する仕入先情報を表示します

それぞれ、仕入先入力で設定されている情報を表示します。

支払日付

処理範囲設定を元に支払日付を表示します

仕入先入力で登録した締支払日を元に支払日を算出します。

締め状況

指定した請求範囲に該当する仕入先の締め状況を表示します

ステータスとしては、締め済みか空白かの二つになります。

情報

指定した請求範囲に該当する仕入先締め切り情報を表示します

初期表示では何も表示されていませんが、マウスカーソルを合わせると

図の様に四角のマークが表示されます。



このボタンをクリックすると締め情報照会画面として、過去その仕入先に行った締め切り情報が表示されます。

締め情報照会

締め情報照会

仕入先

B-1

MBN宅配

☐ 締め解除した分も表示する
 ☐ 実行日、実行時間、締め解除日を表示する

F3 検索

F4 表示

No	締切日付	締日	前回残高	今回支払額	繰越金額	今回仕入額	消費税額	仕入合計額	今回買掛額
1	2025/06/30	末日	20,026		20,026	322,016	29,968	351,984	372,010
2	2023/10/31	末日	18,255		18,255	1,640	131	1,771	20,026
3	2023/02/28	末日	70,784	70,784		16,894	1,361	18,255	18,255
4	2022/06/30	末日	64,736		64,736	5,600	448	6,048	70,784
5	2022/02/28	末日	212,810	226,460	-13,650	70,836	7,550	78,386	64,736
6	2021/06/30	末日	212,810		212,810				212,810
7	2021/02/28	末日	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810
8	2020/07/31	末日	7,090	38,280	-31,190	86,228	7,245	93,473	62,283
9	2019/06/30	末日				6,500	590	7,090	7,090

F12 閉じる

支払締め処理にて範囲指定後、範囲内に該当した仕入先の締め履歴を表示します

この画面では、履歴表示を行うのみです。

標準表示画面は、有効な締め切り情報を締め切り日付順に表示します。

締め解除した分も表示する

この項目にチェックすると、締め切り解除を行った締め切り情報を表示することが出来ます。

チェックを解除すると、最初の表示に戻ります。

実行日、実行時間、締め解除日を表示する

この項目にチェックすると、実行日、実行時間、締め解除日を表示することが出来ます。

締め情報照会

仕入先

B-1

MBN宅配

☒ 締め解除した分も表示する
 ☒ 実行日、実行時間、締め解除日を表示する

F3 検索

F4 表示

No	締切日付	締日	実行日	実行時間	前回残高	今回支払額	繰越金額	今回仕入額	消費税額	仕入合計額	今回買掛額	締め解除日
1	2025/06/30	末日	2025/07/26	15:11:16	20,026		20,026	322,016	29,968	351,984	372,010	
2	2023/10/31	末日	2023/11/13	19:09:48	18,255		18,255	1,640	131	1,771	20,026	
3	2023/02/28	末日	2023/04/17	13:15:27	70,784	70,784		16,894	1,361	18,255	18,255	
4	2022/06/30	末日	2022/07/24	20:12:03	64,736		64,736	5,600	448	6,048	70,784	
5	2022/02/28	末日	2022/04/13	17:26:45	212,810	226,460	-13,650	70,836	7,550	78,386	64,736	
6	2021/06/30	末日	2021/07/09	16:43:06	212,810		212,810				212,810	
7	2021/02/28	末日	2021/03/05	15:19:45	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810	
8	2021/01/31	末日	2021/03/05	15:17:27	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810	2021/03/05
9	2021/01/31	末日	2021/03/05	15:15:31	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810	2021/03/05
10	2020/11/30	末日	2020/11/10	18:06:23	62,283	62,283		188,000	18,800	206,800	206,800	2020/12/02
11	2020/07/31	末日	2020/12/02	23:28:41	7,090	38,280	-31,190	86,228	7,245	93,473	62,283	
12	2020/07/31	末日	2020/09/25	11:58:10	7,090	38,280	-31,190	86,228	7,245	93,473	62,283	2020/12/02
13	2019/08/31	末日	2019/10/25	18:47:14	1,474	7,090	-5,616	5,200	416	5,616		2020/08/06

F12 閉じる

F12 閉じる にて、この画面を閉じます。

6

エムビーエヌ株式会社

支払明細書 表示画面

ヘッダー部

明細部

支払明細書の表示を行います

指定された支払明細範囲に従って、仕入先毎に支払明細書明細画面が表示されます。

F11：戻る 選択範囲画面に戻るときに利用します

F12：終了 支払明細書画面自体から抜けます

これらのファンクションキーは、状況にかかわらず利用が出来ます。

支払明細行をクリックすると、クリックした行が選択されます。

選択された状況で、仕入であれば仕入入力、振込等であれば支払入力のボタンが F5 に表示され利用できます。

F5：仕入入力 指定された伝票の仕入入力画面が呼び出されます

F5：支払入力 指定された伝票の支払入力画面が呼び出されます

各入力画面の呼び出しは、明細行をダブルクリックでも呼び出しが可能です。

呼び出された入力画面では伝票の修正が可能です。F11:戻る で支払明細画面に戻ってきた場合、修正内容は画面・出力に反映されません。

修正内容を反映させるためには、一度支払明細画面から F11:戻る で戻って支払明細書画面を再表示してください。

この画面では、複数件の仕入先支払明細書画面を出しているときには、

F7：前仕入先 表示されている仕入先より前に仕入先の支払明細書があるとき

F8：次仕入先 表示されている仕入先より次に仕入先の支払明細書があるとき

これらのファンクションキーが表示され、利用可能になります

支払明細書 ヘッダー部

表示されている仕入先支払明細書の合計等を表示します

仕入先 CD・仕入先名

指定された仕入先の仕入先 CD と仕入先名を表示します

仕入先登録にて、略称が設定されていた場合は、仕入先名に略称が採用されます。

支払単位・締日・締め月

仕入先マスタに登録された仕入先の支払単位、締日を表示します

締め月は、範囲指定で指定された日付から算出された月を表示します。

締め範囲

画面で表示している伝票の日付範囲を表示します

仕入先の前回締切日付に翌日から、前画面に設定された締切日付迄を範囲として表示します。

支払日

仕入先マスタに登録された締支払日条件に基づいて、締め月から支払日を算出し表示します。

前回残高・当月支払額・繰越金額

表示されている仕入先の指定された範囲時点での残高等を表示します

前回残高 前回の締切情報に基づいて、前回の支払残高を表示します

当月支払額 締め範囲に該当する支払伝票の金額合計を表示します

繰越金額 前回残高から当月支払額を差し引いた金額を表示します

仕入額・消費税額・仕入合計額

表示されている仕入先の指定された範囲に含まれる伝票明細合計等を表示します

仕入額 仕入明細の仕入金額合計を表示します

消費税額 仕入明細における外税額の合計金額を表示します

仕入合計額 仕入額 + 消費税額 の合計を表示します

今回残高

次回の支払明細書等で表示される前回残高がこの金額になります

計算式は、 繰越金額 + 仕入合計額 となります。

支払明細書 明細部

指定された範囲日付に該当する仕入や支払の明細を表示します。

No.

表示している仕入先の処理範囲に該当する明細番号です

明細行は、伝票明細行を全て表示しますので No.の最終行が総伝票枚数ではありません。

明細の表示順は、日付順→伝票番号順の昇順で表示されます。

伝票日付・伝票番号

処理範囲内に該当する伝票日付と伝票番号を表示します

伝票日付が同日の支払伝票と仕入伝票では、仕入伝票が先に表示されます。

支払・取引

明細行に表示されている伝票の取り扱いを表示します

登録されている伝票の内容に基づいて、それぞれを表示します。

支払 伝票が登録された時点の仕入先マスタに登録されている計算区分を表示します

取引 伝票毎の取引区分を表示します

商品名／支払内容

表示されている伝票の明細情報をそれぞれ表示します

商品名 仕入伝票に登録されている商品名を表示します

支払内容 支払伝票に登録されている摘要／銀行名を表示します

課税・軽・数量・単価・金額

仕入伝票の明細行に登録されている情報を表示します

課税 登録されている仕入伝票の税率を表示します

軽 登録されている仕入伝票の税区分が軽減税率である場合、※印を表示します

数量・単価 仕入伝票に登録されている数値を表示します

金額 仕入伝票、支払伝票共に登録されている金額を表示します

請求書の印刷は2つの方法が用意されています。

F2 単体発行 画面に表示されている得意先の請求書のみを印刷します

F3 全体発行 指定された全ての得意先の請求書を印刷します

支払書の印刷プレビュー

お客様コード No. AB-1
〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満

支払書 Page. 1/1
2025 年 07 月 31 日 締切分

EMBEYON株式会社
〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満5-16-15
エプソンビル2F
TEL: 06-6130-0222 FAX: 06-6130-0221

MEN材木加工 御中

ご愛用ありがとうございます。
下記の通り御支払申し上げます。

前月 残 高	当月 支払 額	通 算 金 額	仕 入 額	※印は軽減税率対象	消 費 税 額	仕 入 合 計 額	当 月 残 高
			250,000		25,000	275,000	275,000

(10%対象税込額 275,000 内消費税 25,000)

伝票日付	伝票 No.	品 番	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
2025/07/24	00000190		建材	50		5,000	250,000
						消費税	25,000
						<仕入計>	275,000

支払書の印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

- 拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
- 最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
- 前へ : 表示されている次のページに移動します
- 次へ : 表示されている次のページに移動します
- 最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
- 印刷 : 印刷ダイアログを表示します
- PDF : PDF で出力します (Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示)
- 2 ページ表示 : 1 画面に 2 ページ分を表示します
- 閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

支払明細一覧表の印刷

F1 : 一覧

支払明細一覧表を印刷します

支払明細一覧表の印刷プレビュー

☆☆☆ 支払明細書 ☆☆☆

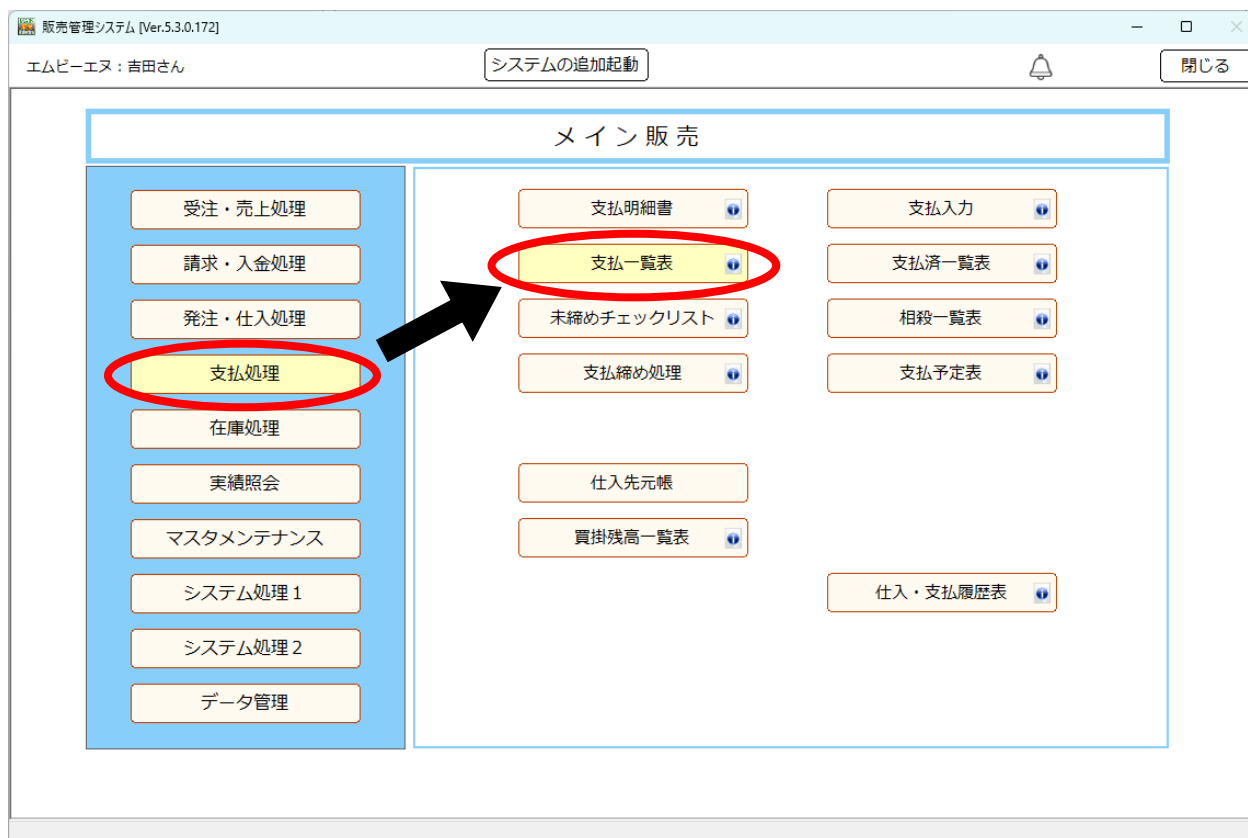
【得意先】 000000AB-1:HEN材木加工 締切範囲[最初 ~ 2025/07/31] 出力日時:2025/07/26 15:31 PAGE. 1

伝票日付	伝票番号	形態	区分	商品コード	商品名/摘要	数	量	単位	原 価	仕入金額	消費税	支払金額	備 考
2025/07/24	00000190	掛仕	仕入		木材	50			5,000	250,000	25,000	275,000	
										<仕入計>	275,000		
【 前回残高 】	【 今回支払 】	【 繰越金額 】	【 仕入金額 】	【 返品値引 】	【 純仕入額 】	【 (外)税額 】	【 税込金額 】	【 今回支払 】					
			250,000		250,000	25,000	275,000	275,000					

支払明細一覧表の印刷プレビュー画面です

支払一覧表を表示するには

支払一覧表は、メニュー一覧より「支払処理」→「支払一覧表」で行えます。



支払一覧表 初期画面

支払一覧表管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

F1 F2 F3 F4 表示 F5 F6 F7 F8 締め情報 F9 F10 F11 F12 終了

支払一覧表選択

支払単位: 締日支払 ☐ 締めが済んでいない仕入先のみ表示

締日: 末日 ☐ 未使用の仕入先を出力する

締切日付: 2025/06/30

仕入先CD: ~

No	対象	前回締日	仕入先CD	仕入先名	支払日付	締め状況	情報
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						

支払単位を選択して下さい。(1:締日支払 3:随時支払)

指定する範囲の支払の絞り込みを行います

- F4：表示 指定された条件に従って、支払の一覧を明細に表示します
- F8：締め情報 締め情報照会画面として、過去に仕入先に行った締め情報を表示します
- F12：終了 支払一覧表画面を終了します

支払一覧表範囲条件指定

支払一覧を出したい範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。

支払処理範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

支払単位

支払一覧表の支払単位を選択します。

締日支払、随時支払から選択できます。

締日

締日請求において、設定された締日を選択します

請求単位で締日請求を選んだ時に利用できます。

プルダウンでの選択式となり、選択出来る項目は仕入先登録にて登録した内容を利用します。

締切日付

支払の締切日付を指定します

日付の指定は、直接入力かカレンダーからの指定になります。

ここで指定する日付切りの支払一覧の表示を行うことになります。

仕入先 CD

支払一覧の表示を行う仕入先の範囲を仕入先 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での仕入先を締め切り対象とします。

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：得意先検索

が利用できます。

締めが済んでいない仕入先のみ表示

仕入先表示の際に、締め切り済みの仕入先を除外します

この項目にチェックが入っていない場合は、締め切り済みの仕入先も範囲条件に当てはまれば検索結果に反映して表示を行います。

未使用の仕入先を出力する

仕入先登録で「この仕入先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした仕入先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした仕入先は出力されません。

支払一覧表範囲指定後の表示

支払一覧表_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん

システムの追加起動

F1 実行 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 締め情報 F9 F10 F11 F12 キャンセル

支払一覧表選択

支払単位: 締め支払 ☐ 締めが済んでいない仕入先のみ表示

締め日: 末日 ☐ 未使用の仕入先を出力する

締め日付: 2025/06/30

仕入先CD: B-1 ~ B-3

1/5

No	対象	前回締め日	仕入先CD	仕入先名	支払日付	締め状況	情報
1	<input checked="" type="checkbox"/>	2023/10/31	B-1	MBN宅配	2025/07/31	締め済	
2	<input type="checkbox"/>	2023/10/31	B-125	MBN観光	2025/07/31	締め済	
3	<input type="checkbox"/>	2023/10/31	B-20	相模用	2025/07/31	締め済	
4	<input type="checkbox"/>	2023/02/28	B-22	MBN部 大阪	2025/07/31	締め済	
5	<input type="checkbox"/>	2023/10/31	B-3	MBN商店	2025/07/20	締め済	
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						

締切する場合はチェックして下さい。

支払一覧表範囲を確定して F4 表示を押すと支払一覧表選択の実行画面となります。

指定範囲内に該当する仕入先が存在するときに、明細欄にそれぞれの仕入先の情報が表示されます。

対象項目にチェックが一つでも入っている状態であれば、F1 実行が押すことが可能になり、F1 実行を押すことで支払一覧表発行の画面へ遷移します。各項目の内容は以下の通りです。

対象

支払一覧表示を行う仕入先を選択する項目です

チェックボックスにチェックが入っている仕入先のみ支払一覧表に表示します。

前回締め日

前回の締め切り日付を表示します

表示されている仕入先が、指定した締め切り日付よりも前に締切処理を行っていた場合、その実行締め日を表示します。

但し、締め切りを行った日が現在指定している締め日と同日の場合は、前回締め日を表示しません。

仕入先 CD・仕入先名

指定した請求範囲に該当する仕入先情報を表示します

それぞれ、仕入先入力で設定されている情報を表示します。

支払日付

締め切りを行う日付を元に支払日付を表示します

仕入先入力で登録した締回収を元に回収日を算出します。

締め状況

指定した支払範囲に該当する仕入先情報締め状況を表示します

ステータスとしては、締め済みか空白かの二つになります。

情報

指定した支払範囲に該当する仕入先締め切り情報を表示します

初期表示では何も表示されていませんが、マウスカーソルを合わせると

図の様に四角のマークが表示されます。



このボタンをクリックすると締め情報照会画面として、過去その得意先に行った締め切り情報が表示されます。

締め情報照会

締め情報照会

仕入先

B-1

MBN宅配

F3 検索

F4 表示

☐ 締め解除した分も表示する
 ☐ 実行日、実行時間、締め解除日を表示する

No	締切日付	締日	前回残高	今回支払額	繰越金額	今回仕入額	消費税額	仕入合計額	今回買掛額
1	2025/06/30	末日	20,026		20,026	322,016	29,968	351,984	372,010
2	2023/10/31	末日	18,255		18,255	1,640	131	1,771	20,026
3	2023/02/28	末日	70,784	70,784		16,894	1,361	18,255	18,255
4	2022/06/30	末日	64,736		64,736	5,600	448	6,048	70,784
5	2022/02/28	末日	212,810	226,460	-13,650	70,836	7,550	78,386	64,736
6	2021/06/30	末日	212,810		212,810				212,810
7	2021/02/28	末日	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810
8	2020/07/31	末日	7,090	38,280	-31,190	86,228	7,245	93,473	62,283
9	2019/06/30	末日				6,500	590	7,090	7,090

F12 閉じる

支払締め処理にて範囲指定後、範囲内に該当した仕入先の締め履歴を表示します

この画面では、履歴表示を行うのみです。

標準表示画面は、有効な締め切り情報を締め切り日付順に表示します。

締め解除した分も表示する

この項目にチェックすると、締め切り解除を行った締め切り情報を表示することが出来ます。

チェックを解除すると、最初の表示に戻ります。

実行日、実行時間、締め解除日を表示する

この項目にチェックすると、実行日、実行時間、締め解除日を表示することが出来ます。

締め情報照会

仕入先

B-1

MBN宅配

F3 検索

F4 表示

☒ 締め解除した分も表示する
 ☒ 実行日、実行時間、締め解除日を表示する

No	締切日付	締日	実行日	実行時間	前回残高	今回支払額	繰越金額	今回仕入額	消費税額	仕入合計額	今回買掛額	締め解除日
1	2025/06/30	末日	2025/07/26	15:11:16	20,026		20,026	322,016	29,968	351,984	372,010	
2	2023/10/31	末日	2023/11/13	19:09:48	18,255		18,255	1,640	131	1,771	20,026	
3	2023/02/28	末日	2023/04/17	13:15:27	70,784	70,784		16,894	1,361	18,255	18,255	
4	2022/06/30	末日	2022/07/24	20:12:03	64,736		64,736	5,600	448	6,048	70,784	
5	2022/02/28	末日	2022/04/13	17:26:45	212,810	226,460	-13,650	70,836	7,550	78,386	64,736	
6	2021/06/30	末日	2021/07/09	16:43:06	212,810		212,810				212,810	
7	2021/02/28	末日	2021/03/05	15:19:45	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810	
8	2021/01/31	末日	2021/03/05	15:17:27	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810	2021/03/05
9	2021/01/31	末日	2021/03/05	15:15:31	62,283	62,283		193,565	19,245	212,810	212,810	2021/03/05
10	2020/11/30	末日	2020/11/10	18:06:23	62,283	62,283		188,000	18,800	206,800	206,800	2020/12/02
11	2020/07/31	末日	2020/12/02	23:28:41	7,090	38,280	-31,190	86,228	7,245	93,473	62,283	
12	2020/07/31	末日	2020/09/25	11:58:10	7,090	38,280	-31,190	86,228	7,245	93,473	62,283	2020/12/02
13	2019/08/31	末日	2019/10/25	18:47:14	1,474	7,090	-5,616	5,200	416	5,616		2020/08/06

F12 閉じる

F12 閉じる にて、この画面を閉じます。

[illegible]

支払一覧画面の表示と印刷を行います

指定された支払範囲に従って、支払一覧表が表示されます。

- | | | |
|-----|----|-------------------|
| F2 | 印刷 | 支払一覧表を印刷します |
| F11 | 戻る | 選択範囲画面に戻るときに利用します |
| F12 | 終了 | 支払一覧表画面自体から抜けます |

印刷プレビュー

印刷

☆☆☆ 支払一覧表 ☆☆☆










支払単位: 諸日支払 締め日: 末日 締め日付: 2025/06/30 仕入先CD: B-1 ~ B-3 出力日時: 2025/07/26 15:56 ページ: 1

仕入先コード	仕入先名	前回残高	今回支払額	繰越金額	今回仕入額	消費税額	仕入合計金額	今回買掛額
B-1	MBN宅配	20,026	0	20,026	322,016	29,968	351,984	372,010
B-125	MBN観光	1,375	0	1,375	0	0	0	1,375
B-20	増設用	13,932	0	13,932	0	0	0	13,932
B-22	MBN都 大阪	0	0	0	1,760	140	1,900	1,900
B-3	MBN商店	81,000	0	81,000	167,500	13,750	181,250	262,250
	[合 計]	116,333	0	116,333	491,276	43,858	535,134	651,467

閉じる

支払一覧表の印刷プレビュー画面です

表示されている機能ボタンは左から

-  拡大／縮小 : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます
-  最初へ : 印刷範囲の最初のページに移動します
-  前へ : 表示されている次のページに移動します
-  次へ : 表示されている次のページに移動します
-  最後へ : 印刷範囲の最後のページに移動します
-  印刷 : 印刷ダイアログを表示します
-  PDF : PDF で出力します (Microsoft Print to PDF ドライバがある時のみ表示)
-  2ページ表示 : 1画面に2ページ分を表示します
-  閉じる : 印刷プレビュー画面を閉じます

未締めチェックリストを表示するには

未締めチェックリストは、メニュー一覧より「支払処理」→「未締めチェックリスト」で行えます。



未締めチェックリスト 初期画面

チェックする未締めの仕入先の絞り込みを行います

F4 : 表示 指定された条件に従って、未締めの仕入先の一覧を明細に表示します

F12 : 終了 請求書画面を終了します

未締めチェックリスト範囲条件指定

未締めチェックリストの出したい範囲を指定した後に、F4 : 表示を押すことで処理範囲を確定します。

未締めチェックリスト範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

締め日

未締めチェックリストにおいて、設定された締め日を選択します

請求単位で締め日請求を選んだ時に利用できます。

プルダウンでの選択式となり、選択出来る項目は仕入先登録にて登録した内容を利用します。

仕入先名

入力した文字が仕入先名に含まれる得意先を指定します。

仕入先 CD

未締めチェックリストに表示する仕入先の範囲を仕入先 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：仕入先検索

が利用できます。

未使用の仕入先を出力する

仕入先登録で「この仕入先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした仕入先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした仕入先は出力されません。

未締めチェックリスト範囲指定後の表示

[illegible]

範囲を確定して F4 表示を押すと未締めチェックリストが表示されます。

指定範囲内に該当する仕入先が存在するときに、明細欄にそれぞれの仕入先の情報が表示されます。

未締めチェックリストの表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F7 仕入入力 選択中の仕入を仕入入力画面で開きます

F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12 : キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

支払入力を表示・登録するには

支払入力は、メニュー一覧より「支払処理」→「支払入力」で行えます。



支払入力初期画面

ファンクションボタン

F1	F2	F3 支払検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11 設定	F12 終了
<div> <div>支払入力</div> <div> <div>入力者</div> <div>販売管理 管理者</div> <div>最終更新</div> </div> </div>											

F12 : 終了 支払入力画面を閉じます

支払検索

支払伝票の検索を行います

- F4:表示 で指定した検索範囲に基づいて結果を検索結果表示欄に表示します。

設定

入力・表示設定

入力・表示設定
※入力したい項目および表示したい項目を設定して下さい。

入力	表示	入力または表示する項目	幅	間隔
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	支払No	0	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	伝票日付	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	支払日	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入先CD	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入月	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	取引区分	90	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	支払区分	90	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	手形期日	110	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	摘要CD	88	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	摘要／銀行名	360	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	金額	100	空白
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	備考	240	空白
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

F1 設定 F12 戻る

支払入力における動作と表示の設定を行います

画面内チェックボックス、他各項目の意味は以下の通りです。

処理設定：支払日を本日日付に設定します。

チェックが入っている場合は、支払日に本日日付が自動で入力されます。

入力：カーソルキーの移動をエンターキー等でカーソル移動を許可します。

チェックが入っていない場合はその項目をスキップします。

マウスカーソルでクリックして直接入力を行うことは可能です。

表示：画面内に項目を表示するかを選択します。

選択されなかった場合は表示されません。

間隔の項目で、空白という文字が初期値で入っている項目は、非表示の場合の表現を選択出来ます。

空白：項目名が消えますが、枠は残ります。

なし：項目自体が消え、枠は詰められます。

項目にデータが入っている伝票がある状態で表示を消した場合、項目表示が無くなるので表示されませんが、データ自体は消えることはありません。

表示チェックボックスを有効にすることで、再度登録されていたデータは表示されます。

幅：それぞれの項目表示の幅を設定します。

0が予め設定されている項目は変更することは出来ません。

初期設定されている数値は画面内に納まる数値が設定されています。

画面以上の大きさを設定された場合は伝票画面を引き延ばさず、横スクロールバーが表示されます。

画面の表示調整を行わない関係から、画面枠を横へ引き延ばしても入力画面は拡張されません。

合計金額部

以下、入力・表示を、支払部・合計金額部と大きく2つに分けて記載します。

支払入力_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

支払部の仕入日、明細の取引区分、合計金額部の取引区分、現金仕入欄が表示されます。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録	F2	F3 摘要検索	F4 摘要登録	F5 行挿入	F6 行削除	F7	F8	F9 削除	F10	F11	F12 キャンセル
支 払 入 力											
入力者 吉田さん 最終更新 吉田さん 2025/07/28 11:31:13											

F1：登録	支払を登録します
F3：（各項目での検索）	カーソルがある項目のマスタを検索する画面に遷移します
F4：（各項目での新規登録）	カーソルがある項目のマスタを新規登録する画面に遷移します
F5：行挿入・F6：行削除	商品など明細にフォーカスがある時、カーソルのある行に 空白行の挿入または行を削除します
F9：削除	表示している支払伝票を削除します
F12:キャンセル	一覧をクリアして、条件入力に戻ります

支払部

支払部は支払入力の内容を表示、入力が出来ます

支払 No

支払入力の伝票番号が表示されます

この項目にカーソルがある状態では、

F3：支払検索 すでに登録されている支払伝票を検索して表示することが出来ます
が利用可能です。直接支払伝票番号を入力しても呼び出すことも可能です。

呼び出された伝票が表示されている時、

F9：削除 表示されている伝票を削除します
が利用可能となります。

新規に登録する場合は、何も入力しないで Enter キーで次の項目に進みます。

伝票番号の新規登録方法は、「システム処理」→「システム設定」から伝票カテゴリにある、伝票番号の採番方法を指定します。


初期設定は、登録時設定です。

伝票日付

登録する支払伝票の日付を設定します

新規登録の状態にカーソルがこの項目に移動した時、入力当日の日付を自動で表示します。

別の日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の

伝票日付 20190605 

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

登録済みの伝票を表示した場合は、登録された日付を表示します。

支払日

登録する伝票の金額を何日付の支払とするかを設定します

支払日付が指定されていないと、登録は出来ません。

ここで指定される日付が、登録された金額を反映させる日付となります。

日付の指定は、直接日付を登録するかカレンダーからの選択が可能です。

最終締日

最終締日 2019/06/30

支払を行う仕入先の直近締め切り日を表示します

直近締め切り日が存在しない場合は空白を表示します。

仕入先

支払入力を行う仕入先を指定します

基本は予め仕入先マスタに登録されている仕入先を利用します。

登録されている仕入先を利用する場合は、

F3：仕入先検索 仕入先マスタに登録されている仕入先を検索します。

から仕入先検索を行うか、直接仕入先 CD を左枠に入力することで呼び出します。

締め月

表示されている、または登録する伝票の取り扱い月を指定します

ここで指定された月は、合計金額部の仕入額に関係します。

支払日 と同時に締め月を指定することは出来ません。

締め月は直接年月を入力することも出来ませんが、カレンダーから

このように、年月を指定することも可能です。



仕入日

支払を行う仕入伝票日付の範囲を指定します

合計金額部に、仕入額を表示させたい日付範囲を指定します。

締め月 と同時に指定することは出来ません。

仕入日を指定した場合は明細行でできる入力指定は、

取引区分：現金仕入

支払区分：現金

のみになります。

よって、掛け仕入の取引については請求月を選択するようにしてください。

仕入日の左の枠が開始日付、右の枠が終了日付となっています。

それぞれ直接日付を入力することも出来ませんが、カレンダーから指定することも可能です。

いずれの枠も空白指定した場合は、左枠が最初から、右枠は最後までという指定になります。

現金仕入伝票や仕入伝票が多数登録されている場合、開始枠・終了枠を空白にすると全ての伝票合計を、現金売りの仕入額欄や月内支払額欄に合計表示します。

伝票量によっては、表示される金額が大きくなってしまいますので、範囲を指定して利用されることをお勧めします。

No

明細行の行数を表示します

明細行が入力される毎に自動で採番されます。

取引区分（現金仕入の入力をする場合に表示）

登録する明細行の取り扱い区分を表示、指定します

指定できる区分は

掛け仕入／現金仕入

の二つです。

掛け仕入の場合のみ支払明細書の明細行に記載されます。

仕入日を選択している場合は、現金仕入しか利用できません。

支払区分・手形期日

登録する明細行の支払区分を表示、指定します

登録できる区分は以下の七つです。

- | | |
|-------|-----------------------|
| 振込 | 振込で支払を行う時に指定します |
| 手数料 | 振込手数料を明記する際に利用します |
| 現金 | 現金で受け取った金額の時に指定します |
| 小切手 | 小切手で受け取った金額の時に指定します |
| 手形 | 手形で受け取った金額の時に指定します |
| 相殺 | 入金との相殺がある時に指定します |
| 値引 | 支払時に値引き額がある時に指定します |
| その他 | 何れにも当てはまらない金額の時に指定します |
| クレジット | クレジットで支払された金額の時に指定します |
| 電子マネー | 電子マネーで支払された金額の時に指定します |

このうち、小切手と手形を指定したときのみ手形期日が入力可能になります。

手形期日は、直接入力かカレンダーからの選択が可能です。

但し、仕入日を選択している場合は、現金しか選択できません。

支払区分	手形期日
振込	
振込	
手数料	
現金	
小切手	
手形	
相殺	
値引	

摘要 CD・摘要／銀行名

明細行の摘要や銀行名を表示、入力します

摘要 CD は、「マスタメンテナンス」→「汎用コード名称登録」にて、対象が適用になっている状態で登録されている場合に、直接コード入力か検索で呼び出して指定します。

この項目にカーソルがあるときには

F3：摘要検索 「汎用コード名称登録」で登録されている内容を検索することができます

F4：摘要登録 「汎用コード名称登録」を呼び出して追加登録することが出来ます

が新たに利用可能になります。

摘要 CD にコードが指定された場合、登録された内容が摘要／銀行名に表示されますが、摘要 CD に何も入力すること無く直接、摘要／銀行名に内容を直接入力することも可能です。

金額

支払区分に指定された項目の金額を表示、入力します

標準仕様は 9 桁まで入力可能です。

備考

明細行毎の備考を表示、入力します

標準仕様は、全角 20 桁まで入力可能です。

合計金額部

支払部の金額合計や月内支払い済等を表示します

取引区分（現金仕入の支払をする場合のみ表示）

支払部で扱われている取引区分を表示します

現在は、掛け支払・現金支払の2区分を表示します。

支払部にて、支払日を選択されているときは、必ず現金支払欄しか利用しません。

掛け支払の場合は、明細毎の取引区分を元に合計金額をそれぞれの欄に表示します。

仕入額

指定された範囲内の、仕入額の合計を表示します

支払部にて締め月・仕入日に指定された範囲の、仕入額合計を表示します。

仕入日を指定した時は、現金支払行のみ金額を表示します。

締め月を指定した時は、範囲内のそれぞれの仕入額合計をそれぞれ表示します。

月内支払済

指定された範囲内の、支払済み金額合計を表示します

支払部にて締め月・仕入日に指定された範囲の、支払伝票合計を表示します。

仕入日を指定した時は、現金仕入行のみ支払済み金額を表示します。

締め月を指定した時は、範囲内のそれぞれの支払済み額合計をそれぞれ表示します。

登録済み伝票を呼び出した場合は、呼び出された伝票を除く合計金額が表示されます。

今回支払額

支払部明細合計金額を表示します

支払部明細行に指定された取引区分に従って、支払金額合計を表示します。

繰越金額

取引区分毎の繰越金額を表示します

取引区分毎に

仕入額 - (月内支払済 + 今回支払額)

を計算して表示します。

差し引き差額が発生せず、0になる場合は空白表示となります。

支払済一覧表 初期画面

[illegible]

F4：表示 指定された条件に従って、支払済の一覧を明細に表示します

F12: 終了 支払済一覧表画面を終了します

支払済一覧表範囲条件指定

支払済一覧表を出したい範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。

支払済一覧表範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

仕入先名

仕入先名 が含まれている

入力した文字が仕入先名に含まれる仕入を指定します。

仕入先 CD

仕入先CD ~

支払済一覧表表示を行う仕入先の範囲を仕入先 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います。

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：仕入先検索

が利用できます。

仕入先検索では支払単位・締日の選択に基づいて、当てはまる仕入先のみが表示されます。

支払 No

支払No ~

指定した支払 No の範囲に該当する支払を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、支払 No が指定された場合は指定された支払 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、支払 No が指定された場合は指定された支払 No 迄の抽出を行います。

支払日

支払日 ~

指定した支払日の範囲に該当する支払日の支払を一覧に表示します。

左が空白の場合は最初から、支払日が指定された場合は指定された支払日以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、支払日が指定された場合は指定された支払日迄の抽出を行います。

並び順

支払済一覧の並び順を指定して表示します。

未使用の仕入先を出力する

仕入先登録で「この仕入先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした仕入先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした仕入先は出力されません。

支払済一覧表範囲指定後の表示

支払済一覧表

仕入先名	仕入先CD	支払日	支払No
すべて	最初 ~ 最後	20250701 ~ 20250731	最初 ~ 最後

No	支払No	支払日	仕入先CD	仕入先名	取引区分	支払区分	摘要/銀行名	金額	備考
1	00000063	2025/07/10	B-5	食品加工業	掛け仕入	振込		434,690	
2	00000062	2025/07/20	B-3	MBN商店	掛け仕入	振込		262,250	
3	00000062	2025/07/20	B-3	MBN商店	現金仕入	現金		4,440	

表示した支払済一覧表の印刷ができます

支払済一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2 : 印刷 画面に表示されている支払済一覧表を印刷します

F5 : 絞込み 列名の上に絞込みのボックスが表示されます

F7 : 支払入力 選択中の支払を支払入力画面で開きます

F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12 : キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

印刷プレビュー

F2：印刷ボタンを押すと以下の帳票が出力されます。

☆☆☆ 支払済一覧表 ☆☆☆									
仕入先名:すべて		仕入先コード:最初 ~ 最後		支払日:2025年7月1日 ~ 2025年7月31日		出力日時:2025/07/28 18:28		ページ: 1	
仕入先コード	仕入先名	取引区分	支払区分	手形期日	摘要名	伝票日付	支払No	支払日	締め月
B-5	食品加工業					2025年7月28日	00000063	2025年7月10日	2025年6月
					掛け仕入 振 込				
									434,690
									[支払額合計] 434,690
B-3	MBN商店					2025年7月28日	00000062	2025年7月20日	2025年6月
					掛け仕入 振 込				262,250
					現金仕入 現 金				4,440
									[支払額合計] 266,690
									[支払額合計] 701,380
					振 込				2件 696,940
					現 金				1件 4,440

相殺一覧表を表示するには

相殺一覧表は、メニュー一覧より「支払処理」→「相殺一覧表」で行えます。



相殺一覧表 初期画面

指定する相殺一覧表範囲の絞り込みを行います

- F4：表示 指定された条件に従って、支払予定の仕入先を明細に表示します
- F12：終了 相殺一覧表画面を終了します

相殺一覧表範囲条件指定

相殺一覧表の出したい範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで表示範囲を確定します。

相殺一覧表範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

支払月

支払月 2025/08

相殺する支払月を指定します。

支払日

支払日 未 日

出力する相殺一覧の支払日を指定します。

仕入先 CD

相殺一覧に表示する仕入先の範囲を仕入先 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：仕入先検索

が利用できます。

未使用の仕入先を出力する

仕入先登録で「この仕入先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした仕入先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした仕入先は出力されません。

相殺額を入力して下さい。

- | | |
|--------------|---------------------------------------|
| F1：登録 | 相殺一覧表を登録します。伝票にチェックすると支払伝票が同時に登録されます。 |
| F2：印刷 | 画面に表示されている相殺一覧表を印刷します |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12：キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

☆☆☆ 相 殺 一 覧 表 ☆☆☆ 出力日時: 2025/07/28 18:53 ページ: 1

支払月: 2025/07 支払日: 末日 仕入先コード: 最初 ~ 最後

仕入先コード	仕入先名	今回支払額	相殺額	支払合計	回収予定額	回収額	回収予定日
B-1	MEIN宅配	372,010	279,679	92,331	279,679	0	2025/07/20
B-20	相殺用	13,932	0	13,932	0	0	2025/07/31
合 計							

支払予定表を表示するには

支払予定表は、メニュー一覧より「支払処理」→「支払予定表」で行えます。



支払予定表 初期画面

指定した支払月の支払予定を表示します

F4 : 表示 指定された条件に従って、支払予定を表示します

F12 : 終了 支払予定表画面を終了します

支払予定表範囲条件指定

支払予定表の出したい範囲を指定した後に、F4 : 表示を押すことで表示範囲を確定します。

支払予定表範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力形式

出力形式 仕入先別

出力する支払予定の形式を選択します。

仕入先別・商品別・納期別それぞれに全件表示の形式も選択できます。

支払月

支払月 2025/08

支払予定の支払月を指定します。

支払日

支払日 末 日

出力する支払予定の支払日を指定します。

担当者 CD

担当者の範囲を担当者 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、担当者 CD が指定された場合は指定された担当者 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、担当者 CD が指定された場合は指定された担当者 CD 迄の抽出を行います

担当者 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3 : 担当者検索

が利用できます。

仕入先名

仕入先名 が含まれている

入力した文字が仕入先名に含まれる仕入先を指定します。

仕入先 CD

支払予定表に表示する仕入先の範囲を仕入先 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3 : 仕入先検索

が利用できます。

未使用の仕入先を出力する

仕入先登録で「この仕入先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした仕入先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした仕入先は出力されません。

支払予定表範囲指定後の表示

支払予定表_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 印刷 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 キャンセル

支払予定表

支払月 2025/07 支払日 未 担当者CD 最初～最後 仕入先名 すべて 仕入先CD A～B-9 出力形式 仕入先別

伝票にチェックすると支払伝票を同時に登録します。

1/7

伝票	仕入先CD	仕入先名	支払日	担当者	買掛金	相殺額	支払金額	支払区分	振込日	振込金額	手数料
<input checked="" type="checkbox"/>	B-1	MBN宅配	2025/07/31		372,010	279,679		振込			
<input type="checkbox"/>	B-125	MBN観光	2025/07/31		1,375		1,375	振込	2025/07/31	1,375	
<input type="checkbox"/>	B-20	相殺用	2025/07/31		13,932		13,932	振込	2025/07/31	13,932	
<input type="checkbox"/>	B-22	MBN卸 大阪	2025/07/31		1,900		1,900	振込	2025/07/31	1,900	
<input type="checkbox"/>	B-4	左官大阪	2025/07/31		-29,598			振込			
<input type="checkbox"/>	B-6	MBN卸売市場	2025/07/31		37,491		37,491	振込	2025/07/31	37,491	
<input type="checkbox"/>	B-7	現金仕入テスト	2025/07/31		-1,000			振込			
<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>											
<input type="checkbox"/>											
合 計					396,110	279,679	54,698			54,698	

範囲を確定して F4 表示を押すと支払予定表が表示されます。

支払予定表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|--------------|-------------------------------------|
| F1：登録 | 支払予定表を登録します。伝票にチェックすると支払伝票を同時に登録します |
| F2：印刷 | 画面に表示されている支払予定表を印刷します |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12：キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

☆☆☆ 仕入先別支払予定表 ☆☆☆

出力日時: 2025/07/29 08:50 ページ: 1

支払月: 2025/07 支払日: 未 仕入先コード: A ~ B-9 担当者コード: 最初 ~ 最後

仕入先コード	仕入先名	支払日	担当者	買掛額	相殺額	支払額	支払区分
B-1	MBN宅配	2025/07/31		372,010	279,679		振込
B-125	MBN観光	2025/07/31		1,375		1,375	振込
B-20	相模用	2025/07/31		13,932		13,932	振込
B-22	MBN卸 大阪	2025/07/31		1,900		1,900	振込
B-4	左宮大阪	2025/07/31		-29,598			振込
B-6	MBN卸売市場	2025/07/31		37,491		37,491	振込
B-7	現金仕入テスト	2025/07/31		-1,000			振込
合 計				396,110	279,679	54,698	

閉じる

仕入先元帳を表示するには

仕入先元帳は、メニュー一覧より「支払処理」→「仕入先元帳」で行えます。



仕入先元帳初期画面

ファンクションボタン

指定する仕入先の絞り込みを行います

- | | |
|------------|----------------------------|
| F3 : 仕入先検索 | 仕入先検索より仕入先 CD を選択します |
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、仕入先元帳を明細に表示します |
| F11 : 設定 | 仕入先元帳画面での動作・表示、機能の制限を設定します |
| F12 : 終了 | 仕入先元帳出力画面を終了します |

仕入先元帳 条件指定

仕入先元帳に出したい仕入先の条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。

仕入先元帳条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

締め区分

締め区分 自社締日 ▼

出力する仕入先元帳の締め区分を選択します。

自社締日、仕入先締日、末日の中から選択できます。

締め月

締め月 ~

出力する仕入先元帳の締め月を指定します。

左が空白の場合は最初から、締め月が指定された場合は指定された締め月以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、締め月が指定された場合は指定された締め月迄の抽出を行います。

税計算区分

税計算区分

出力する仕入先元帳の税計算区分を指定します。

伝票単位、月締単位、請求締単位の中から選択することができます

仕入先名

仕入先名 が含まれている

入力した文字が仕入先名に含まれる仕入先を指定します。

仕入先 CD

仕入先CD ~

指定した仕入先 CD の範囲に該当する仕入先を表示します。

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| F1：枠付印刷 | 画面に表示されている仕入先元帳を枠付きで印刷します |
| F2：個別印刷 | 画面に表示されている仕入先元帳を仕入先ごとに個別に印刷します |
| F3：全体印刷 | 画面に表示されている仕入先元帳を全体で印刷します |
| F6：仕入入力 | 選択している仕入で仕入入力の画面に遷移します |
| F6：支払入力 | 選択している支払で支払入力の画面に遷移します |
| F7：前仕入先 | 前の仕入先元帳を表示します。 |
| F8：次仕入先 | 次の仕入先元帳を表示します。 |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12：キャンセル | 取込したデータを破棄してキャンセルします。 |

個別印刷・全体印刷

F2：個別印刷または F3：全体印刷ボタンを押すと以下の帳票が出力されます。

印刷

</

買掛残高一覧表を表示するには

買掛残高一覧表は、メニュー一覧より「支払処理」→「買掛残高一覧表」で行えます。



買掛残高一覧表 初期画面

- F4 : 表示 指定された条件に従って、買掛残高一覧表を表示します
- F11 : 設定 帳票の用紙の設定する画面に遷移します
- F12 : 終了 買掛残高一覧表画面を終了します

買掛残高一覧表範囲条件指定

買掛一覧表を出したい範囲を指定した後に、F4 : 表示を押すことで処理範囲を確定します。

買掛残高一覧表範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

締め区分

買掛残高一覧表の締め区分を指定します。

自社締日、仕入先締日、末日の中から選択できます。

支払単位

買掛残高一覧表の支払単位を指定します。

締日支払、随時支払の中から選択できます。

対象月

対象月

買掛残高一覧表の対象月を指定します。

税計算区分

税計算区分

買掛残高一覧表の税県産区分を指定します。

伝票単位、月締単位、支払締単位の中から選択できます。

仕入先名

仕入先名 が含まれている

入力した文字が仕入先名に含まれる仕入先を指定します。

仕入先 CD

仕入先CD ~

買掛残高一覧に表示する仕入先の範囲を仕入先 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：仕入先検索

が利用できます。

仕入先検索では請求単位・締日の選択に基づいて、当てはまる仕入先のみが表示されます。

未使用の仕入先を出力する

仕入先登録で「この仕入先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした仕入先も出力します

この項目にチェックが入っていない場合は、未使用にした仕入先は出力されません。

買掛のない仕入先も出力する

買掛残高一覧表に買掛のない仕入先も出力するか指定します

買掛残高一覧表範囲指定後の表示

買掛残高一覧表_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 登録 F2 印刷 F3 F4 F5 F6 再集計 F7 F8 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 キャンセル

買 掛 残 高 一 覧 表

締め区分	支払単位	対象月	税計算区分	仕入先CD	仕入先名	買掛なし	未使用
自社締日		2025/07	月締め単位	B-1 ~B-9	すべて		

No	仕入先CD	仕入先名	前回買掛金	今回支払額	買掛調整額	繰越金額	今回仕入額	消費税額	仕入合計額	買掛残高
1	B-1	MBN宅配	372,010	0	0	372,010	0	0	0	372,010
2	B-125	MBN観光	1,375	0	0	1,375	0	0	0	1,375
3	B-15	15日締め仕入先	158,180	0	0	158,180	0	0	0	158,180
4	B-20	相殺用	13,932	0	0	13,932	0	0	0	13,932
5	B-22	MBN卸 大阪	1,900	0	0	1,900	0	0	0	1,900
6	B-3	MBN商店	262,250	262,250	0	0	96,500	7,720	104,220	104,220
7	B-4	左官大阪	-29,598	0	0	-29,598	0	0	0	-29,598
8	B-5	食品加工業	434,690	0	0	434,690	0	0	0	434,690
9	B-6	MBN卸売市場	37,491	0	0	37,491	0	0	0	37,491
10	B-7	現金仕入テスト	-1,000	0	0	-1,000	0	0	0	-1,000
			前回買掛金	今回支払額	買掛調整額	繰越金額	今回仕入額	消費税額	仕入合計額	買掛残高
			1,251,230	262,250	0	988,980	96,500	7,720	104,220	1,093,200

買掛調整額を入力して下さい。(締め支払には影響しません。)

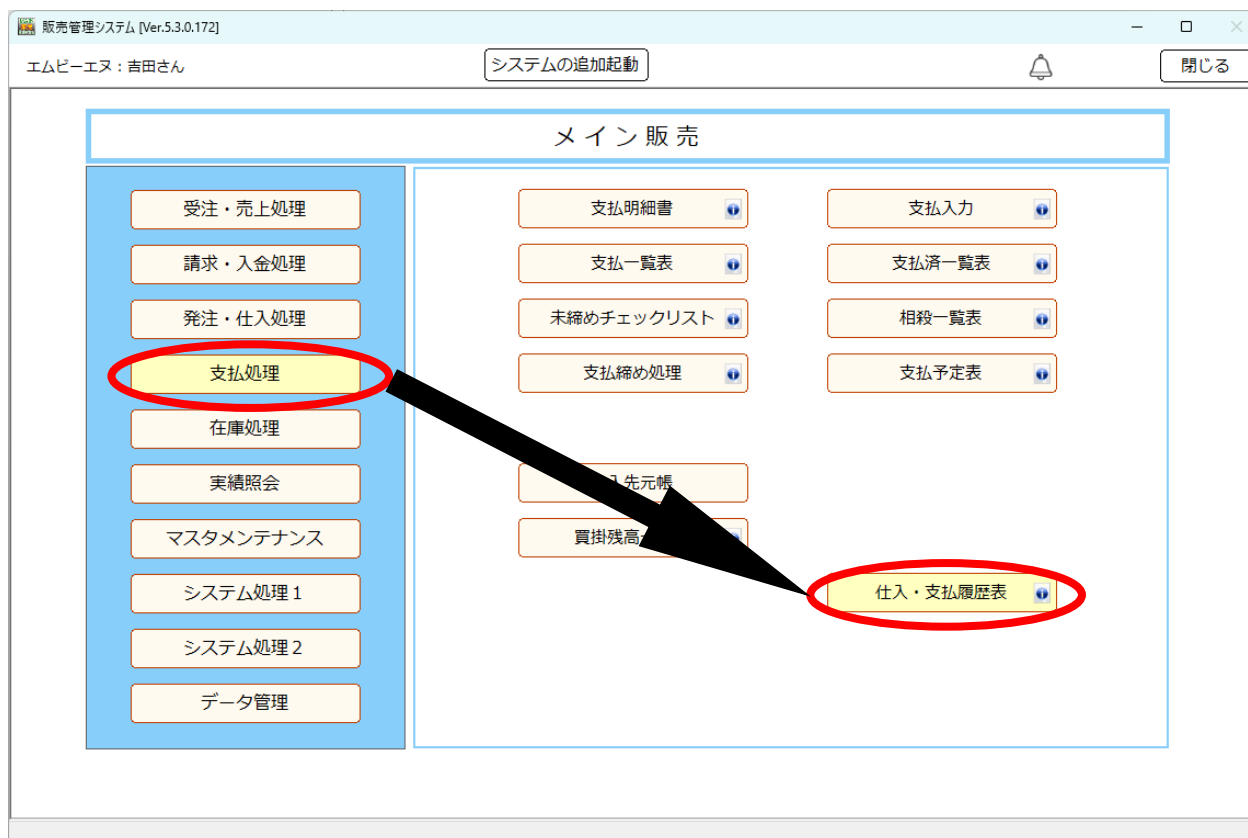
表示した買掛残高一覧表の印刷ができます

買掛残高一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- F1 : 登録 買掛調整額を入力した場合、登録できます。
- F2 : 印刷 画面に表示されている買掛残高一覧表を印刷します
- F6 : 再集計 対象月以降の月次データを削除して対象月のデータを集計します
- F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します
- F10 : EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します
- F12 : キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

仕入・支払履歴表を表示するには

仕入・支払履歴表、メニュー一覧より「支払処理」→「仕入・支払履歴表」で行えます。



仕入・支払履歴表 初期画面

- F4 : 表示 指定された条件に従って、仕入・支払履歴の一覧を明細に表示します
- F11 : 設定 帳票の用紙の設定する画面に遷移します
- F12 : 終了 仕入・支払履歴表画面を終了します

仕入・支払履歴表範囲条件指定

仕入・支払履歴表を出したい範囲を指定した後に、F4 : 表示を押すことで処理範囲を確定します。
仕入・支払履歴表範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力対象

出力対象

仕入・支払履歴表の出力対象を指定します。

仕入先、担当者、商品の中から選択できます。

伝票日付

出力する仕入・支払履歴表の伝票日付を指定します。

左が空白の場合は最初から、伝票日付が指定された場合は指定された伝票日付以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、伝票日付が指定された場合は指定された伝票日付迄の抽出を行います。

仕入先 CD

仕入先CD ~

仕入・支払履歴表に表示する仕入先の範囲を仕入先 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：仕入先検索

が利用できます。

担当者 CD

担当者CD ~

仕入・支払履歴表に表示する担当者の範囲を担当者 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、担当者 CD が指定された場合は指定された担当者 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、担当者 CD が指定された場合は指定された担当者 CD 迄の抽出を行います

担当者 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：担当者検索

が利用できます。

商品 CD

商品CD ~

仕入・支払履歴表に表示する商品の範囲を商品 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：商品検索

が利用できます。

掛け仕入

仕入・支払履歴表に掛け仕入を表示するかを指定します。

現金仕入

仕入・支払履歴表に現金仕入を表示するかを指定します。

支払

仕入・支払履歴表に支払を表示するかを指定します。

並び順

仕入・支払履歴表の並び順を指定して表示します。

仕入先ごとに改ページする

印刷するときに、仕入先ごとに改ページするか指定します。

[illegible]

表示した仕入・支払履歴表の印刷ができます

仕入・支払履歴表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている入金一覧表を印刷します

F4：条件 一覧をクリアして条件入力に戻ります

F5：仕入伝票 選択中の仕入伝票を仕入入力画面で開きます

F7 ; 前仕入先 前の仕入先を表示します

F8：次仕入先 次の仕入先を表示します

F9 : CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します

F10：EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します

F12：終了 仕入・支払履歴表を終了して、メニューに戻ります

印刷プレビュー

F2：印刷ボタンを押すと以下の帳票が出力されます。

印刷

閉じる

☆☆☆ 仕入先別仕入履歴表 ☆☆☆

伝票日付:20250630 ~ 20250729 仕入先:最初 ~ 最後 担当:最初 ~ 最後 商品:最初 ~ 最後 出力日時:2025/07/29 08:59 ページ: 1

仕入先コード 仕入先名

伝票日付	伝票番号	取引形態	取引区分	商品／摘要	数量	単位	仕入単価	仕入金額	支払金額	備考
【AB-1		MEN材木加工		】						
2025/07/24	00000190	掛仕入	仕入	K-1 漆材	50		5,000	250,000		
【仕入金額:								250,000】	【支払金額:	0】

在庫入庫履歴を表示するには

在庫入庫履歴、メニュー一覧より「在庫処理」→「在庫入庫履歴」で行えます。



在庫入出庫履歴 初期画面

F4：表示 指定された条件に従って、在庫入出庫履歴表を表示します

F12：終了 在庫入出庫履歴画面を終了します

在庫入出庫履歴表範囲条件指定

在庫入出庫履歴を出したい範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。

在庫入出庫履歴範囲指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる入出庫履歴を指定します。

商品 CD

商品CD ~

在庫入出庫履歴に表示する商品の範囲を商品 CD で指定します

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3：商品検索

が利用できます。

入庫

在庫入出庫履歴に入庫履歴を表示するかを指定します。

出庫

在庫入出庫履歴に出庫履歴を表示するかを指定します。

倉庫

在庫入出庫履歴に表示する倉庫を指定します。

日付別商品順・商品別日付順

在庫入出庫履歴表の並び順を指定します。

- **日付別商品順**

日付が新しい順（または古い順）で履歴を並べ、同一日付内は商品 CD 順に表示します。

- **商品別日付順**

商品 CD 順で履歴を並べ、同一商品内は日付順に表示します。

並び順

在庫入出庫履歴の並び順を指定して表示します。

在庫入出庫履歴範囲指定後の表示

在庫入出庫履歴_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

F1 F2 F3 F4 条件 F5 F6 F7 F8 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

在庫入出庫履歴

No	入出庫No	入出庫区分	商品CD	商品名	入数	ケース	数量	単価	金額	入力者
	倉庫	入出庫日	規格	サイズ	重量	単位	対象	対象No	備考	
1	00001648	仕入在庫	K-1	建材	10	5	50	5,000	250,000	吉田さん
	自社倉庫	2025/07/24					仕入	00000190		
2	00001647	売上取消在庫	K-1	建材			4	9,600	38,400	吉田さん
	自社倉庫	2025/07/22					売上取消	00000584		
3	00001645	売上出庫	K-1	建材	20	2	40	9,600	384,000	吉田さん
	自社倉庫	2025/07/22		250X300X30	10kg	本	売上	00000584	ビスを含む	
4	00001640	売上出庫	K-1	建材			4	9,600	38,400	吉田さん
	自社倉庫	2025/07/22					売上	00000584		
5	00001639	売上出庫	K-1	建材			10	8,500	85,000	吉田さん
	自社倉庫	2025/07/22					売上	00000583		
6	00001638	売上出庫	K-1	建材			4	9,600	38,400	吉田さん
	自社倉庫	2025/07/22					売上	00000582		
7	00001637	仕入在庫	K-1	建材			50	5,000	250,000	吉田さん
	自社倉庫	2025/07/22					仕入	00000189		
8	00001635	仕入在庫	S-4	業務用食塩			500	220	110,000	吉田さん
	自社倉庫	2025/07/22				Kg	仕入	00000188		
9	00001636	売上出庫	X-1	リフォーム			4	500,000	2,000,000	吉田さん
	自社倉庫	2025/07/22					売上	00000581		
合計入庫数							55,036,579	合計出庫数	55,014,697	

商品名の一部名称を入力して下さい。

在庫入出庫履歴の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

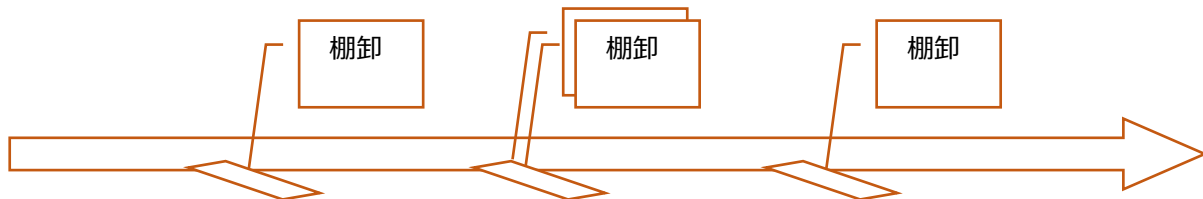
- F4：条件 一覧をクリアして条件入力に戻ります
- F9：CSV 出力 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します
- F10：EXCEL 出力 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します
- F12：終了 在庫入出庫履歴を終了してメニューに戻ります

棚卸の取り扱いについて

商品在庫は、日々の入出庫を確実に売上処理・仕入処理で記録を行っておけば、実在庫とシステム上の在庫数が異なることは起こりません。

しかし、緊急の対応記録漏れ等で実在庫とシステム上の数値が異なっている状況が発生することが、好ましくはありませんが起これます。

この実在庫とシステム上の在庫数を一定の間隔、もしくは特定のタイミングで調整を行うのが棚卸処理です。



当システムでの棚卸処理は、登録をおこなった時点で内容を取り消すことは出来ません

これは、棚卸の記録は発生した記録として全て保存を行う為です。

内容に修正が必要な場合は、同じ時期で追加の棚卸を行って先の内容を上書きする必要があります。

同時期に登録した棚卸情報の優先順位は登録順となり、優先順位や取捨選択はできません。

例：

6/30に棚卸を行った。

初回の棚卸を登録し終えたところで商品 B と C に数え漏れがあったため、再度正しい数値を登録した。

2 回目の棚卸を登録し終えたところで、商品 C は数え間違い、商品 A は数え漏れが再び判明したため、再度正しい数値を登録し直した。

	商品A	商品B	商品C
6/30迄のデータ	15	100	5
6/30 棚卸1回目	18	92	5
棚卸変更後	18	92	5
↓			
6/30 棚卸2回目		93	6
棚卸変更後	18	93	6
↓			
6/30 棚卸3回目	22		5
棚卸変更後	22		5
7 / 1 からの在庫数	22	93	5

この場合は上図のような流れになり、最終在庫はそれぞれ最後の在庫登録データが採用されます。

棚卸入力を表示するには

棚卸入力は、メニュー一覧より「在庫処理」→「棚卸入力」で行えます。



欄卸日付を入力して下さい。

履歴検索

棚 卸 検 索

☒ すべて

☐ 月末の在庫で棚卸

☐ 現時点の在庫で棚卸

棚卸日付

~

倉庫

F4 表示

1/19

棚卸日付	履歴連番	棚卸区分	商品名	商品CD	在庫あり	未使用出力	登録日時
2025/06	1	月末在庫					2025/07/29 11:10:40
2025/01/21	7	現在庫					2025/01/21 15:43:37
2025/01/21	6	現在庫					2025/01/21 15:42:44
2025/01/21	5	現在庫					2025/01/21 15:42:11
2025/01/21	4	現在庫					2025/01/21 15:41:33
2025/01/21	3	現在庫					2025/01/21 15:40:54
2025/01/21	2	現在庫					2025/01/21 15:38:33
2025/01/21	1	現在庫					2025/01/21 11:24:17
2024/08/26	2	現在庫		S-10 S-10			2024/08/26 16:35:53
2024/08/26	1	現在庫		S-10 S-10			2024/08/26 16:35:08
2024/04/08	3	現在庫	牛乳				2024/04/08 16:09:12
2024/04/08	2	現在庫					2024/04/08 15:59:18
2024/04/08	1	現在庫					2024/04/08 15:54:59

F1 OK

F12 キャンセル

これまでに登録された棚卸を検索し、呼び出すことが出来ます

条件を指定した後 F4：表示を押すことで、指定された条件に該当する棚卸を表示します。

表示された棚卸記録は選択後 F1：OK を押すか、ダブルクリックで詳細を参照する画面に移動します。

この画面を終了する場合は F12：キャンセルか、右上の閉じるボタンを利用します。

履歴検索から表示された棚卸情報は、一切変更、削除ができません。

棚卸区分

すべて・月末の在庫で棚卸・現時点の在庫で棚卸より指定します

棚卸日付（範囲指定）

履歴表示を行いたい棚卸日付の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、日付が指定された場合は指定された日付以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、日付が指定された場合は指定された日付迄の抽出を行います。

倉庫

棚卸を行った倉庫を指定します

空白の場合は全てを対象とします。

倉庫の選択を行うときは、「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」にて登録されている必要があります。

棚卸入力 範囲指定

棚卸範囲を確定して F4：表示を押すと選択範囲内の棚卸が可能となります。

月末の在庫で棚卸 / 現時点の在庫で棚卸

棚卸を行う期日について指定を行います

棚卸の期日は大きく分けて2つから選択します。

- 月末の在庫で棚卸 指定された月の末日を棚卸日として指定します
- 現時点の在庫で棚卸 指定された月日を棚卸日として指定します

両方を同時に指定することは出来ません。

棚卸情報は、登録された順番通りに順序が付きまます。同時登録は発生しません。

2019/06	1	自社倉庫	○
2019/06/30	1	自社倉庫	○

図の様に、6月末での棚卸と6/30の棚卸は別で扱われます。

棚卸日付

棚卸の月、日付を指定します

先の項目で指定した棚卸日の指定に則って棚卸日を指定します。

月末指定の場合は

棚卸日付 201908 □

現時点指定の場合は

棚卸日付 20190816 □

このように、日付の指定方法が変わります。

倉庫

棚卸を行う対象の倉庫を指定します

対象となる倉庫は「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」にて予め登録されている必要があります。

何も指定せず、空白で棚卸を開始した場合は全ての倉庫商品を対象にします。

一度も取引が発生していない商品は、商品登録時に一旦自社倉庫扱いになるため、自社倉庫での棚卸に含まれます。

商品名

棚卸を行いたい商品の商品名に含まれる文字、または文字列を入力します

入力された文字列を元に、その文字が名称として含まれている商品全てを明細へ表示します。

入力された文字の大文字小文字、半角全角は厳密に判断しません。

例:A と入力した場合は、半角の a と A、全角の a と A は全て範囲に入ります。

商品 CD

棚卸を行いたい商品の商品コード範囲を入力します

左が空白の場合は最初から、特定のコードが指定された場合は指定されたコードを含む以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、特定のコードが指定された場合は指定されたコードを含む迄の抽出を行います。

在庫が 1 以上ある商品のみ表示する

棚卸を行う商品の条件として在庫が 0 以下の商品を含めないように指定します

この項目にチェックが入った状態で F4 : 表示を行うと、在庫数が 0 以下の商品は明細に表示しません。

未使用の商品を出力する

商品登録にて「未使用にする」商品を含める場合にチェックします

棚卸入力 登録画面

[illegible]

棚卸入力を行い、登録する画面です

ここで入力ができるのは、各明細行の在庫原価と棚卸数だけです。

棚卸入力が完了したら、F1：登録を押すことで、指定された期日での棚卸登録が行われます。

F1：登録が行われない限り、入力された棚卸数はそれぞれの商品に反映されません。

指定された期日以降は、ここで調整された在庫原価と棚卸数を元に在庫管理が行われます。

表示している倉庫以外の倉庫で棚卸を入力する場合は、F5：別倉庫を押して、倉庫を選択します。

過去の棚卸記録表示と同様に、

F9: CSV 出力 表示された棚卸情報を CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 表示された棚卸情報を EXCEL 形式で出力します

以上のようなメニューが利用可能になります

棚卸入力の最中に他端末で仕入・売上等で在庫が変動する場合、F11：最新ボタンを押すことで、表示されている明細の最新在庫数等が表示されます。

この画面を抜ける場合は、F12 : キャンセルを利用します。

複数倉庫の表示がなされている場合でそれぞれ倉庫にある商品の棚卸を行った場合は、倉庫毎に棚卸記録が行われます。つまり、以下の画面で自社倉庫・北部倉庫共に棚卸登録をした場合、

No	倉庫	商品CD	商品名	人数	在庫原価	在庫数	棚卸数
1	自社倉庫	10000	季節の冷凍食品		900	415	415
2	北部倉庫	10000	季節の冷凍食品		800	10	10

自社倉庫で 1 件、北部倉庫で 1 件の棚卸入力記録が行われます。

在庫移動を表示するには

在庫移動は、メニュー一覧より「在庫処理」→「在庫移動」で行えます。



在庫移動 初期画面

ファンクションボタン

- | | |
|-----------|-------------------------|
| F3 : 商品検索 | 商品の検索を行います |
| F4 : 表示 | 条件に該当する商品を画面左側の表に表示します。 |
| F12 : 終了 | 在庫移動画面を終了します |

在庫移動 条件指定

在庫を移動したい商品の条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。
在庫移動条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる商品を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品を表示します

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

在庫移動表示後

在庫移動・販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 登録 F2 F3 F4 条件 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

在庫移動

移動前倉庫

No	商品CD	商品名	倉庫	移動数	在庫数
1	S-3	バター5個入	自社倉庫		2,165
2	S-4	業務用食塩	自社倉庫		311
3	S-5	スプレッタブル	自社倉庫		857
4	S-5	スプレッタブル	仕入先倉庫		2
5	S-6	チーズ	自社倉庫		991
6	S-6	チーズ	仕入先倉庫		51
7	S-7	スライスチーズ	自社倉庫		4,024
8	S-8	切れるチーズ	自社倉庫		996

移動先倉庫

No	商品CD	商品名	倉庫	移動数	在庫数
1	S-3	バター5個入	預け倉庫		200
2	S-4	業務用食塩	預け倉庫		100
3	S-5	スプレッタブル	預け倉庫		200

F5:>> F6:<<

倉庫を選択して下さい。

移動前倉庫の移動数の入力

移動する商品の移動数を入力します

移動処理

中央の【F5：>>】ボタンを押すと、入力した移動数に基づき処理が行われます。

移動先倉庫に移動した商品が表示されるので、移動先倉庫を選択して下さい。

中央の【F6：<<】ボタンを押すと、逆の処理が行われます。

ファンクションボタン

- | | |
|--------|--------------------------|
| F1：登録 | 移動先倉庫に表示している商品を移動して登録します |
| F4：条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F12：終了 | 在庫移動画面を終了してメニューに戻ります |

在庫一覧表を表示するには

在庫一覧表は、メニュー一覧より「在庫処理」→「在庫一覧表」で行えます。



在庫一覧表初期画面

指定する商品の絞り込みを行います

ファンクションボタン

- F3：商品検索 商品名、商品 CD にフォーカスがあるとき商品の検索ができます
- F4：表示 指定された条件に従って、在庫一覧表を明細に表示します
- F12：終了 在庫一覧表出力画面を終了します

在庫一覧表 条件指定

在庫一覧表に出したい在庫の条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。
在庫一覧表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力対象

出力対象 商品別在庫一覧表

在庫一覧表の出力対象を指定します

商品別在庫一覧表、商品別倉庫別在庫一覧表、倉庫別商品別在庫一覧表より選択します

対象月

対象月 2025/07

在庫一覧表の対象月を入力します

100 件単位で表示・全件抽出（時間がかかる）

☒ 100件単位で表示 ☐ 全件抽出（時間がかかる）

在庫一覧表を 100 件ずつ表示するか、全件を表示するか選択します。

全件を表示する場合、在庫一覧の件数が多いと表示に時間がかかる場合があります。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる在庫を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する在庫を表示します

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

倉庫

倉 庫

在庫一覧表の倉庫を選択します

商品分類

商品分類 ☒ 大 ☐ 中 ☐ 小

指定した商品分類に該当する商品を表示します

絞り込みを行うことで、特定の分類に属する商品を表示できます。

商品分類は「マスタメンテナンス」→「商品分類登録」であらかじめ登録しておきます。

未使用の商品を出力する

商品登録にて「未使用にする」商品を含める場合にチェックします

在庫数ゼロで入出庫がない商品も表示する

商品登録されていて、在庫数がゼロで入出庫がない商品も出力します

適正在庫を下まわす商品のみ表示する

商品登録で設定された適正在庫を在庫数が下回る商品のみ出力します

在庫一覧表表示後

在庫一覧表_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動

F1 F2印刷 F3 F4条件 F5 F6 F7 F8 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

商品別在庫一覧表

金額 1,658,812

1/14

No	商品CD	商品名	前月在庫	在庫単価	入庫数	出庫数	仕入数	売上数	在庫数	在庫金額	適正在庫	過不足数
1	S-1	牛乳 1 0 0 0 ML	2,056	151	1	25		24	2,032	306,832		
2	S-10	ミートスパ	472	180					472	84,960		
3	S-100	抹茶アイス	-10	350					-10	-3,500		
4	S-11	ナポリタン	1,477	188					1,477	277,676		
5	S-12	あたためスパ	249	1,250					249	311,250		
6	S-202	牛乳500ML	194	82					194	15,908		
7	S-22	商品 2 2	4	182					4	728		
8	S-24	商品 2 4	30	240					30	7,200		
9	S-25	商品 2 5	437	164					437	71,668		
10	S-27	商品 2 7	62	555					62	34,410		
11	S-3	バター5個入	2,390	88	15	40		25	2,365	208,120		
12	S-4	業務用食塩	61	220	500	150	500	150	411	90,420		
13	S-5	スプレッタブル	1,068	180		9		9	1,059	190,620		
14	S-6	チーズ	1,056	60		14		14	1,042	62,520		

表示した在庫一覧表の印刷ができます

在庫一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| F2 : 印刷 | 画面に表示されている在庫一覧表を印刷します |
| F4 : 条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F9 : CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10 : EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12 : 終了 | 在庫一覧表を終了してメニューに戻ります |

印刷

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

商品別在庫一覧表

印刷

閉じる

☆☆☆ 商品別在庫一覧表 ☆☆☆

出力日時: 2025/07/29 16:40

ページ: 1

商品コード: S-1 ~ S-9

対象月: 2025/07

在庫がゼロ: 印刷なし

在庫の警告: 印刷なし

商品コード	商品名	前月在庫	在庫単価	入庫数	出庫数	仕入数	売上数	在庫数	在庫金額	適正在庫	過不足数
S-1	牛乳 1000ML	2,056	151	1	25		24	2,032	306,832		
S-10	ミートスパ	472	180					472	84,960		
S-100	抹茶アイス	-10	350					-10	-3,500		
S-11	ナポリタン	1,477	188					1,477	277,676		
S-12	あたためスパ	249	1,250					249	311,250		
S-202	牛乳500ML	194	82					194	15,908		
S-22	商品 2 2	4	182					4	728		
S-24	商品 2 4	30	240					30	7,200		
S-25	商品 2 5	437	164					437	71,668		
S-27	商品 2 7	62	555					62	34,410		
S-3	バター6個入	2,390	88	15	40		25	2,365	208,120		
S-4	業務用食塩	61	220	500	150	500	150	411	90,420		
S-5	スプレッドブル	1,068	180		9		9	1,059	190,620		
S-6	チーズ	1,056	60		14		14	1,042	62,520		
[総合計]									1,658,812		

商品別倉庫別在庫一覧表

☆☆☆ 商品別倉庫別在庫一覧表 ☆☆☆										
商品コード:S-1 ~ S-9			対象月:2025/07		出力日時:2025/07/29 16:34					
					在庫がゼロ:印刷なし					
商品コード	倉庫	商品名	前月在庫	在庫単価	入庫数	出庫数	仕入数	売上数	在庫数	在庫金額
S-1	自社倉庫	牛乳1000ML	2,056	151	1	25		24	2,032	306,832
S-10		ミートスパ	472	180					472	84,960
S-100		抹茶アイス	-10	350					-10	-3,500
		[総合計]								368,892
S-11	自社倉庫	ナポリタン	1,477	188					1,477	277,676
		[総合計]								277,676
S-12	自社倉庫	あたためスパ	249	1,250					249	311,250
		[総合計]								311,250
S-202	自社倉庫	牛乳500ML	194	82					194	15,908
		[総合計]								15,908
S-22	自社倉庫	商品22	4	182					4	728
		[総合計]								728
S-24	自社倉庫	商品24	30	240					30	7,200
		[総合計]								7,200
S-25	自社倉庫	商品25	437	164					437	71,668
		[総合計]								71,668
S-27	自社倉庫	商品27	62	555					62	34,410
		[総合計]								34,410
S-3	自社倉庫	バター5個入	2,390	88	15	40		25	2,365	208,120
		[総合計]								208,120

倉庫別商品別在庫一覧表

☆☆☆ 倉庫別商品別在庫一覧表 ☆☆☆										
商品コード:S-1 ~ S-9			対象月:2025/07		出力日時:2025/07/29 16:42					
					在庫がゼロ:印刷なし					
倉庫	商品コード	商品名	前月在庫	在庫単価	入庫数	出庫数	仕入数	売上数	在庫数	在庫金額
自社倉庫	S-1	牛乳1000ML	2,056	151	1	25		24	2,032	306,832
	S-10	ミートスパ	472	180					472	84,960
	S-100	抹茶アイス	-10	350					-10	-3,500
	S-11	ナポリタン	1,477	188					1,477	277,676
	S-12	あたためスパ	249	1,250					249	311,250
	S-202	牛乳500ML	194	82					194	15,908
	S-22	商品22	4	182					4	728
	S-24	商品24	30	240					30	7,200
	S-25	商品25	437	164					437	71,668
	S-27	商品27	62	555					62	34,410
	S-3	バター5個入	2,390	88	15	40		25	2,365	208,120
	S-4	業務用食塩	61	220	500	150	500	150	411	90,420
	S-5	スプレッドブル	1,066	180		9		9	1,057	190,260
	S-6	チーズ	1,005	60		14		14	991	59,460
		[総合計]								1,655,392
仕入先倉庫	S-5	スプレッドブル	2	180					2	360
	S-6	チーズ	51	60					51	3,060
		[総合計]								3,420

在庫入庫入力を表示するには

在庫入庫入力は、メニュー一覧より「在庫処理」→「在庫入庫入力」で行えます。



入出庫Noを入力して下さい。新規の場合は、入力しないでEnterキーを押して下さい。

F3：入出庫検索	入出庫入力した履歴の検索を行います
F12：終了	在庫入出庫入力画面を終了します

入出庫検索

入出庫No ~ 入出庫日付 ~

商品名 が含まれている 商品CD ~ F4 表示

No	入出庫区分	入出庫No	商品CD	商品名	入庫数	出庫数	単位
1	入庫	00001588	111	商品111	3		
2	入庫	00000921	S-1	牛乳1000ML	120		本
3	出庫	00000921	S-1	牛乳1000ML		2,000	本
4	入庫	00000922	S-1	牛乳1000ML	10		本
5	出庫	00001253	S-1	牛乳1000ML		10	本
6	入庫	00001253	S-1	牛乳1000ML	5		本
7	入庫	00001253	S-10	ミートスパ	2		袋
8	出庫	00001253	S-10	ミートスパ		1	袋
9	入庫	00001253	S-3	バター5個入	2		パック
10	入庫	00001253	S-4	業務用食塩	2		Kg
11	入庫	00001253	S-5	スプレッタブル	2		
12	入庫	00001253	S-6	チーズ	2		
13	入庫	00001253	S-7	スライスチーズ	2		

F1 OK F12 キャンセル

入出庫Noの開始番号を入力して下さい。

入出庫入力の履歴の検索を行います

検索で利用できる項目は、

- ・ 入出庫 No
- ・ 入出庫日付
- ・ 商品名
- ・ 商品 CD

です。これらは、複合で検索することも可能です。

入出庫 No、入出庫日付、商品 CD は範囲指定が可能であり、

左枠が開始値、右枠が終了値となっています。全ての項目において、空白指定は全検索扱いとなります。

F4 表示で指定した検索範囲に基づいて結果を検索結果表示欄に表示します。

倉庫

入庫を行う対象の倉庫を指定します

対象となる倉庫は「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」にて予め登録されている必要があります。

倉庫は必須です。

在庫入庫 明細

入庫区分

入庫・出庫を選択します

商品 CD・商品名

入庫する商品 CD を入力します

F3：商品検索 から検索して指定することもできます。

数量

入庫する数量を入力します

単位

商品の単位を選択します。商品に単位が設定されている場合、自動で表示されます

単価・金額

商品に設定されている単価が自動で表示されます。金額は数量×単価で算出して表示します

現在庫数

商品の現在庫数が表示されます。

備考

備考を入力します。

入庫を入力後、F1:登録 を押すと入力した数量分在庫が入庫されます。

入庫履歴には調整入庫・調整出庫として記録されます。

商品元帳を表示するには

商品元帳は、メニュー一覧より「在庫処理」→「商品元帳」で行えます。



商品元帳初期画面

指定する商品の絞り込みを行います

F4：表示 指定された条件に従って、商品元帳を明細に表示します

F3：検索 商品名、商品 CD、得意先 CD、仕入先 CD を選択しているとき各マスタの検索ができます

F12：終了 商品元帳画面を終了します

商品元帳 条件指定

商品元帳に出したい仕入先の条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。

商品元帳条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる商品を指定します。

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する商品を表示します

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います

期間

期 間 ~

指定した期間の範囲に該当する小 h n を表示します。

左が空白の場合は最初から、期間が指定された場合は指定された期間以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、期間が指定された場合は指定された期間迄の抽出を行います

得意先 CD

得意先CD ~

指定した得意先 CD の範囲に該当する得意先を表示します。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

仕入先 CD

仕入先CD ~

指定した仕入先 CD の範囲に該当する仕入先を表示します。

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います

商品分類

商品分類 ☒ 大 ☐ 中 ☐ 小

指定した商品分類に該当する商品を表示します。

絞り込みを行うことで、特定の分類に属する商品を表示できます。

商品分類は「マスタメンテナンス」→「商品分類登録」であらかじめ登録しておきます。

未使用の商品を出力する

商品登録にて「未使用にする」商品を含める場合にチェックします

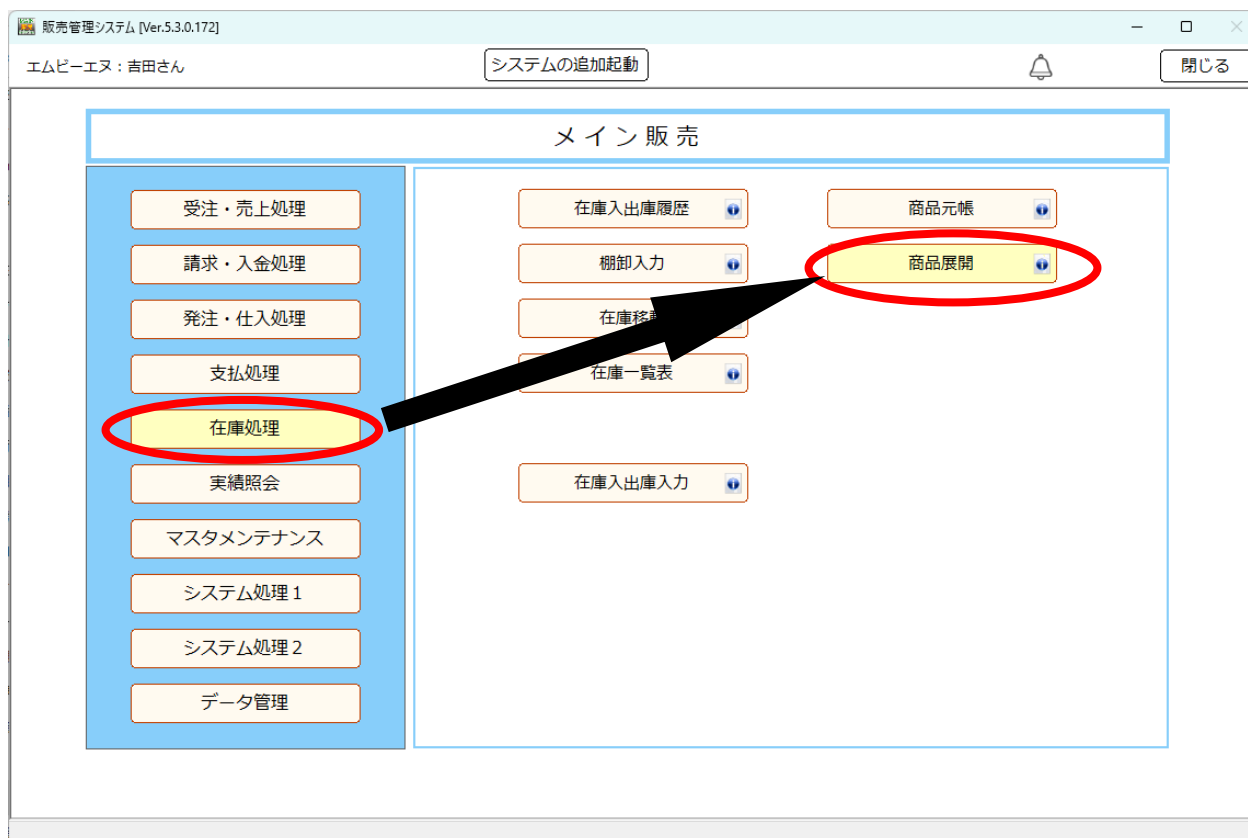
印刷プレビュー

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

☆☆☆ 商品元帳 ☆☆☆									
商品コード:最初 ~ 最後		期 間:2025/07/01 ~ 2025/07/31		得意先コード:最初 ~ 最後		仕入先コード:最初 ~ 最後		出力日時:2025/07/29 17:26	
商品コード		商品名	伝票日付	売仕区分	取引区分	取引先コード	取引先名	数量	単価
B-11		マンガ本							金額
00000573		2025/07/07	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		2	00000390
[入庫数]									780
						2	[仕入数]		[売上金額]
									780 [仕入金額]
R-1		建付							
00000582		2025/07/22	売上	売上	AA-1	MBN工務店		4	0009,600
00000583		2025/07/22	売上	売上	A-4	MBN企業体		10	0008,500
00000584		2025/07/22	売上	売上	AA-1	MBN工務店		40	0009,600
00000189		2025/07/22	仕入	仕入	B-4	左官大阪		50	0005,000
00000190		2025/07/24	仕入	仕入	AB-1	MBN材木加工		50	0005,000
[入庫数]									250,000
						54	[仕入数]	100	[売上金額]
									507,400 [仕入金額]
									500,000
S-1		牛乳1000ML							
00000573		2025/07/07	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		1	00000210
00000573		2025/07/07	売上	良品返品	A-1	MBN販売大阪		-1	00000210
00000575		2025/07/07	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		10	00000210
00000576		2025/07/10	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		1	00000210
00000577		2025/07/10	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		1	00000210
00000578		2025/07/10	売上	売上	A-3	MBN開発		1	00000210
00000579		2025/07/10	売上	売上	A-5	MBN特殊法人		1	00000210
00000580		2025/07/10	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		10	00000210
		2025/07/28	出庫	調整出庫				10	00000151
[入庫数]									1,510
						10	[売上数]	24	[仕入数]
									[売上金額]
									5,040 [仕入金額]
S-3		バター5個入							
00000573		2025/07/07	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		10	00000450
00000573		2025/07/07	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		5	00000450
00000580		2025/07/10	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		10	00000450
		2025/07/28	入庫	調整入庫				5	00000088
[入庫数]									440
						5	[出庫数]	25	[仕入数]
									[売上金額]
									11,250 [仕入金額]
S-4		業務用食糧							
00000573		2025/07/07	売上	売上	A-1	MBN販売大阪		150	00000320
00000189		2025/07/22	仕入	仕入	B-1	MBN宅配		500	00000220
		2025/07/28	入庫	調整入庫				100	00000220

商品展開を表示するには

商品展開は、メニュー一覧より「在庫処理」→「商品展開」で行えます。



商品展開 初期画面

商品展開_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 F2 F3 商品検索 F4 クリア F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

商品展開

No	商品CD	商品名	仕入No	数量	在庫数	展開数	倉庫
1							

F5: >>

F6: <<

No	商品CD	商品名	仕入No	数量	在庫数	展開数	倉庫	単価
1								

展開元の商品コードを入力して下さい。

左側の表に展開元の商品を入力し、右側の表に展開先の商品を入力します。

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| F3 : 商品検索 | 商品の検索を行います |
| F4 : クリア | 現在入力中の展開元と展開先の商品情報・数量をすべて初期状態に戻します。 |
| F5 : >> | 左側から右側に商品を展開します |
| F6 : << | 右側から左側に商品を展開します |
| F12 : 終了 | 商品展開画面を終了します |

商品展開

商品の入力

展開元・展開先の商品は、どちらも商品マスタに登録済である必要があります。

商品 CD を直接入力するか、上部の **F3 : 商品検索** ボタンで商品を検索して指定します。

セット商品の場合に自動で構成商品を展開するかメッセージが表示されて、

「はい」を選択すると展開先にセット商品の構成商品を表示します。

数量の入力

左側（展開元）の「数量」欄に、**1 展開で減らす数量**を入力します。

右側（展開先）の「数量」欄に、**1 展開で増やす数量**を入力します。

1 回の展開処理で、右側に複数の商品を指定できます。

✓ **例**

- 展開元 : 「数量=1」
- 展開先 1 : 「数量=2」
- 展開先 2 : 「数量=2」

この場合、「展開元 1 個を減らし、展開先 2 種を 2 個ずつ増やす」処理を行います。

展開処理

中央の【F5 : >>】ボタンを押すと、入力した数量に基づき処理が行われます。

- ・ 左側の商品は数量分展開数を減算。
- ・ 右側の商品は数量分展開数を加算。

中央の【F6 : <<】ボタンを押すと、逆の処理が行われます。

- ・ 左側の商品は数量分展開数を加算。
- ・ 右側の商品は数量分展開数を減算。

F1 : 登録

展開処理を行った後、F1 : 登録ボタンを押すと展開数が在庫に反映されます。

取引集計表を表示するには

取引集計表は、メニュー一覧より「実績照会」→「取引集計表」で行えます。



取引集計表初期画面

ファンクションボタン

取引集計表_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん

システムの追加起動

F1 F2 F3 F4表示 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12終了

集計日付 20250701 ~ 2025/07/31

取引集計表

※消費税は各伝票単位で計算された消費税の合計になります。

売上集計

	売上	現金売上
売上		
良品返品		
不良返品		
商品値引		
伝票値引		
	売上上の売上合計	現金売上の売上合計
売上金額		
消費税 1		
消費税 2		

仕入集計

	仕入	現金仕入
仕入		
良品返品		
不良返品		
商品値引		
伝票値引		
	仕入上の仕入合計	現金仕入の仕入合計
仕入金額		
消費税 1		
消費税 2		

入金集計

	売上上の入金金額	現金売上の入金金額
振込		
手数料		
現金		
小切手		
手形		
相殺		
値引		
その他		
クレジット		
電子マネー		

取引集計

	売上金額	仕入金額	差額
売上金額			
仕入金額			
差額			
入金金額			
支払金額			
差額			

支払集計

	仕入上の支払金額	現金仕入の支払金額
振込		
手数料		
現金		
小切手		
手形		
相殺		
値引		
その他		
クレジット		
電子マネー		

集計する開始日付を入力して下さい。

指定する期間の取引の絞り込みを行います

F4 : 表示

指定された条件に従って、取引集計表を表示します

F12 : 終了

取引集計表出力画面を終了します

取引集計表 条件指定

取引集計表に出したい取引の期間を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。

取引集計表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

集計日付

集計日付 20250701 ~ 2025/07/31

出力する取引集計表の期間を選択します。

取引集計表表示後

取引集計表 販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 F2 印刷 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 キャンセル

集計日付 2025/07/01 ~ 2025/07/31 取引集計表 ※消費税は各伝票単位で計算された消費税の合計になります。

売上集計			仕入集計		
	掛売上	現金売上		掛仕入	現金仕入
売上	3,576,007	0	仕入	811,500	0
良品返品	-210	0	良品返品	0	0
不良返品	0	0	不良返品	0	0
商品値引	-300	0	商品値引	0	0
伝票値引	0	0	伝票値引	0	0
売上金額	3,575,497	0	仕入金額	811,500	0
10%消費税	350,818	0	10%消費税	60,500	0
8%消費税	5,382	0	8%消費税	16,520	0
掛売上の売上合計			掛仕入の仕入合計		
現金売上の売上合計			現金仕入の仕入合計		

入金集計			取引集計			支払集計		
	掛売上の入金金額	現金売上の入金金額					掛仕入の支払金額	現金仕入の支払金額
振込	1,502	0	売上金額	3,931,697		振込	696,940	0
手数料	0	0	仕入金額	888,520		手数料	0	0
現金	0	0	差額	3,043,177		現金	0	4,440
小切手	0	0	入金金額	281,181		小切手	0	0
手形	0	0	支払金額	981,059		手形	0	0
相殺	279,679	0	差額	-699,878		相殺	279,679	0
値引	0	0				値引	0	0
その他	0	0				その他	0	0
クレジット	0	0				クレジット	0	0
電子マネー	0	0				電子マネー	0	0

集計する開始日付を入力して下さい。

表示した取引集計表の印刷ができます

取引集計表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷

画面に表示されている取引集計表を印刷します

F12：キャンセル

表示をクリアして条件入力に戻ります

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

≡ 取引集計表 ≡

日付範囲 [2025/07/01 ~ 2025/07/31]

閉じる

< 売上集計 >

	掛 売 上	現金売上
売上	3,576,007	0
良品返品	-210	0
不良返品	0	0
商品値引	-300	0
伝票値引	0	0
掛売上の合計金額	現金売上の合計金額	
売上金額	3,575,497	0
10%消費税	350,818	0
8%消費税	5,382	0

< 仕入集計 >

	掛 仕 入	現金仕入
仕入	811,500	0
良品返品	0	0
不良返品	0	0
商品値引	0	0
伝票値引	0	0
掛仕入の合計金額	現金仕入の合計金額	
仕入金額	811,500	0
10%消費税	60,500	0
8%消費税	16,520	0

< 入金集計 >

	掛売上の入金金額	現金売上の入金金額
振 込	1,502	0
手 数 料	0	0
現 金	0	0
小 切 手	0	0
手 形	0	0
相 殺	279,679	0
値 引	0	0
そ の 他	0	0
クレジット	0	0
電子マネー	0	0
掛売上の入金合計	現金売上の入金合計	
実入金額	1,502	0
相殺値引	279,679	0

< 支払集計 >

	掛仕入の支払金額	現金仕入の支払金額
振 込	696,940	0
手 数 料	0	0
現 金	0	4,440
小 切 手	0	0
手 形	0	0
相 殺	279,679	0
値 引	0	0
そ の 他	0	0
クレジット	0	0
電子マネー	0	0
掛仕入の支払合計	現金仕入の支払合計	
実入金額	696,940	4,440
相殺値引	279,679	0

< 取引合計 >

	合計金額
売上合計	3,931,697
仕入合計	888,520
差 額	3,043,177

	合計金額
入金合計	281,181
支払合計	981,059
差 額	-699,878

売上集計表を表示するには

売上集計表は、メニュー一覧より「実績照会」→「売上集計表」で行えます。



売上集計表初期画面

ファンクションボタン

指定する期間の売上の集計をします

- F4：表示 指定された条件に従って、売上集計表を表示します
- F12：終了 売上集計表出力画面を終了します

売上集計表 条件指定

売上集計表に出したい取引の期間を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。
 売上集計表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

集計対象 1、集計対象 2、集計対象 3

集計対象 1

集計対象 2

集計対象 3

出力する売上集計表の対象を選択します。1 度に 3 つ迄選択可能です

売上日、担当者、得意先、納品先、商品、商品分類、得意先分類、得意先コード、商品コードの中から選択できます。

得意先、商品は、名称での集計になります

得意先コード、商品コードはコードでの集計になります

売上日

売上日 ~

売上集計表の集計する期間を範囲指定します

初期表示として本日日付を含む月初から月末を表示します

得意先 CD

得意先CD ~

売上集計表に集計する得意先を範囲指定します

商品 CD

商品CD ~

売上集計表に集計する商品を範囲指定します

担当者 CD

担当者CD ~

売上集計表に集計する担当者を範囲指定します

売上集計表表示後

[illegible]

表示した売上集計表の印刷ができます

売上集計表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている売上集計表を印刷します

F9：CSV 出力 画面に表示されている売上集計表を CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されている売上集計表を EXCEL 形式で出力します

F12: キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

☆☆☆ 売上集計表 ☆☆☆ 出力日時: 2025/07/30 09:53 ページ: 1

得意先コード	商品コード	売上日	売上数	返品数	売上額	返品額	値引額	売上合計	原価金額	粗利額	粗利率
A-1:MBN販売大阪	S-1:牛乳1000ML	2025/07/07	11	-1	2,310	-210		2,100	1,510	590	28.1
	S-1:牛乳1000ML	2025/07/10	12		2,520			2,520	1,812	708	28.1
	S-1:牛乳1000ML	2025/07/30	10		2,100			2,100	1,510	590	28.1
	S-3:バター5個入	2025/07/07	15		6,750			6,750	1,335	5,415	80.22
	S-3:バター5個入	2025/07/10	10		4,500			4,500	880	3,620	80.44
	S-3:バター5個入	2025/07/30	20		9,000			9,000	1,760	7,240	80.44
	S-4:業務用食塩	2025/07/07	150		48,000			48,000	31,500	16,500	34.38
	S-5:スプレッタブル	2025/07/07	6		1,200			1,200	1,080	120	10
	S-5:スプレッタブル	2025/07/10	2		400			400	360	40	10
	S-6:チーズ	2025/07/07	14		1,400		-300	1,100	840	260	23.64
A-3:MBN開発	S-1:牛乳1000ML	2025/07/10	1		210			210	151	59	28.1
	S-5:スプレッタブル	2025/07/10	1		200			200	180	20	10
A-5:MBN特殊法人	S-1:牛乳1000ML	2025/07/10	1		210			210	151	59	28.1
	S-7:スライスチーズ	2025/07/10	1		127			127	157	-30	-23.62
総 合 計			254	-1	78,927	-210	-300	78,417	43,226	35,191	

仕入集計表を表示するには

仕入集計表は、メニュー一覧より「実績照会」→「仕入集計表」で行えます。



仕入集計表初期画面

ファンクションボタン

指定する期間の仕入を集計します

F4：表示

指定された条件に従って、仕入集計表を表示します

F12：終了

仕入集計表出力画面を終了します

仕入集計表 条件指定

仕入集計表に出したい取引の期間を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。
仕入集計表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

集計対象 1、集計対象 2、集計対象 3

集計対象 1

集計対象 2

集計対象 3

出力する仕入集計表の対象を選択します。1 度に 3 つ迄選択可能です。

売上日、担当者、仕入先、商品、商品分類、仕入先分類、仕入先コード、商品コードの中から選択できます。

仕入先、商品は、名称での集計になります

仕入先コード、商品コードはコードでの集計になります

売上日

仕入日 ~

仕入集計表の集計する期間を範囲指定します

初期表示として本日日付を含む月初から月末を表示します

仕入先 CD

仕入先CD ~

仕入集計表に集計する仕入先を範囲指定します

商品 CD

商品CD ~

仕入集計表に集計する商品を範囲指定します

担当者 CD

担当者CD ~

仕入集計表に集計する担当者を範囲指定します

仕入集計表表示後

仕入集計表_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1

F2 印刷

F3

F4

F5

F6

F7

F8

F9 CSV出力

F10 EXCEL出力

F11

F12 キャンセル

仕入集計表

集計対象1	集計対象2	集計対象3	仕入日	担当者	仕入先	商 品
仕入先コード	商品コード	仕入日	20250701 ~ 20250731	最初 ~ 最後	最初 ~ 最後	最初 ~ 最後

1/7

No	仕入先コード	商品コード	仕入日	仕入数	返品数	仕入額	返品額	他引額	仕入合計
1	AB-1:MBN材木加工	K-1:建材	2025/07/24	50		250,000			250,000
2	B-1:MBN宅配	S-4:業務用食塩	2025/07/22	500		110,000			110,000
3	B-1:MBN宅配	S-9:マルゲリータ	2025/07/22	100		105,000			105,000
4	B-3:MBN商店	Y-1:ミルク	2025/07/10	300		36,000			36,000
5	B-3:MBN商店	Y-2:抹茶ミルク	2025/07/10	300		40,500			40,500
6	B-3:MBN商店	Y-3:ブレンドコーヒー	2025/07/10	200		20,000			20,000
7	B-4:左官大坂	K-1:建材	2025/07/22	50		250,000			250,000

表示した仕入集計表の印刷ができます

仕入集計表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| F2 : 印刷 | 画面に表示されている仕入集計表を印刷します |
| F9 : CSV 出力 | 画面に表示されている仕入集計表を CSV 形式で出力します |
| F10 : EXCEL 出力 | 画面に表示されている仕入集計表を EXCEL 形式で出力します |
| F12 : キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

仕入先コード	商品コード	仕入日	仕入数	返品数	仕入額	返品額	値引額	仕入合計
AB-1:MBN材木加工	K-1:建材	2025/07/24	50		250,000			250,000
B-1:MBN宅配	S-4:業務用食塩	2025/07/22	500		110,000			110,000
	S-9:マルゲリータ	2025/07/22	100		105,000			105,000
B-3:MBN商店	Y-1:ミルク	2025/07/10	300		36,000			36,000
	Y-2:抹茶ミルク	2025/07/10	300		40,500			40,500
	Y-3:ブレンドコーヒ	2025/07/10	200		20,000			20,000
B-4:左宮大阪	K-1:建材	2025/07/22	50		250,000			250,000
総 合 計			1,500		811,500			811,500

売上実績表を表示するには

売上実績表は、メニュー一覧より「実績照会」→「売上実績表」で行えます。



売上実績表初期画面

ファンクションボタン

[illegible]

指定する期間の範囲で売上実績を集計します

F4 : 表示 指定された条件に従って、売上実績表を表示します

F12: 終了 売上実績表出力画面を終了します

売上実績表 条件指定

売上実績表に出したい条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。

売上実績表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力対象

出力対象 商品分類

出力する売上実績表の対象を選択します

得意先、担当者、商品、得意先商品、商品得意先、得意先分類、商品分類の中から選択できます。

期間

期 間 2025/06/01 ~ 2025/06/30

売上実績表に出力する期間を範囲指定します

分類区分

分類区分

売上実績表に集計する分類区分を範囲指定します

出力対象を商品分類か得意先分類の時に選択できるようになります。

得意先 CD

得意先CD ~

売上実績表に集計する得意先を範囲指定します

商品 CD

商品CD ~

売上実績表に集計する商品を範囲指定します

担当者 CD

担当者CD ~

売上実績表に集計する担当者を範囲指定します

数量/金額

数量/金額

売上実績表に出力する対象を選択します

数量が選択できるのは、出力対象が商品、得意先商品、商品得意先、商品分類の場合です。

実績/順位

実績/順位

売上実績表に実績と順位のどちらを出力するかを選択します

上位/下位

上位/下位 位

売上実績表に出力する上限・下限を設定します

実績のある『得意先』のみ出力する

☒ 実績のある『得意先』のみ出力する

実績のある得意先のみ出力する場合にチェックします

請求先でまとめて集計する

☐ 請求先でまとめて集計する

請求先でまとめて集計する場合にチェックします

未使用の得意先を出力する

☐ 未使用の得意先を出力する

得意先登録で「この得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした得意先も出力します

売上実績表表示後

[illegible]

表示した売上実績表の印刷ができます

売上実績表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている売上実績表を印刷します

F9 : CSV 出力 画面に表示されている売上実績表を CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されている売上実績表を EXCEL 形式で出力します

F12: キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

☆☆☆ 得意先売上実績表 ☆☆☆

Page: 1
出力日付: 2025/07/30

期 間: 2025/06/01 ~ 2025/06/30 得意先コード: 最初 ~ 最後 担当者コード: 最初 ~ 最後 商品コード: 最初 ~ 最後 (上段: 得意先) (下段: 現金売上)

得意先コード	得意先名	売上金額	良品返品	不良返品	商品値引	仕票値引	区分計	合計金額	構成比
A-1	MBN販売大阪	1,252,330	0	0	0	0	1,252,330		
		0	0	0	0	0	0	1,252,330	99.26%
A-6	MBN企画開発	8,600	0	0	-210	0	8,390		
		0	0	0	0	0	0	8,390	0.66%
A-8	MBN商店	1,000	0	0	0	0	1,000		
		0	0	0	0	0	0	1,000	0.08%
【総合計】		1,261,930	0	0	-210	0	1,261,720		
		0	0	0	0	0	0	1,261,720	

閉じる

支払実績表を表示するには

支払実績表は、メニュー一覧より「実績照会」→「支払実績表」で行えます。



支払実績表初期画面

ファンクションボタン

指定する期間の範囲で支払実績を集計します

F4 : 表示

指定された条件に従って、支払実績表を表示します

F12 : 終了

支払実績表出力画面を終了します

支払実績表 条件指定

支払実績表に出したい条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。

支払実績表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

期間

期 間 2025/06/01 ~ 2025/06/30

支払実績表に集計する期間を範囲指定します

仕入先 CD

仕入先CD ~

支払実績表に集計する仕入先を範囲指定します

支払実績表表示後

[illegible]

表示した支払実績表の印刷ができます

支払実績表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている支払実績表を印刷します

F9：CSV 出力 画面に表示されている支払実績表を CSV 形式で出力します

F10：EXCEL 出力 画面に表示されている支払実績表を EXCEL 形式で出力します

F12: キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

☆☆☆ 支払実績表 ☆☆☆

Page: 1
出力日付: 2025/07/30

期間: 2025/07/01 ~ 2025/07/31 仕入先コード: 最初 ~ 最後

仕入先コード 仕入先名	振込	手振	現金	小切手	手形	相殺	値引	その他	クレジット	電子マネー	合計金額
B-1 MEN宅配	0	0	0	0	0	279,679	0	0	0	0	279,679
B-3 MEN商店	252,350	0	4,440	0	0	0	0	0	0	0	256,690
B-5 食品加工業	434,690	0	0	0	0	0	0	0	0	0	434,690
【総合計】	696,940	0	4,440	0	0	279,679	0	0	0	0	981,059

閉じる

入金実績表を表示するには

入金実績表は、メニュー一覧より「実績照会」→「入金実績表」で行えます。



入金実績表初期画面

ファンクションボタン

指定する期間の範囲で入金実績を集計します

F4 : 表示

指定された条件に従って、入金実績表を表示します

F12 : 終了

入金実績表出力画面を終了します

入金実績表 条件指定

入金実績表に出したい条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。

入金実績表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

期間

期 間 2025/06/01 ~ 2025/06/30

入金実績表に集計する期間を範囲指定します

得意先 CD

得意先CD ~

入金実績表に集計する得意先を範囲指定します

入金実績表表示後

[illegible]

表示した入金実績表の印刷ができます

入金実績表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている入金実績表を印刷します

F9 : CSV 出力 画面に表示されている入金実績表を CSV 形式で出力します

F10：EXCEL 出力 画面に表示されている入金実績表を EXCEL 形式で出力します

F12：キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

☆☆☆ 入金実績表 ☆☆☆

Page: 1
出力日付: 2025/07/30

期間: 2025/07/01 ~ 2025/07/31 得意先コード: 最初 ~ 最後

得意先コード	得意先名	振込	手数料	現金	小切手	手形	相殺	値引	その他	クレジット	電子マネー	合計金額
A-22	MBN宅配	0	0	0	0	0	279,679	0	0	0	0	279,679
AA-1	MBN工務店	1,502	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,502
【総合計】		1,502	0	0	0	0	279,679	0	0	0	0	281,181

閉じる

支払実績表を表示するには

支払実績表は、メニュー一覧より「実績照会」→「支払実績表」で行えます。



支払実績表初期画面

ファンクションボタン

No	仕入先CD	仕入先名	合計金額	振込 相殺	手数料 値引	現金 その他	小切手 クレジット	手形 電子マネー
			総合計					

指定する期間の範囲で支払実績を集計します

- F4 : 表示 指定された条件に従って、支払実績表を表示します
- F12 : 終了 支払実績表出力画面を終了します

支払実績表 条件指定

支払実績表に出したい条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。
支払実績表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

期間

期 間 2025/06/01 ~ 2025/06/30

支払実績表に集計する期間を範囲指定します

仕入先 CD

仕入先CD ~

支払実績表に集計する仕入先を範囲指定します

支払実績表表示後

支払実績表_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムピーエス：吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1 F2 印刷 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 ヘルプ

支 払 実 績 表

期 間		2025/07/01 ~ 2025/07/31		仕入先CD		最初 ~ 最後	
No	仕入先CD	仕入先名	振込 相殺	手数料 値引	現金 その他	小切手 クレジット	手形 電子マネー
1 B-1	MBN宅配		0	0	0	0	0
		279,679	279,679	0	0	0	0
2 B-3	MBN商店		262,250	0	4,440	0	0
		266,690	0	0	0	0	0
3 B-5	食品加工業		434,690	0	0	0	0
		434,690	0	0	0	0	0
		総合計	696,940	0	4,440	0	0
		981,059	279,679	0	0	0	0

表示した支払実績表の印刷ができます

支払実績表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F2：印刷 画面に表示されている支払実績表を印刷します

F9 : CSV 出力 画面に表示されている支払実績表を CSV 形式で出力します

F10 : EXCEL 出力 画面に表示されている支払実績表を EXCEL 形式で出力します

F12: キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。



☆☆☆ 支払実績表 ☆☆☆

Page: 1
出力日付: 2025/07/30

期 間: 2025/07/01 ~ 2025/07/31 仕入先コード: 最初 ~ 最後

仕入先コード 仕入先名	振込	手数料	現金	小切手	手形	相殺	値引	その他	クレジット	電子マネー	合計金額
B-1 MEN宅配	0	0	0	0	0	279,679	0	0	0	0	279,679
B-3 MEN商店	262,350	0	4,440	0	0	0	0	0	0	0	266,690
B-5 食品加工業	434,690	0	0	0	0	0	0	0	0	0	434,690
【総合計】	696,940	0	4,440	0	0	279,679	0	0	0	0	981,059

粗利実績表を表示するには

粗利実績表は、メニュー一覧より「実績照会」→「粗利実績表」で行えます。



粗利実績表初期画面

ファンクションボタン

[illegible]

指定する条件で粗利実績を集計します

F4 : 表示 指定された条件に従って、粗利実績表を表示します

F12 : 終了 粗利実績表出力画面を終了します

粗利実績表 条件指定

粗利実績表に出したい条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。

粗利実績表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力対象

出力対象 **得意先** ▼

粗利実績表に出力する対象を選択します

得意先、担当者、商品、得意先分類、商品分類の中から選択できます。

期間

期 間 2025/06/01 ~ 2025/06/30

粗利実績表に集計する期間を範囲指定します

分類区分

分類区分 第一分類 ▼

粗利実績表に集計する分類区分を選択します

出力対象が得意先分類と商品分類の時に選択できるようになります。

担当者 CD

担当者CD ~

粗利実績表に集計する担当者を範囲指定します

得意先 CD

得意先 0003 ~

粗利実績表に集計する得意先を範囲指定します

仕入先 CD

仕入先CD ~

粗利実績表に集計する仕入先を範囲指定します

数量/金額

数量/金額 金額

粗利実績表に出力する対象を選択します

数量が選択できるのは、出力対象が商品、得意先商品、商品得意先、商品分類の場合です。

実績/順位

実績/順位 順位表

粗利実績表に実績と順位のどちらを出力するかを選択します

上位/下位

上位/下位 上位 位

粗利実績表に出力する上限・下限を設定します

実績のある『得意先』のみ出力する

☒ 実績のある『得意先』のみ出力する

実績のある得意先のみ出力する場合にチェックします

請求先でまとめて集計する

☐ 請求先でまとめて集計する

請求先でまとめて集計する場合にチェックします

未使用の得意先を出力する

☐ 未使用の得意先を出力する

得意先登録で「この得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックをした得意先も出力します

粗利実績表表示後

粗利実績表・販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1

F2 印刷

F3

F4

F5

F6

F7

F8

F9 CSV出力

F10 EXCEL出力

F11

F12 ヘルプ

粗利実績表

出力対象	分類区分	期 間	担当者CD	得意先CD	商品CD	実績	請求先
得意先		2025/07/01 ~ 2025/07/31	最初 ~ 最後	最初 ~ 最後	最初 ~ 最後	あり	
実績／順位	実績表	上位／下位					

No	得意先CD	得意先名	売上金額	返品金額	値引金額	純売上金額	仕入金額	粗利益	粗利率	構成比
1	A-1	MBN販売大阪	78,960	-210	-300	78,450	43,287	35,163	44.82	2.19
2	A-3	MBN開発	410	0	0	410	331	79	19.27	0.01
3	A-4	MBN企業体	85,000	0	0	85,000	50,000	35,000	41.18	2.37
4	A-5	M B N 特殊法人	337	0	0	337	308	29	8.61	0.01
5	AA-1	M B N 工務店	3,422,400	0	0	3,422,400	2,020,000	1,402,400	40.98	95.42

表示した粗利実績表の印刷ができます

粗利実績表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| F2：印刷 | 画面に表示されている粗利実績表を印刷します |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されている粗利実績表を CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されている粗利実績表を EXCEL 形式で出力します |
| F12：キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

印刷画面

F2 : 印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

☆☆☆ 得意先別粗利実績表 ☆☆☆

Page. 1
出力日付: 2025/07/30

期 間: 2025/07/01 ~ 2025/07/31 得意先コード: 最初 ~ 最後 担当者コード: 最初 ~ 最後 商品コード: 最初 ~ 最後

得意先コード	得意先名	売上金額	返品金額	値引金額	純売上金額	仕入金額	粗利額	粗利率	構成比
A-1	MBN販売大阪	78,960	-210	-300	78,450	43,287	35,163	44.82%	2.19%
A-3	MBN開発	410	0	0	410	331	79	19.27%	0.01%
A-4	MBN企業体	85,000	0	0	85,000	50,000	35,000	41.18%	2.37%
A-5	MBN特殊法人	337	0	0	337	308	29	8.61%	0.01%
AA-1	MBN工務店								
【 総 合 計 】		3,587,107	-210	-300	3,586,597	2,113,926	1,472,671	41.06%	

閉じる

税額推移表を表示するには

税額推移表は、メニュー一覧より「実績照会」→「税額推移表」で行えます。



税額推移表初期画面

ファンクションボタン

指定する条件で税額推移を集計します

- F4 : 表示 指定された条件に従って、税額推移表を表示します
- F12 : 終了 税額推移表出力画面を終了します

税額推移表 条件指定

税額推移表に出したい条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。
 税額推移表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

年月期間

年月期間 202509 ~ 2026/08

税額推移表に集計する年月期間を範囲指定します

税額推移表示後

税額推移表 販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

システム追加起動

エムビーエヌ : 吉田さん

F1 F2 印刷 F3 F4 表示 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

税 額 推 移 表

年月期間 2024/04 ~ 2025/03

年 月	売 上 税			仕 入 税			支払税
	10%消費税	8%消費税	合 計	10%消費税	8%消費税	合 計	
2024年04月	5,700	621	6,321	0	3,000	3,000	3,321
05月	12,000	1,517	13,517	18,000	140	18,140	-4,623
06月	0	0	0	0	0	0	0
07月	0	0	0	0	0	0	0
08月	0	0	0	0	0	0	0
09月	1,524,142,183	8,611	1,524,150,794	0	0	0	1,524,150,794
10月	7,854	10,836	18,690	0	0	0	18,690
11月	0	168	168	540	0	540	-372
12月	374	2,380	2,754	6,438	0	6,438	-3,684
2025年01月	0	648	648	0	0	0	648
02月	0	184	184	37	131	168	16
03月	3,045	3,056	6,101	1,750	0	1,750	4,351
合 計	1,524,171,156	28,021	1,524,199,177	26,765	3,271	30,036	1,524,169,141

集計する開始年月を入力して下さい。

表示した税額推移表の印刷ができます

税額推移表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|-------------|-----------------------|
| F2 : 印刷 | 画面に表示されている税額推移表を印刷します |
| F4 : 表示 | 年月期間に入力されている範囲で再表示します |
| F12 : キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

☆☆ 税 額 推 移 表 ☆☆☆ 出力日時: 2025/07/30 11:45 ページ: 1

年月期間【2024年04月～2025年03月】

年 月	10%消費税	8%消費税	合 計	10%消費税	8%消費税	合 計	支払税
2024年04月	5,700	621	6,321	0	3,000	3,000	3,321
05月	12,000	1,517	13,517	18,000	140	18,140	-4,623
06月	0	0	0	0	0	0	0
07月	0	0	0	0	0	0	0
08月	0	0	0	0	0	0	0
09月	1,524,142,183	8,611	1,524,150,794	0	0	0	1,524,150,794
10月	7,854	10,836	18,690	0	0	0	18,690
11月	0	168	168	540	0	540	-372
12月	374	2,380	2,754	6,438	0	6,438	-3,684
2025年01月	0	648	648	0	0	0	648
02月	0	184	184	37	131	168	16
03月	3,045	3,056	6,101	1,750	0	1,750	4,351
【 総 合 計 】	1,524,171,156	28,021	1,524,199,177	26,765	3,271	30,036	1,524,169,141

得意先別税額推移表を表示するには

得意先別税額推移表は、メニュー一覧より「実績照会」→「得意先別税額推移表」で行えます。



得意先別税額推移表初期画面

ファンクションボタン

指定する条件で得意先別税額推移を集計します

- F4 : 表示 指定された条件に従って、得意先別税額推移表を表示します
- F12 : 終了 得意先別税額推移表出力画面を終了します

得意先別税額推移表 条件指定

得意先別税額推移表に出したい条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。
得意先別税額推移表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力形式

出力形式 日別税額推移表

得意先別税額推移表に出力する形式を選択します

日別税額推移表、日別得意先別税額推移表、月別得意先別税額推移表の中から選択できます。

日付

日付 ~

得意先別税額推移表に集計する期間を範囲指定します

得意先別税額推移表示後

出力形式		日付				
日別税額推移表		20250701 ~ 20250731				
日付	10%売上額	8%売上額	売上合計	10%消費税	8%消費税	合計消費税
2025/07/07	780	59,150	59,930	78	4,732	4,810
2025/07/10	0	8,167	8,167	0	650	650
2025/07/22	3,507,400	0	3,507,400	350,740	0	350,740
2025/07/30	0	11,100	11,100	0	888	888
合 計	3,508,180	78,417	3,586,597	350,818	6,270	357,088

表示した得意先別税額推移表の印刷ができます

得意先別税額推移表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|----------------|------------------------------------|
| F9 : CSV 出力 | 画面に表示している得意先別税額推移表を CSV 形式で出力します |
| F10 : EXCEL 出力 | 画面に表示している得意先別税額推移表を EXCEL 形式で出力します |
| F12 : キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

仕入先別税額推移表を表示するには

仕入先別税額推移表は、メニュー一覧より「実績照会」→「仕入先別税額推移表」で行えます。



仕入先別税額推移表初期画面

ファンクションボタン

指定する条件で仕入先別税額推移を集計します

- F4：表示 指定された条件に従って、仕入先別税額推移表を表示します
- F12：終了 仕入先別税額推移表出力画面を終了します

仕入先別税額推移表 条件指定

仕入先別税額推移表に出したい条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。
仕入先別税額推移表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力形式

出力形式 日別税額推移表

仕入先別税額推移表に出力する形式を選択します

日別税額推移表、日別仕入先別税額推移表、月別仕入先別税額推移表の中から選択できます。

日付

日付 ~

仕入先別税額推移表に集計する期間を範囲指定します

仕入先別税額推移表表示後

仕入先別税額推移表_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 キャンセル

仕入先別税額推移表

出力形式	日付
日別税額推移表	20250701 ~ 20250731

日付	8%消費税	10%消費税	合 計
2025/07/10	7,720	0	7,720
2025/07/22	8,800	35,500	44,300
2025/07/24	0	25,000	25,000
合 計	16,520	60,500	77,020

出力形式を選択して下さい。

表示した仕入先別税額推移表の印刷ができます

仕入先別税額推移表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|----------------|------------------------------------|
| F9 : CSV 出力 | 画面に表示している仕入先別税額推移表を CSV 形式で出力します |
| F10 : EXCEL 出力 | 画面に表示している仕入先別税額推移表を EXCEL 形式で出力します |
| F12 : キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

売上推移表を表示するには

売上推移表は、メニュー一覧より「推移照会」→「売上推移表」で行えます。



売上推移表初期画面

ファンクションボタン

売上推移表

No	得意先名	当年度合計金額	2025年04月	2025年05月	2025年06月	2025年07月	2025年08月	2025年09月	
	得意先CD	当年構成	2024年04月	2024年05月	2024年06月	2024年07月	2024年08月	2024年09月	
		前年構成	合計前年比	前年04月対比	前年05月対比	前年06月対比	前年07月対比	前年08月対比	前年09月対比
総合計									

指定する条件で売上推移を集計します

- F4：表示 指定された条件に従って、売上推移表を表示します
- F12：終了 売上推移表出力画面を終了します

売上推移表 条件指定

売上推移表に出したい条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。
売上推移表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力対象

出力対象 得意先

出力する売上推移表の対象を選択します

得意先、担当者、商品の中から選択できます。

締め区分

締め区分 自社締日

売上推移表に集計する締め区分を選択します

期間

期 間 ~

売上推移表に出力する期間を範囲指定します

得意先 CD

得意先 ~

売上推移表に集計する得意先を範囲指定します

出力形式

出力形式

売上推移表の出力形式が表示されます

売上推移表表示後

売上推移表 販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1

F2 印刷

F3

F4

F5

F6

F7

F8

F9 CSV出力

F10 EXCEL出力

F11

F12 キャンセル

売上推移表

No	得意先名		当年度合計金額	2025年04月	2025年05月	2025年06月	2025年07月	2025年08月	2025年09月
	得意先CD	当年構成	前年度合計金額	2024年04月	2024年05月	2024年06月	2024年07月	2024年08月	2024年09月
		前年構成	合計前年比	前年04月対比	前年05月対比	前年06月対比	前年07月対比	前年08月対比	前年09月対比
1	MBN販売大阪		1,332,880	2,100		1,250,000	69,680	11,100	
	A-1	27.30%	122,030	61,500	15,180	2,100			500
		0.00%	1092.26%	3.41%	0.00%	59523.81%	***.***%	***.***%	0.00%
2	MBNコンサル								
	A-10	0.00%	120,000		120,000				
		0.00%	0.00%	***.***%	0.00%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%
3	MBN開発		410				410		
	A-3	0.01%	389,636						32,000
		0.00%	0.11%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	0.00%
4	MBN企業体		85,000					85,000	
	A-4	1.74%	15,241,383,984						15,241,383,984
		100%	0%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	0.00%
5	MBN特殊法人		337				337		
	A-5	0.01%							
		0.00%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%
	総合計		4,882,117	33,800		1,258,390	71,427	3,518,500	
			15,242,058,050	72,580	143,880	2,100			15,241,416,484
			0.03%	46.57%	0.00%	59923.33%	***.***%	***.***%	0.00%

出力対象を選択して下さい。

表示した売上推移表の印刷ができます

売上推移表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- F2：印刷 画面に表示されている売上推移表を印刷します
- F9：CSV 出力 画面に表示されている売上推移表を CSV 形式で出力します
- F10：EXCEL 出力 画面に表示されている売上推移表を EXCEL 形式で出力します
- F12：キャンセル 一覧をクリアして条件入力に戻ります

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

☆☆☆ 得意先別売上推移表 ☆☆☆

得意先範囲 [最初 ~ 最後]

【上段：当月売上】 【中段：前年売上】 【下段：前年比】

得意先コード	得意先名	25年04月	05月	06月	07月	08月	09月	10月	11月	12月	26年01月	02月	03月
A-1	MBN販売大阪	2,100	0	1,250,000	69,680	11,100	0	0	0	0	0	0	0
		61,500	15,180	2,100	0	0	500	0	0	6,910	0	0	35,840
		3.41	0.00	59523.81	***. **	***. **	0.00	***. **	***. **	0.00	***. **	***. **	0.00
A-10	MBNコンサル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	120,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		***. **	0.00	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **
A-3	MBN開発	0	0	0	410	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	32,000	328,538	0	29,098	0	0	0
		***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	0.00	0.00	***. **	0.00	***. **	***. **	***. **
A-4	MBN企業体	0	0	0	0	85,000	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	15,241,385.764	0	0	0	0	0	0
		***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	0.00	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **
A-5	MBN特殊法人	0	0	0	337	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **
A-501	翌々月回収	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,100	2,310	1,120
		***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	0.00	0.00	0.00
A-6	MBN企画開発	0	0	8,390	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,990	0
		***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	0.00	***. **
A-8	MBN商店	31,700	0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	11,100	0	0	0	0	0
		***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **	0.00	***. **	***. **	***. **	***. **	***. **

仕入推移表を表示するには

仕入推移表は、メニュー一覧より「推移照会」→「仕入推移表」で行えます。



仕入推移表初期画面

ファンクションボタン

No	仕入先名	当年度合計金額	2025年04月	2025年05月	2025年06月	2025年07月	2025年08月	2025年09月	
	仕入先CD	当年構成	前年度合計金額	2024年04月	2024年05月	2024年06月	2024年07月	2024年08月	2024年09月
		前年構成	合計前年比	前年04月対比	前年05月対比	前年06月対比	前年07月対比	前年08月対比	前年09月対比
総合計									

指定する条件で仕入推移の絞り込みを行います

- F4：表示 指定された条件に従って、仕入推移表を表示します
- F12：終了 仕入推移表出力画面を終了します

仕入推移表 条件指定

仕入推移表に出したい条件を指定した後に、F4：表示 を押すことで処理範囲を確定します。
仕入推移表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

出力対象

出力対象 **仕入先**

出力する仕入推移表の対象を選択します

仕入先、担当者、商品の中から選択できます。

締め区分

締め区分 **自社締日**

仕入推移表に集計する締め区分を選択します

期間

期 間 ~

仕入推移表に出力する期間を範囲指定します

仕入先 CD

仕入先 ~

仕入推移表に集計する仕入先を範囲指定します

出力形式

出力形式

仕入推移表の出力形式が表示されます

仕入推移表示後

仕入推移表_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]									
エムビーエヌ：吉田さん									
システムの追加起動									
F1	F2 印刷	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9 CSV出力	F10 EXCEL出力
F11									
F12 キャンセル									
仕 入 推 移 表									
No	仕入先名	当年度合計金額	2025年04月	2025年05月	2025年06月	2025年07月	2025年08月	2025年09月	
	仕入先CD	当年構成	前年度合計金額	2024年04月	2024年05月	2024年06月	2024年07月	2024年08月	2024年09月
		前年構成	合計前年比	前年04月対比	前年05月対比	前年06月対比	前年07月対比	前年08月対比	前年09月対比
1	MBN材木加工		250,000					250,000	
	AB-1	30.16%							
		0.00%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%
2	MBN宅配		215,000					215,000	
	B-1	25.93%	2,016						
		0.69%	10664.68%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%
3	MBN卸 大阪								
	B-22	0.00%	1,760		1,760				
		0.60%	0.00%	***.***%	0.00%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%
4	MBN商店		114,000	17,500			96,500		
	B-3	13.75%							
		0.00%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%
5	左官大阪		250,000					250,000	
	B-4	30.16%							
		0.00%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%
総 合 計			829,000	17,500			96,500	715,000	
			291,056	37,500	181,760				
			284.82%	46.67%	0.00%	***.***%	***.***%	***.***%	***.***%
出力対象を選択して下さい。									

表示した仕入推移表の印刷ができます

仕入推移表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| F2：印刷 | 画面に表示されている仕入推移表を印刷します |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されている仕入推移表を CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されている仕入推移表を EXCEL 形式で出力します |
| F12：キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。

印刷

閉じる

☆☆☆ 仕入先別仕入推移表 ☆☆☆

仕入先範囲 [最初 ~ 最後]

仕入先コード 仕入先名

25年04月 05月 06月 07月 08月 09月 10月 11月 12月 26年01月 02月 03月

【上段：当月仕入】 【中段：前月仕入】 【下段：前年比】

AB-1 MBN材木加工

0 0 0 0 250,000 0 0 0 0 0 0 0

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, **

B-1 MBN老配

0 0 0 0 215,000 0 0 0 0 0 0 0

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 2,016 0

***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** 0.00 ***, **

B-22 MBN卸 大阪

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

0 1,760 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

***, ** 0.00 ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, **

B-3 MBN商店

17,500 0 0 96,500 0 0 0 0 0 0 0 0

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, **

B-4 左官大阪

0 0 0 0 250,000 0 0 0 0 0 0 0

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, **

B-5 食品加工業

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

0 180,000 0 0 0 0 0 0 67,900 0 0 0

***, ** 0.00 ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, **

B-7 現金仕入テスト

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

0 0 0 0 0 0 0 1,880 0 0 0

***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** 0.00 ***, ** ***, ** ***, **

BB-1 仕入先翌々付き

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

37,500 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

0.00 ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, ** ***, **

得意先登録をするには

得意先登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「得意先登録」で行えます。



得意先登録初期画面

ファンクションボタン

得意先編集を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 得意先検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10 一覧	F11	F12 終了
得 意 先 登 録											

- | | |
|------------|----------------------------|
| F3 : 得意先検索 | 登録されている得意先を検索する画面を表示します |
| F10 : 一覧 | 登録されている得意先の一覧を印刷する画面を表示します |
| F12 : 終了 | 得意先登録画面を閉じます |

得意先一覧印刷指示

得 意 先 一 覧 印 刷 指 示

得意先CD ~

並び替え

☒ コード、名称、住所など基本情報の印字
☒ 請求などの設定情報の印字
☐ 用紙などの設定情報の印字
☐ 得意先への振込口座などの設定情報の印字
☐ カテゴリの印字

得意先の開始コードを入力して下さい。

得意先 CD には、印刷を行いたい得意先の範囲を指定します。

並び替えには、コード順・カナ順が選択できます。

表示されているチェック項目はそれぞれチェックを行うことで、出力されるデータに必要なデータを指定して印字することができます。

必要な指定を行った後、F1 印刷を押すことで印刷が行えます。

F3 検索では得意先 CD にカーソルがあるときに、登録されている得意先の検索が行えます。

F12 キャンセルで前の画面に戻れます。

得意先登録

得意先の登録・修正・削除をおこないます。

販売管理における得意先の登録は必須となっています。

登録に最低限必要な項目は**得意先 CD・得意先名・締め単位・締回收日（締め日、回収月、回収日）**です。

これら以外の項目は、初期値の通りで登録可能です。

初期値が利用する設定と異なる場合には、都度変更を行ってください。

「子の得意先を画面や印刷に出力しない」にチェックすると、その商品は検索や一覧に表示されません。

データ管理の「データ入力」と「マスタ出力」を利用することで、得意先マスタの設定を一括で変更をすることが可能です。すでに得意先マスタデータがすでに存在する場合は、個々に登録することを簡略化することができます。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| F1 : 登録 | 得意先の情報登録を行います |
| F3 : (各項目での検索) | カーソルがある項目によっては検索が利用できます |
| F4 : コピー | 得意先データのコピーを行います |
| F7 : 前得意先・F8 : 次得意先 | 表示している得意先から前の得意先、次の得意先を表示します |
| F9 : 削除 | 表示している得意先の削除を行います |
| F12 : キャンセル | 現在の画面を閉じます |

得意先 CD

得意先CD

得意先のコードの表示、入力を行います

得意先 CD は必ず入力を行わなければなりません。

この欄にすでに存在する得意先 CD を入力した場合は登録されている得意先情報が呼び出されます。

得意先 CD の入力可能文字について制限はありませんが、入力欄にカーソルがある時点では入力できない文字は存在します。(全角文字など)

得意先 CD で検索や呼び出しを行う場合に特殊入力を行った場合は、その呼び出しに手間がかかりますので、得意先 CD 欄にカーソルがある時に入力出来る文字で登録する事をお薦めします。

得意先名・フリガナ・略称・敬称

得意先名	株式会社 大阪北部倉庫	カブシキカアイシャオカキタフソウコ
略 称	大北倉庫	敬 称 御中

得意先名は得意先の名称を登録します

入力は上段・下段に分かれており、上段を会社名に、下段を営業所や支店名に利用することが基本です。

フリガナは入力と同時に自動で入力されます。

読みが自動入力と異なる場合は直接入力することで変更することが可能です。

検索に用いるので、図の様に「株式会社」の読みを削除して登録する等の使い方を行います。

略称は伝票入力時の得意先検索等に用いられます。

設定されていない場合は、得意先名の上段と下段に登録された名称が続けて表示されます。

得意先名が長くなると後半は省略される為、同じような社名で支店名が違う得意先や、得意先によって固有の呼び方をされている場合に判断しやすい名前を設定することで、判別をしやすいように設定します。

敬称は印刷時に用いる敬称を登録します。特に設定が必要で無い場合は空白でも問題ありません。

略称に登録制限はありません。
桁数は半角で 6 文字、全角で 3 文字迄です。

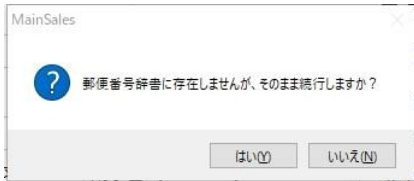
敬 称	!

郵便番号・都道府県・住所・TEL・FAX

郵便番号	<input type="text" value="530-0000"/>	都道府県	<input type="text" value="大阪府"/>
住 所	<input type="text" value="大阪市北区以下に掲載がない場合"/>		
TEL	<input type="text" value="06-0000-0000"/>	FAX	<input type="text" value="06-0000-0000"/>

得意先の郵便番号・所在都道府県・住所を登録します

郵便番号は国内の正しい郵便番号が入力された場合、郵便番号辞書を元に都道府県と住所を自動設定します。
登録の無い郵便番号が設定された場合は、以下のような画面が表示されます。



また、一定の規則にそぐわない郵便番号の場合は、以下のような画面が表示されます。



都道府県は国内の 47 都道府県から選択ができ、直接入力できません。

住所は二枠用意されており、上の行が所在番地まで。

下の行が他ビル等を登録するように用意されています。

電話番号と FAX 番号はハイフン（-）有り、無しのどちらでも登録することができます。

自社担当者

自社担当者

自社担当者は、得意先に対しての担当者を設定します

内容については、直接入力できません。

F3 担当者検索から設定することもできます。

担当者を設定するには、このユーザーはソフトを利用する・利用しないに関わらず、
「システム処理」→「ユーザー登録」にて設定したい担当者を登録しなければなりません。

納品書用紙・請求書用紙

納品書用紙 請求書用紙

登録する得意先に利用する、納品書・請求書用紙を設定します

初期値は納品書（MBN4-3）、請求書（MBNS-1）です。

カテゴリ

カテゴリ > >

登録する得意先の分類を第一分類から第三分類まで設定することができます

分類については、「マスタメンテナンス」→「分類登録」に登録された項目を利用します。

直接項目へ登録した際、分類登録へ未登録の場合は分類登録へ得意先登録の際に自動登録されます。

先方担当者

先方担当者

No	先方担当	フリガナ	TEL
1	白熊	シロクマ	090-0000-0001
2	白熊2	シロクマ2	090-0000-0002
3			

得意先の担当者情報を登録します

先方担当の項目に名前を登録するとフリガナは自動登録されます。

フリガナは直接入力で修正することも可能です。

電話番号は一担当につき一つです。

二つ以上登録したい場合は、別行に二つ目の電話番号用担当者を登録してください。

必要に応じて、先方担当欄にカーソルがある状態であれば、F5 行挿入と F6 行削除が利用できます。

F4 コピーと F9 削除は表示されている得意先に対してですので注意してください。

メモ

メモ 0 / 1024

メモは得意先に対しての備忘録用として用意されています

登録できる文字数は1024文字迄です。

入力された文字数は枠上部の数値でカウントされます。

請求先 CD・締め単位・締回収日（締日・回収月・回収日）

請求先CD	<input type="text"/>		
締め単位	<input type="text" value="締日請求"/>		
締回収日	<input type="text" value="未 日"/>	<input type="text" value="翌 月"/>	<input type="text" value="未 日"/>

登録する得意先に対する、請求サイクルに関わる部分を登録します

請求先 CD は、登録する得意先では無く、別の得意先に請求を合算請求する際に指定します。

請求先 CD 登録部分では、あらかじめ登録された得意先を利用します。

存在しない得意先への集計はできません。

締め単位は、「締日請求」か「随時請求」のいずれかを選択します

締日請求を選択した場合は、次の項目で締日・回収月・回収日を設定しなければ登録できません。

締回収日は締め単位に対する回収設定を表示・登録します

締日、回収日は直接日付を入力することができ、

プルダウンでも各項目は設定できます。

締日は、プルダウンより 5、10、15、20、25、末日が選択できます。

回収月は、プルダウンより当月、翌月、翌々月、3ヶ月後、4ヶ月後、5ヶ月後が選択できます。

回収日は、プルダウンより 5、10、15、20、25、末日が選択できます。

締め単位を随時請求に設定した場合、締回収日等は設定できません。

自社振込先の印字・現金売り

☒ 自社の振込先を印字する ☐ 現金売り

自社の振込先を印字する のチェック項目は、請求書印刷に関係します

この項目にチェックが入っている場合、請求書の印字の際に自社の振込先が「システム処理」→「自社情報」の画面にて登録されており、得意先台帳内の取引銀行にて個別指定を行っていない時、その情報が振込先として請求書に印字されます。

振込先に個別指定がされている場合は、指定された内容が印字されます。

現金売りのチェック項目は、現金売りの初期値設定を行います

チェックを行っておくと「受注・売上処理」→「売上入力」を行った際に現金売りを初期値として設定します。

税区分・単価区分・計算区分・入金方法・税額端数・金額端数・開始残高

税区分	<input type="text" value="税抜き"/>		
単価区分	<input type="text" value="得意先単価"/>	<input type="text" value=""/>	%
計算区分	<input type="text" value="請求単位"/>		
入金方法	<input type="text" value="振込"/>		
税額端数	<input type="text" value="切り捨て"/>	金額端数	<input type="text" value="切り捨て"/>
開始残高	<input type="text" value=""/>		

税区分は、登録する得意先の税区分を指定します

プルダウンからのみ指定ができ、税抜き・税込み・非課税・商品単位が選択できます。

単価区分は、売上における商品の単価取り扱いを設定します

プルダウンからのみ指定ができ、得意先単価・掛け率・定価から選択が出来ます。

掛け率を選択したときのみ、右枠で掛け率の設定が出来ます。

掛け率は入力出来る桁数は数値 4 桁です。マイナスは登録できません。

小数点は桁数に含まず、2 桁まで登録が出来ます。

小数点以下の桁を 2 桁登録した場合、整数値の桁数は 2 桁に制限されます。

例： 1 0 . 1 5 (登録できる)
 1 1 0 . 1 8 (登録できない)
 1 2 0 . 5 (登録できる)

計算区分は、請求範囲の指定を行います

プルダウンからのみ指定ができ、請求単位・伝票単位から選択できます。

入金方法は、登録する得意先に対しての入金方法について設定します

ここで設定した入金方法は、「請求・入金処理」→「入金入力・消込」で優先して選択されます。

プルダウンからのみ指定ができ、振込・現金・小切手・手形から選択できます。

税額端数は、税額計算後端数金額の取り扱いを設定します

プルダウンからのみ指定ができ、切り捨て・四捨五入・切り上げが選択できます。

金額端数は、明細単位での端数金額取り扱いを設定します

プルダウンからのみ指定ができ、切り捨て・四捨五入・切り上げが選択できます。

開始残高は、登録する得意先の開始売掛金残高を設定します

符号（マイナス）含めて 9 桁まで登録でき、小数点以下は登録できません。

取引銀行・銀行・支店・種別・口座番号

取引銀行1 三井住友 ☒ 請求書に印字
 取引銀行2 ☐ 請求書に印字

取引銀行は、「システム処理」→「自社情報」にて設定されている銀行設定が優先して利用されます

電子取引		個別振込先	
銀行	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
支店	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
種別	<input type="text"/>	口座番号	<input type="text"/>
名義人	<input type="text"/>		

個別に設定された振込先を利用する場合は、取引銀行を個別指定とすることで振込先を入力することができるようになります。

個別指定としない限りは、口座の設定は出来ません。

銀行設定については、銀行名と支店名について直接入力が可能です。

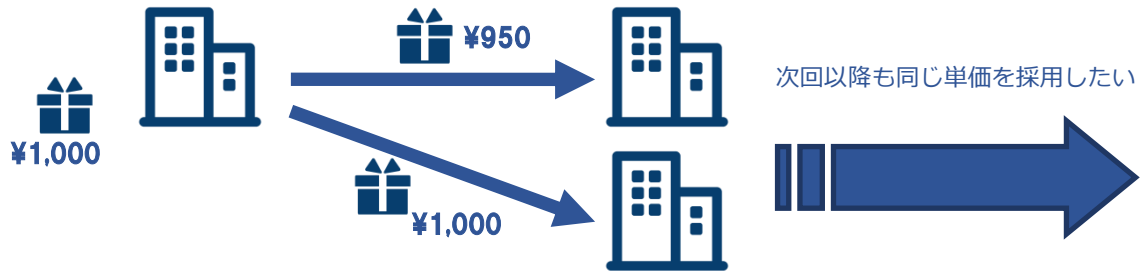
銀行台帳に登録されていない銀行コード、支店コードを設定することはできません。

電子取引

電子取引システムとの連携をしている方は、こちらで見積書・納品書・請求書を送信する対象にするかのチェックと送信する帳票を選択することができるようになります。

電子取引		
帳票種別	対象	電子取引の用紙
電子納品書	<input checked="" type="checkbox"/>	A4 納品書(備考入)
電子請求書	<input checked="" type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)
電子見積書	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書(備考入) ▼

得意先別単価とは



取引の中では、特定の得意先毎に定価と異なる金額での商品単価を利用することがあります。

毎回忘れず得意先毎に異なる単価を入力し直すことが出来れば問題は発生しませんが、期間・商品量・得意先数などによって間違いなく入力し分けることは難しくなります。

得意先別単価は、得意先毎に前回または任意のタイミングで採用した商品単価を登録しておくことで、次回売上が発生した時は、その金額を採用する仕組みです。

得意先別単価登録の利用設定

この機能を利用するためには、利用の設定が必要です。

システム設定			
No	設定内容の説明	設定内容	
1	イメージを保存するルートディレクトリ	C:\mbn\image	
2	データを保存するルートディレクトリ	C:\mbn\backup	<input type="checkbox"/>
カテゴリ 得意先単価			
No	カテゴリ	設定内容の説明	設定内容
1	得意先単価	販売単価と異なる商品の売価を得意先別単価へ登録	する

「メニュー」→「システム処理」→「システム設定」から得意先単価カテゴリにある、販売単価と異なる商品の売価を得意先別単価へ登録 の設定が する になっていること。

得意先登録			
得意先CD	10001		<input type="checkbox"/> この得意先を画面や印刷に出力しない (未使用)
得意先名	株式会社 大阪北部倉庫	カブシキカイシャオキナホクラ	請求先CD
略 称	大北倉庫	敬 称	御中
郵便番号	530-0000	都道府県	大阪府
住 所	大阪市北区以下に掲載がない場合		
締め単位	締日請求		
締め回収日	末日翌月末日		
税区分	抜き		
単価区分	得意先単価		
	<input type="checkbox"/> 現金売り		

「メニュー」→「マスタメンテナンス」→「得意先登録」から単価区分の設定が、得意先単価 となっていること。

これらの設定がされていれば、その得意先は得意先別単価を利用可能となります。

得意先別単価登録をするには

得意先別単価登録は、メニュー一覧よりマスタメンテナンス→得意先別単価登録で行えます



得意先別単価登録 初期画面

ファンクションボタン

得意先別単価登録を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3	F4 表示	F5	F6	F7	F8	F9	F10 一覧	F11	F12 終了
商品名	<input type="text"/>		が含まれている	商品CD	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>		<input type="checkbox"/> 登録されていない得意先も表示する				
得意先名	<input type="text"/>		が含まれている	得意先CD	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>						

得意先別単価登録

- | | |
|----------|-----------------------|
| F4 : 表示 | 下の条件に基づいて得意先別単価を表示します |
| F10 : 一覧 | 得意先別単価一覧を印刷します |
| F12 : 終了 | 得意先別単価登録画面を閉じます |

表示範囲の指定

表示を行うための範囲指定は以下の通りです

～が含まれている

商品名・得意先名それぞれにおいて、入力された内容を含むものを表示します

入力された内容は、どの位置に含まれていても検索結果に該当します

CD 範囲指定

商品登録・得意先登録で登録されたコードを範囲指定します

範囲はコード順の並びを基準として判断します。

登録されていない得意先も表示する

得意先単価を利用する設定がされていない得意先も表示に含めます

得意先登録にて単価区分設定が 得意先単価 に設定されていない場合表示範囲に含むことは行いません。

この項目にあらかじめチェックを入れて F4 : 表示を行うと、それらも含んだ表示を行います。

得意先別単価一覧 印刷指示

得意先別単価を指定された範囲に基づいて印刷します

初期画面から何も指定せずに F1 印刷をクリックすると、商品別得意先別単価全範囲対象の印刷を行います。

出力形式

得意先別単価一覧の印刷形式を選択します

選択出来るのは、商品別得意先別 か 担当者別商品別 の二つとなります。

担当者 CD・商品 CD・得意先 CD

担当者、商品、得意先のコードによる範囲指定を行います

F3：検索で、それぞれのカーソルの位置で登録されているコードの検索が行えます。

設定が異なる商品のみ印刷する

商品の定価に設定されている金額と異なる商品のみを表示します

この項目にチェックが入っていない場合は、全ての商品が印刷範囲として設定されます。

その際に表示される金額は、商品の定価となります。

標準ではチェックが入った状態ですので、商品台帳に登録されている定価と異なる商品が対象となります。

必要な指定を行った後、F1：印刷を押すことで印刷が行えます。

F12：キャンセルで一覧印刷画面から抜けます。

得意先別単価登録

得意先別単価登録・販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエス：吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 登録 F2 F3 F4 条件 F5 F6 F7 F8 F9 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

得意先別単価登録

商品名	商品CD	得意先名	得意先CD
すべて	最初～最後	すべて	最初～最後

19/187

最終更新日時	商品CD	商品名	得意先CD	得意先名	単価	変更単価	変更日
2022/08/01 17:37:48	S-1	牛乳 1 0 0 0 ML	A-1	MBN販売大阪	210	220	2025/08/01
2023/01/14 15:49:35	S-10	ミートスパ	A-1	MBN販売大阪	250	260	2025/08/01
2020/08/06 11:32:04	S-11	ナポリタン	A-1	MBN販売大阪	250	260	2025/08/01
2022/09/01 13:02:27	S-12	あたためスパ	A-1	MBN販売大阪	1,800		
2020/08/06 11:36:43	S-202	牛乳500ML	A-1	MBN販売大阪	130	135	2025/08/01
2020/08/07 11:57:37	S-22	商品 2 2	A-1	MBN販売大阪	200		
2020/08/06 11:32:04	S-24	商品 2 4	A-1	MBN販売大阪	350		
2020/08/06 11:32:04	S-25	商品 2 5	A-1	MBN販売大阪	220		
2020/08/06 11:32:04	S-3	バター5個入	A-1	MBN販売大阪	450		
2020/08/06 11:32:04	S-4	業務用食塩	A-1	MBN販売大阪	320		
2021/04/27 12:53:46	S-5	スプレッタブル	A-1	MBN販売大阪	200		
2020/08/06 11:32:04	S-6	チーズ	A-1	MBN販売大阪	100		
2021/01/07 13:22:50	S-7	スライスチーズ	A-1	MBN販売大阪	110		
2022/04/14 13:35:03	S-8	切れるチーズ	A-1	MBN販売大阪	300		
2020/08/06 11:32:04	S-9	マルゲリータ	A-1	MBN販売大阪	1,500		

変更単価を入力して下さい。

得意先別単価の表示・任意の日付からの単価修正をおこないます

表示される商品範囲は商品 CD で指定を行わない限り、過去に異なる価格で売上登録を行った全ての商品を画面上に表示します。

表示されている項目をクリックすることで、項目毎に並び替えを行うことができます。

この画面で入力出来るのは、変更単価 と 変更日 で、共に必須項目です。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録 F2 F3 F4 条件 F5 F6 F7 F8 F9 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

得意先別単価登録

- | | |
|--------------|--------------------------|
| F1：登録 | 得意先別単価の登録を行います |
| F4：条件 | 表示する条件を再度指定し直します |
| F10：EXCEL 出力 | 表示されている内容を EXCEL にて出力します |
| F12：終了 | 得意先別単価登録画面を閉じます |

F1：登録・F12：終了を選択した場合は、得意先別単価登録画面を終了します。

変更単価・変更日いずれかの項目に変更が入力されていない場合は、F1：登録が利用できません。

F4：条件を選択した場合は、現在表示している画面をクリアし、表示前の画面へ戻ります。

最終更新日時

最終更新日時	商
2019/06/20 10:05:19	1000
2019/06/24 09:39:09	2000

明細行の商品が直接単価変更された日時を表示します

表示されている該当明細行の商品が、売上にて直接単価変更されて登録された日時を表示します。

商品 CD・商品名・得意先 CD・得意先名・単価

	商品CD	商品名	得意先CD	得意先名	単価	変
19	10000	季節の冷凍食品	10001	大北倉庫	1,000	
29	20000	祭事商品	10001	大北倉庫	1,000	

表示範囲に含まれる商品と得意先の情報を表示します

表示範囲に該当し、それぞれのコード・名称と並びに設定されている単価情報を表示します。

これら項目はこの画面で変更することは出来ません。

各項目のタイトルをクリックすることで、表示の並び替えを行うことが出来ます。

変更単価

変更単価	変更
1,000	1,100 20191031

変更を行う商品の単価を入力・表示します

この画面から変更入力された経緯がない場合は、空白表示されます。

変更日

変更単価	変更日
1,100	20191031 <input type="checkbox"/>

変更指定された単価が有効になる日付を指定・表示します

日付を入力する場合は、西暦表示で数値を直接入力するか、項目右の

変更単価	変更日
1,100	20191031 <input type="checkbox"/>

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

変更単価・変更日は共に一つしか入力できません。

よって、複数日付による単価変更指定は行うことが出来ません。

短期間にて度々単価変更がなされる場合は、その都度日付指定の上で変更指定を行ってください。

一度登録した変更日から前の日付に変更する場合は、この画面から変更することは出来ません。

売上登録で変更日より前の日付の伝票登録を行ってください。

納品先とは

当ソフト内における、納品先は必ず得意先に紐付けられるものとして扱います。
よって、納品先を登録するには予め得意先を登録しておく必要があります。

納品先は得意先にぶら下がる形になりますが、コードでの管理は行いません。

売 上 入 力									
売上No			売上日付	2019/10/16		受注No			見積
得意先	10002 有限会社オホーツク流水		先方担当			先方発注			
納品先	▼								
No	売上					入数	ケース	数量	販売単
	倉					量	重量単位	単位	在庫数
1		太平洋沿岸部							
		日本海沿岸部							
		北極海中央							

納品先指定が必要な項目は、登録された得意先毎の納品先を判断して、プルダウン表示を行います。

異なる得意先で同じ納品先が必要な場合は、それぞれの得意先に対して納品先を登録する必要があります。

納品先登録をするには

納品先登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「納品先登録」で行えます。



納品先登録初期画面

ファンクションボタン

納品先登録編集を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

- | | |
|------------|---------------------------|
| F3 : 得意先検索 | 納品先登録・編集を行いたい得意先を検索・表示します |
| F4 : 納品先検索 | 登録されている納品先を検索・表示します |
| F10 : 一覧 | 登録されている納品先の印刷を行います |
| F12 : 終了 | 納品先登録画面を閉じます |

得意先の指定

得意先の得意先 CD を直接入力、または検索から選択して指定を行います
 得意先 CD が得意先マスタに登録されていれば、得意先名を表示します

納品先の指定・入力

新規登録を行う場合は、納品先欄に直接納品先名を入力します。

これまでに納品先が登録されている場合は、入力欄にプルダウン可能なマークが表示されます。

新規入力・既存の納品先は、共に入力や選択だけでは編集に入りません。

入力または選択後 Enter キーを押すことで内容の編集に移行します。

納品先の編集または削除のための納品先の指定

編集または削除のための登録されている納品先を検索・表示します

得意先 CD を直接入力、または検索から選択して、納品先名もリストより選択した場合も編集または削除できます。

納品先検索を押すと以下の画面で納品先を検索できます。

得意先CD	得意先名	納品先名
A-1	MBN販売大阪	MBN販売豊屋川
A-1	MBN販売大阪	堺倉庫
A-1	MBN販売大阪	八王子
A-1	MBN販売大阪	島田
A-1	MBN販売大阪	諸島
A-1	MBN販売大阪	門真営業所
A-11	MBN会枚方	枚方市役所前
A-11	MBN会枚方	交野駅前
A-3	MBN開発	大阪工場
A-4	MBN企業体	MBN企業A兵庫県水上工場2003棟30室
A-5	MBN特殊法人	A-5-2

納品先登録・修正

納品先の登録・修正・削除をおこないます

売上登録等で利用する、商品の納品先を登録、修正します。

納品先の詳細情報は、納品先登録画面内での表示に利用され、他の機能には反映・印刷等が行われません。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

- | | |
|-------------|---------------------|
| F1 : 登録 | 納品先詳細の登録を行います |
| F9 : 削除 | 表示されている納品先を削除します |
| F12 : キャンセル | 画面をクリアして得意先の指定に戻ります |

フリガナ・敬称

納品先のフリガナと敬称を表示・編集します

フリガナは、新規登録の場合入力に基づいて自動で表示されます。

読みが異なる場合は修正を行ってください。

敬称は納品先に対する敬称です。

略称

略 称

納品先の略称を表示・編集します

入力可能な文字数は全角で 10 文字、半角で 20 文字です。

郵便番号・都道府県・住所

郵便番号

都道府県

住 所

納品先の郵便番号・都道府県・住所を表示・編集します

現存する郵便番号を入力した場合は、都道府県・住所の一部が自動入力されます。

TEL・FAX

TEL

FAX

納品先の電話番号・FAX 番号を表示・編集します

仕入先登録をするには

仕入先登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」で行えます。



仕入先登録初期画面

ファンクションボタン

仕入先編集を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 仕入先検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10 一覧	F11	F12 終了
----	----	----------	----	----	----	----	----	----	--------	-----	--------

仕 入 先 登 録

- | | |
|------------|----------------------------|
| F3 : 仕入先検索 | 登録されている仕入先を検索する画面を表示します |
| F10 : 一覧 | 登録されている仕入先の一覧を印刷する画面を表示します |
| F12 : 終了 | 仕入先登録画面を閉じます |

仕入先一覧印刷指示

仕入先 CD には、印刷を行いたい仕入先の範囲を指定します

並び替えには、コード順・カナ順が選択できます。

表示されているチェック項目はそれぞれチェックを行うことで、出力されるデータに必要なデータを指定して印字することができます。

必要な指定を行った後、F1 : 印刷を押すことで印刷が行えます。

F3 : 検索では仕入先 CD にカーソルがあるときに、登録されている仕入先の検索が行えます。

F12 : キャンセルで前の画面に戻れます。

仕入先登録

仕入先登録_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 F3 F4 コピー F5 仕入履歴 F6 F7 F8 F9 削除 F10 F11 締め情報 F12 キャンセル

仕入先登録

仕入先CD B-3 ☐ この仕入先を画面や印刷に出力しない（未使用にする）

仕入先名 MBN商店 MBNショップ 締め単位 締め支払 締め支払日 末日翌月 20 日 前営業日

略称 MBN商店 敬称 御中 税区分 税抜き ☐ 現金仕入

郵便番号 都道府県 単価区分 仕入先単価

住所 計算区分 締め単位

TEL 06-6111-5555 FAX 携帯 090-8888-5858 支払方法 振込

得意先CD (相殺用) 税額端数 切り捨て

金額端数 切り捨て

支払残高 買掛残高

カテゴリ 販売 > 個人 > 大阪

先方担当者 0 / 4096

No	先方担当	フリガナ	TEL
1	やーまん		
2			

銀行 支店 種別 口座番号 名義人

☐ この仕入先に対する振込手数料は先方負担にする

仕入先名を入力して下さい。(上段は会社名になります。)(現在7/バイト/最大40/バイト)

登録件数: 27件

仕入先の登録・修正・削除をおこないます。

仕入伝票を登録する際には、仕入先の登録は必須となっています。

登録に最低限必要な項目は仕入先 CD・仕入先名・締め単位・締め支払日（締め日、支払月、休日対応）です。

「この仕入先を画面や印刷に出力しない」にチェックすると、その仕入先は検索や一覧に表示されません。

データ管理の「データ入力」と「マスタ出力」を利用することで、仕入先マスタの設定を一括で変更をすることが可能です。

すでに仕入先マスタデータがすでに存在する場合は、個々に登録することを簡略化することができます。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録	F2	F3 郵便検索	F4 コピー	F5	F6	F7 前仕入先	F8 次仕入先	F9 削除	F10	F11	F12 キャンセル
-------	----	---------	--------	----	----	---------	---------	-------	-----	-----	-----------

仕 入 先 登 録

F1 : 登録	仕入先の情報登録を行います
F3 : (各項目での検索)	カーソルがある項目によっては項目に応じた検索が利用できます
F4 : コピー	仕入先データのコピーを行います
F5 : 仕入履歴	仕入先より過去に仕入した履歴画面を表示します
F5 : 行挿入・F6 : 行削除	先方担当者入力欄にフォーカスがある時、カーソルのある行に空白行の挿入または行を削除します
F7 : 前仕入先・F8 : 次仕入先	表示している仕入先から前の仕入先、次の仕入先を表示します
F9 : 削除	表示している仕入先の削除を行います
F12 : キャンセル	現在の画面を閉じます

前仕入先、次仕入先は仕入先を仕入先検索から呼び出した時のみ利用可能です。

仕入先 CD

仕入先のコードの表示、入力を行います

仕入先 CD は必ず入力を行わなければなりません。

この欄にすでに存在する仕入先 CD を入力した場合は登録されている仕入先情報が呼び出されます。

仕入先 CD の入力可能文字について制限はありませんが、入力欄にカーソルがある時点では入力できない文字は存在します。(全角文字など)
仕入先 CD で検索や呼び出しを行う場合に特殊入力を行った場合は、その呼び出しに手間がかかりますので、仕入先 CD 欄にカーソルがある時に入力出来る文字で登録する事をお薦めします。

仕入先名・フリガナ・略称・敬称

仕入先名	(有)アラスカ直送便	アラスカ直送便
略 称	アラ直	敬 称 御中

仕入先名は仕入先の名称を登録します

入力は上段・下段に分かれており、上段を会社名に、下段を営業所や支店名に利用することを想定しています。

フリガナは入力と同時に自動で入力されます

読みが自動入力と異なる場合は直接入力することで変更することが可能です。

検索に用いるので、全ての読みを登録する必要はありません。

略称は伝票入力時の仕入先検索等に用いられます

設定されていない場合は、仕入先名の上段と下段に登録された名称が続けて表示されます。

仕入先名が長くなると後半は省略される為、同じような社名で支店名が違う仕入先や、仕入先によって固有の呼び方をされている場合に判断しやすい名前を設定することで、判別をしやすいようにするために設定します。

敬称は印刷時に用いる敬称を登録します

特に設定が必要で無い場合は空白でも問題ありません。

略称に登録制限はありません。
桁数は半角で 6 文字、全角で 3 文字迄です。

郵便番号・都道府県・住所・TEL・FAX・携帯

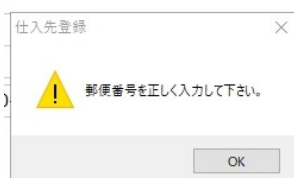
仕入先の郵便番号・所在都道府県・住所を登録します

郵便番号は国内の正しい郵便番号が入力された場合、郵便番号辞書を元に都道府県と住所を自動設定します。

登録の無い郵便番号が設定された場合は、以下のような画面が表示されます。



また、一定の規則にそぐわない郵便番号の場合は、以下のような画面が表示されます。



都道府県は国内の 47 都道府県から選択ができ、直接入力できません。

住所は二枠用意されており、上の行が所在番地まで。

下の行が他ビル等を登録するように用意されています。

電話番号と FAX 番号、携帯番号はハイフン（-）有り、無しのどちらでも登録することができます。

得意先 CD

仕入先であり得意先である時に相殺するための得意先 CD の設定を行います

取引先によっては、仕入先であると共に得意先である事もあります。

相殺する場合は、この欄に得意先マスタにて設定されている得意先 CD を設定します。

仕入先マスタに得意先 CD が登録されている仕入先である場合は、「相殺一覧表」を利用することが出来ます。

自社担当者

自社担当者 admin1 販売管理 管理者

自社担当者は、仕入先に対しての担当者を設定します

内容については、直接入力できません。

F3：担当者検索から設定することもできます。

担当者を設定するには、このユーザーはソフトを利用する・利用しないに関わらず、
「システム処理」→「ユーザー登録」にて設定したい担当者を登録しなければなりません。

カテゴリ

カテゴリ > >

登録する仕入先の分類を第一分類から第三分類まで設定することができます

分類については、「マスタメンテナンス」→「分類登録」に登録された項目を利用します。

直接項目へ登録した際、分類登録へ未登録の場合は分類登録へ仕入先登録の際に自動登録されます。

先方担当者

先方担当者

No	先方担当	フリガナ	TEL
1	猪山	イノヤマ	999-0000-0000
2			

仕入先の担当者情報を登録します

先方担当の項目に名前を登録するとフリガナは自動登録されます。

フリガナは直接入力で修正することも可能です。

電話番号は一担当につき、一つです。

二つ以上登録したい場合は、別行に二つ目の電話番号用担当者を登録してください。

必要に応じて、先方担当欄にカーソルがある状態であれば、F5：行挿入と F6：行削除が利用できます。

F4：コピー と F9：削除 は表示されている仕入先に対してですので注意してください。

メモ

メモ 0 / 1024

メモは仕入先に対しての備忘録用として用意されています

登録できる文字数は1024文字迄です。

入力された文字数は枠上部の数値でカウントされます。

締め単位・締回収日（締日・支払月・休日対応）

締め単位	<input type="text" value="締日支払"/>					
締支払日	末	日	翌月	末	日	翌営業日

締め単位は、「締日請求」か「随時請求」のいずれかを選択します

登録する仕入先に対する、支払サイクルに関わる部分を登録します。

締日請求を選択した場合は、次の項目で締日・支払月・休日対応を設定しなければ登録できません。

締支払日は締め単位に対する支払設定を表示・登録します

締日、支払日は直接日付を入力することができ、

プルダウンでも各項目は設定できます。

締日は、プルダウンより5・10・15・20・25・末日が選択できます。

支払月は、プルダウンより当月・翌月・翌々月・3ヶ月後・4ヶ月後・、5ヶ月後が選択できます。

休日対応は、支払日が休日であった場合に支払日を前倒しにするのか、先送りにするのかを設定します。

項目としては、前営業日・翌営業日のいずれかを選択します。

締め単位を随時請求に設定した場合、締支払日等は設定できません。

税区分・単価区分・計算区分・支払方法・税額端数・金額端数・開始残高

税区分	<input type="text" value="税抜き"/>
単価区分	<input type="text" value="仕入先単価"/>
計算区分	<input type="text" value="締め単位"/>
支払方法	<input type="text" value="振込"/>
税額端数	<input type="text" value="切り捨て"/>
金額端数	<input type="text" value="切り捨て"/>
開始残高	<input type="text"/>

税区分は、登録する仕入先の税区分を指定します

プルダウンからのみ指定ができ、税抜き・税込み・非課税・商品単位が選択できます。

単価区分は、仕入における商品の単価取り扱いを設定します

プルダウンからのみ指定ができ、仕入先単価・仕入単価（原価）・在庫単価から選択が出来ます。

仕入先単価	仕入先別単価登録に登録された、もしくは登録されている金額を用います
仕入単価（原価）	商品登録に設定した仕入単価を用います
在庫単価	在庫単価の計算区分に基づいた現在の在庫単価を用います

計算区分は、請求範囲の指定を行います

プルダウンからのみ指定ができ、締め単位・伝票単位から選択できます。

支払方法は、登録する仕入先に対しての入金方法について設定します

ここで設定した支払方法は、「支払処理」→「支払入力・消込」で優先して選択されます。

プルダウンからのみ指定ができ、振込・現金・小切手・手形から選択できます。

税額端数は、税額計算後端数金額の取り扱いを設定します

プルダウンからのみ指定ができ、切り捨て・四捨五入・切り上げが選択できます。

金額端数は、明細単位での端数金額取り扱いを設定します

プルダウンからのみ指定ができ、切り捨て・四捨五入・切り上げが選択できます。

開始残高は、登録する仕入先の開始買掛金残高を設定します

符号（マイナス）含めて 9 桁まで登録でき、小数点以下は登録できません。

銀行・支店・種別・口座番号・名義人・手数料の取り扱い

銀 行	<input type="text" value="沿岸銀行"/>
支 店	<input type="text" value="臨時支店"/>
種 別	普通 <input type="text" value="口座番号 0000111100"/>
名義人	<input type="text" value="アラスカチョコリ"/>

☐ この仕入先に対する振込手数料は先方負担にする

ここでは、仕入先に対する振込先の情報を登録・表示します

銀行・支店については、直接入力が可能です。

銀行台帳に登録されていない銀行コード、支店コードを設定することはできません。

銀行コード・支店コードの各項目にカーソルがある状態で、F3 にはそれぞれ銀行検索・支店検索が表示され、検索機能が利用可能になります。

種 別	普通	口座番号	00
名義人	普通		
	当座		

種別は、銀行種別を指定・表示します

普通・当座のいずれかをプルダウンで選択します。

口座番号には、最大 10 桁まで入力が可能です。

名義人には、振込時に利用する名義人を入力します。

☐ この仕入先に対する振込手数料は先方負担にする

このチェック項目は、「支払登録」の時に自動で手数料を先方負担で計算するかを指定します。

仕入履歴

仕入先登録・販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動 閉じる

仕入履歴

仕入先名 が含まれている 仕入先CD B-3 ~ B-3
 伝票日付 ~ 商品CD 並び順 仕入が新しい順
☒ 仕入 ☒ 返品 ☒ 値引 ☐ 発注 F4 表示

1/39

No	伝票日付	伝票番号	区分	商品CD	商品名	数量	単価	税区分	備考
1	2025/03/31	00000187	仕入	B-11	マンガ本	50	350	税抜き	
2	2023/11/13	00000163	仕入	S-1	牛乳 1 0 0 0 ML	1,000	150	税抜き	
3	2022/07/24	00000147	仕入	S-1	牛乳 1 0 0 0 ML	500	150	税抜き	
4	2022/06/23	00000145	仕入	B-2 00001	雑誌	2	180	税抜き	
5	2022/06/23	00000145	仕入	S-100	抹茶アイス	1	350	税抜き	
6	2022/06/23	00000145	仕入		限定商品	10	350	税抜き	
7	2022/04/27	00000142	仕入	S-1	牛乳 1 0 0 0 ML	10	150	税抜き	不足分
8	2021/08/10	00000130	仕入	S-10	ミートスパ	110	180	税抜き	
9	2021/08/10	00000132	仕入	S-5	スプレッタブル	20	180	税抜き	
10	2021/08/10	00000132	不良返品	S-5	スプレッタブル	-1	180	税抜き	
11	2021/08/10	00000132	商品値引	S-5	スプレッタブル	1	-420	税抜き	
12	2021/07/14	00000128	仕入	S-1	牛乳 1 0 0 0 ML	10	150	税抜き	

F1 OK F12 キャンセル

仕入先名を入力して下さい。(上段は会社名になります。)(現在7/バイト/最大40/バイト) 登録件数: 27件

仕入先より過去に仕入した履歴画面を表示します。

仕入登録より遷移した場合は、仕入先 CD の範囲で検索して仕入・返品・値引の履歴を表示します。

抽出条件を変更して絞り込むこと（条件入力後 F4 表示）も可能です。

仕入先別単価とは



取引の中では、

ある商品の仕入れが複数あり、仕入先毎に異なる金額での仕入を行う

前回の仕入単価を次回も仕入単価として採用したい

こういった処理を行いたいときがあります。

仕入先別単価は、仕入先毎に前回または任意のタイミングで採用した商品単価を登録しておくことで、次回仕入が発生した時は、その金額を採用する仕組みです。

仕入先別単価登録の利用設定

この機能を利用するためには、利用の設定が必要です。

システム設定			
No	設定内容の説明	設定内容	
1	イメージを保存するルートディレクトリ	C:\mbn\image	
2	データを保存するルートディレクトリ	C:\mbn\backup	<input type="checkbox"/>

カテゴリ **仕入先単価**

No	カテゴリ	設定内容の説明	設定内容
1	仕入先単価	仕入単価と異なる商品の原価を仕入先単価へ登録	する

「メニュー」→「システム処理」→「システム設定」から仕入先単価カテゴリにある、仕入単価と異なる商品の原価を仕入先単価へ登録 の設定が する になっていること。

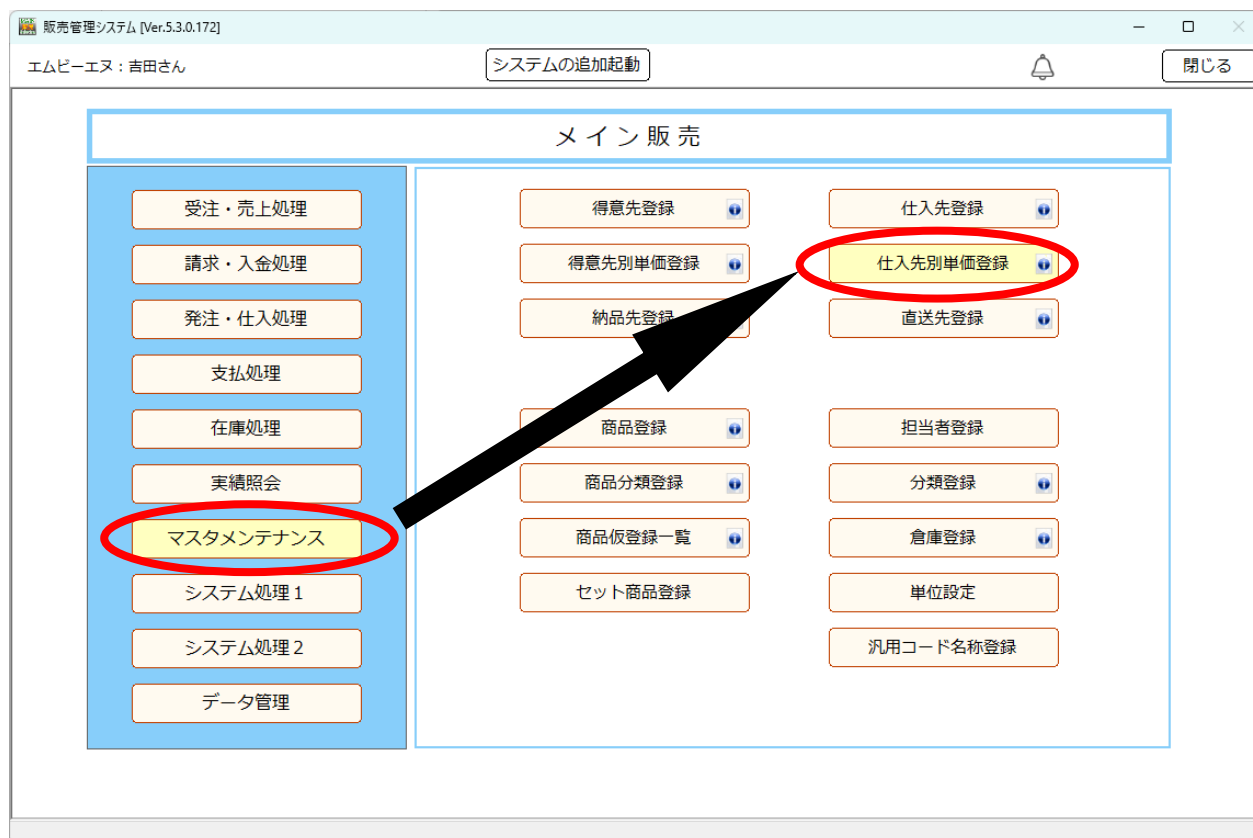
仕入先登録			
仕入先CD 0050		<input type="checkbox"/> この仕入先を画面や印刷に出力しない（未使用にする）	
仕入先名 (株)やまのさち	〒123-4567	締め単位 随時支払	
略称 (株)やまのさち	敬称	締支払日	日 日
郵便番号	都道府県	税区分 税抜き	
住所		単価区分 仕入先単価	
TEL	FAX	計算区分 仕入先単価	
		支払方法 仕入単価 (原価)	
		在庫単位	
		税額端数 切り捨て	

「メニュー」→「マスタメンテナンス」→「仕入先登録」から単価区分の設定が、仕入先単価 となっていること。

これらの設定がされていれば、その仕入先は仕入先別単価を利用可能となります。

仕入先別単価登録をするには

仕入先別単価登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「得意先別単価登録」で行えます



仕入先別単価登録 初期画面

ファンクションボタン

仕入先別単価登録を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3	F4 表示	F5	F6	F7	F8	F9	F10 一覧	F11	F12 終了
商品名		が含まれている		商品CD		～		<input type="checkbox"/> 登録されていない仕入先も表示する			
仕入先名		が含まれている		仕入先CD		～					

仕 入 先 別 単 価 登 録

- | | |
|----------|-----------------------|
| F4 : 表示 | 下の条件に基づいて仕入先別単価を表示します |
| F10 : 一覧 | 仕入先別単価一覧を印刷します |
| F12 : 終了 | 仕入先別単価登録画面を閉じます |

表示範囲の指定

表示を行うための範囲指定は以下の通りです

～が含まれている

商品名・仕入先名それぞれにおいて、入力された内容を含むものを表示します
 入力された内容は、どの位置に含まれていても検索結果に該当します

CD 範囲指定

商品登録・仕入先登録で登録されたコードを範囲指定します
 範囲はコード順の並びを基準として判断します。

登録されていない仕入先も表示する

仕入先単価を利用する設定がされていない仕入先も表示に含めます
 仕入先登録にて単価区分設定が 仕入先単価 に設定されていない場合表示範囲に含むことは行いません。
 この項目にあらかじめチェックを入れて F4 : 表示を行うと、それらも含んだ表示を行います。

仕入先別単価一覧 印刷指示

仕入先別単価を指定された範囲に基づいて印刷します

初期画面から何も指定せずに F1：印刷選択した場合、仕入先別単価全範囲対象の印刷を行います。

仕入先 CD・商品 CD

仕入先、商品のコードによる範囲指定を行います

F3：検索で、それぞれのカーソルの位置で登録されているコードの検索が行えます。

設定が異なる商品のみ印刷する

商品の定価に設定されている金額と異なる商品のみを表示します

この項目にチェックが入っていない場合は、全ての商品が印刷範囲として設定されます。

その際に表示される金額は、商品の定価となります。

標準ではチェックが入った状態ですので、商品台帳に登録されている定価と異なる商品が対象となります。

必要な指定を行った後、F1：印刷を押すことで印刷が行えます。

F12：キャンセルで一覧印刷画面から抜けます。

仕入先別単価登録

仕入先別単価登録_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 F3 F4 条件 F5 F6 F7 F8 F9 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

仕 入 先 別 単 価 登 録

	商品名	商品CD	仕入先名	仕入先CD			
	すべて	最初 ~ 最後	すべて	最初 ~ 最後			
最終更新日時	商品CD	商品名	仕入先CD	仕入先名	単価	変更単価	変更日
2021/09/17 15:08:09	S-10	ミートスパ	B-1	MBN宅配	180	195	2025/08/01
2020/10/13 11:53:13	S-11	ナポリタン	B-1	MBN宅配	188	200	2025/08/01
2025/04/11 14:05:44	S-12	あたためスパ	B-1	MBN宅配	1,250		
2020/08/06 11:36:43	S-202	牛乳500ML	B-1	MBN宅配	82	95	2025/08/01
2020/10/05 18:43:48	S-3	バター5個入	B-1	MBN宅配	88		
2022/04/12 14:12:49	S-4	業務用食塩	B-1	MBN宅配	220		
2025/04/11 14:05:44	S-5	スプレッタブル	B-1	MBN宅配	180		
2024/05/31 15:21:01	S-6	チーズ	B-1	MBN宅配	60		
2025/04/11 14:05:44	S-7	スライスチーズ	B-1	MBN宅配	80		
2025/04/11 14:05:44	S-8	切れるチーズ	B-1	MBN宅配	90		
2023/12/14 12:31:08	S-9	マルゲリータ	B-1	MBN宅配	1,050		
2022/08/01 17:46:44	S-12	あたためスパ	B-125	MBN観光	1,250		
2022/09/01 18:48:56	S-11	ナポリタン	B-15	15日締め仕入先	188		
2022/09/01 18:49:19	S-12	あたためスパ	B-15	15日締め仕入先	1,250		
2022/08/30 17:18:12	S-1	牛乳 1 0 0 0 ML	B-20	相殺用	150		

8/94

変更単価を入力して下さい。

仕入先別単価の表示・任意の日付からの単価修正をおこないます

この画面から、新規で定価商品を仕入先単価へ登録することは出来ません。

新規登録はあくまで仕入登録等から行ってください。

表示されている項目をクリックすることで、項目毎に並び替えを行うことが出来ます。

この画面で入力出来るのは、変更単価 と 変更日 で、共に必須項目です。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録 F2 F3 F4 条件 F5 F6 F7 F8 F9 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

仕 入 先 別 単 価 登 録

- | | |
|----------------|--------------------------|
| F1 : 登録 | 仕入先単価の登録を行います |
| F4 : 条件 | 表示する条件を再度指定し直します |
| F10 : EXCEL 出力 | 表示されている内容を EXCEL にて出力します |
| F12 : 終了 | 仕入先別単価登録画面を閉じます |

F1 : 登録・F12 : 終了を選択した場合は、仕入先別単価登録画面を終了します。

変更単価・変更日いずれかの項目に変更が入力されていない場合は、F1 : 登録が利用できません。

F4 : 条件を選択した場合は、現在表示している画面をクリアし、表示前の画面へ戻ります。

最終更新日時

最終更新日時	商
2019/10/30 18:09:05	100
2019/06/10 17:30:35	100

明細行の商品が直接単価変更された日時を表示します

表示されている該当明細行の商品が、売上にて直接単価変更されて登録された日時を表示します。

商品 CD・商品名・仕入先 CD・仕入先名・単価

商品CD	商品名	仕入先CD	仕入先名	単価
10000	季節の冷凍食品	0050	(株)やまのさち	890
10000	季節の冷凍食品	1000	ア三清	000

表示範囲に含まれる商品と仕入先の情報を表示します

表示範囲に該当し、仕入先別単価として登録されている、それぞれのコード・名称と並びに設定されている単価情報を表示します。

これら項目はこの画面で変更することは出来ません。

各項目のタイトルをクリックすることで、表示の並び替えを行うことが出来ます。

変更単価

変更単価
90 900 20

変更を行う商品の単価を入力・表示します

この画面から変更入力された経緯がない場合は、空白表示されます。

変更日

変更日
00 20191101

変更指定された単価が有効になる日付を指定・表示します

日付を入力する場合は、西暦表示で数値を直接入力するか、項目右の

変更日
00 20191101

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

変更単価・変更日は共に一つしか入力できません。

よって、複数日付による単価変更指定は行うことが出来ません。

短期間にて度々単価変更がなされる場合は、その都度日付指定の上で変更指定を行ってください。

一度登録した変更日から前の日付に変更する場合は、この画面から変更することは出来ません。

仕入登録で変更日より前の日付の伝票登録を行ってください。

直送先登録をするには

直送先登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「直送先登録」で行えます。



直送先登録 初期画面

ファンクションボタン

直送先登録を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 直送先検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10 一覧	F11	F12 終了
直 送 先 登 録											

- | | |
|------------|------------------|
| F3 : 直送先検索 | 登録済みの直送先を検索します |
| F10 : 一覧 | 登録済みの直送先一覧を印刷します |
| F12 : 終了 | 直送先登録画面を閉じます |

直送先検索

登録済みの直送先を検索します

一覧部分に表示された直送先を選んで F1 : OK で編集画面になります。

F12 : キャンセルを選択することで検索画面から抜けます。

直送先名～が含まれている

直送先名を入力した文字列が含まれている分だけ表示させます

直送先CD

直送先のコードを左の開始欄から、右の終了欄に入力することで範囲表示させます

一覧

登録済みの直送先一覧を指定された条件に基づいて印刷します

F12：キャンセルを選択することで、この画面から抜けます。

直送先 CD

直送先のコードを左の開始欄から、右の終了欄に入力することで範囲表示させます

入力欄にカーソルがある場合、F3：検索が利用可能となります。

並び替え

印刷を行う際に、印刷の順序を選択します

選択は コード順・カナ順 のいずれかを選択します。

直送先登録 編集画面

直送先の登録・修正・削除をおこないます

仕入登録等に用いる直送先の登録・編集を行います。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 : 登録 表示されている直送先を登録します

F9 : 削除 表示している直送先を削除します

F12 : キャンセル 画面をクリアして直送先 CD にフォーカスをセットします

直送先 CD

直送先CD

直送先名

直送先のコードを表示、入力します

入力可能桁数は半角 1 0 桁までです。

直送先名・フリガナ・敬称

直送先名

フリガナ

敬 称

フリガナ

直送先の名称、フリガナ、敬称を表示、入力します

直送先名は全角 2 0 文字、半角 4 0 文字まで入力出来ます。

フリガナは入力に応じて自動で入力されますが、直接編集することも出来ます。

入力可能文字数は直送先名と同じです。

敬称は全角 3 文字、半角 6 文字まで入力出来ます。

直送先名は直送先検索で、フリガナは直送先一覧印刷で検索に用います。

略称

略 称

フリガナ

直送先の略称を表示、入力します

略称の登録は必須ではありません。

全角で 1 0 文字、半角で 2 0 文字入力出来ます。

郵便番号・都道府県・住所・TEL・FAX

郵便番号

都道府県

住 所

TEL

FAX

直送先の所在情報を表示、入力します

直送先の所在情報を記録しておく項目になります。

商品登録をするには

商品登録は、メニュー一覧よりマスタメンテナンス→商品登録で行えます。



商品登録初期画面

ファンクションボタン

商品編集を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 商品検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10 一覧	F11	F12 終了
商品登録										最終更新	

- | | |
|-----------|---------------------------|
| F3 : 商品検索 | 登録されている商品を検索する画面を表示します |
| F10 : 一覧 | 登録されている商品の一覧を印刷する画面を表示します |
| F12 : 終了 | 商品登録画面を閉じます |

商品一覧印刷指示

商品一覧印刷指示

商品CD ~

並び替え

☒ コード、名称など基本情報の印字
☐ 規格、サイズ、重量、入数の印字
☒ 単価などの設定情報の印字
☐ 在庫などの設定情報の印字
☐ 商品分類などの設定情報の印字
☐ 画像の印字

F1 印刷 F3 検索 F12 キャンセル

商品の開始コードを入力して下さい。

商品 CD には、印刷を行いたい商品の範囲を指定します。

並び替えには、コード順・カナ順が選択できます。

表示されているチェック項目はそれぞれチェックを行うことで、出力されるデータに必要なデータを指定して印字することができます。

必要な指定を行った後、F1 印刷を押すことで印刷が行えます。

F3 検索では商品 CD にカーソルがあるときに、登録されている商品の検索が行えます。

F12 キャンセルで前の画面に戻れます。

商品登録

商品の登録・修正・削除をおこないます。

登録に最低限必要な項目は**商品 CD**・**商品名**です。

これら以外の項目は、初期値の通りで登録可能です。

初期値が利用する設定と異なる場合には、都度変更を行ってください。

「この商品を画面や印刷に出力しない」にチェックをすると、その商品は検索や一覧に表示されません。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| F1：登録 | 商品の情報登録を行います |
| F3：(各項目での検索) | カーソルがある項目によっては検索が利用できます |
| F4：コピー | 商品登録データのコピーを行います |
| F7：前の商品・F8：次の商品 | 表示している商品から前の商品、次の商品を表示します |
| F9：削除 | 表示している商品の削除を行います |
| F12：キャンセル | 現在の画面を閉じます |
| 最終更新 | 商品を更新した日時が登録時に更新されます |

商品 CD

商品CD

商品 CD を入力します

この欄にすでに存在する商品 CD を入力した場合は登録されている商品情報が画面上に呼び出されます。

商品 CD の入力可能文字について制限はありませんが、入力欄にカーソルがある時点では入力できない文字は存在します。(全角文字など)商品 CD で検索や呼び出しを行う場合に、特殊入力を行った場合はその呼び出しに手間がかかりますので、商品 CD 欄にカーソルがある時に入力出来る文字で登録する事をお勧めします。

商品名・フリガナ・単位・JANCD

商品名

材木12 cm

フリガナ

サ イキ12cm

商品名は登録する商品の名称を入力します

商品名は、登録された文字を全て表示・印刷しようとします。登録された文字数が多くなれば、表示・印刷される文字の大きさは文字数に応じて小さくなります。縮小された文字が見づらくなるのであれば、「規格」「サイズ」「メモ」等の項目へ必要事項を分散登録するようにしてください。

フリガナは入力と同時に自動で入力されます

読みが自動入力と異なる場合は直接入力することで変更することが可能です。

検索に用いるので、検索しやすい語句の登録をお勧めします。

単位・JANCD

単 位

cm

JANCD

単位は商品を数える単位を登録します

過去に登録された単位は過去履歴として登録され、次回からプルダウンで選択することができます。

JANCD は商品に設定されている JAN コードを登録します。

登録されていれば、商品検索の際に JAN コード検索が可能です。

数量桁数・単価桁数

数量桁数 -ZZ,ZZZ,ZZ9 整数8桁
 単価桁数 -ZZ,ZZZ,ZZ9.9 整数8桁 小数1桁

数量桁数は、商品の数量桁数を指定します

数量桁数 -ZZ,ZZZ,ZZ9 整数8桁
 単価桁数 -ZZ,ZZZ,ZZ9 整数8桁
 税区分 -Z,ZZZ,ZZ9.9 整数7桁 小数1桁
 税率 -ZZZ,ZZ9.99 整数6桁 小数2桁
 税率 -ZZ,ZZ9.999 整数5桁 小数3桁
 税率 -Z,ZZ9.9999 整数4桁 小数4桁

指定できる設定は上図の通りです。

単価桁数は売価単価の桁数を指定します

単価桁数 -ZZ,ZZZ,ZZ9.9 整数8桁 小数1桁
 税区分 -ZZZ,ZZZ,ZZ9 整数9桁
 単価桁数 -ZZ,ZZZ,ZZ9.9 整数8桁 小数1桁
 税率 -Z,ZZZ,ZZ9.99 整数7桁 小数2桁
 販売単価 -ZZZ,ZZ9.999 整数6桁 小数3桁
 販売単価 -ZZ,ZZ9.9999 整数5桁 小数4桁

指定できる設定は上図の通りです。

税区分・税率

税区分 税抜き
 税率 消費税 2019/10/01基準の税率 10%

税区分は、商品の税区分設定を指定します

非課税に設定した場合は、次の税率設定は反映されません。

税率は、前の税区分が非課税で無い場合の税率設定を指定します

消費税設定を行った場合は、上図の様な選択肢から選択出来ます。

軽減税率指定を行った場合、現在は8%の設定しか指定できません。

販売単価・特別単価・仕入単価

販売単価	<input type="text" value="30.5"/>	特別単価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>単 価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>26.5</td> </tr> </tbody> </table>	No	単 価	1	28	2	27	3	26.5
No	単 価										
1	28										
2	27										
3	26.5										
仕入単価	<input type="text" value="11"/>										

販売単価は標準の売価を指定します

得意先台帳にて単価区分を定価にしていた際に参照する値となります。

単価区分が得意先単価設定の場合は、得意先単価へ登録する基準値となります。

特別単価は値引した単価などを指定します

特別単価は「システム処理」→「システム設定」の商品カテゴリの特別単価の数分入力することができます。

得意先台帳にて単価区分を特別単価 1～n にしていた際に参照する値となります。

仕入単価は商品の原価を指定します

仕入単価は在庫がない場合や在庫管理なしの場合に参照する値になります。

仕入先 CD・仕入先名

仕入先CD	<input type="text" value="B-3"/>	<input type="text" value="MBN商店"/>
-------	----------------------------------	------------------------------------

仕入先 CD は商品の仕入先を指定します

仕入先 CD が仕入先に存在する場合は仕入先名を表示します。

在庫管理・適正在庫

在庫管理	<input type="text" value="在庫管理あり"/>	適正在庫	<input type="text" value="30"/>
------	-------------------------------------	------	---------------------------------

在庫管理は、商品の在庫を管理するかしないかの選択を行います

在庫管理あり の状態で在庫処理を行い在庫数がある場合は、在庫管理を 在庫管理なし に設定を変更することはできません。在庫管理なし にする場合は、棚卸し等で在庫数を0にする必要があります。

在庫管理ありから在庫管理なしに設定を変更した場合、在庫単価のみ保持し続けます。

この状態から 在庫管理あり に戻した場合、戻した時点で在庫処理を行っていない状態と同状態ですが、過去履歴として在庫単価が存在するため、保持していた在庫単価を優先利用します。

適正在庫は、在庫管理を行う際の適正在庫数を指定します

「システム処理」→「システム設定」で、在庫が不足した場合に警告を表示する機能の基準値を設定します。

入力出来る数値は、数量桁数で設定した設定ルールに準拠します。

マイナス数値は設定できません。

在庫数・在庫単価・在庫金額

在庫数 在庫単価 在庫金額

在庫数、在庫単価、在庫金額を表示します

在庫管理ありに設定した状態で在庫処理が行われると、行われた在庫処理に基づいて、それぞれの値が自動で計算され値を表示します。

在庫単価の計算方法は「システム処理」→「システム設定」で設定することが出来ます。

カテゴリ

カテゴリ > >

商品の分類を第一分類から第三分類まで設定することができます

分類については、「マスタメンテナンス」→「分類登録」に登録された項目を利用します。

直接項目へ登録した際、分類登録へ未登録の場合は分類登録へ商品登録の際に自動登録されます。

規格・重量・サイズ・入数

規 格

重 量 g

サイズ

入 数

3 / 4096

商品の規格を設定します

売上入力など伝票でこの商品が選択された場合、規格に初期表示します。

商品の重量を設定します

左の欄が重量の数値、右の欄が単位を設定します。

重量の単位は、商品の単位と同様に過去に登録した単位をプルダウンで選択可能になります。

売上入力など伝票でこの商品が選択された場合、重量・重量単位に初期表示します。

商品のサイズを設定します

商品のサイズはフリーテキスト入力ですので、入力に規則はありません。

売上入力など伝票でこの商品が選択された場合、商品サイズに初期表示します。

商品の入数を設定します

売上入力など伝票でこの商品が選択された場合、入数に初期表示します。

メモ

入 数	<input type="text"/>	3 / 4096
メ モ	<div>ひのき</div>	

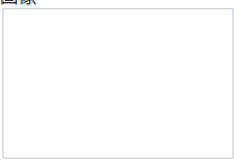
商品の情報をフリーテキストでメモとして記録できます

登録できる文字数は4096文字迄です。

入力された文字数は枠上部の数値でカウントされます。

画像

画像



登録する商品の画像を1枚だけ登録することが出来ます

画像を差し替える場合は、画像を削除してから差し替えたい画像を選択します。

登録できる画像はサイズに規制は無く、選択出来る形式は、gif、png、jpg、jpeg です。

商品分類登録をするには

商品分類登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「商品分類登録」で行えます。



商品分類登録

商品分類登録・販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

商品分類登録

分類: 最初の分類 並びの優先: 並び順番号

商品分類の税区分、税率区分を設定すると商品マスタの設定より優先されます。
[優先順位] 1 番目: 商品最初の分類 2 番目: 商品中分類 3 番目: 商品小分類 4 番目: 商品

分類名	並び順	税区分	税率区分	税率	1/5 使用頻度
雑貨	1	税抜き	消費税	2019/10/01基準の税率 10%	0
食品	2	税抜き	軽減税率	2019/10/01基準の税率 8%	0
書籍	3	税抜き	消費税	2019/10/01基準の税率 10%	0
飲料	4	税抜き	軽減税率	2019/10/01基準の税率 8%	1
乳製品	5	税抜き	軽減税率	2019/10/01基準の税率 8%	1

商品分類を選択して下さい。 登録件数: 5件

商品分類の登録・修正・削除をおこないます

商品分類とは、商品の分類を行うことで取り扱いを行いやすくするだけでなく、分類ごとに消費税額の取り扱いを簡易に行うことが出来ます。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録 F2 F3 F4 F5 行挿入 F6 行削除 F7 上へ移動 F8 下へ移動 F9 F10 F11 F12 終了

商品分類登録

- | | |
|----------|------------------------|
| F1: 登録 | 商品分類の登録を行います |
| F5: 行挿入 | カーソル行に新規の行を挿入します |
| F6: 行削除 | カーソル行の分類データを削除します |
| F7: 上へ移動 | カーソル行の分類データを上の行へ繰り上げます |
| F8: 下へ移動 | カーソル行の分類データを下の行へ繰り下げます |
| F12: 終了 | 現在の画面を閉じます |

上へ移動の機能は、カーソル行が明細行の 2 行目以降に利用が可能になります。

分類

表示・編集を行う分類の指定を行います

選択出来るのは、規定値として大分類・中分類・小分類となっています。

この規定値は、「システム処理」→「システム設定」より、商品分類カテゴリ内にて

第一分類名・第二分類名・第三分類名にそれぞれ大分類・中分類・小分類と登録されています。

ここを変更することで、この分類項目の表示を変えることが出来ます。

並びの優先

表示される分類の並び順を指定します

商品分類登録画面では、各項目タイトルでの並び替えは出来ません。

この為、並び替えはこの 並びの優先 プルダウンより選択を行います。

選択出来るのは、

並び順番号 登録された並び順番号の昇順に表示します

使用頻度 登録されている分類の利用されている頻度が多い順に表示します

の二つとなります。

選択がされない場合は、並び順番号が選択されたときと同じようになります。

使用頻度が同じ場合は、同じ分類内で登録された並び順番号の昇順に表示を行います。

分類名

分類名	
祭事用	
定番商品	

指定された分類内の分類名を表示、編集します

入力可能な文字数は全角で 10 文字、半角で 20 文字です。

並び順

	並び順	税区分
	1	税抜き
	2	税抜き

各行の分類に割り当てられた並び順を表示します

分類の並び順は上から順番に番号が割り当てられます。

直接番号を入力することは出来ません。

番号を変更する場合は、F7：上へ移動・F8：下へ移動を利用します。

移動した時点では並び順番号は変更されませんが、F1:登録を行うことでその時点に表示されている明細番号順に番号を割り振り直します。

税区分

税区分	
税抜き	
税込み	
非課税	

商品分類の税区分を表示・設定します

税抜き・税込み・非課税から選択することが可能です。

税率区分

税率区分	
消費税	20
消費税	20
軽減税率	

商品分類の税率区分を表示・設定します

税区分に対する税率区分の指定を行います。

税率

税率	使用
2019/10/01基準の税率 10%	▼
2019/10/01基準の税率 10%	
2014/04/01基準の税率 8%	
1997/04/01基準の税率 5%	

税率区分に基づいて、選択出来る税率設定を表示・設定します

プルダウン内に表示される税率は、「システム処理」→「税率設定」に登録された内容に準拠します。

使用頻度

商品分類の使用頻度を表示します

登録されている商品分類の使用頻度を表示します。

この項目は直接編集することは出来ません。

商品仮登録とは

見積入力、受注入力、売上入力、発注入力、仕入入力などの伝票入力で、まだ商品登録していない商品を扱う場合に諸口コードを使用して伝票の商品を登録することを商品仮登録と言います。

後で商品仮登録一覧画面において本登録をすることで各伝票の商品仮登録の商品も本登録した商品で更新します。

商品仮登録の利用設定

この機能を利用するためには、商品の諸口コードの設定が必要です。

カテゴリ 商品 ▼

			1/13
No	カテゴリ	設定内容の説明	設定内容
1	商品	商品CDを数値のみで使用	しない
2	商品	販売単価の他に使用する特別単価の数（0の場合特別単価なし）	0
3	商品	カンマ区切りで諸口コード（仮商品）を指定	9999,9994

「メニュー」→「システム処理」→「システム設定」から商品カテゴリにある、「カンマ区切りで諸口コード（仮商品）を指定」項目の設定内容が諸口コードになります。

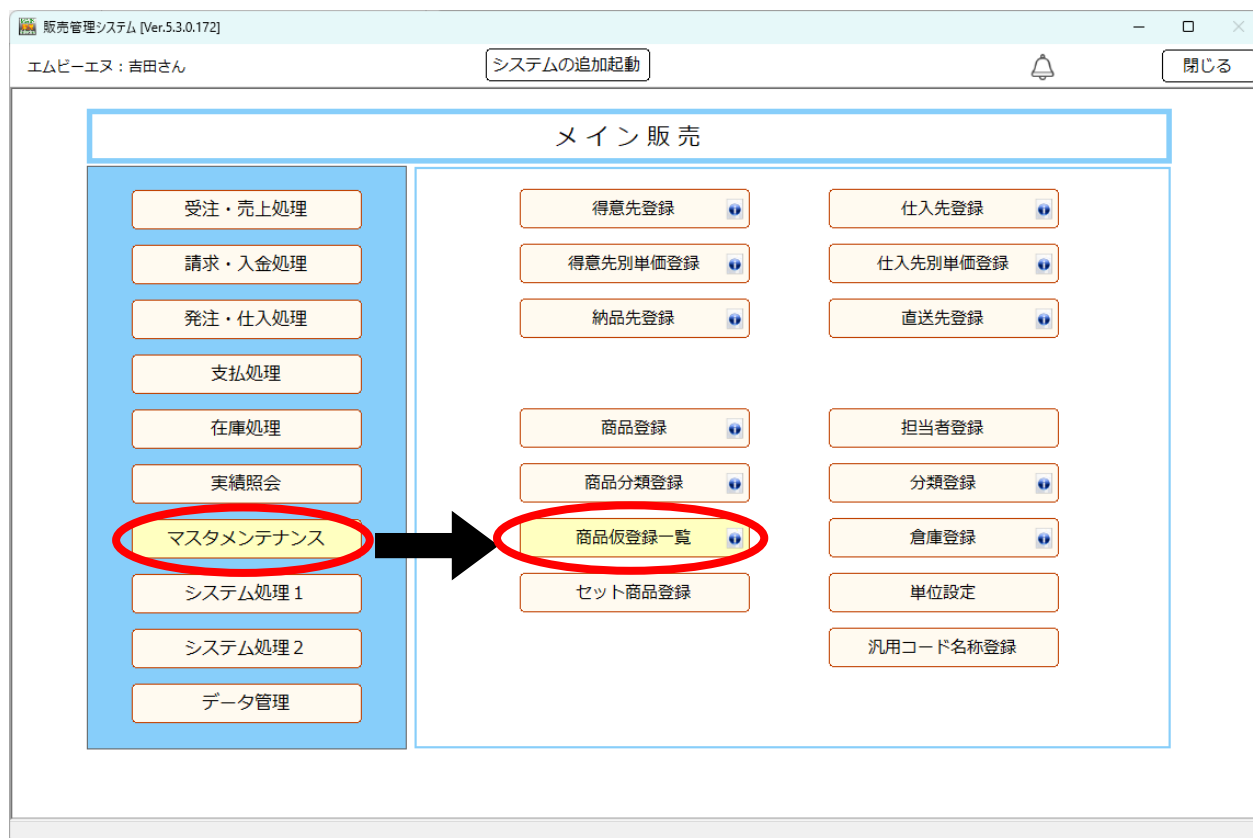
複数指定したい場合は、カンマ区切りで登録します。

諸口コードは商品登録で商品として登録する必要はありませんが、登録されていればその内容で各伝票入力時に表示します。

商品を仮登録状態で本登録しなくても売上や請求または仕入や支払に影響はありませんが、実績照会などの統計上は商品の仮登録のまま集計されます。

商品仮登録一覧をするには

商品仮登録一覧は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「商品仮登録一覧」で行えます。



開始日を入力して下さい。

F4：表示	指定の日付範囲の仮登録一覧を表示します
F12：終了	商品仮登録一覧画面を閉じます

条件の範囲指定

日付範囲

日付 20250701  2025/07/31

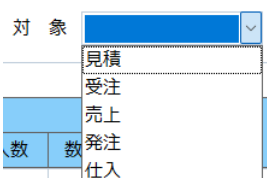
日付の範囲を指定します

初期表示として、本日の月初から月末の日付を表示します。

別の日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

入出庫日付は必須です。

対象



対象をリストより選択します

指定できる対象は、見積、受注、売上、発注、仕入になります。

登録分も表示する

☐ 登録分も表示する

仮登録から本登録をした分も表示する場合にチェックします

商品仮登録一覧の登録・修正・削除をおこないます

[F1 登録](#)
[F2](#)
[F3](#)
[F4](#)
[F5](#)
[F6](#)
[F7](#)
[F8](#)
[F9 クリア](#)
[F10](#)
[F11](#)
[F12 ヘルプ](#)

商品仮登録一覧の本登録を行います

F9 : クリア

選択されている本登録情報の商品 CD をクリアします

一覧をクリアして条件入力に戻ります

倉庫

倉庫を選択します

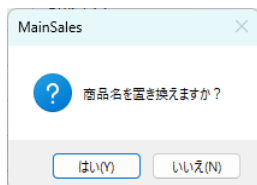
各伝票入力で選択された倉庫を表示しますが、ここで変更が可能です。

登録

ボタンを押すと商品登録画面を表示します

商品登録で新規に商品を登録した場合、登録した商品の本登録情報の商品 CD、入数を表示します。

登録した商品の商品名と仮登録情報の商品名が違ふ場合は以下のメッセージが表示され、



「はい」を押すと仮登録情報の商品名を置き替えます。

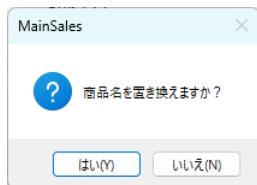
「いいえ」を押すと仮登録情報の商品名は置き替えません。

選択

ボタンを押すと商品検索画面を表示します

商品検索で選択した商品の本登録情報の商品 CD、入数に表示します。

選択した商品の商品名と仮登録情報の商品名が違ふ場合は以下のメッセージが表示され、



「はい」を押すと仮登録情報の商品名を置き替えます。

「いいえ」を押すと仮登録情報の商品名は置き替えません。

セット商品登録をするには

セット商品登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「セット商品登録」で行えます。



セット商品コードを入力して下さい。 登録件数: 2件

F4：セット検索 登録されているセット商品を検索・表示します

F10：一覧 登録されているセット商品の印刷を行います

F12 : 終了 セット商品登録画面を閉じます

販売単価の指定・入力

販売単価	2520
------	------

販売単価を入力・表示します

販売単価はセット商品を指定した時に商品マスタの定価を表示しますが、セット商品として単価が違う場合はここで変更できます。

セット商品の編集または削除のためのセット商品の指定

F3 商品検索 F4 セット検索 F5 F6 F7 F8 F9

セット商品登録

セット商品CD

セット商品名	
--------	--

編集または削除のための登録されているセット商品を検索・表示します

セット商品 CD を直接入力、または検索から選択して、セット商品名もリストより選択した場合も編集または削除できます。

セット商品検索を押すと以下の画面でセット商品を検索できます。

[illegible]

セット商品登録

セット商品登録_販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 登録 F2 F3 商品検索 F4 F5 行挿入 F6 行削除 F7 F8 F9 削除 F10 F11 F12 キャンセル

セット商品登録

セット商品CD C-2

セット商品名 コーヒー詰合せ

販売単価 2520

No	構成商品CD	構成商品名	数量	単位	販売単価	販売金額	仕入単価	仕入金額
1	Y-3	ブレンドコーヒー	3	杯	180	540	120	360
2	Y-5	ブルーマウンテンコーヒー	3	杯	340	1,020	220	660
3	Y-7	セイロン茶	3	杯	200	600	110	330
4	Y-4	キリマンジャロコーヒー	3	杯	240	720	150	450
5								
			12			2,880		1,800

構成商品コードを入力して下さい。 登録件数: 2件

セット商品の登録・修正・削除をおこないます

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録 F2 F3 商品検索 F4 F5 行挿入 F6 行削除 F7 F8 F9 削除 F10 F11 F12 キャンセル

セット商品登録

- | | |
|-------------|-------------------------|
| F1 : 登録 | セット商品の登録を行います |
| F3 : 商品検索 | 登録されている構成商品を検索・表示します |
| F5 : 行挿入 | カーソル行にある商品の前行に空白行を挿入します |
| F6 : 行削除 | カーソル行にある商品を削除します |
| F9 : 削除 | 表示しているセット商品を削除します |
| F12 : キャンセル | 画面をクリアしてセット商品の指定に戻ります |

F5:行挿入と F6 : 行削除は **2 明細以上あり、カーソル行が 2 行目以降にある**ときに利用可能となります。

構成商品 CD・構成商品名・単位・販売単価・仕入単価

構成商品CD	構成商品名	数量	単位	販売単価	販売金額	仕入単価	仕入金額
Y-3	ブレンドコーヒー		杯	180		100	

構成商品 CD の検索または入力します

構成商品 CD が商品マスタに存在すれば構成商品名、単位、販売単価、仕入単価を表示します。

販売金額は数量×販売単価で算出した金額を表示します

仕入金額は数量×仕入単価で算出した金額を表示します

数量

数量

セット商品内で構成する商品の数量を入力します

販売単価・仕入単価

販売単価	販売金額	仕入単価	仕入金額
180		100	

セット商品内で構成する商品の販売単価、仕入単価を入力します

構成商品 CD で商品マスタより販売単価、仕入単価を表示しますが、ここで構成商品としての単価に変更がで
きます。

販売金額は数量×販売単価で算出した金額を表示します

仕入金額は数量×仕入単価で算出した金額を表示します

数量合計・販売金額合計・仕入金額合計

12		2,880	1,800
----	--	-------	-------

一覧の最下行に数量の合計、販売金額の合計、仕入金額の合計を表示します

担当者登録をするには

担当者登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「担当者登録」で行えます。



担当者登録

No	担当者CD	担当者名	担当者印
1	0001	販売管理 管理者	
2	0005	吉田さん	
3	0009	所さん	
4	0010	鈴木さん	
5			

担当者の登録・修正・削除をおこないます

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| F1 : 登録 | 担当者の登録を行います |
| F6 : 行削除 | カーソル行にある担当者を削除します |
| F7 : 印鑑選択 | カーソル行にある担当者の印鑑を登録する場合に選択します |
| F8 : 印鑑削除 | カーソル行にある担当者の担当印を削除します |
| F12 : 終了 | 担当者登録画面を閉じます |

担当者の新規登録はユーザー登録に登録します。

担当者 CD がユーザーID およびログイン ID、担当者名がユーザー名で登録されます。

また、担当者の削除はユーザー登録の対象のユーザーを削除します。

担当者 CD

担当者CD

0001

担当者 CD を表示・入力します

担当者名

担当者名

販売管理 管理者

担当者名を表示・指定します

担当者印

担当者印

担当者印を表示・選択します

現在、担当者印を印字する見積書などはありませんが、オーダーカスタマイズにより担当者名の代わりに担当者印を印字する事が可能です。

分類とは

得意先登録			
得意先CD	10002		
得意先名	有限会社オホーツク流氷	10002 カ* イヤホ林-ツクリ10002	
略 称	有限会社オホーツク流氷	敬 称	
郵便番号	ABA121	都道府県	
住 所	北部極地		
TEL		FAX	携帯
自社担当者			
納品書用紙	納品書 (MBN4-3)	請求書用紙	請求書 (MBNS-1)
カテゴリ	北登録所	>	>

この項目で登録を行う分類とは、得意先・仕入先に対しての分類を指します。

F1	F2	F3	F4 表示	F5	F6	F7
集計対象1			売上日	2019/10/01	~	201
集計対象2			得意先CD		~	
集計対象3			商品CD		~	
売上集計表						
No	対象2名	対象3名	売上数	返品数	売上額	

分類とは、「実績照会」にて得意先・仕入先の絞り込みを行う際に用います。

分類登録をするには

分類登録は、メニュー一覧よりマスタメンテナンス→分類登録で行えます。



利用区分を選択して下さい。(1:得意先分類 2:仕入先分類)

利用区分

利用区分

得意先分類

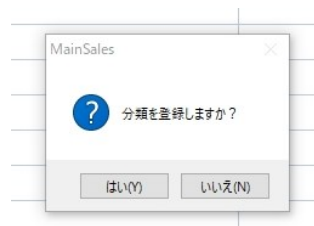
得意先分類

仕入先分類

< 第二分類

登録する区分の選択を行います

新たに画面を開いた状態では、得意先分類が選ばれている状態となります。



利用区分を切り替えるときにデータが存在する場合は、切り替え前のデータを登録する確認画面が出ます。

分類

各分類の項目を表示・編集します

得意先分類に予め登録された分類が存在する場合は、メニューを開いた時点で表示が行われます。

仕入先分類については、利用区分を選択しなければ表示しません。

並び順について

並び順は上からの登録番号を指します。

この数値は直接変更することは出来ません。

分類利用時に表示されるプルダウン内の順番を操作したい場合は、

ファンクション F7・F8 を利用して順序を操作してください。

分類を新規に登録された場合は、番号を登録時に表示されている行数の番号を割り当てます。

倉庫登録をするには

倉庫登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「倉庫登録」で行えます。



倉庫登録

F1 登録 F2 F3 F4 F5 行挿入 F6 行削除 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了											
倉庫登録											
No	倉庫名		倉庫略称	保管区分	仕入先CD	仕入先名				メインとする倉庫	
	郵便番号	都道府県	住所1			住所2			TEL		
1	自社倉庫		自社倉庫	自社倉庫							<input checked="" type="checkbox"/>
2	北部倉庫		北部倉庫	自社倉庫							<input type="checkbox"/>
3	北方ロジスティックス	北ロジ	預け倉庫	2000	北卸						<input type="checkbox"/>
	000-0001	北海道	xxxxxxxxxx5-5-5			xxxxxxxxxx5号倉庫			0000-00-0000		
4											<input type="checkbox"/>
											<input type="checkbox"/>
											<input type="checkbox"/>
											<input type="checkbox"/>
											<input type="checkbox"/>
											<input type="checkbox"/>

倉庫の登録・修正・削除をおこないます

登録が行える倉庫数は初期倉庫を含む最大99行です。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録 F2 F3 F4 F5 行挿入 F6 行削除 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了											
倉庫登録											

- | | |
|----------|-------------------------|
| F1 : 登録 | 倉庫の登録を行います |
| F5 : 行挿入 | カーソル行にある倉庫の前行に空白行を挿入します |
| F6 : 行削除 | カーソル行にある倉庫を削除します |
| F12 : 終了 | 倉庫登録画面を閉じます |

F5:行挿入と F6 : 行削除は **2 明細以上あり、カーソル行が 2 行目以降にある**ときに利用可能となります。

倉庫に在庫が存在する状態で、倉庫を削除した場合は登録されていた在庫は未所属の扱いとなります。

これらは、「メニュー」→「在庫処理」→「在庫移動」で在庫の振り直しを行うことが出来ます。

規定値で登録されている自社倉庫は、メイン指定は解除できますが、削除そのものは出来ません。

倉庫名・倉庫略称

No	倉庫名		倉庫略称
	郵便番号	都道府県	
1	自社倉庫	自社倉庫	自

倉庫の名称と略称を表示・入力します

倉庫名には全角 10 文字、半角 20 文字まで入力が可能です。

倉庫略称には、全角 5 文字、半角 10 文字までの入力が可能です。

保管区分

	自社倉庫	▼
	自社倉庫	20
x x	預け倉庫	5-5
	仕入先倉庫	
	預り倉庫	

倉庫の保管区分を表示・指定します

初期設定で登録がされている、自社倉庫の保管区分は自社倉庫から変更することはできません。

倉庫の保管区分は、 自社倉庫・預け倉庫・仕入先倉庫・預り倉庫 の4つから選択することが可能です。

仕入先 CD・仕入先名

2000	北卸
5-5-5	x x x x x x x x 5号倉庫

倉庫に固定の仕入先がある場合に仕入先を表示・入力します

ここで登録する仕入先情報は、記録のため利用し、仕入登録で自動表示を行う等の機能はありません。

メインとする倉庫

メインとする倉庫
TEL
<input checked="" type="checkbox"/>

該当行の倉庫がよく使われる倉庫であるかを指定します

仕入登録で明細行に優先的に表示を行う倉庫の指定を行います。

標準設定は 自社倉庫 です。

郵便番号・都道府県・住所 1・住所 2・TEL

3	北カロジステイツクス	北ロジ	預け倉庫	2000	北卸		<input type="checkbox"/>
	000-0001	北海道	x x x x x x x x 5-5-5	x x x x x x x 5号倉庫			0000-00-0000

倉庫の所在地と連絡先を表示・入力します

仕入先名の登録と同様に、倉庫の情報として記録を行っておく場所となります。

単位設定をするには

単位設定は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「単位設定」で行えます。



単位設定初期画面

ファンクションボタン

単位設定を登録・編集する前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F12 : 終了

単位設定画面を閉じます

変更対象の指定

変更対象を商品単位または重量単位から選択します

並びの優先の指定

並びの優先を並び順番号または使用頻度から選択します

並び順番号は画面に表示している並び順で商品登録や各伝票画面の単位のリストを表示します。

使用頻度は商品登録で単位を選択して登録した場合に使用数が加算され、その使用頻度順で商品登録や各伝票画面の単位のリストを表示します。

単位設定

単位設定

変更対象: 商品単位

並びの優先: 使用頻度

単位	並び順	使用頻度
本	1	38
cm	3	2
mm	2	1
nm	4	1
satu	5	1
枚	6	1
枚	7	1
セット	8	1
本数	9	1
甲	10	0
パック	11	0
C C	12	0
冊	13	0

単位を入力して下さい。

登録件数: 27件

単位設定の登録・修正・削除をおこないます

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

単位設定

- | | |
|-------------|----------------------|
| F1 : 登録 | 担当者の登録を行います |
| F5 : 行挿入 | カーソル行に空行を追加します |
| F6 : 行削除 | カーソル行にある単位を削除します |
| F7 : 上へ移動 | カーソル行にある単位を一つ上へ移動します |
| F8 : 下へ移動 | カーソル行にある単位を一つ下へ移動します |
| F12 : キャンセル | 一覧をクリアして変更対象の指定に戻ります |

単位

単位
本

単位を表示・入力します

並び順

並び順を表示します

F7:上へ移動、F8:下へ移動で変更が可能です。

使用頻度

使用頻度を表示します

新規の商品の登録時や単位の変更時に使用数が加算されます。

汎用コード名称登録をするには

汎用コード名称登録は、メニュー一覧より「マスタメンテナンス」→「汎用コード名称登録」で行えます。



対象を選択して下さい。(1:摘要) 登録件数: 2件

对象 摘要

汎用コード名称一覧印刷指示

コード名称一覧印刷指示

対象: 摘要

摘要CD: ~

F1 印刷 F3 検索 F12 キャンセル

対象を選択して下さい。(1:摘要)

汎用コード名称一覧印刷画面

F1 : 印刷ボタンを押すと汎用コード名称一覧を印刷します

印刷

☆☆☆ コード名称一覧表 ☆☆☆

出力日時: 2025/06/01 13:14 ページ: 1

摘要コード	摘要名
T-11	これから安くして下さい。
T-12	中身を確認して下さい。

摘要コードを入力して下さい。 登録件数: 2件

コード（対象で選択されたマスタのコード 例：摘要 CD）

コードを表示・入力します

名称（対象で選択されたマスタの名称 例：摘要名）

名称を表示・入力します

自社情報をするには

自社情報は、メニュー一覧より「システム処理 1」→「自社情報」で行えます。



自社情報

自社情報_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 登録 F2 F3 F4 F5 会社追加 F6 F7 F8 F9 ログ削除 F10 印鑑削除 F11 社名住所削除 F12 終了

自 社 情 報

会社名

フリガナ

略 称

登録番号 T

郵便番号 都道府県

住 所

T E L ☒ 請求書の自社TELに(代表)を印字する

F A X

期首月 月 終日 日

定型句

・定型句は帳票の差し込み文章として使用します。

取引銀行 F7 追加 F8 削除

銀行CD

銀行名

支店CD

支店名

種 別

口座番号

名義人

☐ 主となる振込先

・取引銀行は、請求書の振込先として使用します。
主となる振込先が得意先で初期表示となります。

ロゴ ☒ 会社印 ☐ 社名・住所

☒ 社名 ☒ 住所 ☐ 振込先

☐ 財務会計と連携する 対象の財務会計を選択

連携開始日 連携開始日 F11 設定

会社名を入力して下さい。

自社情報を登録・修正・削除を行います

ファンクションボタン

登録時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録 F2 F3 F4 F5 会社追加 F6 F7 F8 F9 ログ削除 F10 印鑑削除 F11 社名住所削除 F12 終了

自 社 情 報

- | | |
|---------------|-----------------------|
| F1：登録 | 自社情報を登録・更新します |
| F5：会社追加 | 複数会社を使用する時に会社を追加登録します |
| F9：ロゴ選択・解除 | ロゴの画像を追加または削除します |
| F10：印鑑選択、印鑑解除 | 印鑑の画像を追加または削除します |
| F11：社名住所選択 | 社名住所などの画像を追加または削除します |
| F12：終了 | 自社情報の画面を閉じます |

会社名・フリガナ・略称

会社名

フリガナ

略 称

自社の会社名、フリガナ、略称を表示、入力します

会社名を入力すると自動でフリガナを表示します。

登録番号

登録番号 T

自社の登録番号（インボイス番号）をハイフン抜きで入力します

郵便番号・都道府県・住所・TEL・FAX

郵便番号 都道府県

住 所

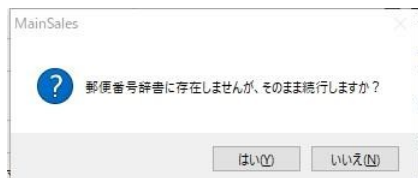
TEL ☒ 請求書の自社TELに(代表)を印字する

FAX

自社の郵便番号・都道府県・住所・電話番号・FAX 番号を登録します

郵便番号を入力すると郵便番号辞書を元に都道府県と住所を表示します。

登録の無い郵便番号が設定された場合は、以下のような画面が表示されます。



都道府県は国内の 47 都道府県から選択ができます。

住所は二枠用意されており、上の行が市区町村から番地まで、下の行でビル等を入力します。

電話番号と FAX 番号はハイフン（-）有り、無しのどちらでも登録することができます。

期首月・締日

期首月 月 締日 日

自社の期首月、締日を選択します

締日は得意先元帳や売掛残高一覧表、仕入先元帳、買掛残高一覧表などは自社締日で集計をします。

定型句

標準の帳票に差し込み定型句を挿入する場合に定型句を選択します
 定型句の左枠の帳票を選択すると右枠の差し込み場所を選択します。
 また、差し込み文書を下枠に入力します。

取引口座情報

請求書の振込先などに印字する各取引口座の情報を指定にします

取引銀行は、一意となる任意の分かり易い名称を入力します。

銀行 CD、支店 CD は銀行検索で選択するか直接入力します。

銀行 CD、支店 CD がない場合は直接銀行名、支店名を入力します。

種別は普通か当座から選択します。

口座番号は直接入力します。

名義人は任意で印字する場合に入力します。

主となる振込先は、複数の取引口座を指定した場合に主に使用している取引口座にチェックをします

主となる振込先は得意先の振込先の選択で初期表示される取引口座となります。

「請求書の TEL に（代表）を印字する」をチェックすると請求書の電話番号に「（代表）」を印字します。

ロゴ・会社印・社名・住所

各帳票に印字するロゴや会社印、社名・住所を指定します

各画像を選択していない時は、各ファンクションより選択できます。

各画面が選択している状態では、各ファンクションより解除できます。

社名・住所については専用のオーダーカスタマイズ帳票で使用するので標準の帳票では使用されません。

また、社名・住所の画像を使用する場合は、画像に含まれている社名、住所、振込先の各チェックをつける事により文字を印字しないようになります。

F9 ロゴ選択	F10 印鑑選択	F11 社名住所選択
F9 ロゴ削除	F10 印鑑削除	F11 社名住所削除

財務会計連携

☐ 財務会計と連携する
 対象の財務会計を選択
連携開始日
連携開始日
F11 設定

販売管理の売上や仕入、入金、支払のデータを会計ソフトと連携する場合に指定します

財務会計と連携する場合は、チェックをすると対象の財務会計を選択できます。

現在、連携している財務会計は Main 財務と弥生会計から選択できます。

連携開始日を指定します。

既に売上など伝票を作成している場合は、連携開始日以降の販売管理内に仕訳データを自動で作成します。

財務会計と連携をチェックして登録した後は、各伝票を作成時に販売管理内に仕訳データを自動で作成します。

設定ボタンを押すと財務会計の連携のその他の設定をすることができます。

設定項目	設定内容
会計事務所のコード	03062
税込みの仕訳データか税抜きの仕訳データかを選択	税込み（商品単位で消費税計算）
得意先・仕入先単位の仕訳データかで伝票単位の仕訳データかを選択	伝票単位
自社締日の期間の仕訳データか1日から月末までの仕訳データかを選択	自社締日
売上仕訳データを作成	する
入金仕訳データを作成	する
仕仕訳データを作成	する
支払仕訳データを作成	する
仕訳出力単位が伝票単位の場合に伝票内で金額を集計	しない
現金科目の名称	現金
売掛金科目の名称	売掛金
売上高科目の名称	売上高
売上時の返品科目の名称	売上債引・戻り高
売上時の債引科目の名称	売上債引・戻り高
買掛金科目の名称	買掛金
仕入高科目の名称	商品仕入高
仕入時の返品科目の名称	仕入債引・戻り高
仕入時の債引科目の名称	仕入債引・戻り高
振込時の普通預金科目の名称	普通預金

システム設定について

システム設定は、全社に影響ある設定になります。

それに対して、帳票設定や各伝票入力、一覧表の設定は個人設定としてパソコンごとの設定になります。

システム設定は販売管理を運用する上で様々な機能を利用できる設定ができます。

基本は導入時に初期設定がすべてされているので、そのままでも運用はできます。

システム設定を表示するには

システム設定は、メニュー一覧より「システム処理 1」→「システム設定」で行えます。



システム設定

導入時設定

任意設定

システム設定_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ：吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1 登録 F2 F3 F4 F5 ラインカラー F6 メニュー背景 F7 処理背景 F8 伝番変更 F9 F10 F11 システム情報 F12 終了

システム設定

No	設定内容の説明	設定内容
1	イメージを保存するルートディレクトリ	C:\mbn\image
2	データを保存するルートディレクトリ	C:\mbn\backup

カテゴリ: すべて

1/223

No	カテゴリ	設定内容の説明	設定内容
1		画面表示のログを取得	しない
2	検索	各検索画面で前回入力した項目にフォーカスをセット	する
3	検索	前回検索した条件で抽出したデータを表示	する
4	検索画面	移動可能な画面に	する
5	検索	前回検索した条件を保存	する
6	カレンダー	カンマ区切りで休日の曜日を指定 (日:0,月:1,火:2,水:3,木:4,金:5,土:6)	0,6
7	全般	メニューを選択	センター表示
8	全般	一覧表や検索画面にページを表示	する
9	全般	一覧表や検索画面などで表示内の文字が枠内に収まらない場合に文字を省略	しない
10	全般	画面が移動した位置を保存して次の起動時に同じ位置で表示	する
11	全般	マスタ画面で項目に移動した時に値が表示されていると全選択してハイライト表示	する
12	全般	各伝票に最終更新者を出力	する
13	全般	ヘルプを関連付けられたPDFの表示を使わずに内蔵の画面で表示	する

表示は、導入時設定と随時設定に分かれて表示されます。

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録 F2 F3 F4 F5 ラインカラー F6 メニュー背景 F7 処理背景 F8 伝番変更 F9 F10 F11 システム情報 F12 終了

システム設定

- | | |
|--------------|------------------------------|
| F1 : 登録 | システム設定を登録します |
| F5 : ラインカラー | 画面のファンクションやタイトル欄などの線の色を指定します |
| F6 : メニュー背景 | メニュー部の背景色を指定します |
| F7 : 処理背景 | 画面などの起動ボタンの背景を指定します |
| F8 : 伝番変更 | 各伝票の現在の番号を変更する事ができます |
| F11 : システム情報 | 販売管理システムの製品情報を確認できます |
| F12 : 終了 | システム設定を終了してメニューに戻ります |

導入時設定

No	設定内容の説明	設定内容
1	イメージを保存するルートディレクトリ	C:\mbn\image
2	データを保存するルートディレクトリ	C:\mbn\backup

導入時設定は導入時に決めておく画像（イメージ）の保存場所とデータの保存場所を入力します

導入時設定は途中で変更が可能です。それ以前に保存した画像やデータは連携できなくなります。

指定したディレクトリが存在しない場合は、システム設定の登録時にディレクトリの作成を促すメッセージを表示して、ディレクトリを作成します。

任意設定

カテゴリ すべて ▼

			1/223
No	カテゴリ	設定内容の説明	設定内容
1	ログ出力	画面表示のログを取得	しない
2	検索	各検索画面で前回入力した項目にフォーカスをセット	する

任意設定は販売管理を運用する上で様々な機能を利用できる設定をします

設定する行は多いのでカテゴリで絞り込んで設定する事ができます。

カテゴリ

選択したカテゴリで一覧を絞込みます

一覧内の設定内容

設定内容は説明に応じて選択または入力します

伝番変更

システム設定_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ : 吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

伝 票 番 号 変 更

伝票名	現在の伝票番号	変更後の伝票番号
見積伝票番号	185	
受注伝票番号	97	
発注伝票番号	81	
売上伝票番号	592	
仕入伝票番号	192	
入金伝票番号	189	
支払伝票番号	65	
請求書番号	782	
支払書番号	143	
送り状番号	27	

伝票番号を変更する時は、入力された番号が使用された最後の番号となります。
また、現在の伝票番号より前の番号には変更できません。

変更後の伝票番号を入力して下さい。

各伝票の現在の番号を変更する事ができます

変更後の伝票番号は現在の伝票番号より前の番号には変更できません。

システム情報



販売管理システムの製品情報を表示します

販売管理システム名

バージョン番号

著作権内容

システム提供元社名、URL、メールアドレス

帳票設定を表示するには

帳票設定は、メニュー一覧より「システム処理 1」→「帳票設定」で行えます。



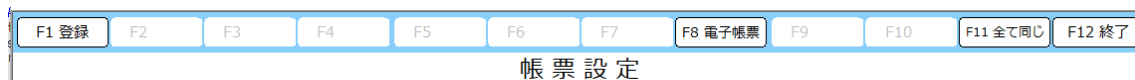
帳票設定

各帳票の使用と印刷するプリンタを指定します。

個人設定となっている場合、帳票設定は各端末（パソコン）ごとに設定します。

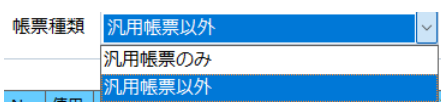
全体設定となっている場合、帳票設定は全社の初期設定を対象に設定します。

ファンクションボタン



F1 : 登録	帳票設定を登録します
F8 : 電子帳票	電子帳票で利用できる標準の帳票プレビューを表示します
F11 : 全て同じ	プリンタなどカーソルのある行の設定を他の行にもコピーします
F12 : 終了	帳票設定を終了してメニューに戻ります

帳票種類



帳票種類は汎用帳票以外と汎用帳票のみから選択します

汎用帳票とは、専用用紙を使用せずに一覧表などを白紙の用紙に印刷する帳票を指します。

従って、汎用帳票以外は専用用紙を使用する見積書、納品書、請求書、発注書、送り状、宛名などです。

汎用帳票以外

帳票設定_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 電子帳票 F9 F10 F11 全て同じ F12 終了

帳票設定

帳票種類: 汎用帳票以外 <個人設定>

No	使用	帳票名	帳票種類	出力方法	プリンタ	電子	ロゴ	社印	余白	左(mm)	上(mm)	縮小率
1	<input checked="" type="checkbox"/>	納品書 (MBN4-3)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	3	4	
2	<input type="checkbox"/>	納品書 (MBN10-2)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	3	4	
3	<input type="checkbox"/>	納品書 (MBN10-4)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	3	4	
4	<input checked="" type="checkbox"/>	納品書 (MBN8-2)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	3	4	
5	<input checked="" type="checkbox"/>	納品書 (MBN8-4)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	3	4	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	A4 納品書(規格入)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	使用	5	5	
7	<input checked="" type="checkbox"/>	A4 受領書(規格入)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	6	6	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	A4 納品書(備考入)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	使用	7	7	
9	<input checked="" type="checkbox"/>	A4 受領書(備考入)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	2	2	
10	<input checked="" type="checkbox"/>	A4 納品書(MBN31-1)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	使用	3	3	
11	<input checked="" type="checkbox"/>	A4 受領書(MBN31-2)	納品書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	3	3	
12	<input checked="" type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	請求書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	使用	2	3	
13	<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-2)	請求書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	2	3	
14	<input type="checkbox"/>	合計請求書	請求書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	1	6	
15	<input checked="" type="checkbox"/>	インボイス形式合計請求書	請求書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	2	5	
16	<input checked="" type="checkbox"/>	発注書	発注書	A4 縦 1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	0	

使用

対象の帳票を使用する場合にチェックします

帳票名

帳票名を表示します

帳票種類

帳票の種類を表示します

見積書、納品書、請求書、支払書、送り状、宛名、ラベルなどを表示します。

出力方法

プレビュー経由か直接出力より選択します

プレビュー経由はプレビュー画面を表示します。

直接出力は指定されたプリンタに直接印刷します。

プリンタ

帳票を出力するプリンタを選択します

電子

電子取引システムと連携する帳票の場合にチェックします

ロゴ

帳票にロゴを出力する場合にチェックします

社印

帳票に印刷を出力する場合にチェックします

余白

印刷する時に余白を使用するかどうか選択します

左（余白）

余白を使用する場合に左余白をミリ（mm）単位で指定します

上（余白）

余白を使用する場合に上余白をミリ（mm）単位で指定します

縮小率

余白を多くとる場合などに印字範囲を縮小して印字できるように縮小率を指定します

縮小率が空白、0、100は縮小せずにそのまま印字します

汎用帳票のみ

帳票設定_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 電子帳票 F9 F10 F11 全て同じ F12 終了

帳 票 設 定

帳票種類: 汎用帳票のみ <個人設定>

No	使用	帳票名	応用用紙	出力方法	プリンタ	電子	ロゴ	社印	余白	左(mm)	上(mm)	縮小率
1	<input checked="" type="checkbox"/>	受注一覧表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
2	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先元帳	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
3	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先別受注残一覧表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
4	<input checked="" type="checkbox"/>	納期別受注残一覧表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
5	<input checked="" type="checkbox"/>	商品別受注残一覧表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
6	<input checked="" type="checkbox"/>	売上一覧表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	15	100%
7	<input checked="" type="checkbox"/>	見積一覧表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
8	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先別受注残一覧表(全件)	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
9	<input checked="" type="checkbox"/>	納期別受注残一覧表(全件)	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
10	<input checked="" type="checkbox"/>	商品別受注残一覧表(全件)	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
11	<input checked="" type="checkbox"/>	宛名印字	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
12	<input checked="" type="checkbox"/>	請求一覧表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
13	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先元帳	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
14	<input checked="" type="checkbox"/>	売掛残高一覧表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
15	<input checked="" type="checkbox"/>	得意先別回収予定表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	EPSON LP-S2200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用	0	2	100%
16	<input checked="" type="checkbox"/>	請求明細一覧表	<input type="checkbox"/>	A4横*1-経由	Microsoft Print to PDF	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	未使用	0	0	

帳票種類を入力して下さい。

使用

対象の帳票を使用する場合にチェックします

帳票名

帳票名を表示します

応用用紙

応用用紙を使用する場合はチェックします

出力方法

プレビュー経由か直接出力より選択します

プレビュー経由はプレビュー画面を表示します。

直接出力は指定されたプリンタに直接印刷します。

プリンタ

帳票を出力するプリンタを選択します

余白

印刷する時に余白を使用するかどうか選択します

左（余白）

余白を使用する場合に左余白をミリ（mm）単位で指定します

上（余白）

余白を使用する場合に上余白をミリ（mm）単位で指定します

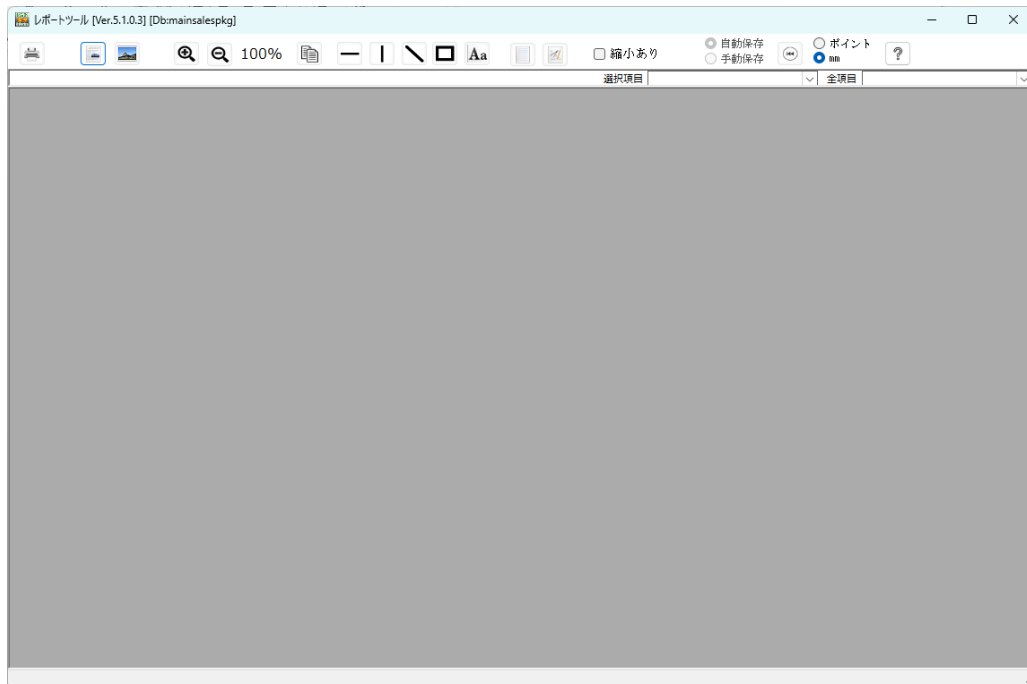
縮小率

余白を多くとる場合などに印字範囲を縮小して印字できるように縮小率を指定します

縮小率が空白、0、100は縮小せずにそのまま印字します

レポートツールの Main 画面

起動すると Main 画面が表示されます



各ボタン

Main 画面では、以下のようなボタンが利用できます



帳票の選択

帳票の選択画面を表示します

新規帳票・パッケージ標準帳票・オーダーカスタマイズ帳票の中から選択

☐ ポイント
☒ mm

ポイント

位置やサイズの表記をレイアウト用のポイントで表示します

mmで指定するより細かい調整が可能です

mm

位置やサイズの表記をmmで表示します

実際のmmより少し誤差がありま

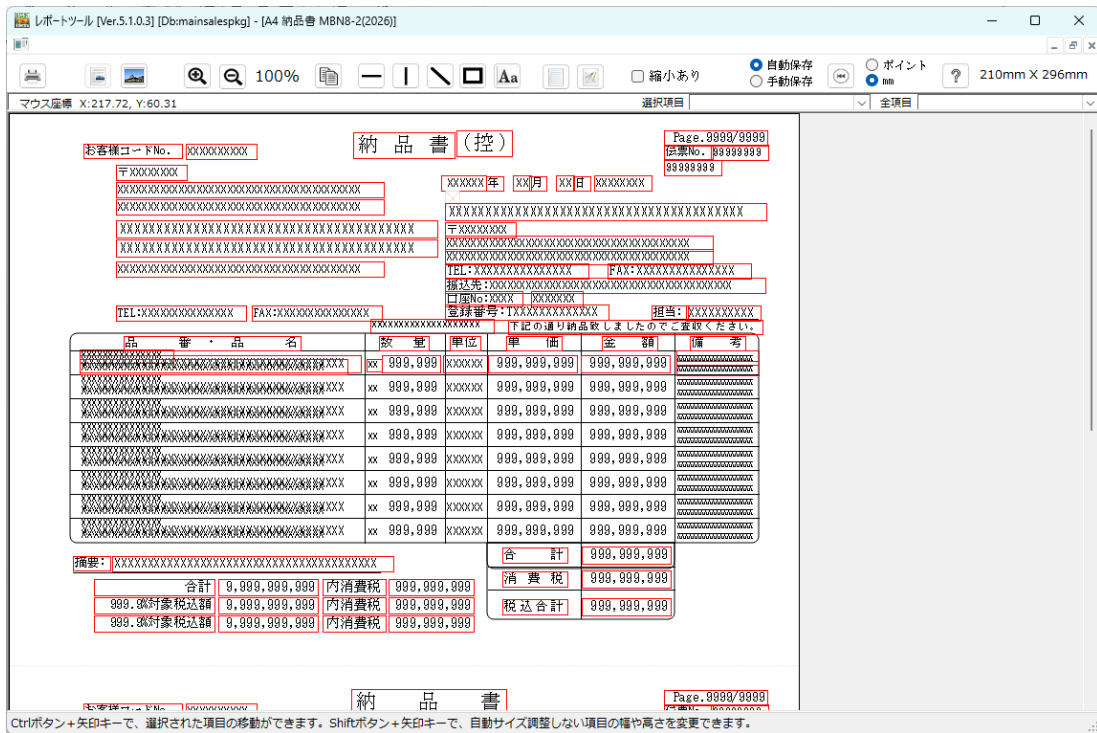


ヘルプ

帳票作成ツールのマニュアルを表示します

上記以外のボタンは帳票編集画面が表示されるまで使用できません。













帳票が選択される帳票編集画面が表示されます



各ボタン

帳票編集画面では、以下のようなボタンが利用できます



- | | | |
|---|----------|--------------------------------|
|  | 印刷 | 編集中のレポートレイアウトを印刷します |
|  | イメージ | レポートレイアウトにイメージを重ね合わせて表示します |
|  | 拡大 | レポートレイアウトを 20%拡大します（最大は 280%） |
|  | 縮小 | レポートレイアウトを 10%縮小します（最小は 60%） |
| | 倍率 | 拡大・縮小した時の倍率を表示します |
|  | 帳票のコピー | レポートレイアウトをコピーするために帳票情報画面を表示します |
|  | 横線 | レイアウトに横線を追加します |
|  | 縦線 | レイアウトに縦線を追加します |
|  | 斜線 | レイアウトに斜線を追加します |
|  | 四角線 | レイアウトに四角線を追加します |
|  | 文字 | レイアウトに固定文字やデータ項目を追加します |
|  | 帳票のプロパティ | 帳票情報画面を表示します |
|  | 項目のプロパティ | 帳票項目情報画面を表示します |
| <input type="checkbox"/> | 縮小あり | |
| | 縮小あり | チェックするとレイアウトを少し縮小して表示します |

すべてを保存

- ☐ 自動保存
☒ 手動保存

自動保存

手動保存の場合に編集中的内容をデータベースに保存します

手動保存

編集中は保存せずにすべて保存ボタンで保存します

編集前に戻す

帳票の選択した後の状態にデータを戻します

現在編集中的内容を破棄するだけでなく、既にデータベースに保存した内容も含めてレイアウトを表示した後の状態に戻します

- ☐ ポイント
☒ mm

ポイント

位置やサイズの表記をレイアウト用のポイントで表示します

mmで指定するより細かい調整が可能です

mm

位置やサイズの表記をmmで表示します

実際のmmより少し誤差があります

帳票のサイズ

レイアウトを出力するサイズを表示します

マウス座標

レイアウト内をマウスが移動している座標を表示します

帳票名

レイアウトの帳票名を表示します

項目位置

選択されている項目の座標を表示します

項目サイズ

選択されている項目のサイズを表示します

余白

レイアウトの余白を表示します

ヘルプ

帳票作成ツールのマニュアルを表示します

×

レポートツールを終了します。

選択項目の座標や編集する項目の選択

マウス座標 X:212.96, Y:49.2 品 番・品 名 X:25.39,Y:55.29,W:48.94,H:3.96 左余白:6.34,上余白:6.3 選択項目 | 品 番・品 名 全項目 | 品 番・品 名

マウス座標

マウスの現在位置を表示します

選択項目の座標

選択項目の X 座標、Y 座標、幅、高さを表示します

選択項目

選択された項目の近接する項目をリストより選択できます

全項目

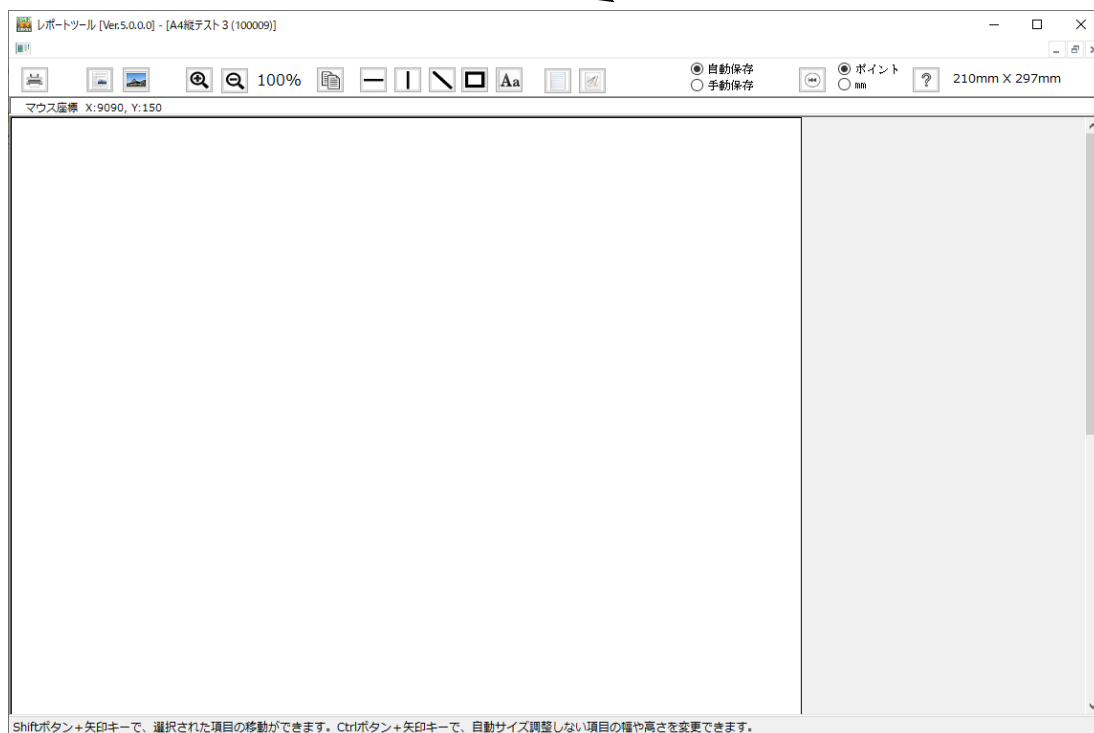
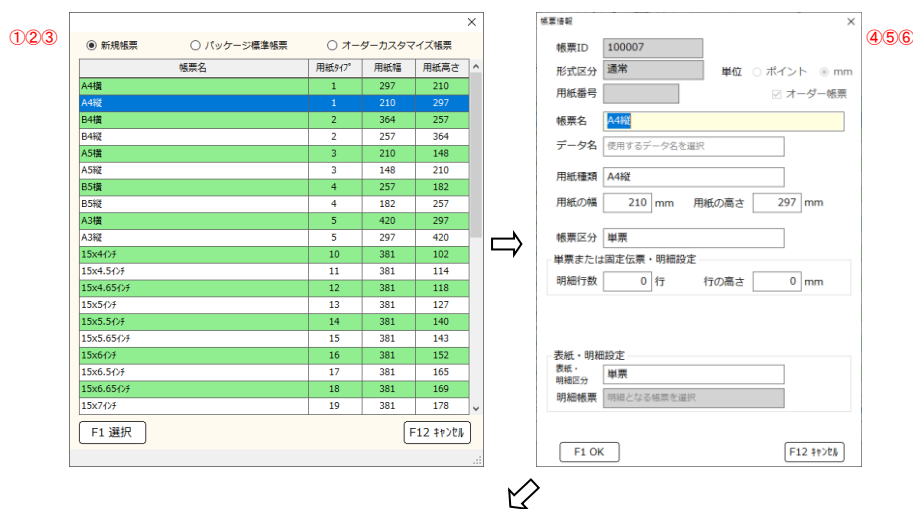
配置している全項目をリストより選択できます

新規帳票の場合の手順（簡単帳票の例）

- ① 帳票の選択画面で、新規帳票を選択します
- ② 次に帳票の用紙サイズを選択します（選択された行が強調されます）
- ③ 「F1 選択」を押下すると次の帳票情報画面が表示されます

帳票 ID は自動採番され、作成される帳票はすべてオーダーカスタマイズ帳票になります

- ④ 帳票名を入力し、データ名を選択します
- ⑤ 単票の場合は、用紙の明細の行数を入力し、一行の高さを入力します
明細がない場合は、明細行数、行の高さは 0 にします
- ⑥ 「F1 OK」を押下すると Main 画面に白紙のレイアウトが表示されます
- ⑦ この時点ではまだ帳票は登録されていません。自動保存の場合は一項目以上の追加で保存され、手動保存の場合は「すべてを保存」ボタンを押下で登録されます。



パッケージ標準帳票をコピーして帳票を作成する場合の手順

- ① 帳票の選択画面で、パッケージ標準帳票を選択します
 - ② 次にコピー元の帳票を選択します（選択された行が強調されます）
 - ③ 「F1 選択」を押下すると選択した帳票のレイアウトが表示されます
 - ④ 帳票のコピー画面を押下して、帳票情報画面を表示させます
 - ⑤ 帳票名を入力します
- 帳票名はそのままでも登録できますが、できるだけ名前を変更した方がよいです。
- ⑥ 「F1 OK」を押下すると Main 画面に戻ります
 - ⑦ この時点で新しい帳票が登録されています。

帳票名はそのままで登録できますが、できるだけ名前を変更した方が良いでしょう

[illegible]

オーダーカスタマイズ帳票をコピーして帳票を作成する場合の手順

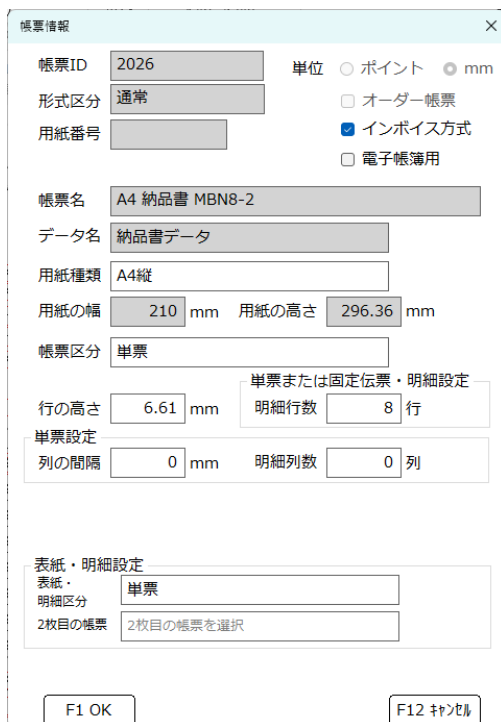
- ① 帳票の選択画面で、オーダーカスタマイズ標準帳票を選択します
 - ② 次にコピー元の帳票を選択します（選択された行が強調されます）
 - ③ 「F1 選択」を押下すると選択した帳票のレイアウトが表示されます
 - ④ 帳票のコピー画面を押下して、帳票情報画面を表示させます
 - ⑤ 帳票名を入力します
- 帳票名はそのままでも登録できますが、できるだけ名前を変更した方がよいです。
- ⑥ 「F1 OK」を押下すると Main 画面に戻ります
 - ⑦ この時点で新しい帳票が登録されています。

帳票名はそのままで登録できますが、できるだけ名前を変更した方が良いでしょう

レポートツールの各設定画面

帳票情報画面

帳票編集画面にて Main 画面の帳票のプロパティボタンを押下すると帳票情報画面が表示されます



帳票情報

帳票ID: 2026 単位: ☐ ポイント ☒ mm

形式区分: 通常 ☐ オーダー帳票

用紙番号: ☒ インボイス方式

☐ 電子帳簿用

帳票名: A4 納品書 MBN8-2

データ名: 納品書データ

用紙種類: A4縦

用紙の幅: 210 mm 用紙の高さ: 296.36 mm

帳票区分: 単票

行の高さ: 6.61 mm 単票または固定伝票・明細設定
明細行数: 8 行

明細設定
列の間隔: 0 mm 明細列数: 0 列

表紙・明細設定
表紙・明細区分: 単票

2枚目の帳票: 2枚目の帳票を選択

F1 OK F12 キャンセル

帳票情報画面は帳票全体に関わる項目の設定画面になります

帳票情報の入力項目

帳票 ID	システム上の全帳票で一意になる番号を表示します オーダーカスタマイズの帳票では自動採番されて変更はできません
形式区分	通常しか使用できないため「通常」が表示されます
用紙番号	用紙番号は変更できません
帳票名	任意の帳票名を入力します。他の帳票名と同じ名称はつけることができますが、伝票などで帳票を選択する時に同じ名称の帳票が表示され分かり辛いので出来るだけ帳票名は他の帳票名と同じ名称にならないように入力した方が良いでしょう
データ名	帳票の項目を追加する時に使用するデータを選択します 一度、帳票情報で登録（OK ボタン押下）すると変更はできません
用紙種類	作成する帳票の用紙を選択します 帳票情報で登録後も変更できますが、帳票の項目を配置した後で用紙サイズを小さくすると配置した帳票の項目を編集できなくなります
用紙の幅	用紙の幅を表示・入力します 用紙の種類がユーザー定義の場合のみ入力ができます 単位は Main 画面のポイントまたはmmに準拠します

用紙の高さ

用紙の高さを表示・入力します

用紙の種類がユーザー定義の場合のみ入力ができます

単位は Main 画面のポイントまたはmmに準拠します

帳票区分

帳票の区分を表示・選択します



単票：すべての帳票の項目が単独で印字する場合に使用
(伝票・明細形式でない)

固定伝票・明細：商品など明細があり、共通のヘッダーや伝票がある場合に使用

行の高さ

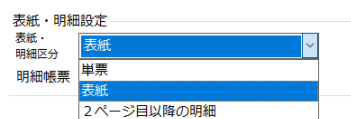
1 行の高さを指定します

明細行数

一伝票あたりの明細の最大行数を指定します

表紙・明細区分

帳票が単票か伝票・明細タイプの票で 1 ページ目かそれ以降かを選択します



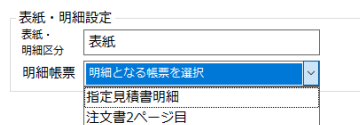
単票：帳票区分が単票の場合に使用

表紙：帳票区分が固定伝票・明細で最初の 1 ページ目に使用

2 ページ目以降の明細：帳票区分が固定伝票・明細で 2 ページ目以降で使用

明細帳票

表紙・明細区分が表紙の場合に、2 ページ目となる帳票を選択します



表紙・明細区分で 2 ページ目以降の明細を選択している帳票名がリストに
あがります

単位

表示をポイントで表示するかmmで表示するかを選択します

オーダー帳票

カスタマイズオーダー帳票の場合にチェックします

インボイス方式

納品書や請求書がインボイスに対応している帳票の場合にチェックします

電子帳票用

電子取引システムと連携する電子帳票用の場合にチェックします

帳票項目情報画面

帳票編集画面にて項目を選択し、Main 画面の項目のプロパティボタンを押下すると帳票項目情報画面が表示されます

帳票データ領域 帳票項目設定領域

帳票項目情報

納品書データ

項目名	型
ページ番号	数値
明細番号	数値
最終頁	数値
タイトル	文字
納品番号	文字
受注番号	文字
売上番号	文字
売上日	文字
売上日 (スラッシュ付き)	文字
売上日 (年)	文字
売上日 (月)	文字
売上日 (日)	文字
伝票省略名	文字
納期	文字
納期 (年)	文字
納期 (月)	文字
納期 (日)	文字
伝票区分名	文字
締め年月	文字
締め年月_月締め印字	文字

文字形式 固定文字 背景の色 透 単位 ☐ ポイント ☒ mm ☐ 自動サイズ調整

テキスト 納品書 項目の種類 単項目

列名 編集方法

項目の型 文字列 フォント MS Pゴシック 18 通常 文字の色 開始位置 1

行番号 文字数 0 ゼロ詰め ゼロ詰めなし

小数点 ZZ9 小数なし ☐ 小数点なし 小数部ゼロ 小数部が 0 なら省略する

繰返数 0 繰返高さ 0 mm

左位置 87.93 mm 上位置 -1.53 mm

幅 44.16 mm 高さ 11.18 mm

配置 中位置均等割り 印刷形式 通常の縮小あり

下線 下線なし ☐ 枠線 ☐ 数値部分を全角で表示する

前置文字 後置文字

出力形式 罫線印字の時 印字ハーフ* ☒ すべて ☐ 最初のみ ☐ 最後のみ

依存項目 この依存項目の値が空白または 0 の場合は非表示になる

前行項目 前の行と同じ内容の時に非表示にするかどうか

登録 F9 削除 F12 キャンセル


データ名を選択して下さい。

帳票項目情報画面は帳票の 1 項目に対する設定画面になります

帳票データ領域の表示項目

データ名	帳票情報で選択したデータ名を表示
項目名	データ項目（項目の名称）を表示・選択
型	データ項目の型を表示 文字：数値や金額以外の文字を印字する型 数値：整数値を印字する型 金額：カンマ区切りの金額を印字する型 数量：データ項目の数量小数点桁数までを印字する型 単価：データ項目の単価小数点桁数までを印字する型 率：データ項目の割合を印字する型 画像：スタンプや印鑑などの画像を印字する型

帳票項目設定領域の入力項目

文字形式	データ項目、固定文字、特殊文字から選択します
背景の色	文字の背景の色を指定します 透過の場合は、  ボタンを押下します
単位	位置やサイズの表記を指定します (メイン画面で指定された表記が初期表示されます)
ポイント	位置やサイズの表記をレイアウト用のポイントで表示します mmで指定するより細かい調整が可能です
mm	位置やサイズの表記をmmで表示します 実際のmmより少し誤差があります
テキスト (項目名)	データ項目を選択した場合は左枠の帳票データ領域の項目名を選択します 固定文字を選択した場合は項目名を直接入力します 特殊文字を選択した場合は項目名を入力しません
自動サイズ調整	幅や高さを文字数とフォントにより自動で調整する場合にチェックします
列名	データ項目を選択した場合は左枠の帳票データ領域の項目の列名を表示します 固定文字および特殊文字を選択した場合は列名を表示しません
項目の種類	単項目・ヘッダー・明細・合計・総集計・画像より選択します
単項目	独立した項目で他の項目との関連性をもちません
ヘッダー	伝票または明細を持つ共通のヘッダー項目を指します
明細	伝票またはヘッダーを持つ明細を指します
合計	明細の数量や金額を集計した伝票またはヘッダーの合計をさします
総集計	伝票の合計を集計した合計をさします
画像	独立した項目で画像のファイル (パス) をさします ファイルを読み込んで画像を印字します
項目の型	データ項目を選択した場合は帳票データ領域の項目の型が初期表示されます 固定文字を選択した場合は、文字列を表示します 特殊文字を選択した場合は、日付、ページから選択します
文字列	数値や金額以外の文字の項目を印字します
数値	整数値の項目を印字
金額	数値の項目を編集方法に応じた金額として印字します
数量	データ項目を数量小数点桁数まで編集して印字します
単価	データ項目を単価小数点桁数まで編集して印字します
率	データ項目を割合で編集して印字します
編集方法	特殊文字で日付を選択した場合は、日付のフォーマットから選択します 特殊文字でページを選択した場合は、ページのフォーマットから選択します それ以外の場合は、数値のカンマ編集などのフォーマットから選択します

フォント	左枠にフォント名、真ん中にフォントの大きさ、右枠に編集方法を選択します 文字の色もボタンを押下して指定できます
開始位置	データの開始位置を入力します
行番号	行番号を入力します
文字数	データ項目の最大文字数を入力します
ゼロ詰め	数値項目の場合に桁数分前にゼロつけて固定桁数にします ゼロ詰めなしからゼロ詰め2～10個の範囲で指定
小数点	小数部の桁数を指定します
小数点なし	小数部がある場合でも小数点を印字しない場合にチェックします
小数部が0でも省略しない	小数部が0の場合でも0を省略しない場合にチェックします
繰返数	下に繰返す数を入力します
繰返高さ	下に繰返数分繰返す高さを入力します
左位置	項目の左開始位置を入力します
上位置	項目の上開始位置を入力します
幅	項目の左位置からの幅を入力します（自動サイズ調整をチェックしている場合は文字数とフォントにより幅が計算され表示します）
高さ	項目の上位置からの高さを入力します（自動サイズ調整をチェックしている場合は文字数とフォントにより高さが計算され表示します）
配置	項目内の文字の表示する垂直位置と水平位置を指定します
上位置左寄せ	文字を上位置で左寄りに表示します
上位置中央寄せ	文字を上位置で中央寄りに表示します
上位置右寄せ	文字を上位置で右寄りに表示します
中位置左寄せ	文字を中央位置で左寄りに表示します
中位置中央寄せ	文字を中央位置で中央寄りに表示します
中位置右寄せ	文字を中央位置で右寄りに表示します
下位置左寄せ	文字を下位置で左寄りに表示します
下位置中央寄せ	文字を下位置で中央寄りに表示します
下位置右寄せ	文字を下位置で右寄りに表示します
上位置均等割り	文字を上位置で幅内の均等割りで表示します
中位置均等割り	文字を中央位置で幅内の均等割りで表示します
下位置均等割り	文字を下位置で幅内の均等割りで表示します
文字均等割り左寄せ	文字を上位置で幅内の文字数分の均等割りで表示します
文字均等割り中央寄席	文字を中央位置で幅内の文字数分の均等割りで表示します
文字均等割右寄せ	文字を下位置で幅内の文字数分の均等割りで表示します
印刷形式	文字が指定したフォントで幅に入り切らない時の形式を指定します
通常の縮小あり	文字を幅に合わせたフォントに変更して全ての文字が入るように縮小します
縮小なし	文字を縮小する事なく、入りきらない文字は省略します

下線	文字に下線を印字するかどうか指定します
下線なし	文字に下線を印字しません
下線	文字に直線の下線を印字します
二重下線	文字に直線の二重下線を印字します
下線（エリア内）	エリア範囲に直線の下線を印字します（文字がなくても印字）
二重下線（エリア内）	エリア範囲に直線の二重下線を印字します（文字がなくても印字）
枠線	エリアを枠線で印字します
数値部分を全角で表示する	数値が含まれていると数値は全角に変換して印字します
前置文字	データ項目の文字の前に文字を付加します
後置文字	データ項目の文字の後に文字を付加します
出力形式	専用用紙を使用する場合に項目を印字するかどうかを指定します
常に印字	項目を常に印字します
罫線印字の時	項目を罫線印字を指定した時のみ印字します
印字ページ	項目を印字するページを指定します
すべて	項目をすべてのページで印字します
最初のみ	項目を最初のページのみ印字します
最後のみ	項目を最後のページのみ印字します
依存項目	依存する項目を選択すると依存する項目が空白または0の場合に非表示にします
前行と同じ	前の行の項目と同じ内容の時は印字しない場合にチェックします

帳票ライン情報画面

帳票編集画面にてライン項目を選択し、Main 画面の項目のプロパティボタンを押下すると帳票ライン情報画面が表示されます

帳票ライン項目情報画面は帳票の1項目に対する設定画面になります

帳票ライン情報の入力項目

単位	位置やサイズの表記を指定します (メイン画面で指定された表記が初期表示されます)
ポイント	位置やサイズの表記をレイアウト用のポイントで表示します mmで指定するより細かい調整が可能です
mm	位置やサイズの表記をmmで表示します 実際のmmより少し誤差があります
左位置	ラインの左開始位置を入力します
上位置	ラインの上開始位置を入力します
幅	ラインの左位置からの幅を入力します 縦線の場合は指定できません
高さ	ラインの上位置からの高さを入力します 横線の場合は指定できません

線のスタイル	横線、縦線、斜線で配置した場合は固定されます 上記以外は四角形や表（グリッド）を指定します
四角形	四角形を印字します
角の丸い四角形	角の丸み度に指定した内容で上下左右の角が丸い四角形を印字します
上の角の丸い四角形	角の丸み度に指定した内容で上の左右の角が丸い四角形を印字します
下の角の丸い四角形	角の丸み度に指定した内容で下の左右の角が丸い四角形を印字します
表（グリッド）	表の設定（列、行数、幅、高さなど）に応じた内容で印字します
角の丸い表	角の丸み度に指定した内容と角の丸みで指定した個所を丸め表の設定に応じた内容で印字します
四角形の塗りつぶし面	表の設定に応じた内容で塗りつぶしします
角丸四角形の塗りつぶし面	角の丸み度に指定した内容と角の丸みで指定した個所を丸め表の設定に応じた内容で塗りつぶしします
上の角丸の塗りつぶし面	角の丸み度に指定した内容と上の左右の角が丸い四角形で塗りつぶしします
下の角丸の塗りつぶし面	角の丸み度に指定した内容と下の左右の角が丸い四角形で塗りつぶしします
線の太さ	線の太さを入力します
角の丸み	左上、右上、右下、左下の角を丸める個所をチェックします
線の種類	線の種類を指定します
実践	実践で印字します
ダッシュ	ダッシュの連続で印字します
ドット	ドットの連続で印字します
ダッシュドット	ダッシュ・ドットの連続で印字します
ダッシュ2ドット	ダッシュ・ダッシュ・ドットの連続で印字します
線の色	線の色を指定します
角の丸み度	角の丸み度を入力します
背景の色	背景の色を指定します
繰返数	下に線を繰返す数を入力します
繰返高さ	下に線を繰返数分繰返す高さを入力します
出力形式	専用用紙を使用する場合にラインを印字するかどうかを指定します
常に印字	ラインを常に印字します
罫線印字の時	ラインを罫線印字を指定した時のみ印字します
出力制御	ラインを印字を制御する場合に指定します
すべて出力	ラインを制御せずに印字します
締め単位時に出力	締め単位が選択された場合のみに印字します
伝票単位時に出力	伝票単位が選択された場合のみに印字します

行タイプ	可変の帳票の場合に線がどの行かを指定します
ヘッダー	用紙のヘッダー行に印字する線
伝票	伝票行に印字する線
明細	明細行に印字する線
合計行	合計行に印字する線
フッター	用紙のフッター行に印字する線
統計行	最終ページの統計行に印字する線
依存項目	依存する項目を選択すると依存する項目が空白または0の場合に非表示にします
表の列数	線の種類が表の場合の列数を入力します
表の行数	線の種類が表の場合の行数を入力します
表の列幅	線の種類が表の場合の右枠で指定した行の列幅を入力します 列数分の指定ができます
表のタイトル高さ	線の種類が表の場合のタイトル行の高さを入力します
表の1行高さ	線の種類が表の場合の1行単位の高さを自動算出して表示します
印字ページ	項目を印字するページを指定します
すべて	項目をすべてのページで印字します
最初のみ	項目を最初のページのみ印字します
最後のみ	項目を最後のページのみ印字します

郵便番号登録を表示するには

郵便番号登録は、メニュー一覧より「システム処理1」→「郵便番号登録」で行えます。



F4：表示	指定された条件に従って、郵便番号を表示します
F12：終了	郵便番号登録を終了します

郵便番号登録 範囲指定

都道府県

都道府県

都道府県を指定します

住所

住 所 が含まれている

住所の一部を指定します

郵便番号範囲

郵便番号 ~

郵便番号の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、郵便番号 が指定された場合は指定された郵便番号 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、郵便番号 が指定された場合は指定された郵便番号 迄の抽出を行います。

住所カナ

住所カナ が含まれている

住所カナの一部を指定します

範囲指定後の処理

郵便番号の表示範囲設定を行った後、範囲内にデータが存在するときは検索結果として表示がされます。

No	郵便番号	都道府県	住所	住所カナ
1	530-0000	大阪府	大阪市北区以下に掲載がない場合	オサカシキタクイカニケイザイカ`ナイバ`アイ
2	530-0001	大阪府	大阪市北区梅田	オサカシキタクメダ`
3	530-0002	大阪府	大阪市北区曽根崎新地	オサカシキタクリネサ`キンチ
4	530-0003	大阪府	大阪市北区堂島	オサカシキタクト`ウシ`マ
5	530-0004	大阪府	大阪市北区堂島浜	オサカシキタクト`ウシ`マハマ
6	530-0005	大阪府	大阪市北区中之島 (次のビルを除く)	オサカシキタクナカノシマ(ツキ`ビル`ヲノゾク)
7	530-0011	大阪府	大阪市北区大深町	オサカシキタクオホカチヨウ
8	530-0012	大阪府	大阪市北区芝田	オサカシキタクシバ`タ
9	530-0013	大阪府	大阪市北区茶屋町	オサカシキタクチャヤチヨウ
10	530-0014	大阪府	大阪市北区鶴野町	オサカシキタクツルノチヨウ
11	530-0015	大阪府	大阪市北区中崎西	オサカシキタクナカサキ`ニシ
12	530-0016	大阪府	大阪市北区中崎	オサカシキタクナカサキ`キ
13	530-0017	大阪府	大阪市北区角田町	オサカシキタクカクダチヨウ
14	530-0018	大阪府	大阪市北区小松原町	オサカシキタクコマハラチヨウ
15	530-0021	大阪府	大阪市北区浮田	オサカシキタクウキタ
16	530-0022	大阪府	大阪市北区浪花町	オサカシキタクナニワチヨウ

指定した条件により郵便番号の一覧を表示します。

一覧

郵便番号

郵便番号を表示します

都道府県

都道府県を表示・選択します

住所

住所を表示・入力します

住所カナ

住所カナを表示・入力します

銀行情報登録を表示するには

銀行情報登録は、メニュー一覧より「システム処理1」→「銀行情報登録」で行えます。



銀行情報登録 初期画面

銀行情報を検索する条件を指定します

ファンクションボタン

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|----------|------------------------|
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、銀行情報を表示します |
| F10 : 新規 | 銀行情報を新規で登録します |
| F12 : 終了 | 銀行情報登録を終了します |

銀行情報登録 範囲指定

銀行 CD 範囲

銀行CD ~

銀行 CD の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、銀行 CD が指定された場合は指定された銀行 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、銀行 CD が指定された場合は指定された銀行 CD 迄の抽出を行います。

銀行名

銀行名 が含まれている

銀行名の一部を指定します

銀行カナ

銀行カナ が含まれている

銀行カナの一部を指定します

範囲指定後の処理

銀行情報の表示範囲設定を行った後、範囲内にデータが存在するときは検索結果として表示がされます。

No	支店CD	支店名	支店カナ
1	005	天理	テンリ
2	008	吉野	ヨシノ
3	010	東生駒	ヒガシイマ
4	013	小泉	コイズミ
5	015	学園大和町	ガクエンダワチヨウ
6	045	年金管理サービス	ネンガンソリサビス
7	050	新奈良営業部	シンナラ
8	051	大阪営業部	オサカ
9	053	大阪公務部	オサカコウムフ
10	054	大阪不動産部	オサカフドクサンブ
11	055	J R 西日本出張所	シエーアールニッポン
12	100	証券信託業務	ショウケンシンタクギョク
13	101	船場	フナバ
14	103	北浜	キタハマ

指定した条件により銀行情報の一覧を表示します。

ファンクションボタン

登録時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

- | | |
|----------|-------------------------|
| F1 : 登録 | 銀行情報を登録・更新します |
| F4 : 条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F5 : 行挿入 | カーソル行に空行を追加します |
| F6 : 行削除 | カーソル行にある単位を削除します |
| F7 : 前銀行 | 表示している銀行 CD の前の銀行へ移動します |
| F8 : 次銀行 | 表示している銀行 CD の次の銀行へ移動します |
| F12 : 終了 | 銀行情報登録の画面を閉じます |

銀行

銀行 CD

銀行 CD を表示します

銀行名

銀行名を表示します

銀行カナ

銀行カナを表示します

支店一覧

支店 CD

支店 CD を表示します

支店名

支店名を表示・入力します

支店カナ

支店カナを表示・入力します

F10:新規 処理

新規ボタン押下後、新規登録の入力画面が表示されます。

[illegible]

ファンクションボタン

登録時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 登録
F2
F3
F4 条件
F5 行挿入
F6 行削除
F7
F8
F9
F10
F11
F12 終了

- | | |
|----------|-------------------|
| F1 : 登録 | 銀行情報を登録します |
| F4 : 条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F5 : 行挿入 | カーソル行に空行を追加します |
| F6 : 行削除 | カーソル行にある単位を削除します |
| F12 : 終了 | 銀行情報登録の画面を閉じます |

銀行

銀行 CD

銀行 CD を入力します

銀行名

銀行名を入力します

銀行カナ

銀行カナを入力します

支店一覧

支店 CD

支店 CD を入力します

支店名

支店名を入力します

支店カナ

支店カナを入力します

取扱手数料設定をするには

取扱手数料設定は、メニュー一覧より「システム処理 1」→「取扱手数料設定」で行えます。



取扱手数料設定初期画面

初期表示として自社情報の主な取引銀行の取扱手数料を表示します

ファンクションボタン

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|-------------|--------------------------|
| F1 : 登録 | 取扱手数料を登録・更新します |
| F5 : 行挿入 | カーソル行に空行を追加します |
| F6 : 行削除 | カーソル行にある取扱手数料を削除します |
| F12 : キャンセル | 一覧をクリアして新規取扱手数料設定画面になります |

銀行

銀行 0001 みずほ銀行

主な取引銀行の銀行を表示します

支店

支店 024 京橋

主な取引銀行の支店を表示します

取扱区分

取扱区分
▼
窓口
ATM
ネット

取扱区分を指定します

取扱区分は窓口、ATM、ネットより選択します。

振込先区分

振込先区分
▼
同一店内
本支店
他行

振込先区分を指定します

振込先区分は同一店内、本支店、他行より選択します。

下限金額・上限金額

下限金額		上限金額
	～	

下限金額と上限金額を入力します

手数料

手数料

手数料を入力します

支払表の自動計算で使用する取扱区分

以下の取扱区分を支払表の自動計算で使用する

☒ 窓口 ☐ ATM ☐ ネットバンキング

支払表の自動計算で使用する取扱区分を選択します

主な取引銀行以外の取扱手数料設定の銀行・支店

取扱手数料設定_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムピーエス : 吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1 F2 **F3 銀行検索** **F4 表示** F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 **F12 終了**

取 扱 手 数 料 設 定

銀行

支店

No	取扱区分	振込先区分	下限金額	上限金額	手数料

以下の取扱区分を支払表の自動計算で使用する
☒ 窓口 ☐ ATM ☐ ネットバンキング

銀行コードを入力して下さい。

取扱手数料設定の主な取引銀行以外の銀行・支店を指定して登録・修正・削除をおこないます

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 F2 F3 銀行検索 F4 表示 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

F3：銀行検索・支店検索 銀行情報検索を表示します

F4：表示 指定した銀行・支店の取扱手数料を表示します

F12 : 終了 取扱手数料設定を終了します

銀行

銀行	0010	りそな銀行
----	------	-------

銀行 CD を入力して銀行名を表示します

支店

支店	130	南森町
----	-----	-----

支店 CD を入力して支店名を表示します

カレンダー登録を表示するには

カレンダー登録は、メニュー一覧より「システム処理1」→「カレンダー登録」で行えます。



カレンダー登録

カレンダー登録_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ: 吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 F2 F3 F4 F5 当年 F6 翌年 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

カレンダー登録

カレンダー区分 全社

休日

<< 前年 < 前月 2025年08月 翌月 > 翌年 >>

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

本日

カレンダー区分を選択して下さい。(0:全社)

当日を含む月のカレンダーを表示します。

ファンクションボタン

登録時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 F2 F3 F4 F5 当年 F6 翌年 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

カレンダー登録

- | | |
|----------|-----------------|
| F5 : 当年 | 当年のカレンダーを再作成します |
| F6 : 翌年 | 翌年のカレンダーを再作成します |
| F12 : 終了 | カレンダー登録の画面を閉じます |

カレンダー区分

部署を選択します

選択した部署に応じた対象月カレンダーを表示します。

部署を使用しない場合でも全社のカレンダーは存在します。

初期表示として全社のカレンダーを表示します。

<< 前年

表示している年月の前年のカレンダーを表示します

< 前月

表示している年月の前月のカレンダーを表示します

翌月 >

表示している年月の翌月のカレンダーを表示します

翌年 >>

表示している年月の翌年のカレンダーを表示します

税率設定を表示するには

税率設定は、メニュー一覧より「システム処理1」→「税率設定」で行えます。



[illegible]

変更や削除をした場合は、既に登録した売上傳票や請求書に影響がでる可能性があります。

F1 登錄	F2	F3	F4	F5	F6 行刪除
-------	----	----	----	----	--------

F1 登録 F2 F3 F4 F5 **F6 行削除** F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

F6：行削除 カーソルがある行を削除します

F12 : 終了 税率設定を終了してメニューに戻ります

一覧

税率区分

消費税か軽減税率を選択します

改訂日

税率の適用日を指定します

税率

税率を入力します

排他とは

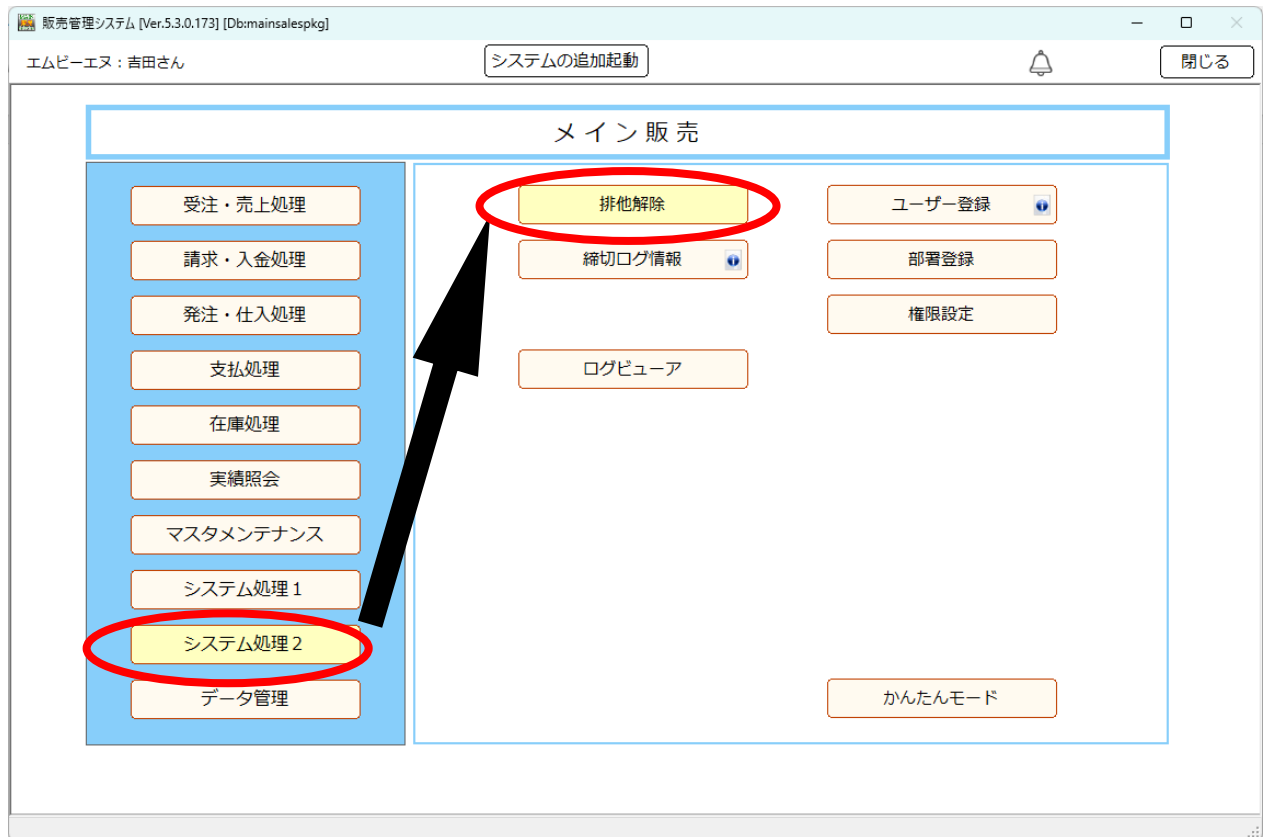
各伝票入力や請求・支払処理をする時に同時に同じ伝票や同じ請求・支払を登録できないように制御しています。それを排他（制御）と言います。

すなわち、最初に使用している入力担当者が優先して登録ができ、他の入力担当者が排他されている伝票を表示する時はメッセージを表示して、登録ができない読取専用で表示します。

排他解除とは、最初に使用している入力担当者の端末（パソコン）が何らかの理由でシャットダウンしたりした場合に、排他された情報が残り、排他された伝票が使用できなくなるため、排他された情報を削除することを排他解除と言います。

排他解除を表示するには

排他解除は、メニュー一覧より「システム処理2」→「排他解除」で行えます。



排他解除 排他なし

排他情報解除

以下に表示された機能・名称は、現在他のユーザによってロックされています

No	解除	コード・番号	機能・名称	ロック端末	通番
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				

排他解除

現在、ロックされているデータはありません。

OK

F1 解除 F12 終了

排他された伝票などが無い場合はメッセージを表示して終了します

ファンクションボタン

F12 : 終了

排他解除を終了してメニューに戻ります

排他解除 排他あり

排他解除_販売管理システム [Ver.5.3.0.173] [D:\main\salespkg]

エムビーエヌ: 吉田さん システムの追加起動 閉じる

排他情報解除

以下に表示された機能・名称は、現在他のユーザによってロックされています

No	解除	コード・番号	機能・名称	ロック端末	通番
1	<input checked="" type="checkbox"/>	A-1	得意先: MBN販売大阪	SUMI-WIN11	1
2	<input checked="" type="checkbox"/>	A-5	得意先: MBN特殊法人	SUMI-WIN11	1
3	<input checked="" type="checkbox"/>	A-6	得意先: MBN企画開発	SUMI-WIN11	1
4	<input checked="" type="checkbox"/>	593	売上伝票	SUMI-WIN11	1
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				
	<input type="checkbox"/>				

F1 解除 F12 終了

排他されている伝票を表示します。

ファンクションボタン

- F1: 解除 チェックした伝票やマスタの排他情報を削除します
- F12: 終了 排他解除を終了してメニューに戻ります

一覧

解除

解除する排他情報を指定します

コード・番号

排他されたマスタのコードや伝票番号を表示します

機能・名称

排他されたマスタの機能名や伝票の処理名を表示します

得意先: [得意先名]、仕入先: [仕入先名]、商品: [商品名]

入金伝票、支払伝票、見積伝票、受注伝票、売上伝票、発注伝票、仕入伝票

ロック端末

排他した端末名（パソコン名）を表示します

通番

販売管理を起動している通番を表示します

1 台の端末（パソコン）で複数の販売管理を起動している場合、起動する販売管理に通番が割り当てられます。
最初に起動した販売管理の場合、1 となります。

締切ログとは

当販売管理ソフトでは、請求・支払共に締切処理があります。

締切処理とは、特定の月日で区切りを付けることにより、次月または次回の繰越残高計算を行います。

この処理が行われた後は、残高計算が容易に変更されないように、締切範囲内の伝票は全てロックがかかり、操作を行えないようにします。

処理が行われた時点で、請求・支払共に締切を行った記録を **締切ログ** として記録します。

日々の取引や業務の中で、伝票の内容記載ミスや金額等の過不足により、都度締切状態を解除する必要も起こります。

このような時に締め切りを行った内容を解除する。

または、いつどの様な締切が行われたかを確認できる画面が「締切ログ情報」画面となります。

締切ログ情報を表示するには

締切ログ情報は、メニュー一覧より「システム処理2」→「締切ログ情報」で行えます。



締切ログ情報 初期画面

締切ログ情報を表示・操作したい範囲を指定します

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|----------|--------------------------|
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、締切ログ情報を表示します |
| F9 : クリア | 指定した条件項目のリセットを行います |
| F12 : 終了 | 締切ログ情報を終了します |

この画面を開いたときにデフォルトで表示されるのは、

- | | |
|-----------------|----------|
| 対象 | 請求／過去1ヶ月 |
| 得意先 | 全て（空白） |
| 締切日付 | 全て（空白） |
| 解除された締め情報は表示しない | |

となっています。

また、表示されている情報は操作可能ですので、改めて範囲指定などを行わないのであればこのまま締切ログ情報の表示・操作を行うことが可能です。

締切ログ 範囲指定

締切ログ情報							
対 象		請求	過去 1 ヶ月以降		<input type="checkbox"/> 解除された締め情報も表示する		
得意先			～		締切日付		
No	対象	締切日付	取引先CD	実行日付	実行時間	締め単位	削除

検索結果に表示したい締切範囲を指定します

締切ログ情報画面を開いたとき、標準設定の条件に基づいて検索結果に情報が表示されていても、条件を指定し直すことで検索結果の表示を任意に変更することが可能です。

対象

対 象	請求	過去 1 ヶ月以降
-----	----	-----------

締切ログ表示の大枠対象を指定します

対 象	請求
得意先	支払

左のプルダウンは、請求／支払のいずれかを選択します。

標準は請求に固定されています。

全件
過去 1 ヶ月以降
過去 3 ヶ月以降
全件

右のプルダウンは、先に指定した請求・支払の表示範囲を選択します。

この画面の操作を行っている当日を基準にして、過去 1 ヶ月または 3 ヶ月遡り、その時点からの締切ログか、全件を対象としての締切ログかを選択します。

標準は 過去 1 ヶ月以降 に固定されています。

この二つのプルダウンは、選択した時点で即時に結果が反映されます

選択した対象の組み合わせで表示される締切ログが存在しない場合は、



このようなメッセージが表示されます。

この項目含め検索範囲の設定は毎回初期化され、記憶することはありません。

得意先／仕入先得意先 ~

締切ログ情報を表示させたい得意先／仕入先を絞り込みます

図は、対象が請求に設定されている時に表示されます。

仕入先 ~

対象が支払に設定されている時は、図の様に仕入先に変更されます。

得意先・仕入先にカーソルがあるときには、それぞれの検索が利用できます。

F3：得意先検索

得意先登録に登録されている得意先を検索します

F3：仕入先検索

仕入先登録に登録されている仕入先を検索します

左が空白の場合は登録されている得意先・仕入先マスタの **最初から** という指定になり、特定のコードが指定された場合は **指定されたコードを含む以降** の抽出を行います。

右が空白の場合は登録されている得意先・仕入先マスタの **最後まで** という指定になり、特定のコードが指定された場合は **指定されたコードを含む迄** の抽出を行います。

この項目は、F9：クリア で初期化を行えます。

締切日付締切日付 ~

締切データの日付の範囲を特定します

締切ログデータは、締切を行った形式（締日・随時）にかかわらず、締切日付を持っています。

例えば、先の対象設定で3ヶ月前以前の締切ログ情報を参照したいが、件数が多く出力されても困る場合、締切ログの締切日付を範囲指定することで、検索結果の表示を任意に調整することが可能です。

締切日付のボックスにカーソルがある時、直接日付入力かカレンダーからの入力を利用できます。

左が空白の場合は登録されている締切ログ締切日付の **最初から** という指定になり、特定の日付が指定された場合は **指定された日付を含む以降** の抽出を行います。

右が空白の場合は登録されている締切ログ締切日付の **最後まで** という指定になり、特定の日付が指定された場合は **指定された日付を含む迄** の抽出を行います。

この項目は、F9：クリア で初期化を行えます。

解除された締め情報も表示する

☐ 解除された締め情報も表示する

締切解除を行われた記録を検索範囲として含む指定を行います

締切ログは、一旦解除されると検索範囲内に存在しても表示されることはありません。

これは、締切ログ解除処理を行った締切ログの解除取り消しを行えない為ですが、登録されているデータの経過調査を行う時等に、いつ解除処理を行ったのかを把握する必要も出てきます。

13	<input type="checkbox"/>	2019/05/31	最 初 ~ 最 後	2019/06/24	16:34	締日末日	
14	<input type="checkbox"/>	2019/05/31	最 初 ~ 最 後	2019/06/24	10:24	締日末日	2019/06/24
15	<input type="checkbox"/>	2019/06/30	最 初 ~ 最 後	2019/06/24	09:53	締日末日	2019/06/24

その時にこのチェックボックスにチェックを入れることで、解除された締切ログも検索範囲内として取り扱い、明細に表示します。

このチェックボックスは、選択した時点で即時に結果が反映されます

この項目は、F9：クリア で初期化を行うことは出来ません。

範囲指定項目によっては、それぞれの項目に範囲を入力しても

随時検索結果が反映されない項目もあります。

項目の指定後に検索結果を表示したい場合は、F4：表示 をクリックします。

範囲指定後の処理

締切ログの表示範囲設定を行った後、範囲内にデータが存在するときは検索結果として表示がされます。

締切ログ情報

対象: 請求 過去1ヶ月以降 ☐ 解除された締め情報も表示する

得意先: ~ 締切日付: ~

一覧部

No	対象	締切日付	取引先CD	実行日付	実行時間	締め単位	削除
1	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-1~A-9	2025/07/25	13:58	締日末日	
2	<input checked="" type="checkbox"/>	2025/06/30	最初 ~ 最後	2025/07/22	17:42	締日末日	
3	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-5~A-5	2025/07/10	14:07	締日末日	
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						

詳細部

No	対象	締切日付	取引先CD	取引先名	金額	削除
14	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-11	MBN会枚方		
15	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-13	非課税売業者		
16	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-15	MBN法官		
17	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-16	現金売りテスト		
18	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-20	相殺用		
19	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-22	MBN宅配		

締切を解除する場合にチェックして下さい。

表示は、一覧部と詳細部に大きく分かれて表示されます。

一覧部

No	対象	締切日付	取引先CD	実行日付	実行時間	締め単位	削除
1	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-1~A-9	2025/07/25	13:58	締日末日	
2	<input checked="" type="checkbox"/>	2025/06/30	最初 ~ 最後	2025/07/22	17:42	締日末日	
3	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-5~A-5	2025/07/10	14:07	締日末日	
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						

締切ログ情報の検索範囲内に該当する締切ログの一覧を表示します

表示された内容は、項目毎のタイトルをクリックすることで並び替えを行うことができます。

但し、対象だけはクリックしても並び替えは起こりません。

No

表示されている締切ログ情報の明細番号です

項目毎の並び替えを行っても番号の並び替えは起こりません。

範囲内に何行あるか という表示となります。

対象

操作を行う締切ログ情報の対象を指定します

このチェックボックスにチェックを入れると、詳細部にチェックを入れた締切ログの詳細内容が表示されます。

対象チェックボックスは複数を同時に指定することは出来ません。

締切日付

締切を行った締切日付が表示されます

締切処理を行った日付ではないことに注意してください。

取引先 CD

締切ログ情報に登録されている、それぞれのデータ範囲が表示されます

開始・終了が共に空白であれば、 最初～最後 と表示されます。

実行日付

締切処理を行った日付が表示されます

締切日付ではないことに注意してください。

実行時間

締切処理を行った時間が表示されます

締切処理にかかった時間ではありません。

表示される時間表記は 2 4 時間表記です。

締め単位

締切ログ情報に登録されている締め単位が表示されます

随時締切の場合は、随時 と表示されます。

締日締切の場合は、締日〇〇日（〇〇日は指定した締日。末締めは末日表記）と表示されます。

削除

締切ログの解除日付が表示されます

表示されている締切ログが解除（削除）されたものであれば、その処理が行われた日付を表示します。

解除された物でなければ空白となります。

詳細部

No	対象	締切日付	取引先CD	実行日付	実行時間	締め単位	削除
1	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-1~A-9	2025/07/25	13:58	締日末日	
2	<input checked="" type="checkbox"/>	2025/06/30	最 初 ~ 最 後	2025/07/22	17:42	締日末日	
3	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-5~A-5	2025/07/10	14:07	締日末日	

No	対象	締切日付	取引先CD	取引先名	金額	削除
14	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-11	MBN会枚方		
15	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-13	非課税売業者		
16	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-15	MBN法官		
17	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-16	現金売りテスト		
18	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-20	相殺用		
19	<input type="checkbox"/>	2025/06/30	A-22	MBN宅配		

チェックが入った時点で
詳細部に反映されます

指定された締切ログの詳細内容を表示します

一覧部で、一つの締切ログ対象チェックボックスにチェックが入れられると、その締切ログに含まれる締切情報の詳細な内容を詳細部に表示します。

一覧部で指定された締切ログにおいて、解除処理が行われた取引先の締切詳細情報は、
解除された締め情報も表示する

にチェックが入っていても、すでに解除された情報であるので表示はされません。

表示された内容は、項目毎のタイトルをクリックすることで並び替えを行うことができます。

但し、対象の項目は一覧部の対象項目と違い、クリックをすると全てのチェックボックスにチェックを入れる、または外すという処理を行うことができます。

No

指定された締切ログに含まれる件数です

項目毎の並び替えを行っても番号の並び替えは起こりません。

範囲内に何行あるか という表示となります。

対象

操作を行う対象の選択に用います

具体的には、チェックを入れた時点で、F1：解除 が利用可能になります。

F1：解除を押すと



このようなボックスが出てきますので、はい（Y）を選択すると締切ログの解除（削除）ができます。

一度解除を行った締切ログは取り消しすることは出来ません。

締切日付

締切を行った締切日付が表示されます

一覧部でチェックされた締切日付と同じ日付が表示されます。

取引先 CD・取引先名

締切が行われた取引先情報を表示します

表示されている取引先は、全て解除処理が行われていない取引先となります。

金額

締切範囲内の金額を表示します

締切範囲内で計算された、それぞれの取引先における金額を表示します。

範囲指定の仕方によって表示が変わる

締切ログの範囲を細かく指定すると、一覧部・詳細部という画面表記を行わない場合があります。

No	対象	締切日付	取引先CD	取引先名	金額	削除
1	<input checked="" type="checkbox"/>	2025/06/30	A-1	MBN販売大阪	1,377,516	
2	<input type="checkbox"/>	2025/05/31	A-1	MBN販売大阪	2,268	
3	<input type="checkbox"/>	2025/03/31	A-1	MBN販売大阪	39,056	
4	<input type="checkbox"/>	2024/12/31	A-1	MBN販売大阪	24,407	
5	<input type="checkbox"/>	2024/04/30	A-1	MBN販売大阪	57,750	
6	<input type="checkbox"/>	2024/03/31	A-1	MBN販売大阪	9,720	
7	<input type="checkbox"/>	2024/03/20	A-1	MBN販売大阪	2,268	
8	<input type="checkbox"/>	2024/02/29	A-1	MBN販売大阪	14,806	
9	<input type="checkbox"/>	2023/12/31	A-1	MBN販売大阪		
10	<input type="checkbox"/>	2023/11/30	A-1	MBN販売大阪	18,994	
11	<input type="checkbox"/>	2023/08/31	A-1	MBN販売大阪	5,508	
12	<input type="checkbox"/>	2023/07/31	A-1	MBN販売大阪	31,680	
13	<input type="checkbox"/>	2023/06/30	A-1	MBN販売大阪	-10,286	
14	<input type="checkbox"/>	2023/02/28	A-1	MBN販売大阪	3,113	

図の様に、得意先や締切日付を具体的に指定することで、詳細部のみの表記を行うことができます。

対象 はクリックすると全てのチェックボックスにチェックを入れたり外したり出来ます。

この為、特定の条件で表示された締切ログを、複数同時に締切ログを解除することが可能になります。

また、この画面は詳細部と同様の表記基準となりますので、この表示方法では解除された締め情報の表示は、解除された締め情報も表示する にチェックを入れても反映されません。

この表記から元の表記に戻るには、F9：クリア を押すことで得意先・締切日付範囲指定が初期化され、範囲指定前の条件指定画面に戻ります。

こちらの画面表示でも同じように、解除を行った締切ログは元には戻せません。

販売管理におけるユーザーの取り扱い

当システム内でのユーザーは、

- ・システムにアクセスするためのユーザー
- ・売上傳票などに登録する自社担当者

は同一として扱います。

このことから、売上傳票などで繰り返し使う担当者としてコード管理をしたい場合は、予めユーザーとして登録をしておく必要があります。

ユーザー登録は、マスタ管理の担当者登録と連動しています。

ユーザー登録で登録したユーザーは担当者登録の担当者にも表示され、逆に担当者登録で登録した担当者はユーザー登録でも表示されます。

ユーザー登録をするには

ユーザー登録は、メニュー一覧より「システム処理 2」→「ユーザー登録」で行えます。



ユーザー登録初期画面

ファンクションボタン

ユーザーID にフォーカスがある時に、以下のようなファンクションボタンが利用できます

F1	F2	F3 ユーザー検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10 一覧	F11	F12 終了
ユーザー登録											

F3 : ユーザー検索

登録されているユーザー検索の画面を表示します

F10 : 一覧

登録されているユーザーの一覧印刷指示画面を表示します

F12 : 終了

ユーザー登録画面を閉じます

F3:ユーザー検索

ユーザー検索

ユーザー名

が含まれている

ユーザーID

を含む

権限

F4 表示

ユーザーID	ユーザー名	自動ログイン

F1 OK

F12 終了

ユーザー名の一部名称を入力して下さい。

登録されているユーザーの検索を行います

ユーザー名欄は入力された文字列を含むユーザーを検索します。

ユーザーID 欄は入力された ID に対して以下の選択した条件で検索します。

同じ・より大きい・以上・より小さい・以下・を含む・で始まる

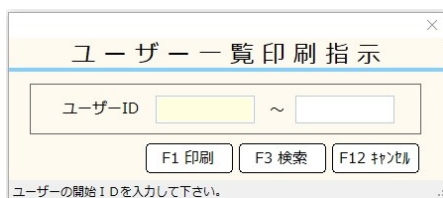
権限欄は登録されている権限より選択した条件で検索します。

複数台利用している場合で部署を使用する場合に表示されます。

何も入力しない状態で、F4 表示を行うと全検索となります。

表示された、ユーザーID もしくはユーザー名をダブルクリック、もしくは選択状態で F1 OK を選択すると指定されたユーザー情報が表示されます。

F10:ユーザー一覧印刷指示



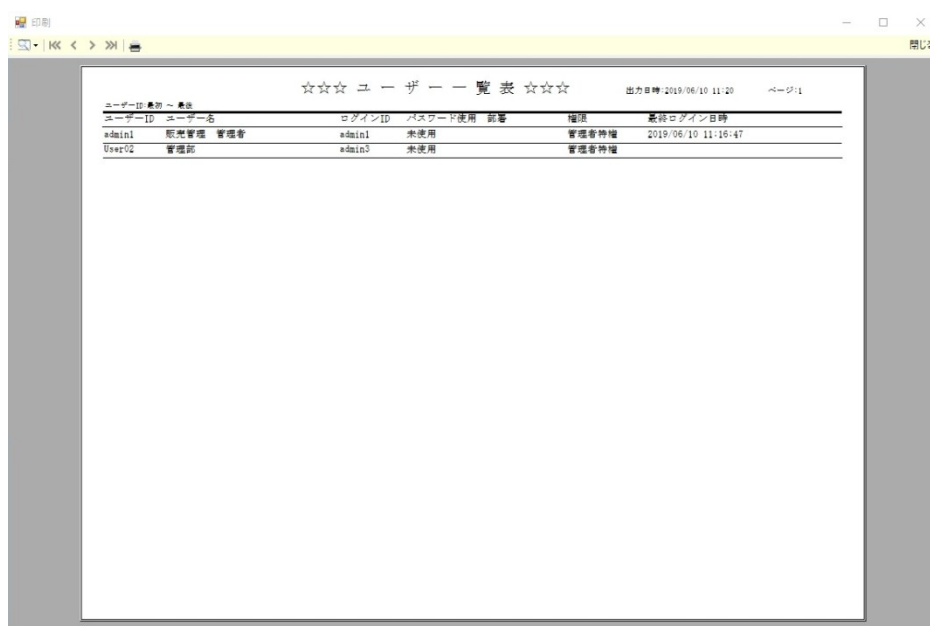
ユーザーの一覧を入力された条件で印刷します

F1 印刷を押すことで印刷または印刷プレビューを表示します。

F3 検索ではユーザーID にカーソルがあるときに、ユーザーの検索画面を表示します。

F12 キャンセルでユーザー登録画面に戻ります。

印刷プレビュー



ユーザーID	ユーザー名	ログインID	パスワード使用	部署	権限	最終ログイン日時
admin1	システム管理 管理者	admin1	未使用		管理者特権	2019/06/10 11:16:47
User02	管理者	admin3	未使用		管理者特権	

ユーザー登録

ユーザー登録・販売管理システム [Ver.5.3.0.172]

エムビーエヌ: 吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 削除 F10 F11 F12 キャンセル

ユーザー登録

ユーザーID: 0005

ユーザー名: 吉田さん

ログインID: 0005

パスワード使用: 使用

パスワード: *****

部署: 本社

権限: 一般

携帯番号:

E-mailアドレス:

☐ このユーザーで自動ログインする

ユーザー名を入力して下さい。 登録件数: 8件

ユーザーの登録・修正・削除を行います

新規登録時には、必ずユーザーIDを入力します。

ユーザー名・ログインID・パスワード使用は必須です。

ユーザーIDは自社の担当者CDとして使用します。

ログインIDは複数台使用時のログインする時に使用します。基本はユーザーIDと同じで問題ありません。

パスワード使用が「使用」する場合はパスワードも必須です。

部署・権限はシステム設定で部署を使用する場合に必須です。

「このユーザーで自動ログインする」はスタンドアロン時に複数ユーザーを登録していて自動ログインするユーザーを設定したい場合に使用します。

ユーザーID やログイン ID には特殊文字以外の入力に規制はありません。

ですが、ユーザーのログインや伝票入力時などのコード指定に複雑な登録をおこなうと、入力処理時に困ることになりかねません。

利用用途も考慮して、ユーザーID やログイン ID は入力しやすく、管理しやすいコード体系を策定されることをお勧めいたします。

ファンクションボタン

登録時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

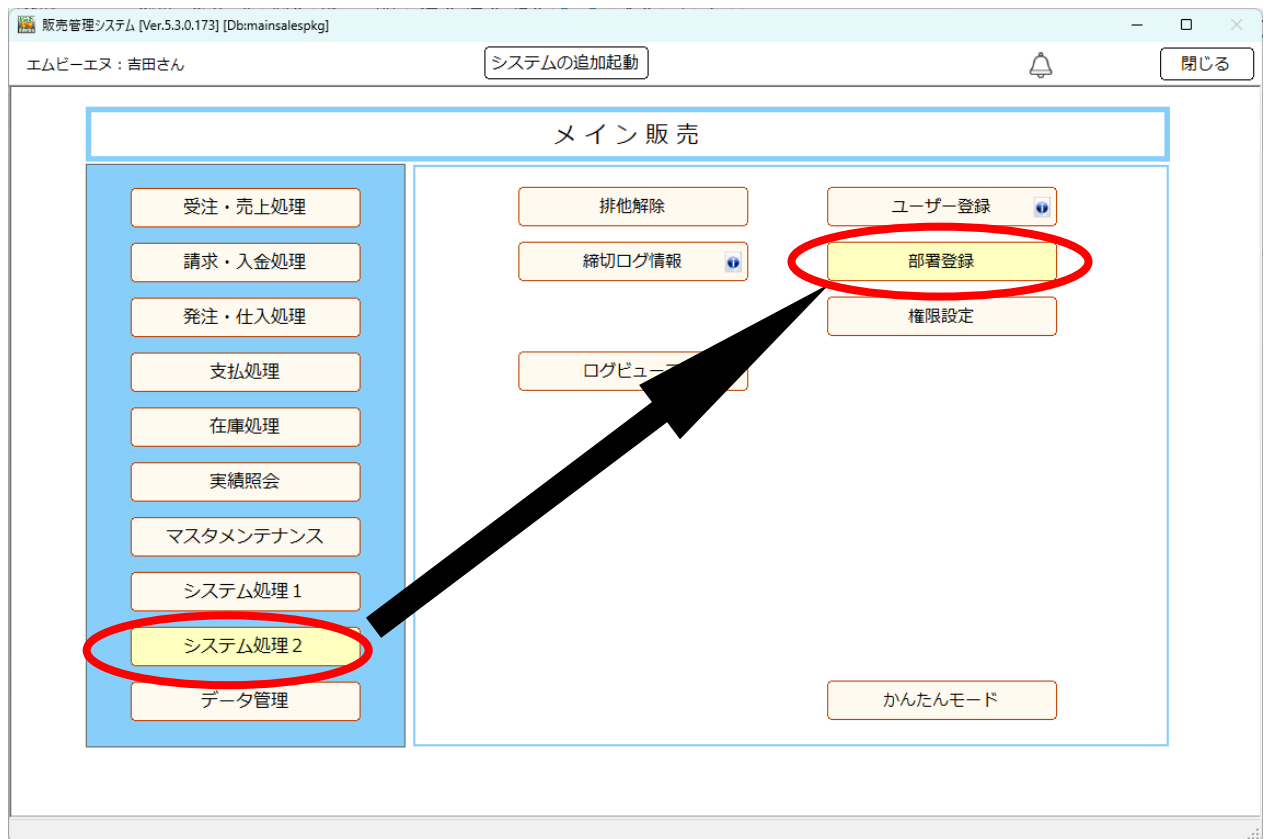
販売管理 管理者		この端末での設定		帳票設定		メニュー		閉じる			
F1 登録	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9 削除	F10	F11	F12 キャンセル

ユ ー ザ ー 登 録

- | | |
|-------------|------------------|
| F1 : 登録 | ユーザーの情報を登録・更新します |
| F9 : 削除 | 表示しているユーザーを削除します |
| F12 : キャンセル | 現在の画面を閉じます |

部署登録を表示するには

部署登録は、メニュー一覧より「システム処理2」→「部署登録」で行えます。



- | | |
|-------------|----------------------|
| F1：登録 | 部署を登録します |
| F5：行挿入 | カーソル行に空行を追加します |
| F6：行削除 | カーソル行にある取扱手数料を削除します |
| F9：ロゴ選択・解除 | 会社のロゴの画像選択と画像解除をします |
| F10：印鑑選択・解除 | 会社の会社印の画像選択と画像解除をします |
| F12：終了 | 部署登録を終了します |

一覧

			1/2
No	部署名	親部署ID	差出先
1	本社		自社(本社)
2	MBN商事 九州支社		部署
3			

登録されている部署の表示と入力を行います

No

表示されている部署の明細番号です

部署名

部署名を入力します

親部署 ID

会社の部署が階層的になっている場合に一つ上の階層の部署を選択します

差出先

請求書の差出先を自社（本社）か部署かを選択します

自社（本社）を選択した場合は、請求書に自社情報の所在を使用して印字します

部署を選択した場合は、ここで登録した部署の所在を使用して印字します

部署の所在

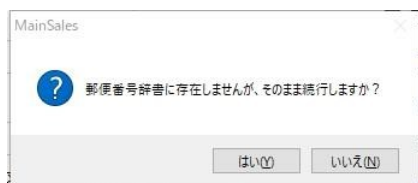
郵便番号	800-0023	都道府県	福岡県
住 所	北九州市門司区中二十町20-15		
	ABCビル		
T E L	088-888-8888	<input type="checkbox"/> 請求書のTELに(代表)を印字する	
F A X	088-889-8889		
<div> <div>ロゴ</div> <div></div> </div>		<div> <div>会社印</div> <div></div> </div>	

郵便番号・都道府県・住所・TEL・FAX

部署の郵便番号・都道府県・住所・電話番号・FAX 番号を登録します

郵便番号を入力すると郵便番号辞書を元に都道府県と住所を表示します。

登録の無い郵便番号が設定された場合は、以下のような画面が表示されます。



都道府県は国内の47都道府県から選択ができます。

住所は二枠用意されており、上の行が市区町村から番地まで、下の行でビル等を入力します。

電話番号とFAX 番号はハイフン（-）有り、無しのどちらでも登録することができます。

「請求書のTELに（代表）を印字する」をチェックすると請求書の電話番号に「（代表）」を印字します。

ロゴ・印鑑

請求書に印字するロゴや会社印を指定します

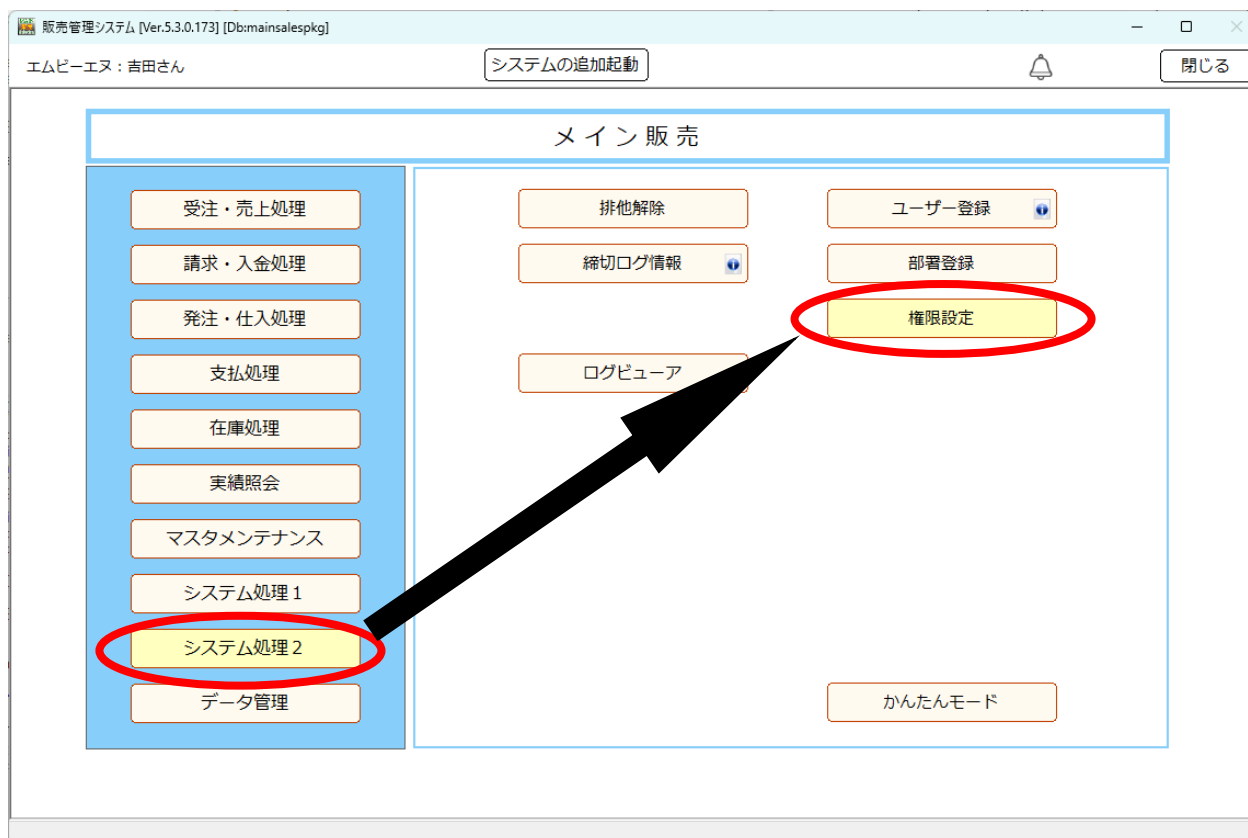
各画像を選択していない時は、各ファンクションより選択できます。

各画面が選択している状態では、各ファンクションより解除できます。

F9 ロゴ選択	F10 印鑑選択
F9 ロゴ削除	F10 印鑑削除

権限設定を表示するには

権限設定は、メニュー一覧より「システム処理2」→「権限設定」で行えます。



権限設定

権限設定_販売管理システム [Ver.5.3.0.173] [D:\main\sales\pkg]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 行削除 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

権 限 設 定

部署 MBN商事 九州支社

No	権限名	権限
1	一般	<input type="checkbox"/>
2		

機能分類 **すべて** F11 すべて同じ

No	機能分類	画面名	入力・表示
1	受注・売上	受注入力	入力・表示可
2	受注・売上	受注・売上状況照会	入力・表示可
3	受注・売上	受注一覧表	入力・表示可
4	受注・売上	売上入力	入力・表示可
5	受注・売上	納品書一括発行	入力・表示可
6	受注・売上	受注残一覧表	入力・表示可
7	受注・売上	売上一覧表	入力・表示可
8	見積	見積入力	入力・表示可
9	見積	見積一覧表	入力・表示可
10	受注・売上	受発注一覧表	入力・表示可
11	出荷	送り状	入力・表示可
12	請求・入金	請求締め処理	入力・表示可
13	請求・入金	請求書	入力・表示可
14	請求・入金	入金入力	入力・表示可
15	請求・入金	請求一覧表	入力・表示可

機能分類を選択して下さい。

画面の入力や表示の権限を部署ごとに登録します

ファンクションボタン

編集で利用できるファンクションは以下の通りです。

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 行削除 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

権 限 設 定

- | | |
|----------|------------------|
| F1 : 登録 | 権限を登録します |
| F6 : 行削除 | カーソル行にある権限を削除します |
| F12 : 終了 | 権限設定を終了します |

部署

部署

MBN商事 九州支社

No	権限名	権限
1	一般	
2		

部署および権限を指定します

部署

部署の選択します

部署に登録された権限を表示します。

権限名

権限名を表示・入力します

権限（ボタン）

権限を押すと右に画面単位の権限を表示します

画面単位の権限

機能分類 <input type="text" value="すべて"/>		F11 すべて同じ	
No	機能分類	画面名	入力・表示
1	受注・売上	受注入力	入力・表示可
2	受注・売上	受注・売上状況照会	入力・表示可
3	受注・売上	受注一覧表	入力・表示可
4	受注・売上	売上入力	入力・表示可
5	受注・売上	納品書一括発行	入力・表示可
6	受注・売上	受注残一覧表	入力・表示可
7	受注・売上	売上一覧表	入力・表示可
8	見積	見積入力	入力・表示可
9	見積	見積一覧表	入力・表示可
10	受注・売上	受発注一覧表	入力・表示可
11	出荷	送り状	入力・表示可
12	請求・入金	請求締め処理	入力・表示可
13	請求・入金	請求書	入力・表示可
14	請求・入金	入金入力	入力・表示可
15	請求・入金	請求一覧表	入力・表示可

機能分類

画面単位の権限を機能分類で絞り込んで表示します

F11：すべて同じ

フォーカスがある行の権限の入力・表示を他の行にコピーします

一覧

機能分類

画面の機能分類を表示します

画面名

画面名を表示します

入力・表示

画面の権限を設定します

表示しない、入力・表示可、表示のみから選択します。

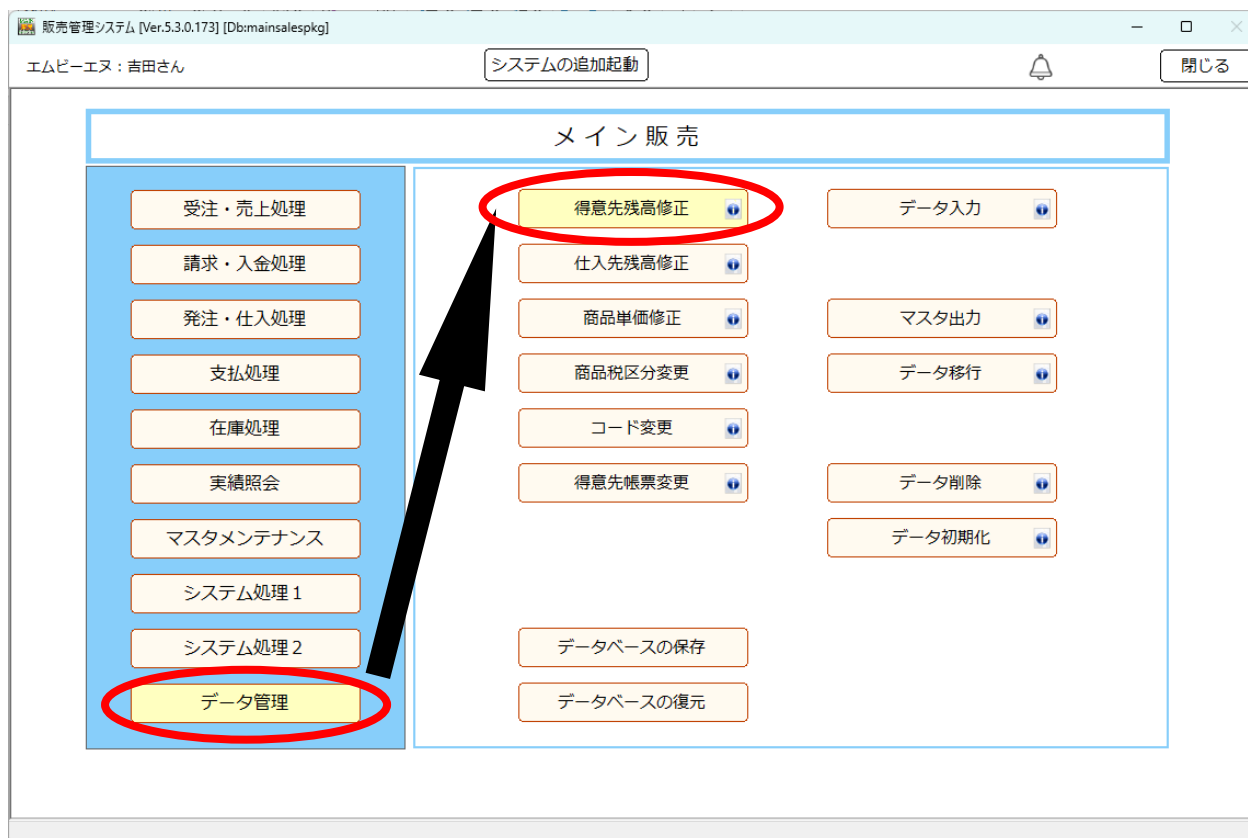
表示しないを選択した画面はメニューより画面の表示ボタンが消えます。

入力・表示可を選択した場合は画面での登録ができます。

表示のみを選択した場合は画面で伝票などを表示することはできますが登録はできません。

得意先残高修正を表示するには

得意先残高修正は、メニュー一覧より「データ管理」→「得意先残高修正」で行えます。



得意先残高修正 初期画面

[illegible]

得意先残高を表示する条件を入力します

ファンクションボタン

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|----------|-------------------------------|
| F3：得意先検索 | 得意先 CD にフォーカスがある時に得意先検索を表示します |
| F4：表示 | 指定された条件に従って、得意先残高を表示します |
| F12：終了 | 得意先残高修正を終了します |

得意先残高修正 範囲指定

請求単位

請求単位
得意先CD

請求単位を指定します

締日請求か随時請求かを選択します

締日

締 日 日

締日を指定します

得意先登録で選択された締日から選択します。

得意先 CD 範囲

得意先CD ~

得意先 CD の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います。

得意先残高の登録

得意先残高修正・販売管理システム [Ver.5.3.0.173] [Db:main-sales.pkg]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 キャンセル

得意先残高修正

請求単位 締日請求 締日 月 日
 得意先CD A-1 ~ A-9

No	得意先CD	得意先名	締切日付	変更前残高	変更後残高
1	A-1	MBN販売大阪	2025/06/30	1,377,516	
2	A-1-1	同月入金	2025/06/30	8,916	
3	A-11	MBN会枚方	2025/06/30	0	
4	A-13	非課税売業者	2025/06/30	-200	
5	A-15	MBN法宮	2025/06/30	2,268	
6	A-16	現金売りテスト	2025/06/30	0	
7	A-20	相殺用	2025/06/30	0	
8	A-22	MBN宅記	2025/06/30	279,679	
9	A-5	M B N 特殊法人	2025/06/30	23,174	
10	A-6	M B N 企画開発	2025/06/30	31,453	
11	A-7	M B N 駄菓子店	2025/06/30	0	
12	A-8	MBN商店	2025/06/30	60,183	

(注意) 残高修正後に、締切情報にて締め取消すると修正した残高は元に戻ります。

指定した条件により得意先の残高を表示します。

得意先の残高は得意先の締切がされている場合は、最後に締切された締切日付の繰越残高になり、

得意先の締切がされていない場合は、得意先登録の請求残高を表示します。

残高修正後に、締切情報にて締め取消すると修正した残高は元に戻ります。

ファンクションボタン

条件抽出後で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|-------------|-------------------------|
| F1 : 登録 | 変更後残高が入力された得意先の残高を登録します |
| F12 : キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

一覧

得意先 CD

得意先 CD を表示します

得意先名

得意先名を表示します

締切日付

締切日付を表示します

変更前残高

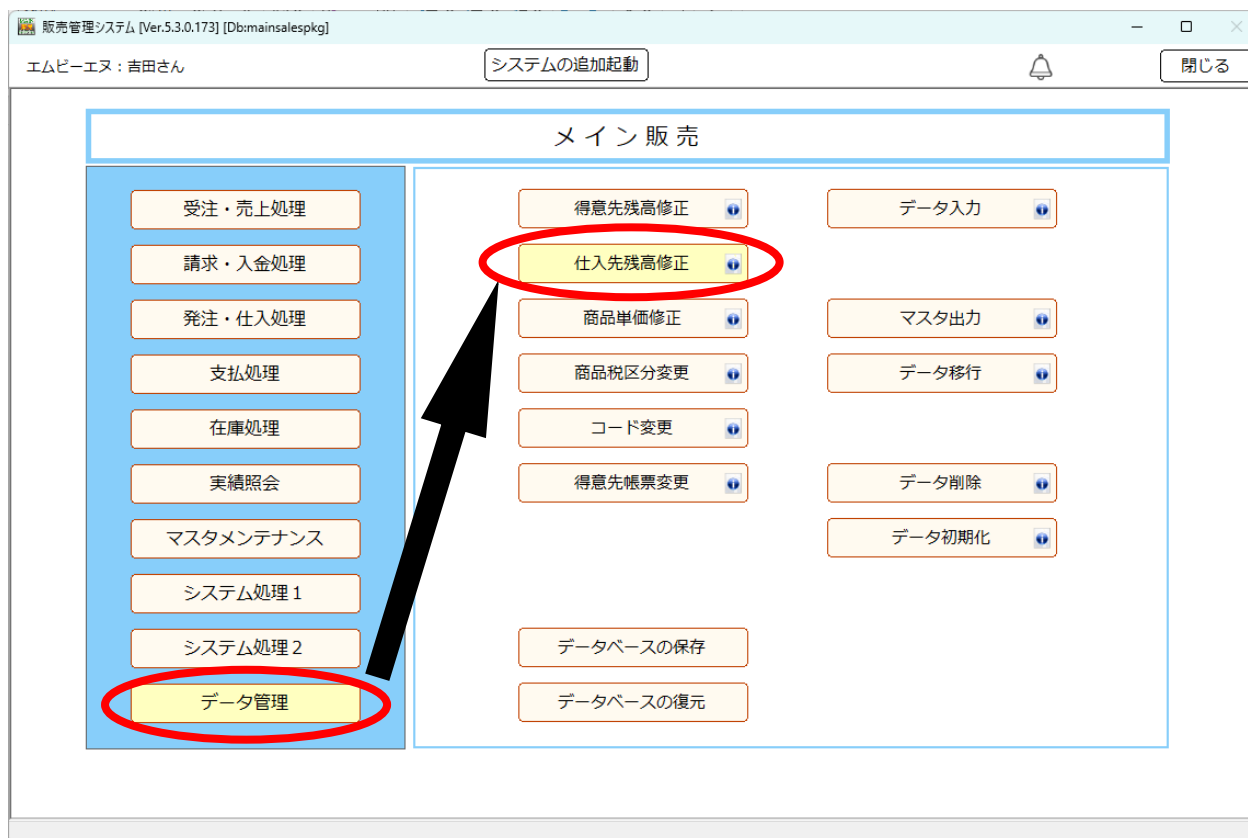
変更前残高を表示します

変更後残高

変更後残高を入力します

仕入先残高修正を表示するには

仕入先残高修正は、メニュー一覧より「データ管理」→「仕入先残高修正」で行えます。



- | | |
|----------|-------------------------------|
| F3：仕入先検索 | 仕入先 CD にフォーカスがある時に仕入先検索を表示します |
| F4：表示 | 指定された条件に従って、仕入先残高を表示します |
| F12：終了 | 仕入先残高修正を終了します |

仕入先残高修正 範囲指定

締め単位

締め単位
仕入先CD

締め単位を指定します

締め支払か随時支払かを選択します

締日

締 日 日

締日を指定します

得意先登録で選択された締日から選択します。

仕入先 CD 範囲

仕入先CD ~

仕入先 CD の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、仕入先 CD が指定された場合は指定された仕入先 CD 迄の抽出を行います。

仕入先残高の登録

仕入先残高修正_販売管理システム [Ver.5.3.0.173] [Db:main-salespkg]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 キャンセル

仕入先残高修正

締め単位 締め日 日
仕入先CD AB-1 ~ B-99

No	仕入先CD	仕入先名	締切日付	変更前残高	変更後残高
1	AB-1	MBN材木加工	開始	0	
2	B-1	MBN宅配	2025/06/30	372,010	
3	B-125	MBN観光	2025/06/30	1,375	
4	B-20	相殺用	2025/06/30	13,932	
5	B-22	MBN卸 大阪	2025/06/30	1,900	
6	B-3	MBN商店	2025/06/30	262,250	
7	B-4	左官大阪	2025/06/30	-29,598	
8	B-6	MBN卸売市場	2025/06/30	37,491	
9	B-7	現金仕入テスト	2025/06/30	-1,000	

(注意) 残高修正後に、締切情報にて締め取消すると修正した残高は元に戻ります。

指定した条件により仕入先の残高を表示します。

仕入先の残高は仕入先の締切がされている場合は、最後に締切された締切日付の繰越残高になり、

仕入先の締切がされていない場合は、仕入先登録の支払残高を表示します。

残高修正後に、締切情報にて締め取消すると修正した残高は元に戻ります。

ファンクションボタン

条件抽出後で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|-------------|-------------------------|
| F1 : 登録 | 変更後残高が入力された仕入先の残高を登録します |
| F12 : キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

一覧

仕入先 CD

仕入先 CD を表示します

仕入先名

仕入先名を表示します

締切日付

締切日付を表示します

変更前残高

変更前残高を表示します

変更後残高

変更後残高を入力します

商品単価修正を表示するには

商品単価修正は、メニュー一覧より「データ管理」→「商品単価修正」で行えます。



商品単価修正 初期画面

商品単価を表示する条件を入力します

ファンクションボタン

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|-----------|---------------------------------|
| F3 : 商品検索 | 商品名、商品 CD にフォーカスがある時に商品検索を表示します |
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、商品単価を表示します |
| F12 : 終了 | 商品単価修正を終了します |

商品単価修正 範囲指定

商品名

商品名 が含まれている

商品名の一部または全部の名称を入力します

商品 CD 範囲

商品CD ~

商品 CD の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います。

単価が設定されていない商品

単価が設定されていない商品も表示するにはチェックをします

表示する単価一覧

	売価	特価	原価	在庫
表示	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

表示する単価を選択します

[illegible]

指定した条件により商品の単価を表示します。

特別単価（特価）は「システム処理」→「システム設定」の商品カテゴリの特別単価の数分表示します。

条件抽出後で利用できる関数は以下の通りです。

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| F1：登録 | 商品の各単価を登録します |
| F4：条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12：終了 | 商品単価修正を終了してメニューに戻ります |

一覧

商品 CD

商品 CD を表示します

商品名

商品名を表示します

売価

商品の販売単価を表示・入力します

原価

商品の仕入単価を表示・入力します

在庫

商品の在庫単価を表示・入力します

特価 1 ～ n

商品の特別単価 1 ～ n を表示・入力します

n は「システム処理」→「システム設定」の商品カテゴリの特別単価の数を表します。

商品税区分変更を表示するには

商品税区分変更は、メニュー一覧より「データ管理」→「商品税区分変更」で行えます。



商品名の一部名称を入力して下さい。

- | | |
|---------|--------------------------------|
| F3：商品検索 | 商品名、商品 CD にカーソルがある時に商品検索を表示します |
| F4：表示 | 指定された条件に従って、商品の税区分を表示します |
| F12：終了 | 商品税区分変更を終了します |

商品税区分変更 範囲指定

商品名

商品名 が含まれている

商品名の一部または全部の名称を入力します

商品 CD 範囲

商品CD ~

商品 CD の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います。

税率区分を選択して下さい。

一覧

商品 CD

商品 CD を表示します

商品名

商品名を表示します

税区分

税区分	
税抜き	▼
税抜き	
税込み	
非課税	

商品の税区分を表示・選択します

税率区分

税率区分	
軽減税率	▼
消費税	
軽減税率	

商品の税率区分を表示・選択します

コード変更を表示するには

コード変更は、メニュー一覧より「データ管理」→「コード変更」で行えます。



変更対象を選択して下さい。(1:得意先 2:仕入先 4:摘要 5:商品 6:ユーザー)

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|--------|--------------------------|
| F3：検索 | CD にカーソルがある時に各検索を表示します |
| F4：表示 | 指定された条件に従って、コード、名称を表示します |
| F12：終了 | コード変更を終了します |

コード変更 範囲指定

変更対象

変更対象	得意先
得意先CD	得意先
	仕入先
変更前	摘要
	商品
	ユーザー

変更対象のマスタを選択します

変更対象のマスタの CD 範囲

得意先CD ~

変更対象のマスタの CD の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、CD が指定された場合は指定された CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、CD が指定された場合は指定された CD 迄の抽出を行います。

コードの変更

コード変更_販売管理システム [Ver.5.3.0.173] [Db:mainsalespkg]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 キャンセル

コード変更

変更対象 得意先

得意先CD A-1 ~ AB-9

No	変更前	変更後	得意先
1	A-1	A-1	MBN販売大阪
2	A-1-1	A-1-1	同月入金
3	A-10	A-10	MBNコンサル
4	A-101	A-101	得意先A-101
5	A-11	A-11	MBN会枚方
6	A-12	A-12	2ヶ月先回収
7	A-13	A-13	非課税売業者
8	A-15	A-15	MBN法宮
9	A-16	A-16	現金売りテスト
10	A-20	A-20	相殺用
11	A-22	A-22	MBN宅配
12	A-3	A-3	MBN開発
13	A-4	A-4	MBN企業体
14	A-5	A-5	MBN特殊法人
15	A-501	A-501	翌々月回収

変更後のコードを入力して下さい。

指定した条件によりコードおよび名称を表示します。

ファンクションボタン

条件抽出後で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|-------------|-------------------|
| F1 : 登録 | 商品の税区分、税率区分を登録します |
| F12 : キャンセル | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |

一覧

変更前

変更前のコードを表示します

変更後

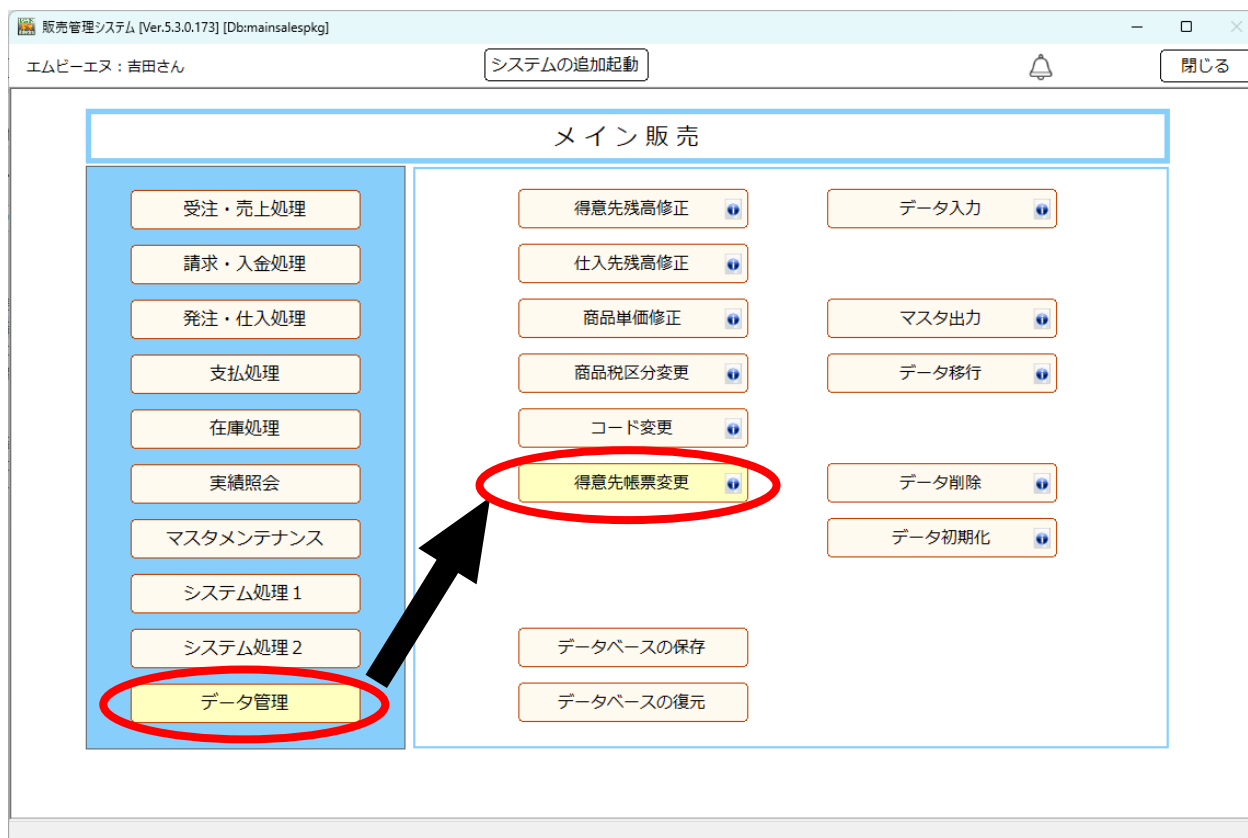
変更後のコードを入力します

得意先

変更前のコードより各マスタの名称を表示します

得意先帳票変更を表示するには

得意先帳票変更は、メニュー一覧より「データ管理」→「得意先帳票変更」で行えます。



得意先帳票変更（電子取引連携あり） 初期画面

得意先の帳票を検索する条件を指定します

ファンクションボタン

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|------------|------------------------------|
| F3 : 得意先検索 | 得意先 CD にカーソルがある時に得意先検索を表示します |
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、得意先の帳票を表示します |
| F12 : 終了 | 得意先帳票変更を終了します |

得意先帳票変更 範囲指定

得意先 CD 範囲

得意先CD ~

得意先 CD の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います。

得意先帳票（電子取引連携あり）の変更

得意先帳票変更_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 F3 F4 条件 F5 F6 F7 すべて同じ F8 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

得意先帳票変更

得意先CD	得意先名	紙の納品書用紙	紙の請求書用紙	電子納品書		電子請求書		電子見積書	
				対象	納品書用紙	対象	請求書用紙	対象	見積書用紙
A-1	MBN販売大阪	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input checked="" type="checkbox"/>	A4 納品書(備考入)	<input checked="" type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書(備考入)
A-1-1	同月入金	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>	見積書
A-10	MBNコンサル	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>	見積書
A-101	得意先A-101	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>	見積書
A-11	MBN会収方	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	見積書
A-12	2ヶ月先回収	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>	見積書
A-13	非課税売業者	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>	見積書
A-15	MBN法務	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	見積書
A-16	現金売りテスト	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>	見積書
A-20	相殺用	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>	見積書
A-22	MBN宅配	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	見積書
A-3	MBN開発	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>	見積書
A-4	MBN企業体	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	見積書
A-5	M B N 特殊法人	納品書 (MBN8-2)	インボイス形式会計請求書	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	インボイス形式会計請求書	<input type="checkbox"/>	見積書
A-501	翌々月回収	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	見積書
A-6	M B N 企画開発	納品書 (MBN8-2)	インボイス形式会計請求書	<input checked="" type="checkbox"/>	納品書 (MBN8-4)	<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書
A-7	M B N 駄菓子店	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	請求書 (MBNS-1)	<input type="checkbox"/>	見積書
A-8	MBN商店	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)	<input checked="" type="checkbox"/>	A4 納品書(規格入)	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	見積書(規格入)
				<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

納品書を選択して下さい。

指定した条件により商品の税区分を表示します。

ファンクションボタン

条件抽出後で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| F1：登録 | 得意先の帳票を登録します |
| F4：条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F7：すべて同じ | カーソルがある行の帳票を他の行にコピーします |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12：終了 | 得意先帳票変更を終了してメニューに戻ります |

一覧

得意先 CD・鶴崎明

得意先 CD・得意先名を表示します

紙の納品書用紙

紙の納品書用紙を表示・選択します

紙の請求書用紙

紙の請求書用紙を表示・選択します

電子納品書

対象

電子納品書を電子取引システムに送信する対象の場合はチェックします

納品書用紙

電子納品書用紙を表示・選択します

電子請求書

対象

電子請求書を電子取引システムに送信する対象の場合はチェックします

請求書用紙

電子請求書用紙を表示・選択します

電子見積書

対象

電子見積書を電子取引システムに送信する対象の場合はチェックします

見積書用紙

電子見積書用紙を表示・選択します

得意先の開始コードを入力して下さい。

- | | |
|----------|------------------------------|
| F3：得意先検索 | 得意先 CD にカーソルがある時に得意先検索を表示します |
| F4：表示 | 指定された条件に従って、得意先の帳票を表示します |
| F12：終了 | 得意先帳票変更を終了します |

得意先帳票変更 範囲指定

得意先 CD 範囲

得意先CD ~

得意先 CD の範囲を指定します

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います。

得意先帳票（電子取引連携なし）の変更

得意先帳票変更_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ：吉田さん システムの追加起動

F1 登録 F2 F3 F4 条件 F5 F6 F7 すべて同じ F8 F9 CSV出力 F10 EXCEL出力 F11 F12 終了

得意先帳票変更

得意先CD	得意先名	納品書用紙	請求書用紙
A-1	MBN販売大阪	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-1-1	同月入金	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-10	MBNコンサル	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-101	得意先A-101	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-11	MBN会牧方	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-12	2ヶ月先回収	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-13	非課税売業者	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-15	MBN法官	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-16	現金売りテスト	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-20	相殺用	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-22	MBN宅配	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-3	MBN開発	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-4	MBN企業体	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-5	M B N 特殊法人	納品書 (MBN8-2)	インボイス形式会計請求書
A-501	翌々月回収	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-6	M B N 企画開発	納品書 (MBN8-2)	インボイス形式会計請求書
A-7	M B N 駄菓子店	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1)
A-8	MBN商店	納品書 (MBN8-2)	請求書 (MBNS-1) ▼

請求書を選択して下さい。

指定した条件により商品の税区分を表示します。

ファンクションボタン

条件抽出後で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| F1：登録 | 得意先の帳票を登録します |
| F4：条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F7：すべて同じ | カーソルがある行の帳票を他の行にコピーします |
| F9：CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10：EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12：終了 | 得意先帳票変更を終了してメニューに戻ります |

一覧

得意先 CD・得意先名

得意先 CD・得意先名を表示します

納品書用紙

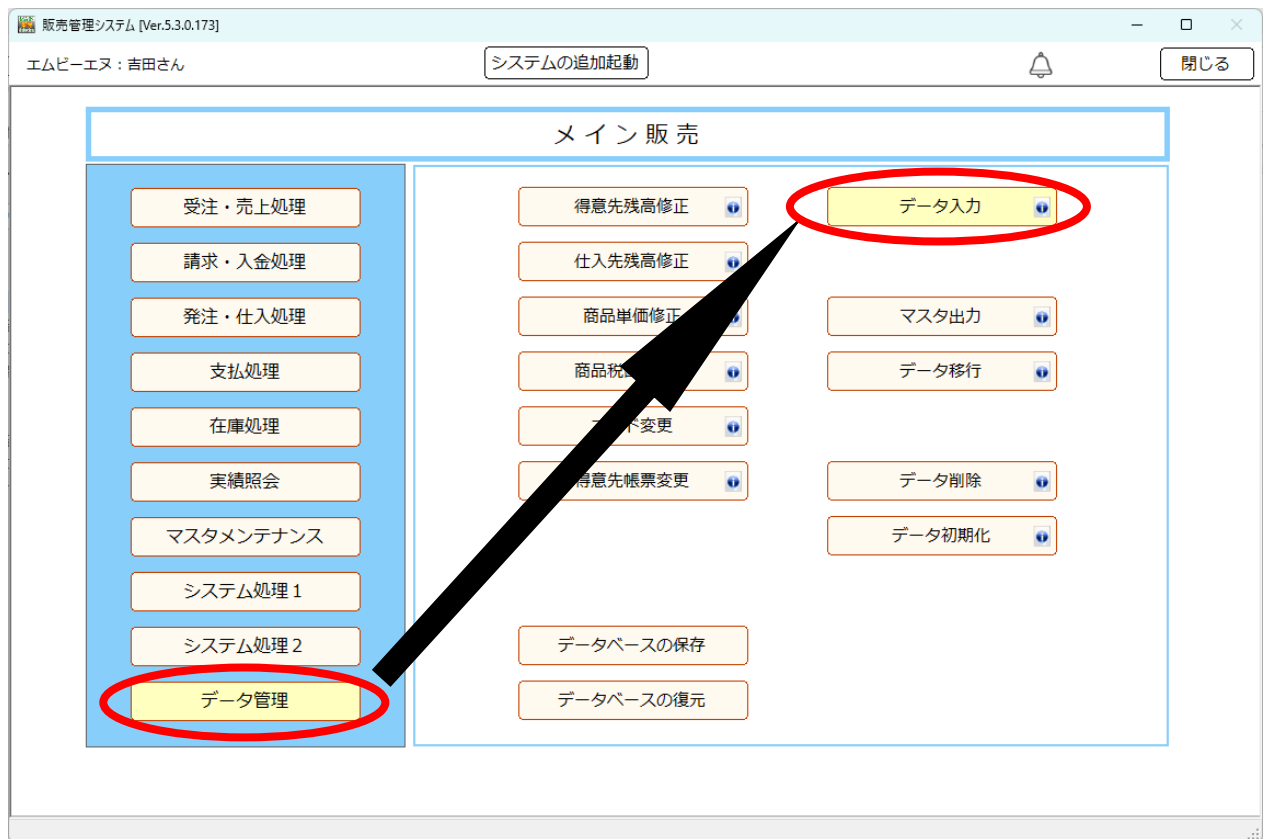
紙の納品書用紙を表示・選択します

請求書用紙

紙の請求書用紙を表示・選択します

データ入力を表示するには

データ入力は、メニュー一覧より「データ管理」→「データ入力」で行えます。



データ入力 初期画面

定義にあるデータ入力を検索する条件を指定します

ファンクションボタン

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|----------|-----------------------------|
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、データの入力の定義を表示します |
| F12 : 終了 | データ入力を終了します |

データ入力 選択した定義の情報で取込

定義名

定義名	新規
取込ファイル	郵便番号辞書
取込を開始する項目	銀行支店
	単位
	商品規格付き
	得意先
	仕入先
	倉庫
	得意先分類
	仕入先分類
	納品先
	商品分類

既にある定義を選択してデータ入力します

新規の場合は、「データ入力 新規の定義を作成して取込」を参照します

既にある定義名

郵便番号辞書、銀行支店、単位、商品規格付き、得意先、仕入先、倉庫、得意先分類、仕入先分類、納品先、商品分類、得意先単価、仕入先単価

より選択します

既にある定義を選択して変更すると正しくデータが取り込めない場合があります。

取込マスタ・見出し（項目名）あり・見出し行・ファイル形式・シート名

選択した定義の定義よりマスタ名、見出しあり、見出し行、ファイル形式、シート名を表示します

取込ファイル・F3:参照

取込ファイルを手入力するか参照によりファイルを選択します

取込を開始する項目（列）・取込を開始するデータ行

選択した定義により取込を開始する項目、取込を開始するデータ行を表示します

データ入力 新規の定義を作成して取込

定義名

定義名 新規 保存する定義名を入力

定義名に新規を選択して定義名を入力します

既にある定義名以外の名称を入力します。

取込マスタ

取込マスタ 取込するマスタ名を選択

ファイル形式 得意先

取込を開始する 仕入先

商品

郵便番号辞書

銀行支店

商品分類

単位

納品先

最初の 得意先分類

仕入先分類

倉庫

得意先単価

取込するマスタを選択します

見出し（項目名）あり・見出し行

☒ 見出し(項目名)あり 1行目

取込ファイルのデータに見出しがある場合はチェックを入れて見出しの行を入力します

初期表示として見出し（項目名）ありにチェックして見出し行を 1 行目が入力されています。

ファイル形式

ファイル形式 CSV (カンマ区切り)

CSV (カンマ区切り)

取込を開始する TXT(タブ区切り)

Excel

取込ファイルのデータが CSV 形式、TXT 形式、EXCEL 形式かを選択します

シート名

シート名 シートを選択

取込ファイルの形式が EXCEL 形式の場合シート名を選択します

この項目は取込ファイルを指定して表示後に選択できます。

選択するシート名は取込ファイルより自動で取得してプルダウンで選択できるリストを作成します。

取込ファイル・F3:参照

取込ファイルを手入力するか参照によりファイルを選択します

取込を開始する項目（列） 範囲指定

取込ファイルのデータの取り込む開始列から最終列を指定します

初期表示として開始列は 1 列目が入力されています。

取込を開始するデータ行 範囲指定

取込ファイルのデータの取り込む開始行から最終行を指定します

初期表示として 1 行目が見出しありに指定しているため開始行は 2 行目が入力されています。

データ入力 表示後

データ入力・販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ : 吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1 実行 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

データ入力

定義名: 銀行支店 取込マスタ: 銀行支店 ☐ 見出し(項目名)あり 見出し行

保存する定義名を入力: ファイル形式: CSV (カンマ区切り) シート名: シートを選択

取込ファイル: C:\Git\VS2019\Doc\辞書ダウンロード\ginkositen\ginkositen.txt F3 参照

取込を開始する項目(列): 1列目 ~ 取込を開始するデータ行: 1行目 ~

F7 前へ F8 次へ ☐ 定義のみ ☒ 全件置換 ☐ 変更分のみ

取込	取込する項目	最初のデータ	データ項目
<input checked="" type="checkbox"/>	銀行CD	0001	銀行CD
<input checked="" type="checkbox"/>	支店CD	000	支店CD
<input checked="" type="checkbox"/>	銀行支店カナ	ミナ	銀行支店カナ
<input checked="" type="checkbox"/>	銀行支店名	みずほ	銀行支店名
<input checked="" type="checkbox"/>	銀行支店区分	1	銀行支店区分
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

取込する項目名を入力して下さい。

指定した定義で取込ファイルよりデータを表示します。

ファンクションボタン

表示後で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|----------|---------------------|
| F1 : 実行 | 取込ファイルよりデータを取込します |
| F7 : 前へ | 前の行のデータを表示します |
| F8 : 次へ | 次の行のデータを表示します |
| F12 : 終了 | データ入力を終了してメニューに戻ります |

定義のみ・全件置換・変更分のみ

定義のみか全件置換か変更分のみかを選択します

定義のみは取込ファイルのデータは取り込まずに定義のみ登録します。

全件置換は取込ファイルのデータを取り込む前に取込マスタのデータを全て削除してから取り込みます。

変更分のみは取込ファイルのデータを取り込む時に取込マスタに存在すれば上書きして、存在しなければ新規登録します。

マスタ出力とデータ入力によるマスタの一括変更について

マスタ出力とデータ入力を活用して、マスタの入れ替えや一部のデータの修正が行えます。

EXCEL を使用する場合は

1. マスタ出力でマスタ名を選択して表示します。
2. マスタ出力で EXCEL 出力します。
3. 出力した EXCEL を起動して修正したい項目を編集して保存します。

EXCEL のデータを編集して取込できる項目は青色表示しています。

従って、白色表示している項目は編集しても取込しません。

白色表示している左の項目はシステムで使用するコードになっており、そのコードを変更する場合はそのコードの意味を知る必要があります。

コードの意味についてはマスタ出力のコード定義を出力して確認しながら変更します。

データ入力で変更分のみで取り込む場合は、EXCEL の緑色表示している項目は変更してはいけません。

編集しない行を削除する分には問題はありません。

4. 編集し終わるとデータ入力にて対象のマスタ定義を選択して編集した EXCEL で取込します。

CSV を使用する場合は

1. マスタ出力でマスタ名を選択して表示します。
2. マスタ出力で CSV 出力します。
3. 出力した CSV を起動して修正したい項目を編集して保存します。

CSV のデータを編集して取込できる項目は 1 行目の項目名に R_が付いている項目です。

従って、項目名に P_や R_が付いていない項目は編集しても取込しません。

項目名に P_や R_が付いていない項目の左の項目はシステムで使用するコードになっており、そのコードを変更する場合はそのコードの意味を知る必要があります。

コードの意味についてはマスタ出力のコード定義を出力して確認しながら変更します。

データ入力で変更分のみで取り込む場合は、項目名に P_が付いている項目は変更してはいけません。

編集しない行を削除する分には問題はありません。

4. 編集し終わるとデータ入力にて対象のマスタ定義を選択して編集した CSV で取込します。

マスタ出力を表示するには

マスタ出力は、メニュー一覧より「データ管理」→「マスタ出力」で行えます。



マスタ出力 初期画面



マスタ出力するマスタ名を選択します

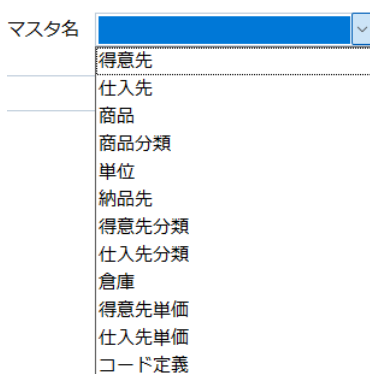
ファンクションボタン

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|----------|--------------------------|
| F4 : 表示 | マスタ名を選択して、マスタの全データを表示します |
| F12 : 終了 | マスタ出力を終了します |

マスタ名 条件指定

マスタ名



マスタ名を選択します

コード定義についてはマスタ出力時のコードの意味（名称）がわかる内容のデータになります。

マスタ出力 抽出

No	得意先CD	得意先名1	得意先名2	得意先カナ1	得意先カナ2
1	000	始まり000		ルミヲ000	
2	0000	次の0000		サキノ0000	
3	1	テスト		テスト	
4	100	得意先100		トクイサ100	
5	101	得意先101		トクイサ101	
6	101-2	得意先101-2		トクイサ101-2	
7	1010	得意先 1 0 0	大阪支店	トクイサ100	オオサカデン
8	1011	得意先A-101		トクイサA-101	
9	1525	MBN工業		MBNJカサヨウ	
10	19	得意先19		トクイサ19	
11	88	消込ユーザー		ケイコミユーザー	
12	99	ソフト99		ソフト99	
13	9994	諸口 2		ショウグチ 2	
14	9999	諸口の客		ショウグチノキヤク	

指定したマスタの全データを表示して CSV 出力や EXCEL 出力します。

ファンクションボタン

条件抽出後で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| F4 : 条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F9 : CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10 : EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12 : 終了 | マスタ出力を終了してメニューに戻ります |

一覧

マスタの項目

指定されたマスタの項目を表示します

絞り込み（マスタの項目名の上のバー）

指定されたマスタの項目ごとにデータを絞り込んで表示します

データ移行を表示するには

データ移行は、メニュー一覧より「データ管理」→「データ移行」で行えます。



データ移行 初期画面

データ移行_販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ : 吉田さん システムの追加起動 閉じる

F1 F2 F3 **F4 表示** F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 **F12 終了**

データ移行

定義名: 新規 (保存する定義名を入力)

取込マスタ: 取込するマスタ名を選択

ファイル形式: CSV (カンマ区切り)

見出し(項目名)あり: ☒ 1行目

シート名: シートを選択

取込ファイル: 取込するファイルを選択 (F3 参照)

ソフト名: 対象のソフトウェアを選択

取込を開始する項目(列): 1列目 ~ 最後の列

取込を開始するデータ行: 2行目 ~ 最後の行

F7 前へ F8 次へ

☐ 定義のみ ☒ 全件置換 ☐ 変更分のみ

取込	取込する項目	最初のデータ	データ項目
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

定義を選択して下さい。

定義にあるデータ移行を検索する条件を指定します

ファンクションボタン

画面を開いた時点で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|----------|-----------------------------|
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、データの移行の定義を表示します |
| F12 : 終了 | データ移行を終了します |

データ移行 選択した定義の情報で取込

定義名

定義名	新規
取込ファイル	新規
取込を開始	弥生販売10得意先CSV
	弥生販売10得意先
	弥生販売10仕入先CSV
	弥生販売10仕入先
	弥生販売10商品CSV
	弥生販売10商品

既にある定義を選択してデータ入力します

新規の場合は、「データ移行 新規の定義を作成して取込」を参照します

既にある定義名

弥生販売 10 得意先 CSV、弥生販売 10 得意先、弥生販売 10 仕入先 CSV、弥生販売 10 仕入先

弥生販売 10 商品 CSV、弥生販売 10 商品

より選択します

既にある定義を選択して変更すると正しくデータが取り込めない場合があります。

取込マスタ・見出し（項目名）あり・見出し行・ファイル形式・シート名

選択した定義の定義よりマスタ名、見出しあり、見出し行、ファイル形式、シート名を表示します

取込ファイル・F3:参照

取込ファイルを手入力するか参照によりファイルを選択します

取込を開始する項目（列）・取込を開始するデータ行

選択した定義により取込を開始する項目、取込を開始するデータ行を表示します

データ入力 新規の定義を作成して取込

定義名

定義名 新規 保存する定義名を入力

定義名に新規を選択して定義名を入力します

既にある定義名以外の名称を入力します。

取込マスタ

取込マスタ 取込するマスタ名を選択

ファイル形式 得意先

取込を開始する 仕入先

商品

郵便番号辞書

銀行支店

商品分類

単位

納品先

最初の 得意先分類

仕入先分類

倉庫

得意先単価

取込するマスタを選択します

見出し（項目名）あり・見出し行

☒ 見出し(項目名)あり 1行目

取込ファイルのデータに見出しがある場合はチェックを入れて見出しの行を入力します

初期表示として見出し（項目名）ありにチェックして見出し行を 1 行目が入力されています。

ファイル形式

ファイル形式 CSV (カンマ区切り)

CSV (カンマ区切り)

取込を開始する TXT(タブ区切り)

Excel

取込ファイルのデータが CSV 形式、TXT 形式、EXCEL 形式かを選択します

シート名

シート名 シートを選択

取込ファイルの形式が EXCEL 形式の場合シート名を選択します

この項目は取込ファイルを指定して表示後に選択できます。

選択するシート名は取込ファイルより自動で取得してプルダウンで選択できるリストを作成します。

取込ファイル・F3:参照

取込ファイルを手入力するか参照によりファイルを選択します

取込を開始する項目（列） 範囲指定

取込ファイルのデータの取り込む開始列から最終列を指定します

初期表示として開始列は 1 列目が入力されています。

取込を開始するデータ行 範囲指定

取込ファイルのデータの取り込む開始行から最終行を指定します

初期表示として 1 行目が見出しありに指定しているため開始行は 2 行目が入力されています。

データ入力 表示後

データ入力・販売管理システム [Ver.5.3.0.173]

エムビーエヌ : 吉田さん

システムの追加起動

閉じる

F1 実行 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 終了

データ入力

定義名: 銀行支店 取込マスタ: 銀行支店 ☐ 見出し(項目名)あり 見出し行

保存する定義名を入力: ファイル形式: CSV (カンマ区切り) シート名: シートを選択

取込ファイル: C:\Git\VS2019\Doc\辞書ダウンロード\ginkositen\ginkositen.txt F3 参照

取込を開始する項目(列): 1列目 ~ 取込を開始するデータ行: 1行目 ~

F7 前へ F8 次へ ☐ 定義のみ ☒ 全件置換 ☐ 変更分のみ

取込	取込する項目	最初のデータ	データ項目
<input checked="" type="checkbox"/>	銀行CD	0001	銀行CD
<input checked="" type="checkbox"/>	支店CD	000	支店CD
<input checked="" type="checkbox"/>	銀行支店カナ	ミナミ	銀行支店カナ
<input checked="" type="checkbox"/>	銀行支店名	みずほ	銀行支店名
<input checked="" type="checkbox"/>	銀行支店区分	1	銀行支店区分
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

1/5

取込する項目名を入力して下さい。

指定した定義で取込ファイルよりデータを表示します。

ファンクションボタン

表示後で利用できるファンクションは以下の通りです。

- | | |
|----------|---------------------|
| F1 : 実行 | 取込ファイルよりデータを取込します |
| F7 : 前へ | 前の行のデータを表示します |
| F8 : 次へ | 次の行のデータを表示します |
| F12 : 終了 | データ入力を終了してメニューに戻ります |

定義のみ・全件置換・変更分のみ

定義のみか全件置換か変更分のみかを選択します

定義のみは取込ファイルのデータは取り込まずに定義のみ登録します。

全件置換は取込ファイルのデータを取り込む前に取込マスタのデータを全て削除してから取り込みます。

変更分のみは取込ファイルのデータを取り込む時に取込マスタに存在すれば上書きして、存在しなければ新規登録します。

データ削除を表示するには

データ削除は、メニュー一覧より「データ管理」→「データ削除」で行えます。



データ削除

データの削除

注) 『データの削除』は過去の参照しないデータを削除する機能です。
参照するデータを削除するとデータが不整合になり正しく表示しません。

○『データの削除』処理を実行する前にデータの保存を自動で行います。

削除日付 2019/12/31 まで F4 表示

No	対象	対象データ	全件数	削除件数
1	<input checked="" type="checkbox"/>	見積データ	48	16
2	<input checked="" type="checkbox"/>	受注データ	74	14
3	<input checked="" type="checkbox"/>	売上データ	485	78
4	<input checked="" type="checkbox"/>	入金データ	118	24
5	<input checked="" type="checkbox"/>	発注データ	58	10
6	<input checked="" type="checkbox"/>	仕入データ	153	153
7	<input checked="" type="checkbox"/>	支払データ	43	10
8	<input checked="" type="checkbox"/>	ログデータ	607	170
	<input type="checkbox"/>			
	<input type="checkbox"/>			
	<input type="checkbox"/>			

F9 削除 F12 終了

削除できるデータの件数を表示します。

一度削除するとデータを照会する事はできません。

データを削除するあえにデータの保存を行います。

ファンクションボタン

削除時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

- | | |
|----------|--------------------------|
| F4 : 表示 | 削除日付を指定してその日付までの件数を表示します |
| F9 : 削除 | 対象にチェックがあるデータを削除します |
| F12 : 終了 | データ削除の画面を閉じます |

対象

削除する対象のデータにチェックをします

対象データ

伝票などのデータの名称を表示します

全件数

各データの件数を表示します

削除件数

削除日付までの各データの件数を表示します

データ初期化を表示するには

データ初期化は、メニュー一覧より「データ管理」→「データ初期化」で行えます。



データ初期化

データを完全に消去するかマスタを残し伝票などのデータを消去します。

データを消去する前にデータを保存するかどうかを確認するメッセージを表示します。

F1:バックアップ有り実行	データを保存してから消去します
F2:バックアップなし実行	データを保存せずに消去します
F12:キャンセル	消去をせずにデータの初期化画面に戻ります

ファンクションボタン

実行時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1：実行	選択したデータを消去します
F12：閉じる	データ初期化の画面を閉じます

消去するデータの選択

データを完全に消去するかマスタを残し伝票などのデータを消去するか選択します

データを完全に消去するとデータを保存するデータベースを削除しますので次回販売管理を起動した時はデータベースの作成からになります。

マスタ以外のデータ（伝票など）を消去すると得意先や仕入先、商品などマスタメンテナンスにあるデータとシステム処理にあるデータを残してそれ以外のデータを削除します。

送り状をするには

送り状は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「送り状」で行えます。



送り状初期画面

ファンクションボタン

送り状を行う前の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1	F2	F3 検索	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11 設定	F12 終了
送り状											

F3：検索 登録されている送り状を、検索する画面を表示します

F11：設定 送り状画面での動作・表示、機能の制限を設定します

F12 : 終了 送り状画面を閉じます

送り状検索

送 り 状 検 索						
荷受人名	<input type="text"/>	が含まれている	荷受人CD	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>		
送り状日付	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>		問合せ番号	<input type="text"/>		
配達日付	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>					
送り状No	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>		並び順	<input type="text" value="送り状が新しい順"/>		<input type="button" value="F4 表示"/>

送り状No	送り状日付	配達日付	問合せ番号	運送使	荷受人名	荷受人名 2

送り状の検索を行います

検索で利用できる項目は、

- ・荷受人名、荷受人 CD、送り状日付、問合せ番号、配達日付、送り状 No (伝票番号)

です。これらは、複合で検索することも可能です。

荷受人 CD、送り状日付、配達日付、送り状 No（伝票番号）は範囲指定が可能であり、

左枠が開始値、右枠が終了値となっています。全ての項目において、空白指定は全検索扱いとなります。

並び順は検索結果の並び順で、送り状が新しい順・送り状が古い順から選択が出来ます。

各項目にカーソルがある時点で F3 検索を行うことができます。

F4 表示で指定した検索範囲に基づいて結果を検索結果表示欄に表示します。

設定

入力・表示設定

処理設定

運送便: 送り状(福山通運 代引) [入力] [表示]

送り状日付: [] []

送り状発行条件

☒ 一枚だけ発行する

☐ 個口分発行する

☐ 枚数を指定する [] 枚

☒ 荷送人を印刷しない

入力・表示設定

※入力したい項目および表示したい項目を設定して下さい。

入力	表示	入力または表示する項目	幅	間隔
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	送り状No	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	送り状日付	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	配達日付	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	運送便	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ番号	0	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個口	0	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

F1 設定 F12 戻る

送り状における動作と表示の設定を行います

画面内チェックボックス、他各項目の意味は以下の通りです。

【処理設定】

運送便の初期選択および送り状日付の初期設定を選択します。

送り状発行条件の初期設定を選択します。枚数を指定するを選択した場合は枚数も初期設定できます。

初期設定として荷受人を印刷しない場合はチェックをします。

【入力・表示設定】

入力：カーソルキーの移動をエンターキー等でカーソル移動を許可します。

チェックが入っていない場合はその項目をスキップします。

マウスカーソルでクリックして直接入力をすることは可能です。

表示：画面内に項目を表示するかを選択します。

選択されなかった場合は表示されません。

間隔の項目で、空白という文字が初期値で入っている項目は、非表示の場合の表現を選択出来ます。

空白：項目名が消えますが、枠は残ります。

なし：項目自体が消え、枠は詰められます。

項目にデータが入っている伝票がある状態で表示を消した場合、項目表示が無くなるので表示されませんが、データ自体は消えることはありません。

表示チェックボックスを有効にすることで、再度登録されていたデータは表示されます。

幅：それぞれの項目表示の幅を設定します。

0が予め設定されている項目は変更することは出来ません。

初期設定されている数値は画面内に納まる数値が設定されています。

画面以上の大きさを設定された場合は伝票画面を引き延ばさず、横スクロールバーが表示されます。

画面の表示調整を行わない関係から、画面枠を横へ引き延ばしても売上入力画面は拡張されません。

送り状

送り状の登録・修正・削除を行います

ファンクションボタン

作業時に利用できるボタンの機能は以下の通りです。

F1 : 登録

送り状を登録します

F3 : (各項目での検索)

カーソルがある項目のマスタを検索する画面に遷移します

F12 : キャンセル

入力された情報をクリアして送り状 No にフォーカスを移動します

ヘッダー部

伝票ヘッダー部は、運送便が必須です。

送り状No

送り状の伝票番号を入力または検索により表示します

新規登録時に伝票番号は全社で一意的な連続した番号が採番されます。

この項目にカーソルがある状態では、

F3：検索 すでに登録されている送り状伝票を検索して表示することが出来ますが利用可能です。直接伝票番号を入力して呼び出すことも可能です。

新規に登録する場合は、何も入力しないで Enter キーで次の項目に進みます。

伝票番号の採番方法は、「システム処理」→「システム設定」から伝票カテゴリにある、伝票番号の採番方法で指定します。初期設定は、登録時設定です。

入力時決定は、先採番で、受注伝票の最大番号 + 1 を受注 No に表示します。

複数台利用している場合、一度採番した伝票番号で登録せずにキャンセルした時に伝票番号は飛び番になり、次に新規登録する時にその次の番号が採番されます。

登録時決定は、後採番で、登録と同時に受注伝票の最大番号 + 1 を伝票番号として登録します。

新規登録で登録せずにキャンセルしても伝票番号は飛び番になりません。

送り状日付

送り状日付を設定します

設定で送り状日付が本日日付に設定されていれば、新規登録の状態でもカーソルがこの項目に移動した時、入力当日の日付を自動で表示します。

別の日付を選択したい場合は、西暦表示になっている数値を変更するか、項目右の

送り状日付 20250720 

赤丸部分をクリックすることで、カレンダーからの日付選択が出来ます。

登録済みの伝票を表示した場合は、登録された日付を表示します。

配達日付

送り状の配達日付を設定します

問合せ番号

送り状の問合せを設定します

送り状検索などで使用が可能です。

運送便

送り状の運送便を指定します

帳票設定の帳票種類が送り状になっている一覧のリストから選択します。

個口

送り状を印刷したい個口を指定します

荷送人

送り状の荷送人について指定します。

荷送人		
依頼主	<input type="text" value="自社"/> <input type="text" value="エムビーエヌ株式会社"/> <input checked="" type="checkbox"/> 印刷しない	
郵便番号	<input type="text" value="530-0047"/> <input type="text" value="都道府県 大阪府"/>	
住 所	<input type="text" value="大阪市北区西天満5-16-15"/> <input type="text" value="エフワンビル2F"/>	
電話番号	<input type="text" value="06-6130-0222"/>	

依頼主・コード

依頼主	<input type="text" value="自社"/> <input type="text" value="エムビーエヌ株式会社"/>
	<input type="text" value="得意先"/> <input type="text" value="倉庫"/>

依頼主の区分とコードを指定します

得意先を選択した場合は、右枠に得意先コードを入力または得意先検索より選択します。

自社または倉庫を選択した場合は、コードの入力がありません。

依頼主名 1・2

依頼主の選択によりマスタから依頼主の名称 1・2 を表示・入力します

依頼主が自社の場合は自社名を表示します。

依頼主が得意先の場合は得意先コードより得意先名 1・2 を表示します。

依頼主が倉庫の場合は依頼主名 1 で倉庫をリストより選択します。

郵便番号・都道府県・住所・TEL

郵便番号	<input type="text" value="530-0047"/>	都道府県	<input type="text" value="大阪府"/>
住 所	<input type="text" value="大阪市北区西天満 5 - 1 6 - 1 5"/>		
電話番号	<input type="text" value="06-6130-0222"/>		

依頼主の選択によりマスタから郵便番号・都道府県・住所・電話番号を表示・入力します

郵便番号は郵便番号辞書を元に都道府県と住所を表示します。

郵便番号が分からない場合は都道府県を選択ができます。

住所は上の行が市町村から番地まで、下の行がビル等を入力します。

電話番号はハイフン（-）有り、無しのどちらでも入力することができます。

印刷しない

荷送人が既に送り状にプレ印字されている場合などは印刷しないようにチェックします

荷受人

送り状の荷受人について指定します。

荷受人	
届け先	得意先 AA-1
	M B N工務店
郵便番号	530-0047 都道府県 大阪府
住 所	大阪市北区西天満3-3-3
電話番号	

届け先・コード

届け先	得意先	
	得意先	
	納品先	
	仕入先	
郵便番号	直送先	都道府県

届け先の区分とコードを指定します

得意先・納品先を選択した場合は右枠に得意先コードを入力または得意先検索より選択します。

仕入先を選択した場合は右枠に仕入先コードを入力または仕入先検索より選択します。

直送先を選択した場合は右枠に直送先コードを入力または直送先検索より選択します。

届け先名 1・2

届け先の選択によりマスタから届け先の名称 1・2 を表示・入力します

届け先が得意先を選択した場合は得意先コードより得意先名 1・2 を表示します。

届け先が納品先を選択した場合は届け先名 1 で納品先をリストより選択します。

届け先が仕入先を選択した場合は仕入先コードより仕入先名 1・2 を表示します。

届け先が直送先を選択した場合は直送先コードより直送先名 1 を表示します。

郵便番号・都道府県・住所・TEL

郵便番号	530-0047	都道府県	大阪府
住 所	大阪市北区西天満 5 - 1 6 - 1 5		
電話番号	06-6130-0222		

届け先の選択によりマスタから郵便番号・都道府県・住所・電話番号を表示・入力します

郵便番号は郵便番号辞書を元に都道府県と住所を表示します。

郵便番号が分からない場合は都道府県を選択ができます。

住所は上の行が市町村から番地まで、下の行がビル等を入力します。

電話番号はハイフン（-）有り、無しのどちらでも入力することができます。

品名

品名	木材
	ボンド

送り状の品名を入力します

品名は4行（種類）までフリー入力で入力します。

送り状発行条件

送り状発行条件

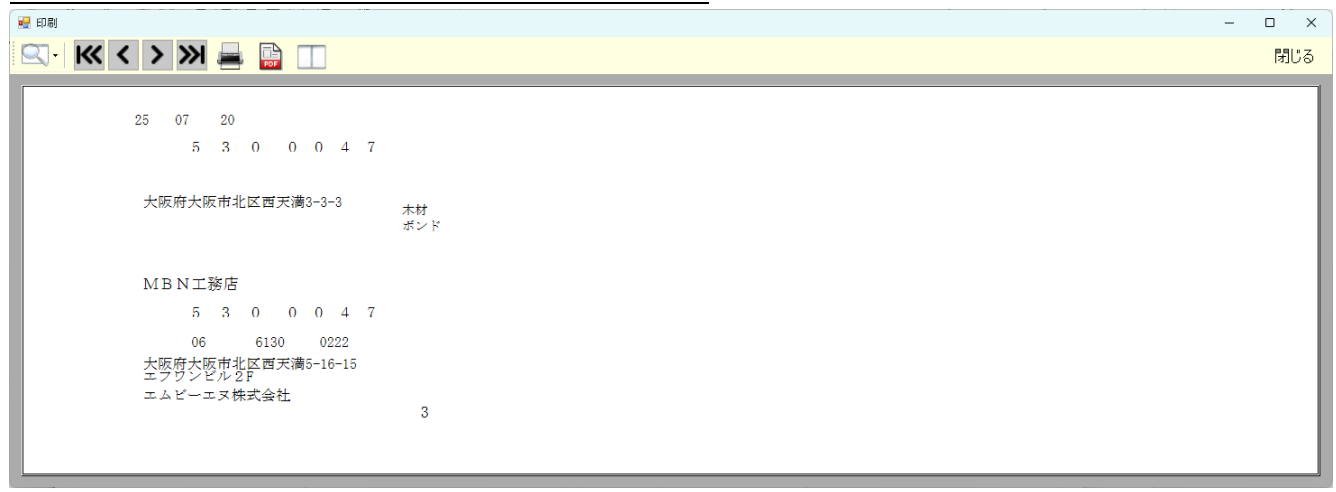
- ☒ 一枚だけ発行する
- ☐ 個口分発行する
- ☐ 枚数を指定する 枚

送り状の発行枚数を指定します

枚数を指定する場合は、右枠に数量を入力します

印刷画面

F2：発行ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。



印刷は専用の用紙にドットプリンタで印刷します

受発注の管理

受発注の管理では受注から発注、仕入、売上までを一元管理することができます。

一元管理になるため仕入をする時はこの受発注一覧表画面から仕入入力に遷移して登録します。

仕入された商品は在庫に反映されません。

また、売上をする時もこの受発注一覧表画面から売上入力に遷移して登録します。

この受発注一覧表画面からではなく売上入力画面直接で受発注管理している受注Noを呼び出して登録すると商品の在庫から引かれて受発注管理ができなくなりますので注意が必要です。

受発注管理をするにはまず受注入力で発注のチェックをつけるところからは始まります。

受注入力

The screenshot shows the '受注入力' (Receive Input) screen. At the top, there's a header bar with the system name and version. Below it, a navigation bar contains buttons for F1 (登録), F2 (発注書), F3, F4 (伝票出力), F5, F6, F7, F8, F9 (削除), F10, F11 (戻る), and F12. The main title '受注入力' is centered, followed by fields for '入力者' (Inputter: 吉田さん), '最終更新' (Last Updated: 吉田さん), and '2025/08/01 14:49:16'. Below this is a form for '受注No' (00000096), '受注日付' (20250720), '見積No', '伝票区分' (掛売り), and '2025/07締め'. There are also fields for '得意先' (A-1), 'MBN販売大阪', '先方担当', '先方発注No', '受注担当', and '納品書'. The main table has columns for 'No', '明細納期', '商品CD', '商品名', '入数', 'ケース', '数量', '販売単価', '販売金額', '粗利', '税区分', and '税率'. It lists three items: 1. 牛乳 1000ML (2 cases, 2012 units, 210 unit price, 422400 sales amount, 118 profit), 2. バター5個入 (10 cases, 20 units, 450 unit price, 9000 sales amount, 7240 profit), and 3. 業務用食塩 (5 cases, 511 units, 320 unit price, 163520 sales amount, 500 profit). The bottom summary section shows '小計' (11,020), '消費税' (881), and '合計' (11,901). A red box highlights the '粗利' (Profit) column.

受注入力では、発注のチェックする項目が表示され、発注をチェックした商品は受発注管理の対象となります。

受注を登録した時に発注も同時に登録されます。

またシステム設定の受注発注カテゴリの設定によっては、受注を登録した時に発注書の印刷もできます。

システム設定

受発注管理の設定は以下になります。

No	カテゴリ	設定内容の説明	設定内容
1	受注発注	商品ごとの発注を仕入先でまとめて伝票を作成	する
2	受注発注	受注登録時に自動で発注書を印刷	する
3	受注発注	受注登録時の原価を使用	する

受発注一覧表を表示するには

受発注一覧表は、メニュー一覧より「受注・売上処理」→「受発注一覧表」で行えます。



受発注一覧表初期画面

ファンクションボタン

指定する受発注の絞り込みを行います

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| F4 : 表示 | 指定された条件に従って、受発注一覧表を明細に表示します |
| F3 : 商品検索 | 商品 CD にフォーカスがあるとき各マスタの検索ができます |
| F12 : 終了 | 受発注一覧表出力画面を終了します |

受発注一覧表 条件指定

受発注一覧表に出したい受発注の条件を指定した後に、F4 : 表示 を押すことで処理範囲を確定します。
受発注一覧表条件指定を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

商品名

商品名 が含まれている

入力した文字が商品名に含まれる受発注を指定します

商品 CD

商品CD ~

指定した商品 CD の範囲に該当する受発注を一覧に表示します

左が空白の場合は最初から、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、商品 CD が指定された場合は指定された商品 CD 迄の抽出を行います。

商品 CD のボックスにカーソルがあるときは、F3：商品検索 が利用できます。

受注日

受注日 ~

指定した受注日の範囲に該当する受発注を一覧に表示します

左が空白の場合は最初から、受注日が指定された場合は指定された受注日 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、受注日 が指定された場合は指定された受注日 迄の抽出を行います。

受注 No

受注No ~

指定した受注 No の範囲に該当する受注伝票を一覧に表示します

左が空白の場合は最初から、受注 No が指定された場合は指定された受注 No 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、受注 No が指定された場合は指定された受注 No 迄の抽出を行います。

出荷済みも表示する

☐ 出荷済みも表示する

受注した商品が売上した分も含めて表示する場合にチェックします

並び順

並び順

受発注一覧の並び順を指定して表示します

受注が新しい順、受注が古い順より選択できます。

受発注一覧表表示後

No	受注日	得意先名	商品CD	商品名	受注No	受注数	仕入No	仕入数	売上No	売上数
1	2024/05/16	MBN販売大阪	S-1	牛乳 1 0 0 0 ML	00000085	2				
2	2024/05/16	MBN販売大阪	S-3	バター5個入	00000085	20	00000178	20		
3	2020/10/15	MBN販売大阪	S-1	牛乳 1 0 0 0 ML	00000041	10	00000122	10		
4	2020/09/08	MBN開発	Y-10	雑誌Y-10	00000039	10				
5	2020/09/08	MBN開発	Y-9	雑誌Y-9	00000038	100				
6	2020/08/20	MBN開発	Y-2	抹茶ミルク	00000036	10				
7	2020/08/20	MBN開発	Y-2	抹茶ミルク	00000032	10				
8	2020/08/19	MBN販売大阪	S-202	牛乳500ML	00000030	4	00000117	4	00000198	2
9	2020/06/11	MBN販売大阪	S-24	商品 2 4	00000028	5	00000116	3		

受発注の状況を表示して、各伝票画面に遷移できます

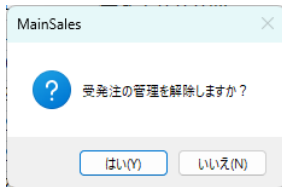
受発注一覧表の表示を行った後の画面では、以下のようなボタンが利用できます

F1 解除	F2	F3	F4 条件	F5	F6 受注入力	F7 仕入入力	F8 売上入力	F9 CSV出力	F10 EXCEL出力	F11	F12 終了
受 発 注 一 覧 表											

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| F1 : 解除 | 受発注の管理を解除します |
| F4 : 条件 | 一覧をクリアして条件入力に戻ります |
| F6 : 受注入力 | 選択した明細を含む伝票を受注入力で表示します |
| F7 : 仕入入力 | 選択した明細を含む伝票を仕入入力に表示します |
| F8 : 売上入力 | 選択した明細を含む伝票を売上入力に表示します |
| F9 : CSV 出力 | 画面に表示されているデータを CSV 形式で出力します |
| F10 : EXCEL 出力 | 画面に表示されているデータを EXCEL 形式で出力します |
| F12 : 終了 | 受発注一覧表を終了してメニューに戻ります |

仕入していない受注の解除

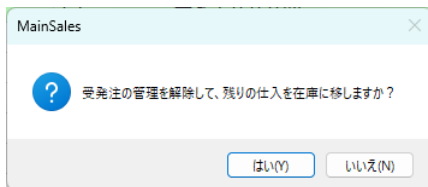
まだ、仕入をしていない受注の明細を選択した場合は、以下のメッセージを表示



「はい」を選択すると受発注の管理を解除して、受発注一覧表に表示しません。

仕入している受注の解除

既に、仕入をしている受注の明細を選択した場合は、以下のメッセージを表示



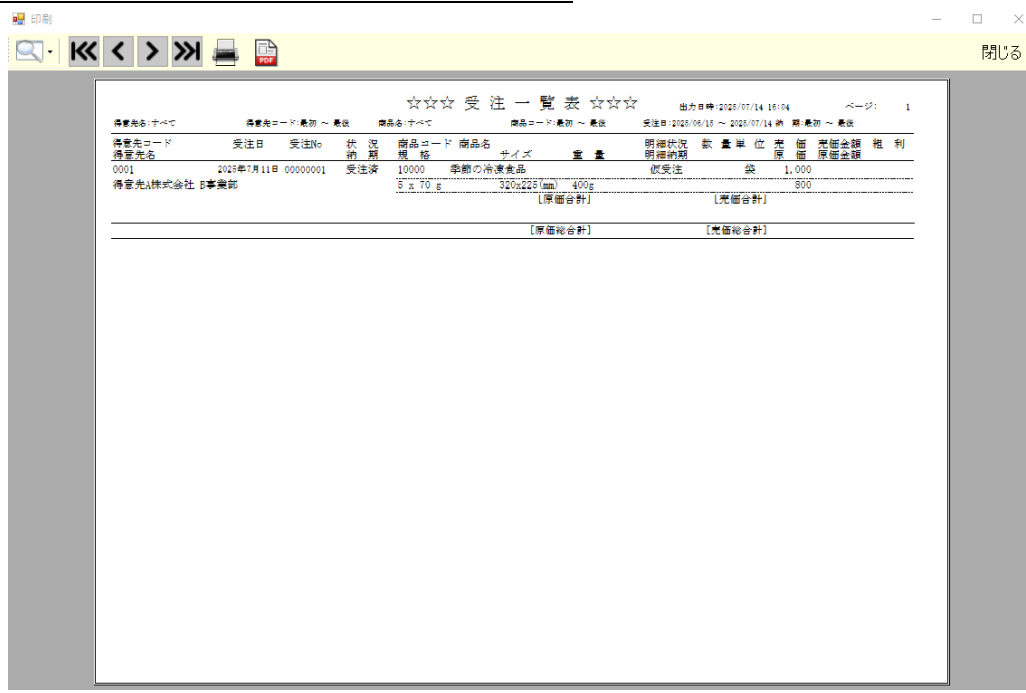
「はい」を選択すると受発注の管理を解除して、仕入した商品は在庫に移して、受発注一覧表に表示しません。

売上している受注

売上している受注は解除ができません。

印刷画面

F2：印刷ボタンを押すと印刷プレビューが表示されます。



画面上側のボタンから印刷やPDFとして保存することができます。

表示されている機能ボタンは左から

- | | | |
|--|--------|--|
| | 拡大／縮小 | : 500%・300%・150%・100%から選択出来ます |
| | 最初へ | : 印刷範囲の最初のページに移動します |
| | 前へ | : 表示されている次のページに移動します |
| | 次へ | : 表示されている次のページに移動します |
| | 最後へ | : 印刷範囲の最後のページに移動します |
| | 印刷 | : 印刷ダイアログを表示します |
| | PDF | : PDFで出力します (Microsoft Print to PDFドライバがある時のみ表示) |
| | 2ページ表示 | : 1画面に2ページ分を表示します |
| | 閉じる | : 印刷プレビュー画面を閉じます |

電子請求送信を表示するには

電子請求送信は、メニュー一覧より「請求・入金処理」→「電子請求送信」で行えます。



電子請求送信初期画面

指定する得意先の電子取引システムへ電子請求書を送信します

F4 表示

電子請求送信の条件に従って、請求締め済の一覧を表示します

F12 終了

電子請求送信を終了します

電子請求送信範囲条件指定

電子請求送信範囲を指定した後に、F4：表示を押すことで処理範囲を確定します。

電子請求送信の抽出を行う上で指定できる項目は以下の通りです。

請求単位

締め切りを行う得意先の請求単位を選択します

選択出来る単位は、締め請求と随時請求の二つです。

これら単位については、得意先登録で設定した内容に準拠します。

締め日

締め請求において、設定された締め日を選択します

請求単位で締め請求を選んだ時に利用できます。

プルダウンでの選択式となり、選択出来る項目は得意先登録にて登録した内容を利用します。

締切日付

締め切りを行う日付を指定します

日付の指定は、直接入力かカレンダーからの指定になります。

ここで指定する日付切りの締切処理を行うことになります。

得意先 CD

締め切りを行う得意先の範囲を得意先 CD で指定します

左のボックスから右のボックス範囲での得意先を締め切り対象とします。

左が空白の場合は最初から、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 以降の抽出を行います。

右が空白の場合は最後まで、得意先 CD が指定された場合は指定された得意先 CD 迄の抽出を行います

得意先 CD のボックスにカーソルがあるときは、

F3 得意先検索

が利用できます。

得意先検索では請求単位・締日の選択に基づいて、当てはまる得意先のみが表示されます。

今回入金や売上がなく、請求金額がゼロの場合は送信しない

「今回入金や売上がなく請求金額がゼロの場合は送信しない」場合にチェックします

今回入金や売上があっても、請求金額がゼロの場合は送信しない

「今回入金や売上があっても請求金額がゼロの場合は送信しない」場合にチェックします

電子請求送信範囲指定後の表示と送信指示

電子請求送信の処理範囲を確定して「F4：表示」を押すと電子請求送信の実行画面となります。

ファンクションボタン

以下のようなボタンが利用できます

- F1：実行 チェックした得意先の請求書を電子取引システムへ送信します
締め状況が「締め済」の場合のみ送信します
- F4：表示 指定した請求書範囲に該当する得意先の請求情報を表示します
- F5：請求書 一覧で選択された得意先の請求書のプレビューを表示します。
- F6：得意先 一覧で選択された得意先の得意先登録画面へ遷移します
- F8：最新 請求書の送信状況を最新にします
- F12：終了 電子請求送信を終了してメニューに戻ります

各項目の内容は以下の通りです。

No

指定した請求書範囲に該当する得意先の明細番号です

処理範囲結果表示の際は、総件数を表示する場所がありません。

処理範囲に該当した総件数は明細番号の最終番号で判断していただく必要があります。

未締め件数は締め済み得意先の上に必ず表示されますので、締め済み得意先の先頭の直前得意先の明細番号

が、処理範囲内の未締め処理件数と判断することが出来ます。

対象

締切処理を行う得意先を選択する項目です

チェックボックスにチェックが入っている得意先のみ締切処理を行います。

処理範囲を表示した時点で範囲内に締め済み得意先がある場合は、チェックが外れている状態にして一覧に表示します。

締め済み得意先も含めて、もしくは締め済み得意先のみで締切処理を行うことは可能ですが、締め済み得意先は処理をスキップします。

得意先 CD・得意先名

指定した請求書範囲に該当する得意先のコードと名称を表示します

請求金額

指定した請求書範囲に該当する得意先の請求金額を表示します

締め状況

指定した請求書範囲に該当する得意先の締め状況を表示します

ステータスとしては、締め済みか空白かの二つになります。

送信日時

指定した請求書範囲に該当する得意先の電子請求送信した日時を表示します

エラーが発生して送信できなかった場合にエラーメッセージを表示します。